MITSUBISHI

三菱 地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョンレーザーテレビ

形名

75-LT1

取扱説明書

このたびは三菱 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンレーザーテレビをお買上げいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、保証書に記載の製造番号をお確かめになり、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

本紙の端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

872C540B10

もくじ

ページ

安全上の ご注意

使用上の ご注意

各部の はたらき

テレビを見るための 準備

次ページへつづく

ページ

テレビを見る

テレビを使いこなす

メニューからの操作

次ページへつづく

もくじ(つづき)

デジタル放送を録る/予約する

テレビの設定をする

次ページへつづく

このテレビは、誤操作防止機能を搭載しています。

ページ

テレビの設定をする

お知らせ

困ったとき

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■図記号の意味は次のとおりです。

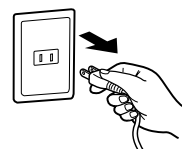
絶対に行わない	絶対に分解・修理はしない	絶対に触れない	絶対に風呂・シャワー室では使用しない
絶対に水にぬらさない	絶対にぬれた手で触れない	必ず指示に従い行う	必ず電源プラグをコンセントから抜く
注意する	指をはさまないよう注意する	感電注意（レーザーモニター後面に表示）	

警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の原因になります。

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

使用禁止

本機を落としたり、キャビネットやスクリーンが破損したときは、電源プラグをコンセントに差し込まない

火災・感電の原因になります。
また、レーザーモニターの内部にはレーザー光源があり、レーザー光を直接見たり浴びたりすると失明、皮膚障害の原因になります。

使用禁止

水をかけない 水の入った物、花瓶などを機器の上に置かない

本機の中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない

特にお子様にご注意ください

禁止

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。

万一入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

ぐらついたり変形した台の上や傾いたところなど。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

設置禁止

本機にのったり、ぶらさがったりしない

特にお子様にご注意ください

落下してけがの原因になります。

禁止

レーザーモニターのスクリーンに強い衝撃を与えない

スクリーンが破損すると、強いレーザー光が外に放射され、レーザー光を直接見たり浴びたりすると失明、皮膚障害の原因になります。

禁止

⚠警告

乾電池、コイン型リチウム電池、小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

禁止

飲み込むと窒息死する原因になります。

万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

電源コードを傷つけない

傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

分解や改造をしない

分解禁止

感電や火災の原因になります。

レーザーモニターの内部にはレーザー光源があり、レーザー光を直接見たり浴びたりすると失明、皮膚障害の原因になります。

3Dメガネを改造すると、視聴時の異常による体調不良の原因になります。

サービスマン以外は裏ぶたを開けないでください。
内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

風呂場では使わない 機器を水滴のかかる場所に置かないこと

風呂場禁止

水気の多い場所での使用は、
火災・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこりがついたり
コンセントの差込みが不完全な場合は、
火災の原因になります。

ほこりを取る

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは
使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの
定期的な清掃と接続を点検してください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない

接触禁止

火災・感電の原因になります。

電源は、交流100Vを使う

交流100V

交流100V電源以外で使用すると、
火災・感電の原因になります。

⚠注意

設置のときは次のことをお守りください

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない

禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない

禁止

押入れ、本箱などに入れない

設置禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気の当たるところに置かない

設置禁止

直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない

設置禁止

キャビネットが変色、
変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

⚠注意

接続線をつけたまま移動しない

火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因になります。

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電の原因になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く

ワックスのかかった床に直接置かない

床上のワックス、洗剤、溶剤により、床材とステーション底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

レーザーモニターの持ち運びは2人以上で行う

レーザーモニターの落下や思わぬけがの原因になります。

(レーザーモニターの持ち運びかたについては、P.11 をご覧ください。)

日本国内専用です

外国では放送方式、電源電圧が異なるので使えません。
また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度くらいを目安にしてください。
内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

電源プラグを持って抜く

コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因になります。

電源プラグは根元まで差込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因になります。

本機の上や近くにものを置かない
ローソクのような裸火を本体の上や近くに置かない

金属類や液体が内部に入ると、火災・感電の原因になります。

車の中で使用しない

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

本機の上に乗らない

特にお子様にご注意ください

本機の上にものを置かない

落下や転倒により、けがや故障の原因になることがあります。
また、レーザーモニターの上にものを置くと、キャビネットのたわみや変形により映像の映りが悪くなるなど性能に影響を及ぼす原因となります。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。
送配電線から離れた場所に設置してください。
アンテナが倒れると感電の原因になります。

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので確実に取付けてください。

⚠注意

乾電池取扱いの注意

取扱いを誤ると、電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から入れる。

正しく入れる

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

禁止

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

コイン型リチウム電池取扱いの注意

取扱いを誤ると、電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

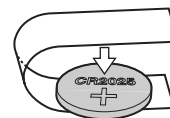
- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- 正しい電池を使用する。

正しい電池を正しく入れる

使用電池：コイン型リチウム電池
品番　CR2025

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
- 充電しない。
- 直接半田付けしない。
- 高温・高湿の場所で使用や保管をしない。

禁止

保管時は、ショートさせないように必ず端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
破棄時は必ず端子部をセロハンテープなどで絶縁し、自治体によって処理のしかたが異なりますので、その指示に従って廃棄してください。

ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず主電源を切る、または電源プラグをコンセントから抜いてください。

3D映像を視聴するときの注意

3D映像の視聴中に疲労感、不快感など異常を感じたら、視聴を中止する
3Dメガネを使用中にはっきりと2重に映像が見えたら、視聴を中止する

視聴中止

そのまま視聴すると、体調不良や長時間の視聴による目の疲れの原因になることがあります。
適度な休憩をとり、長時間連続して視聴しないでください。
3D映画などの場合は、1作品の視聴を目安に適度な休憩をとってください。
3Dゲームなどの3D映像の場合は、30分～1時間を目安に適度な休憩をとってください。
必要な休憩の長さや頻度は個人によって異なりますので、ご自身で判断してください。
不快な症状が出たときは、回復するまで3D映像の視聴や3Dゲームのプレイをやめ、必要に応じて医師にご相談ください。
また、回復するまで(2時間程度)は自動車などの運転をしないでください。回復するまでの時間は個人によって異なりますので、ご自身で判断してください。

次のようなときは、3Dメガネを使用しない

使用禁止

- 光過敏の既往症がある
- 心臓に疾患がある
- てんかんの既往症がある
- 体調不良や疲れているとき
- 酒気を帯びている
- 睡眠不足
- 妊婦

症状や体調の悪化の原因になることがあります。

お子様の視聴年齢は5～6歳以上を目安とする

5～6歳以上

体調不良、目の疲れの原因になることがあります。
お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。
お子様が視聴の際は、保護者の方がお子様の体調変化や目の疲れに注意し、適度な休憩を取るよう監督してください。

⚠注意

3D映像を視聴するときの注意

3D映像を視聴中に誤ってモニター画面や人をたたかない 3D映像を視聴するときは、周囲に壊れやすいものを置かない

画面との距離を誤って画面をたたいたり、身体を動かして周囲のものを壊すなど、けがや故障の原因になることがあります。

3Dメガネに異常・故障があった場合は使用を中止する

けがや体調不良、目の疲れの原因になることがあります。

3Dメガネをかけたまま移動しない

周囲が暗くなり、転倒などによるけがの原因になることがあります。

3Dメガネは、本機で3D映像を見る以外の用途には使用しない 3Dメガネが割れた状態で使用しない

けがや体調不良、目の疲れの原因になることがあります。

3Dメガネにものを落としたり、力を加えたり、踏んだりしない

ガラス部分などが破損して、けがの原因になることがあります。
フレームをねじるなど無理な力を加えると、レンズが割れる場合があります。
使用後は箱に入れて、お子様の手の届かないところに保管してください。

3D映像を見るときは3Dメガネを使用し、両目を水平に近い状態で正面から視聴する

体調不良や目の疲れの原因になることがあります。
近視や遠視、乱視、左右の視力が異なる方は、視力矯正メガネの装着などによって視力を適切に矯正したうえで3Dメガネを使用してください。

3D映像を見るときは、画面の有効高さの3倍程度の視距離から視聴する

画面の有効高さの3倍程度の視距離
(推奨距離：2.8 m程度)より近い距離で視聴すると、体調不良や目の疲れの原因になることがあります。

鼻やこめかみが赤くなったり痛みやかゆみを感じたり、肌に異常を感じたら、3Dメガネの使用を中止する

長時間の使用による圧力により発生することがあり、体調不良の原因になることがあります。
また、ごくまれに3Dメガネの材質でアレルギーの原因になることがあります。

3Dメガネのヒンジ部に指をはさまない

特にお子様にご注意ください

けがの原因になることがあります。

3Dメガネの装着時には、フレームの先端に注意する

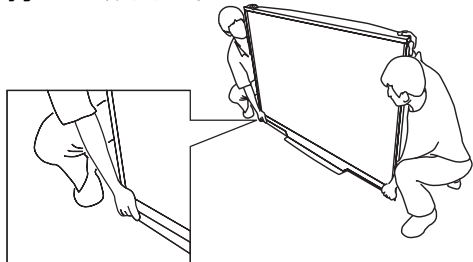
目をついて、けがの原因になることがあります。
3Dメガネは両手で持ち、正しく装着してください。

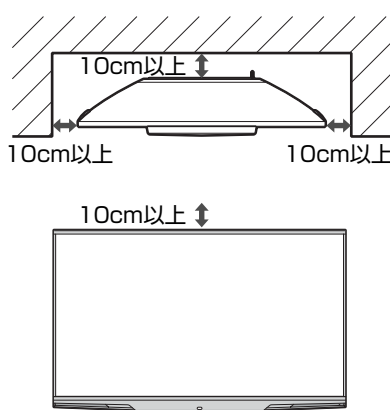
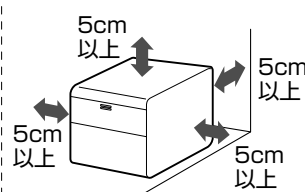
ご使用上のお願い

本機の設置についてのお願い

お願い!

- 傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
- 本機の下へ物をはさまないでください。
- レーザーモニターは非常に重く危険ですから、お客様ご自身で設置せずに、必ず販売店に設置をご依頼ください。

- レーザーモニターを持ち運ぶときは、必ず2人以上で作業し、下図のように持ってください。

- 不安定な場所に置かないでください。
台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。

- 最低限、下図のスペースを取ってください。

搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
横倒しにして運搬した場合、故障の原因となります。

電波妨害について

- 本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。

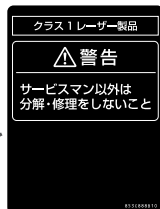
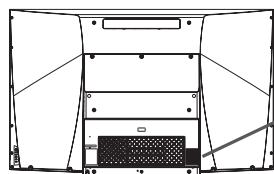
動作時の本体温度について

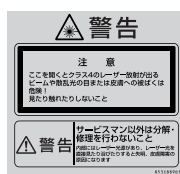
- レーザーモニターの内部の放熱をよくするために、レーザーモニターの冷却用ファン(前面から向かって左後面の側面)の周りにものを置かないでください。

HDMIケーブルの接続について

- レーザーモニターとステーションをつなぐ場合は、付属のHDMIケーブルを使って、レーザーモニターのHDMI映像・音声入力端子とステーションのHDMI映像・音声出力端子をつないでください。
- レーザーモニターのHDMI映像・音声入力端子とステーションのHDMI映像・音声出力端子は、本機のレーザーモニターとステーションをつなぐための専用端子です。
レーザーモニターとステーションをつなぐ以外の用途は、保証の対象外です。
- 本機と他の機器をHDMIケーブルでつなぐときは、ステーションのHDMI映像・音声入力1～4端子につないでください。

クラス1レーザー製品(CLASS 1 LASER PRODUCT)

レーザーモニター後面

本機は、クラス1レーザー製品です。

レーザーモニター内部(レーザー光源ユニットに貼り付け)

⚠警告

- 分解や改造をしないでください。
- レーザーモニターを分解すると内部にはレーザー光源があり、レーザー光を直接見たり浴びたりすると失明、皮膚障害の原因になります。
- サービスマン以外は、裏ぶたを開けないでください。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
■付属のB-CAS(ビーキャス)カードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS(ビーキャス)〔(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕カスタマーセンター P.171 へご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
■万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
■あなたがビデオなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(VHF:90～222MHz、UHF:470～770MHz、BS:1032MHz～1336MHz、CS:1595MHz～2071MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機に付属しているB-CAS(ビーキャス)カード以外のものを挿入しないでください

B-CAS(ビーキャス)カード挿入口には、正規のB-CAS(ビーキャス)カード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

操作できなくなった場合は

受信異常により、本機の操作ができなくなった場合はレーザーモニター後面の主電源ボタンで主電源をいったん切り、ステーションの電源プラグを抜き差ししたあと、しばらくして再度主電源を入れてください。

天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

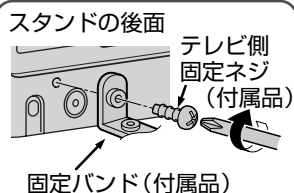
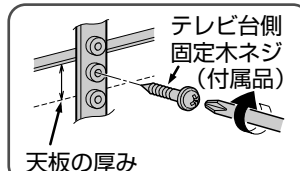
衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

レーザーモニターの主電源やステーションの電源は頻繁に切らないことをおすすめします

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしたり、レーザーモニターの主電源やステーションの電源を「切」のままにしないことをおすすめします。本機は電源オフ(待機)状態でも、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合があります。

■お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」 P.170 により個人情報を消去されることをおすすめします。

テレビ台への固定

テレビ台への固定用部品(付属品)で、レーザーモニター後面下部とお使いの台の強固な部分を、固定してください。

お願い!
再び移動させるときはテレビ台への固定用部品をはずしてから行ってください。

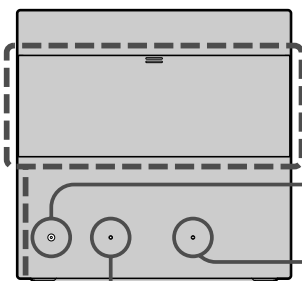
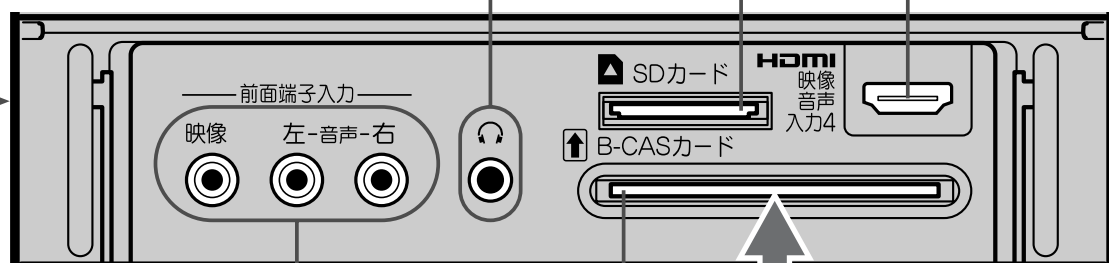
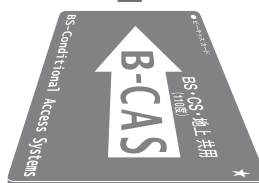
レーザーモニター

本機はレーザーモニターとステーションとの組合せで動作します。どちらかの電源が「切」の状態では動作しません。両方の電源を「切」以外にして使用します。このページのモニター動作については、ステーションが「切」以外である場合です。

お知らせ

- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
- レーザーモニターに向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。
くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。
- HDMI映像・音声入力端子をステーション以外の機器に接続した場合、その動作については保証の対象ではありません。

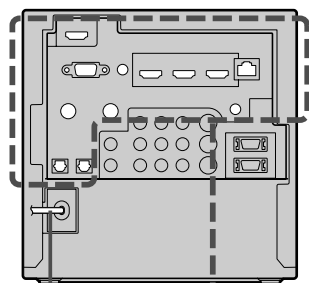
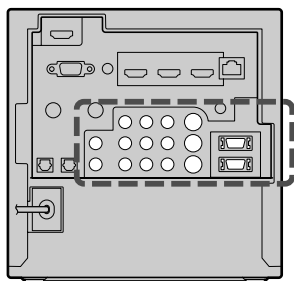
ステーション

本機はレーザーモニターとステーションとの組合せで動作します。どちらかの電源が「切」の状態では動作しません。両方の電源を「切」以外にして使用します。

- B-CASカードを抜き差しするときは、必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- カードを入れる前に、この説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- 付属のカード以外のものを入れないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
  挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。

お願い!

- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像·音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。
  映像…黄、音声−左…白、音声−右…赤
- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜き取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画·録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

お知らせ

- ステーションは待機状態のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外はステーションの電源を「切」にしないことをおすすめします。
- 受信状態により、デジタル放送などで操作できなくなった場合は、しばらくステーションの電源プラグをコンセントから抜いてみてください。

ステーション後面
電源コード
お知らせ
HDMI映像･音声出力端子からレーザーモニター以外の機器に接続した場合、その動作については保証の対象ではありません。
アナログRGB出力のパソコンを接続する。 P.32
レーザーモニターと接続する。 P.20
HDMI機器を接続する。 P.27～28
LANケーブルを接続する。 P.33～34
HDMI 映像･音声出力（モニター用）
HDMI 映像･音声入力 3 2 1
LAN (10/100)
PC入力
RGB
音声
〈BS･110度CS-IF入力〉
BS･110度CSアンテナを接続する。 P.24
〈地上デジタル / アナログ入力〉
地上デジタルや地上アナログ用のアンテナ（VHF/UHF）を接続する。 P.22～25
地上デジタル/アナログ（VHF/UHF）
BS･110度CS-IF（DC15V最大4W）
アンテナ電源の切り換えは、メニュー画面で設定してください。
アンテナ入力
Irシステム
デジタル音声（光）入力
デジタル放送音声（光）出力
市販の光ケーブルで、デジタル音声（光）出力端子をもつ機器と接続する。 P.31
市販の光ケーブルで、デジタル音声（光）入力端子をもつオーディオ機器と接続する。 P.30
デジタル放送受信時のみ出力します。
付属のIrケーブルを接続する。 P.29
録画用ビデオやDVDレコーダーへ録画するためのリモコン信号を送ることができます。
デジタル放送を録画するための、ビデオやDVDレコーダーへの録画用出力端子。 P.29
デジタル放送以外は出力しません。
出力はアナログ信号です。
オーディオアンプ、サブウーハーなどへの音声出力端子。 P.30
DVDプレーヤーなど、D映像出力やコンポーネント映像出力をもつ機器を接続する。 P.26
映像入力端子をD4端子に接続した場合は、入力切換で「D端子」を選んでください。D4端子に接続せずS2端子またはピン端子に接続した場合は、「ビデオ」を選んでください。

リモコン

ふだんよく使うボタン

この製品はリモコンコードを変更できます。

当社製テレビがもう1台近くにあるときなどに切り換えると便利です。
くわしくはP.157をご覧ください。

[画面表示] チャンネル番号、音声の種類、画面サイズ、未読メールの有無、現在時刻などを画面に表示する。 P.51

デジタル放送のとき
上記に加え、放送時間、番組名などを表示する。

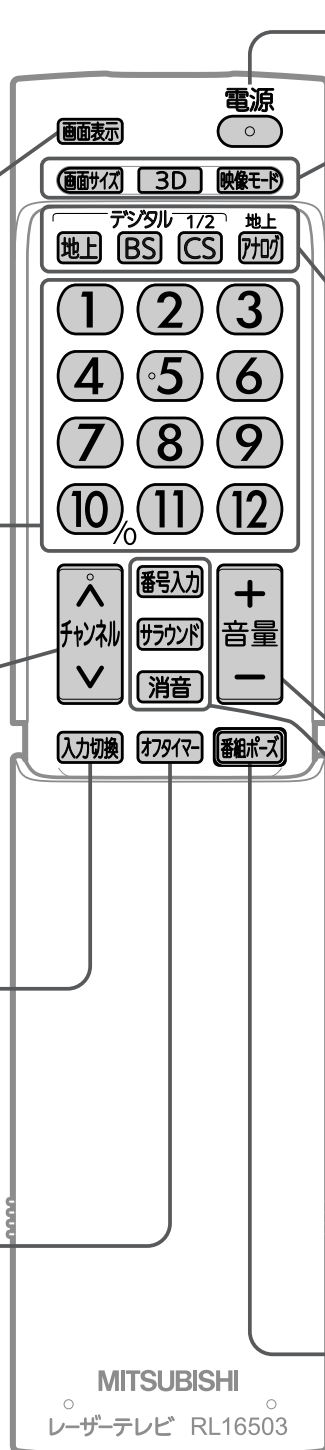
数字ボタン
チャンネルを直接選んだり、数字を入力する。 P.41・43

[チャンネル] 視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切り換える。 P.41・43

ビデオ入力やPC入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切り換えます。
使用しない入力をスキップすることができます。 P.151・156

[入力切換] 押すごとに、ビデオ1→ビデオ2→前面端子→D端子1→D端子2→HDMI1→HDMI2→HDMI3→HDMI4→PC→放送の順に切り換わる。 P.45

使用しない入力をスキップすることができます。 P.142

[オフタイマー] 押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。 P.53

[電源] 電源を「入」「切」する。 P.35・41・43

[画面サイズ]……お好みの画面サイズを選ぶ。 P.64

[3D]……3Dモードを切り換える。 P.46

[映像モード]……お好みの映像モードを選ぶ。 P.111

放送波を切り換える。 P.41・43

[地上]……地上デジタル放送

[BS]……BSデジタル放送

[1/2 CS]……110度CSデジタル放送
押すごとに、CS1とCS2が切り換わります。

[地上 アナログ]……地上アナログ放送

視聴しない放送波のボタンを無効にすることができます。 P.147

[音量] 音量を調節する。 P.41・43

[番号入力]…**地上アナログ放送のとき**
このボタンに続けて2桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ。 P.43

デジタル放送のとき
このボタンに続けて3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ。 P.41

[サラウンド]…サラウンドの設定をする。 P.52

[消音]…音を一時的に消す。

[番組ポーズ] 番組ポーズ機能を使うときに押す。 P.72

REALINK リアリンク対応レコーダーとの接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

MITSUBISHI
レーザーテレビ RL16503

お願い リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。

水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。

ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。

リモコンの使用範囲

リモコン受光部

7m以内

レーザーモニターのリモコン受光部に正しく向けてください。
使用範囲は角度により異なります。
ステーションには受光部はありません。

カバーの中のボタン

レコーダーの録画リストを表示する。 P.70

REALINK リアリンク対応機器との接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

メニューなどの画面を表示中に、１つ前の画面に戻る。 P.74

テレビ放送に連動したデータ放送画面を表示する。 P.44

HDMI入力端子を使って接続している機器を本機のリモコンで操作する。 P.71

REALINK リアリンク対応機器との接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

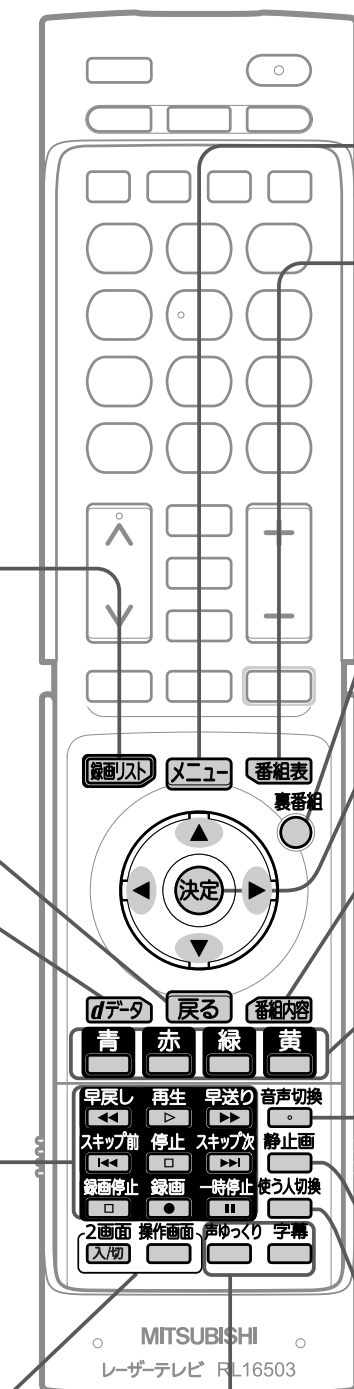
録画
……「一発録画」で、デジタル放送を録画する。 P.94

REALINK 事前にレコーダーとの接続と設定が必要です。
「一発録画」はIrシステムでも使用できます。

2画面 入/切 ····押すごとに1画面⟷2画面と切り換わる。 P.66

操作画面 ····2画面時、チャンネル切換などの操作ができる画面を選ぶ。 P.67

字幕 ····デジタル放送のとき、字幕の言語や、表示の有無を設定する。 P.61

声ゆっくり ····人の話し声をゆっくりにする。 P.62

メニューの操作を始めるときと終るときに押す。 P.74

デジタル放送の番組表を表示する。 P.56

現在放送中のデジタル放送の番組一覧を表示する。 P.60

メニューなどの画面を表示中に、選択や決定などをする。 P.74
リンク機器の「操作パネル」表示中は、接続したリアリンク対応レコーダーの操作ができる。 P.91

選択中のデジタル放送の番組内容を表示する。 P.58

番組表の表示中やデータ放送などで、画面に色ボタンの表示があるときに使用できる。 P.57
操作パネル表示中は、接続したリアリンク対応レコーダーの操作ができる。 P.91

地上アナログ放送のとき P.63
二重音声放送の主音声･副音声の切り換えとモノラル音声の設定をする。

デジタル放送のとき P.63
複数の音声がある番組のときに、他の音声に切り換える。

静止画 ····静止画にする。 P.68

使う人切換 ····使用する人に適した設定に一括で切り換える。 P.69

テレビを見るまでの準備の流れ

準備1 付属品の確認 P.19

準備2 リモコンの準備 P.19

準備3 レーザーモニターとステーションをつなぐ P.20

準備4 3D赤外線エミッターをつなぐ P.20

準備5 B-CASカードを入れる P.21
デジタル放送を視聴するために必要です。

準備6 アンテナをつなぐ P.22

準備7 録画・再生機器などとつなぐ P.26
お手持ちの録画・再生機器を利用できます。

必ず行う

必要により

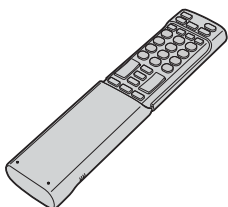
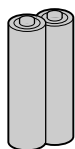
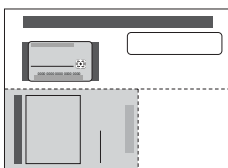
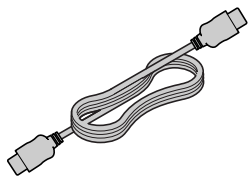
準備8 LAN端子につなぐ P.33
ブロードバンド回線経由で、
一層充実したデータ放送が楽しめます。

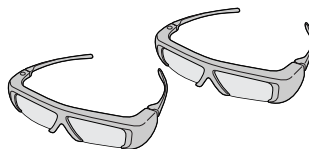
準備9 電源を入れる P.35

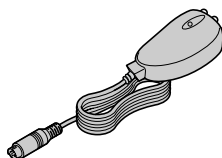
準備10 「らくらく設定」をする P.36
テレビを見るための基本的な設定が簡単にできます。

準備1 付属品を確認する

テレビを見るために

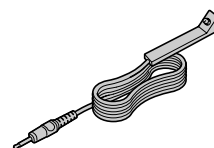
リモコン…1台

単4形乾電池…2個（リモコン用）

B-CASカード…1枚

HDMIケーブル（2m）…1本

3D映像を見るために

3Dメガネ…2個

コイン型リチウム電池（CR2025）…2個（各3Dメガネ用）

3D赤外線エミッター…1個

安全のために

固定バンド…2本
テレビ固定用ネジ…2本
テレビ台固定用木ネジ…2本

必要により

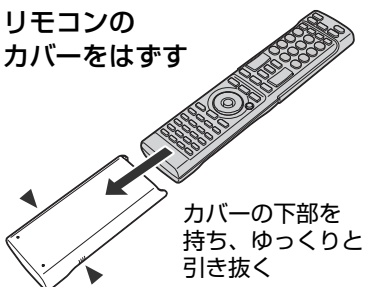
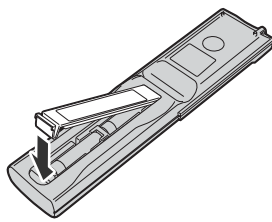
Irケーブル（1.5m）…1本

ケーブル結束用クランパー …1本

準備2 リモコンの準備をする

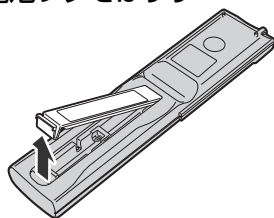
乾電池を入れる

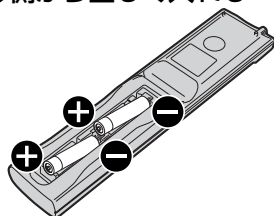
単4形乾電池　R03（UM-4）を2個使用

1 リモコンのカバーをはずす

カバーの下部を持ち、ゆっくりと引き抜く

2 リモコンを裏返して電池フタをはずす

3 ⊕⊖をよく確かめて⊖側から正しく入れる

4 電池フタをつける

5 リモコンを表に返してカバーをつける

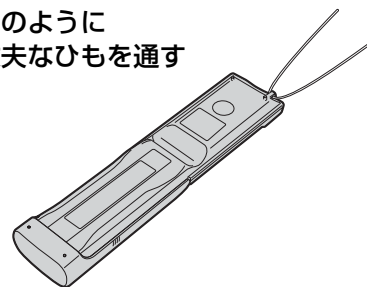
らくらく設定後はお好みによりカバーの向きを替えてお使いください。

- 乾電池の寿命は約1年です。（ご使用の状態によって寿命が変わります。）
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠注意

乾電池は⊖側から入れる

吊りひもをつけるとき

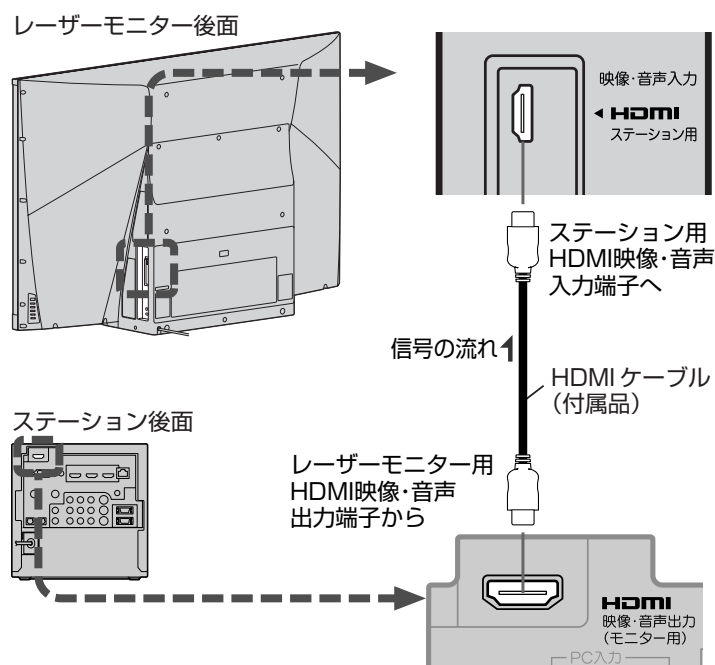
太さ2mm程度の丈夫なひもを用意してください。

図のように丈夫なひもを通す

⚠注意

吊りひもを持って振り回さない

人に当たると、けがの原因になります。

準備3 レーザーモニターとステーションをつなぐ

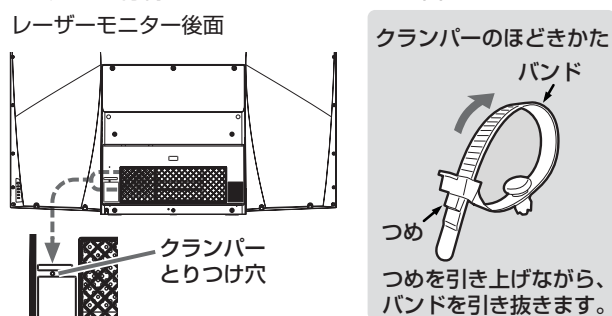
付属のHDMIケーブルでレーザーモニターとステーションを接続してください。

お願い！

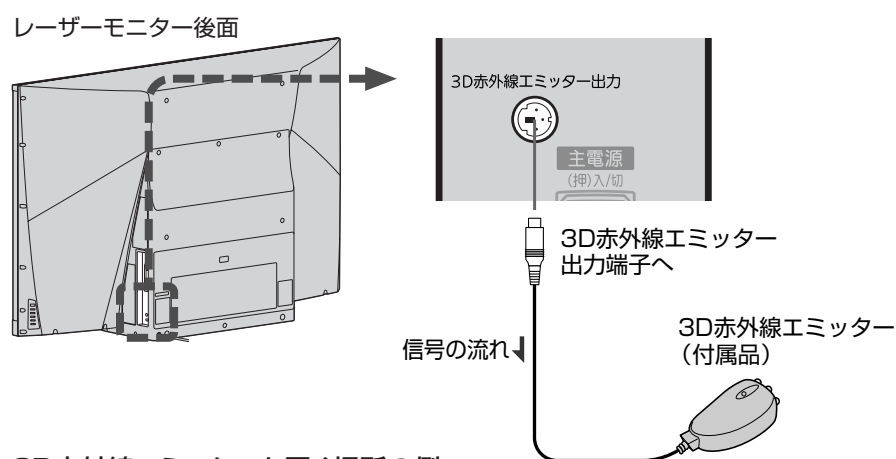
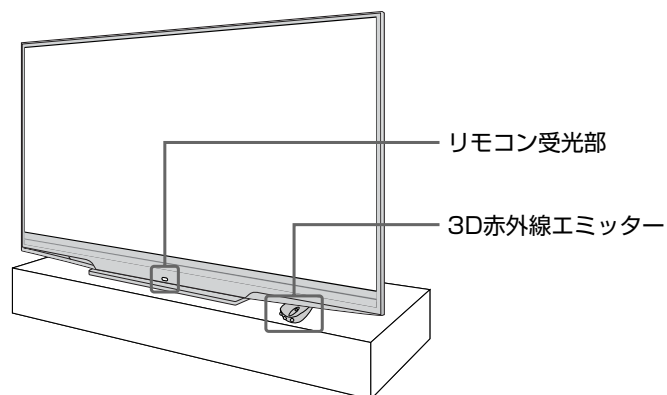
HDMIケーブルの接続は、レーザーモニターとステーションの電源プラグを抜いてから行ってください。

お知らせ

- 次のような場合、その動作につきましては保証の対象ではありません。
  - ・レーザーモニターのHDMI映像・音声入力端子からステーション以外の機器に接続した場合
  - ・ステーションのHDMI映像･音声出力端子からレーザーモニター以外の機器に接続した場合

他の機器を接続したあとは…

必要なら、付属のクランパーでケーブルを固定してください。

準備4 3D赤外線エミッターをつなぐ

付属の3D赤外線エミッターをレーザーモニターに接続してください。
接続しないと、本機に付属の3Dメガネを使って3D映像を見ることができません。

お知らせ

- 本機を3Dモードで使用中(3D切換を「切」以外に設定)は、3D赤外線エミッターのインジケーターが赤点灯します。
- DLP ® Link対応の3Dメガネを使用して本機で3D映像を見る場合は、3D赤外線エミッターをレーザーモニターに接続する必要はありません。

3D赤外線エミッターを置く場所の例

お願い！

3D赤外線エミッターをレーザーモニターの下側に置く場合は、レーザーモニターのリモコン受光部からできるだけ離して置いてください。
近くに置くと、3D赤外線エミッターとリモコンの送信信号が干渉することがあります。
3D赤外線エミッターをレーザーモニターの上には置かないでください。

準備5 B-CASカードを入れる

本機には、B-CASカードを付属しています。**B-CASカードはデジタル放送を見るために必要です。**
番組の著作権保護のため、**B-CASカードをステーションに挿入しないとデジタル放送を見ることができません。**
現在、デジタル放送をご覧にならなくてもB-CASカードを入れておかれることをおすすめします。
B-CASカードの詳しい説明は、P.171 をご覧ください。

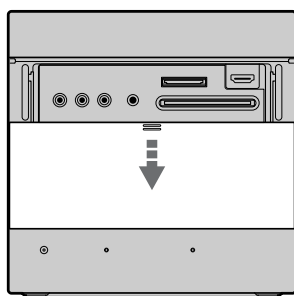
B-CASカードの入れかた

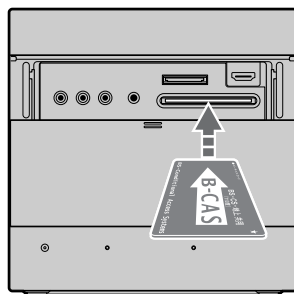
※B-CASカードを入れただけでは、有料放送の契約料・受信料などを課されることはありません。

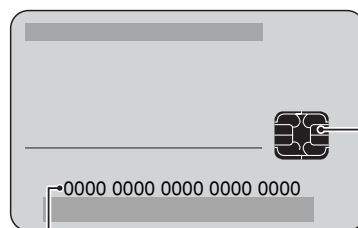
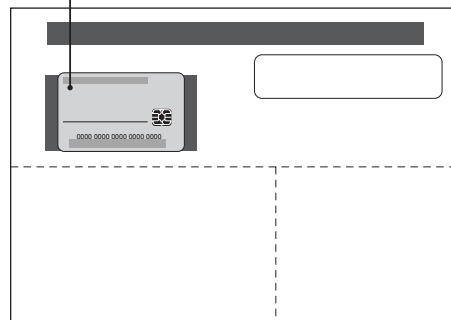
1 ステーションの電源プラグをコンセントから抜く

B-CASカードの抜き差しは、必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

2 カバーを開ける

突起部を押しながら下げてください。
B-CASカード挿入口は、ステーション前面のカバーの中にあります。

3 B-CASカードを入れる

B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、ゆっくりと押し込んでください。

B-CASカードについて

B-CASカード
デジタル放送を見るために必要なカードです。

B-CASカード番号
ご確認のうえ、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

お願い！

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
  挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- ステーションの前面端子を使用しないときは異物が入らないように、また、ご使用中にB-CASカードが抜けないように、B-CASカード挿入後は、カバーを閉じてください。

■ B-CASカード取扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■ B-CASカードを抜くとき

- 万一B-CASカードを抜く必要があるときは、ステーションの電源プラグをコンセントから抜いたあと、ゆっくりと抜いてください。その後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

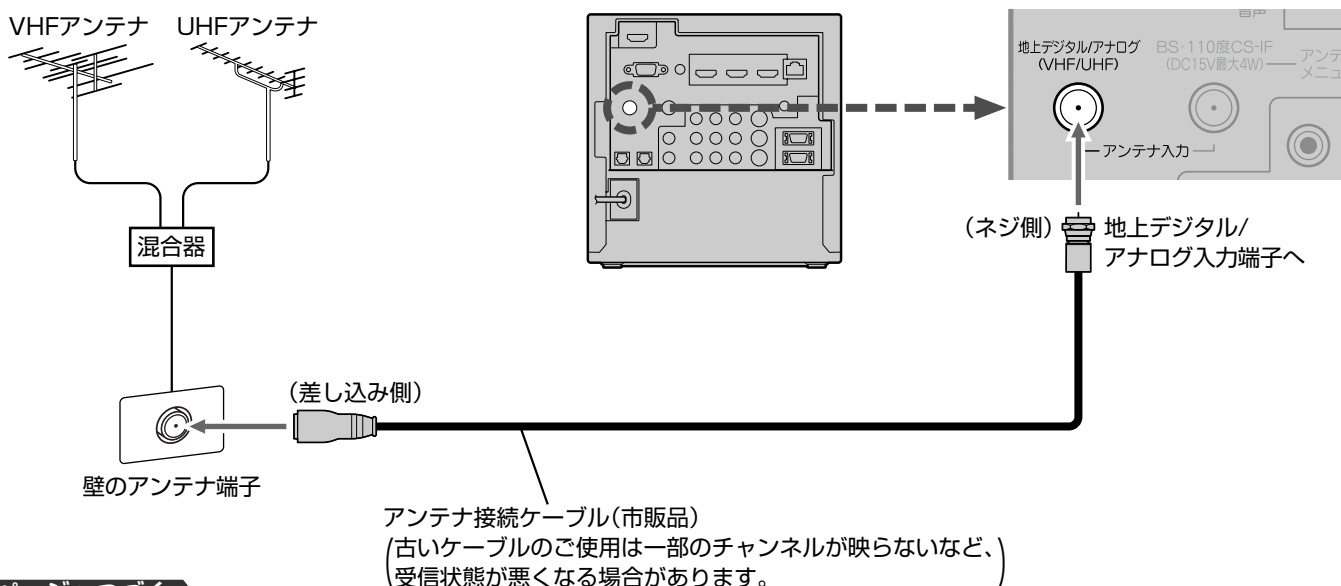
準備6 アンテナをつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。
22ページから25ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

VHF/UHFアンテナ　地上デジタル放送、地上アナログ放送を見るとき

- 地上アナログ放送や地上デジタル放送をご覧になるためには、VHF/UHFアンテナとの接続が必要です。
- ご使用中のUHFアンテナでも一部の地上デジタル放送を受信できる場合があります。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 現在VHFアンテナだけで地上アナログ放送を受信している場合、地上デジタル放送を受信するためには、あらたに地上デジタル放送に対応したUHFアンテナの設置が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

VHF/UHF混合またはケーブルテレビのとき

（ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信する場合も、CATV アンテナ線を下図と同様につないでください。
くわしくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。）

次ページへつづく

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

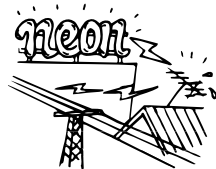
映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

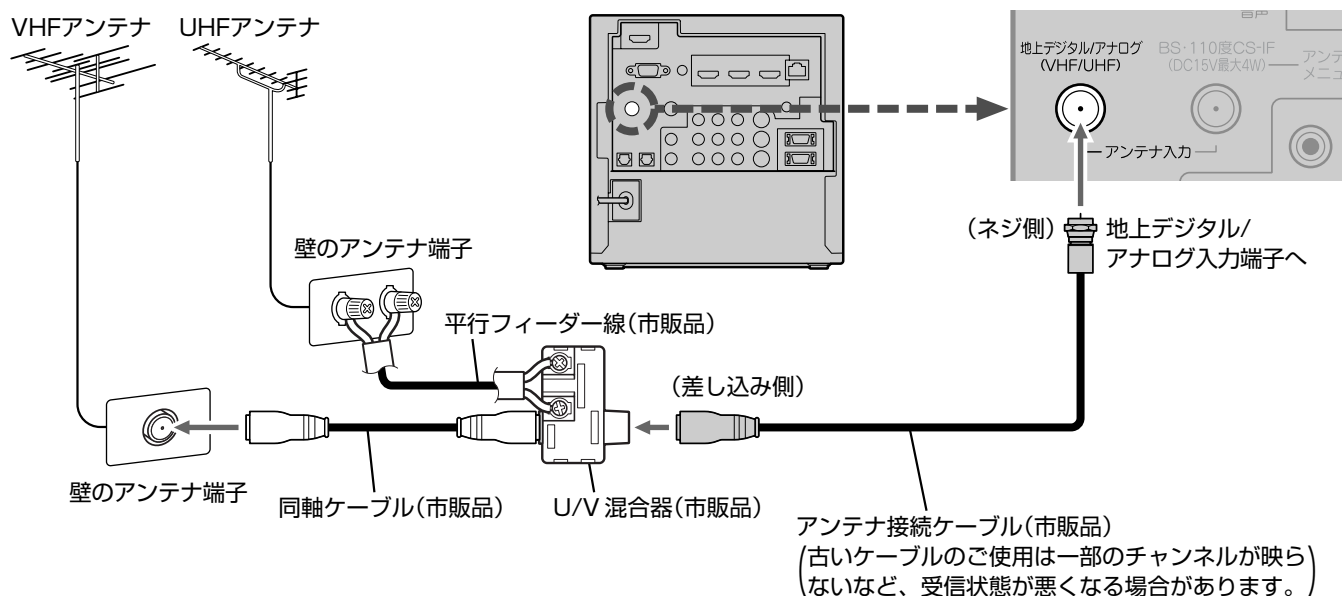
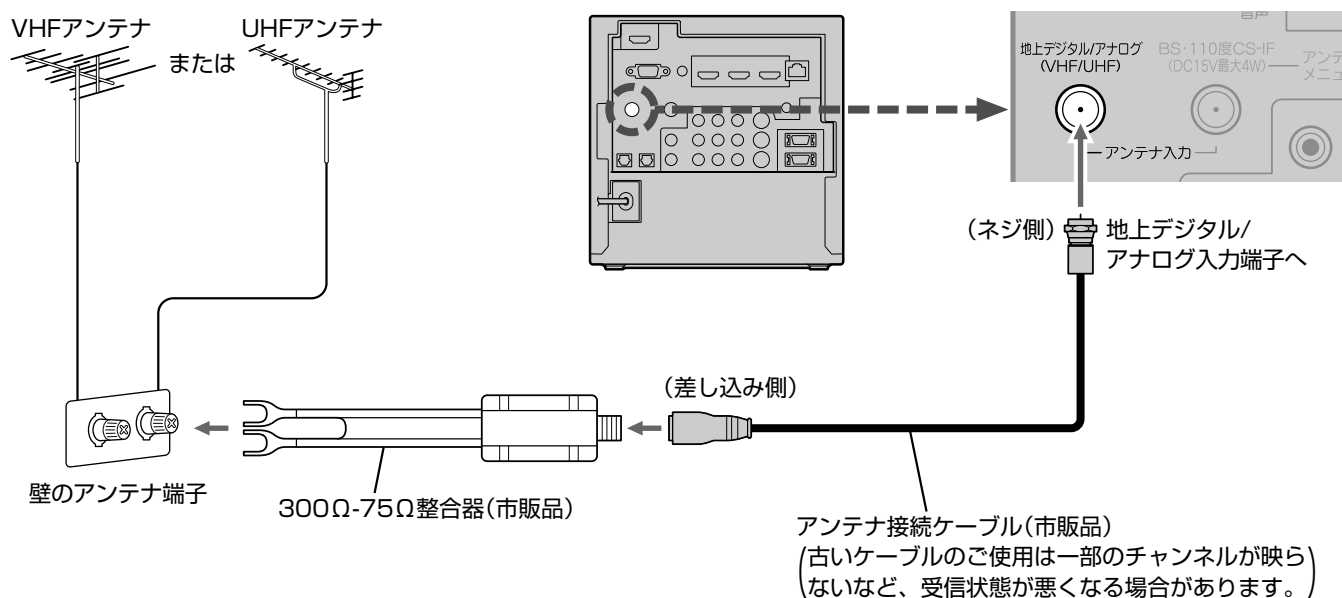
お願い!

- アンテナ線の接続には、付属のアンテナ接続ケーブルか、同軸ケーブルに市販のネジ式F形コネクタを取付けたものを使用してください。妨害を受けにくい二重シールドタイプ(3C-FB、5C-FB等)をおすすめします。
- 平行フィーダー線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- アンテナ分配器などを使用されている場合は、それらの器具のシールド効果が弱い場合、本機から遠ざけると妨害が減ることがあります。

アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。
万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

VHFとUHFがそれぞれ別になっているとき

平行フィーダー線用のとき

お願い!

- 平行フィーダー線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- お部屋（壁側）のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

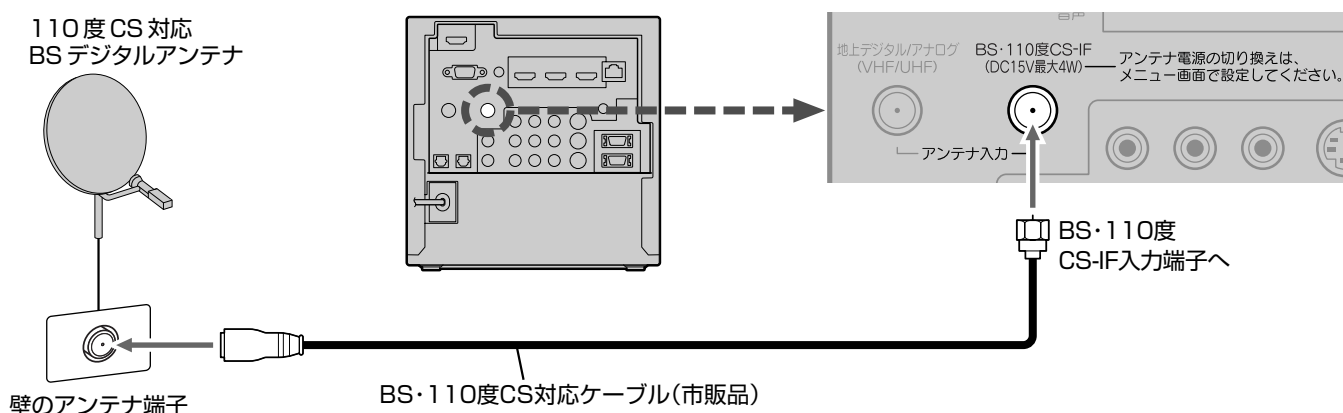
地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

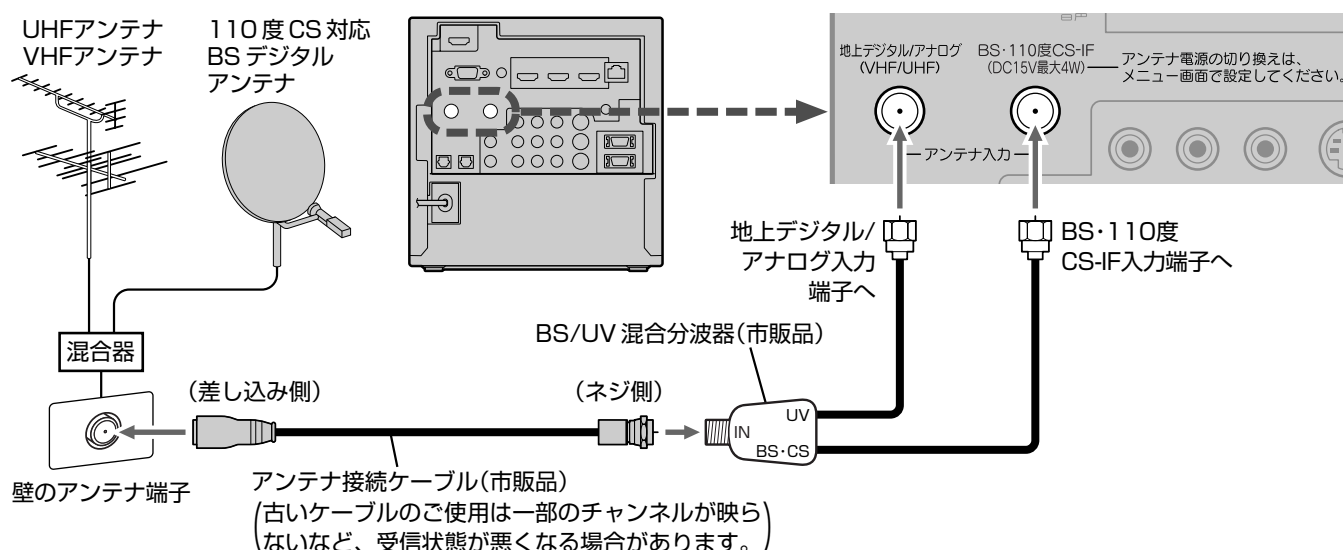
アンテナをつなぐ(つづき)

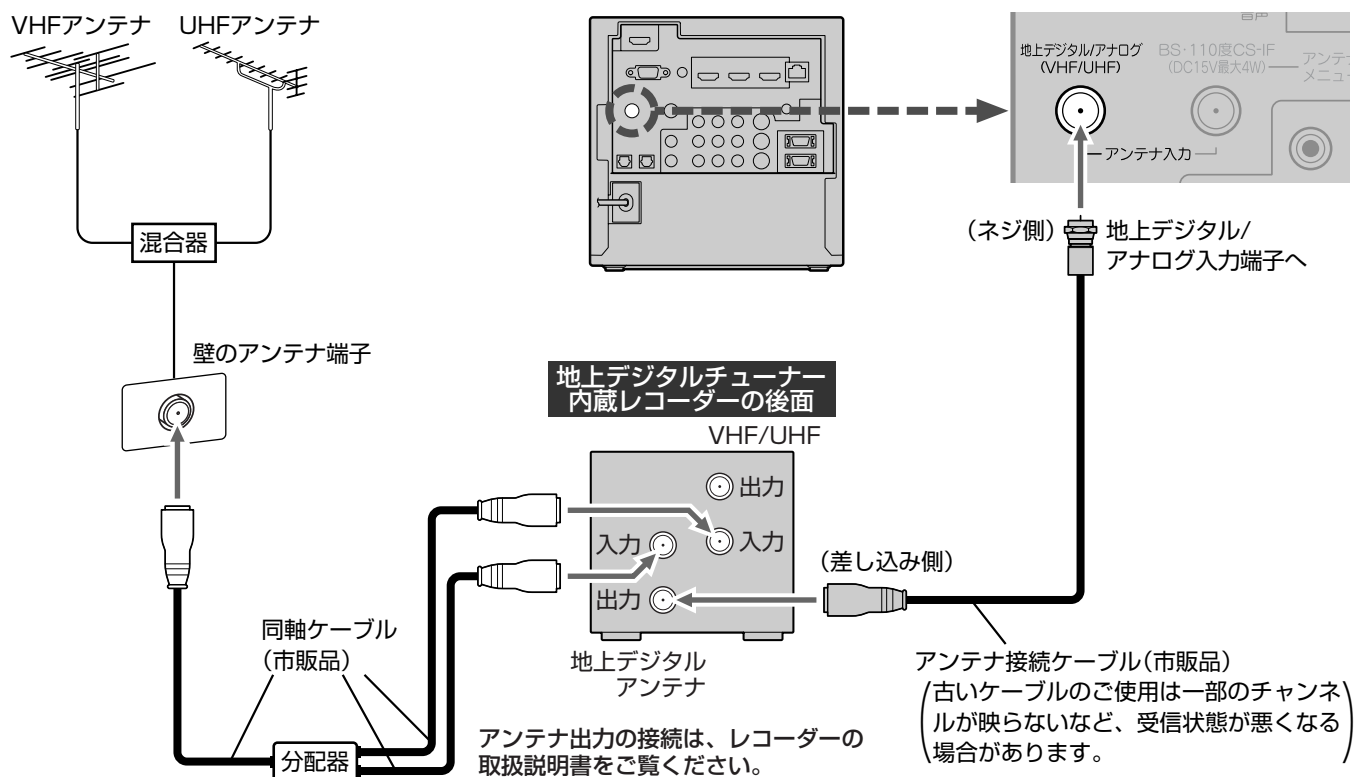
BS・110度CSアンテナ　BSデジタル・110度CSデジタル放送を見るとき

アンテナは、110度CS対応のBSデジタルアンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS帯域に対応しているものをご使用ください。

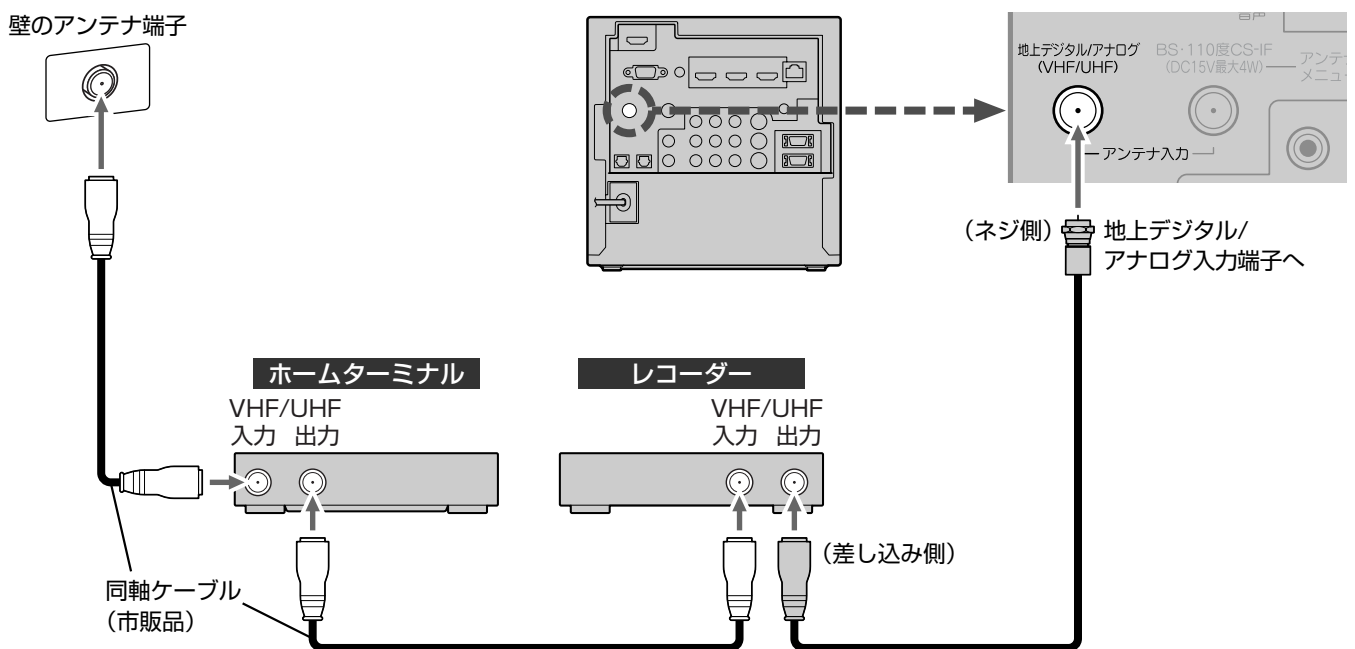
- **BS・110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
  BS・110度CSアンテナをお買上げの販売店にご相談ください。
  設置のしかたについては、BS・110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS・110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
  BS・110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS・110度CSアンテナをつなぐときは、ステーションの電源プラグをコンセントから抜いてください。**

お知らせ　アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「テレビ連動」に設定 P.159 すると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」に切り換わります。アンテナ線の買換え、修理については、販売店にご相談ください。

VHF/UHF/BS・110度CS混合のとき

(マンションの共同受信など)

レコーダーを通して接続するとき

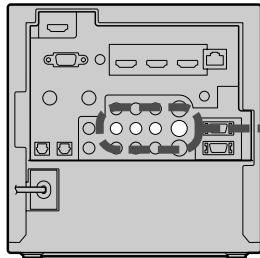
（例：レコーダーが地上デジタルチューナー内蔵で
アンテナ入力がVHF/UHF混合のとき）

CATV（ケーブルテレビ）アンテナ

（例：ホームターミナルとレコーダーを接続するとき）

アンテナ接続ケーブル（市販品）
（古いケーブルのご使用は一部のチャンネルが映らないなど、受信状態が悪くなる場合があります。）

代表的な接続方法を記しています。
くわしくはCATV会社へお問合わせください。

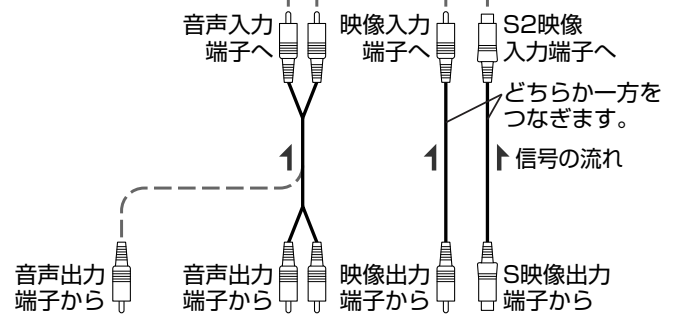
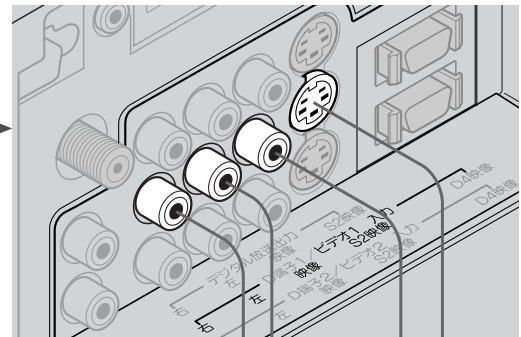
準備7 他の機器とつなぐ

ビデオとの接続

例：「ビデオ1入力」に接続する

お知らせ

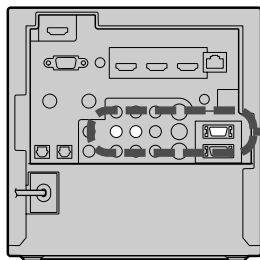
- ビデオの特殊再生機能（早送り、一時停止など）を使うと映像が乱れることがあります。
- S2映像入力に接続すると、その系統の映像入力は自動的に「切」の状態になり、S2映像入力がはたらきます。（S2映像優先）
- 「D端子1/ビデオ1入力」（または「D端子2/ビデオ2入力」）の映像入力端子を同時に接続された場合は、D端子1（またはD端子2）となります。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「ビデオ1」（または「ビデオ2」「前面端子」）を選んでください。

お願い！

ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

モノラルビデオとの接続

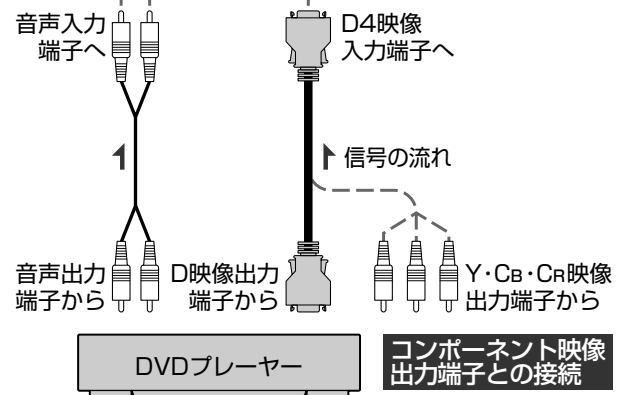
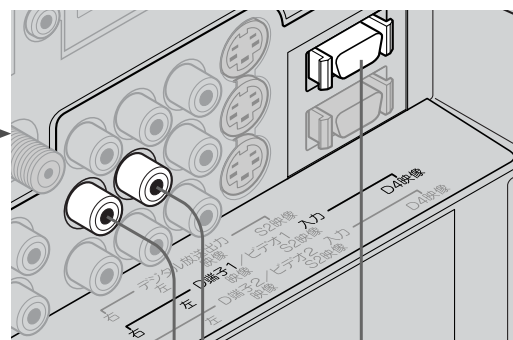
音声入力コネクタは、ピンプラグ×1←→ピンプラグ×2のケーブル（市販品）で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

DVDプレーヤーとの接続

例：「D端子1入力」に接続する

お知らせ

- 「D端子1/ビデオ1入力」（または「D端子2/ビデオ2入力」）の映像入力端子を同時に接続された場合は、D端子1（またはD端子2）となります。
- コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、画面サイズボタンで画面サイズを選んでください。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「D端子1」（または「D端子2」）を選んでください。

お願い！

- D端子ケーブルなどの映像信号ケーブルと音声信号ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVDプレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVDプレーヤー側のテレビ画面モードの設定を16:9にしてください。4:3（レターボックス、パンスキャン）に設定されていると適正な画面サイズで見ることができません。

HDMI機器との接続

映像･音声信号を1本のケーブルでつなぐことができます。
リアリンク対応レコーダーでリンク録画 P.94･97～101･104～105 他リアリンク機能をお使いになるには、この接続を行ってください。
リアリンク機能については、下記の解説をご覧ください。

リアリンク対応レコーダーには、REALINK ロゴマークが付いています。

例：リアリンク対応レコーダーを「HDMI1入力」に接続する

お知らせ

- 対応している映像信号
  480i、480p、1080i、720p、1080p
- 対応している音声信号
  ・PCM
  サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
  ・ビットストリーム
  音声方式：AAC、Dolby Digital
- 本機のHDMI入力端子はパソコンからの映像･音声信号には対応していません。パソコンはPC入力端子に接続してください。
- HDMI対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI1」（または「HDMI2」「HDMI3」「HDMI4」）を選んでください。
- 「HDMI4入力」はステーション前面のカバーの中にあります。
- 非対応の信号を入力すると、映像が乱れることがあります。

お願い

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたカテゴリー2のものをご使用ください。
- HDMI対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

リアリンク(REALINK)について

HDMIケーブルで接続された機器間では、HDMIの制御信号規格（CEC：Consumer Electronics Control）に基づき、相互で操作を行う（リンクする）ことができます。特に当社製機器相互で操作を行うことを「リアリンク（REALINK）」と称しています。
リアリンク対応のレコーダーをHDMI接続して、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」の「リンク制御」 P.137 を「入」に設定していると、本機のリモコンで次のような操作ができます。（仕様は予告なく変更することがあります。）

- メインメニューに「リンク機器操作」を表示し、その接続機器を操作できます。（操作できる内容は、接続した機器によって異なります。） P.90
- 再生ボタンなどを押すと、その接続機器を操作できます。 P.71･91
- 録画ボタンで視聴中のデジタル放送の録画を接続したレコーダーで開始できます。（この場合、Irシステムの接続や設定は不要です。） P.94
- 視聴中の番組を一時停止して、続きを見ることができる「番組ポーズ」機能が使えます。（接続したレコーダーに一時的に録画します。） P.72
- 本機の番組表などを使って、リアリンク対応レコーダーに録画予約ができます。 P.97～101･104～105

お知らせ

- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部（一発録画など）ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- HDMI1～4入力共にリアリンク対応機器を接続したときは、番号の小さい方から優先されます。

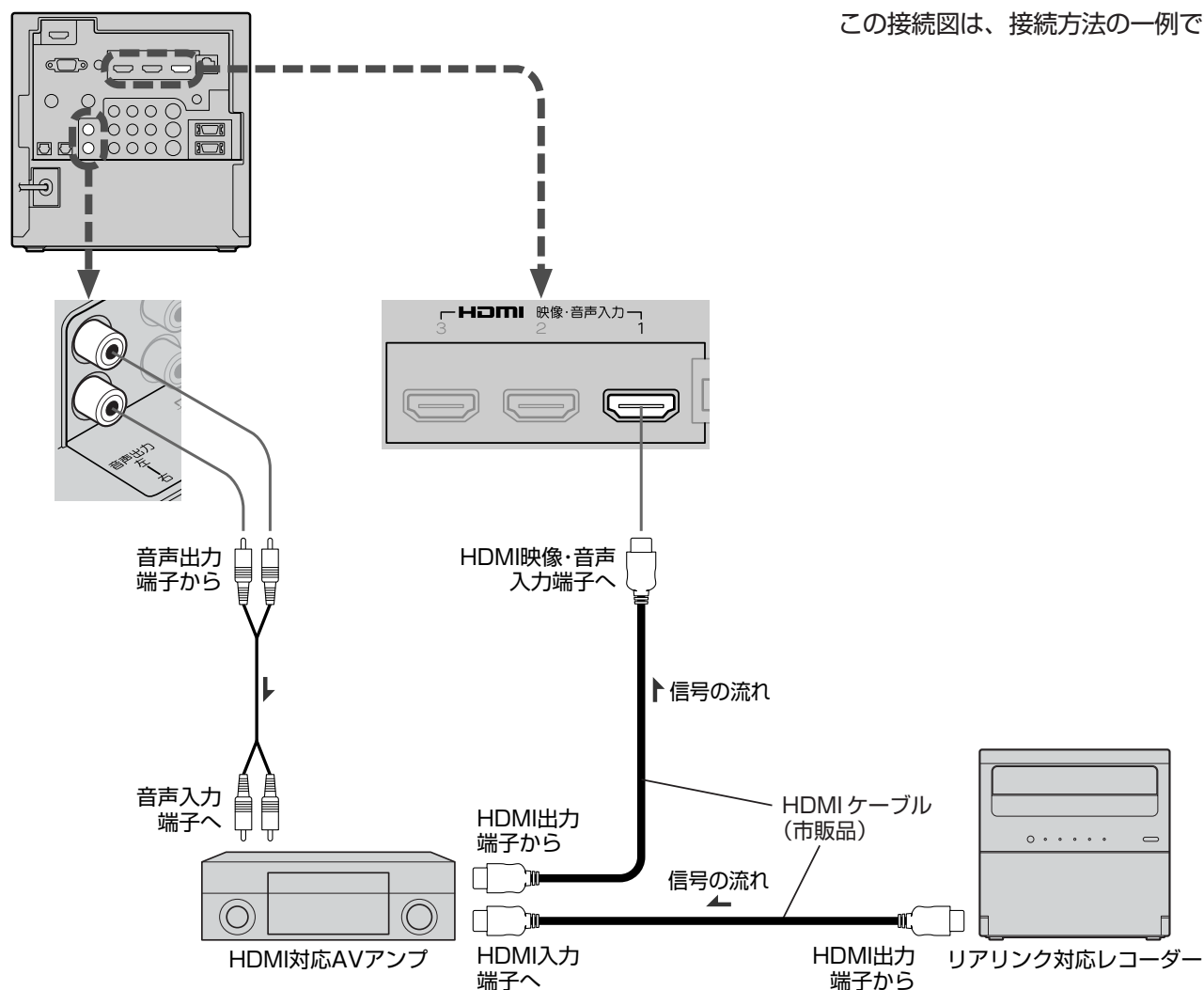
お願い

- HDMI入力端子の接続を変更した場合（HDMI1入力からHDMI2入力に差し替えた場合など）は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直して入力切換で変更後のHDMI入力を選んで、リアリンク機器からの映像が映っていることを確認してください。
- 一発録画や番組ポーズをする場合や本機の番組表を使って直接レコーダーに録画予約（リンク録画）する場合は、レコーダーで番組データを受信してレコーダーの番組表が利用できるようにしておいてください。
- リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- リアリンク機能を中止するために「リンク制御」 P.137 を「切」にした場合は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直してください。

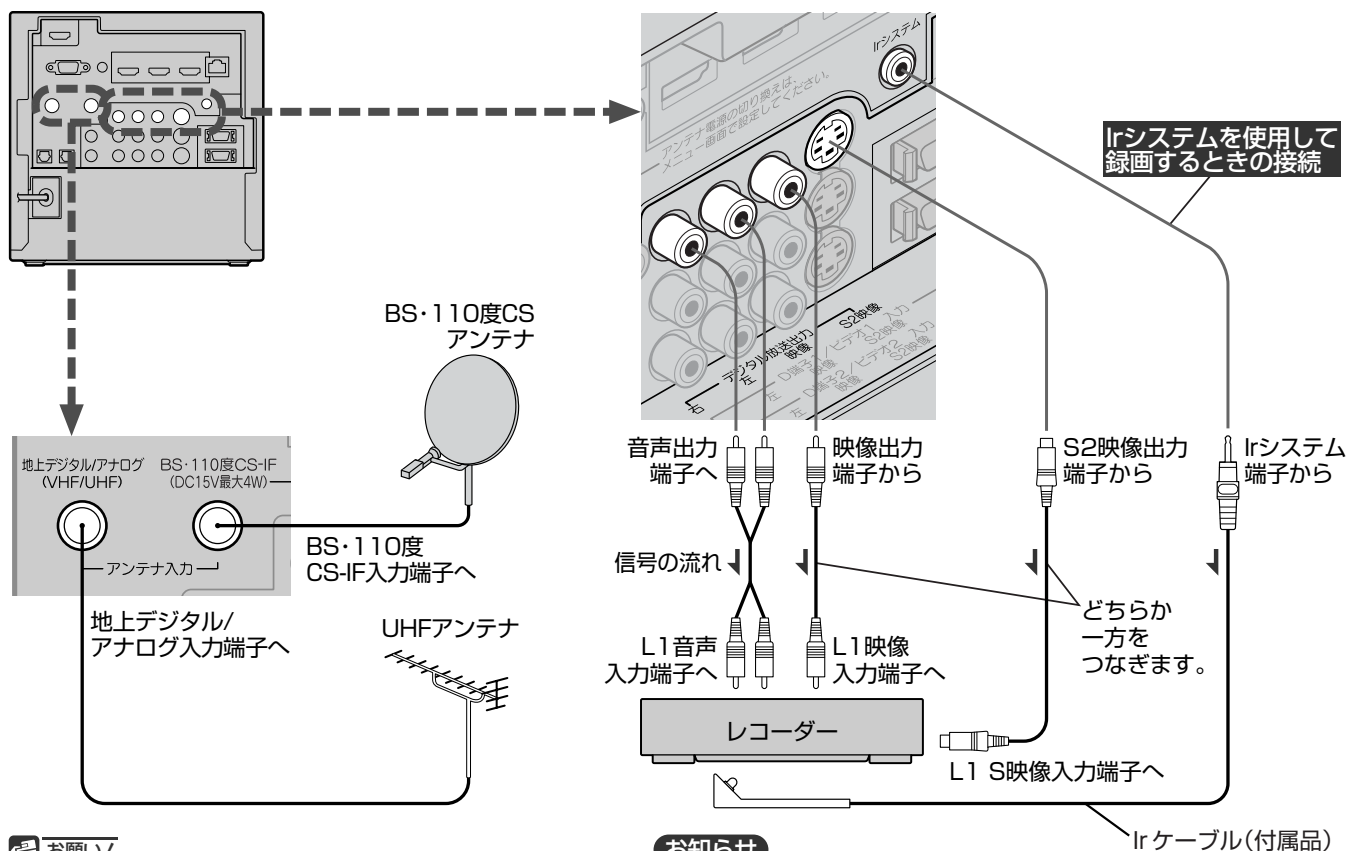
例：HDMIコントロール対応AVアンプを「HDMI1入力」に接続する

本機のリモコンで、AVアンプの音量調節ができます P.93

この接続図は、接続方法の一例です。

お願い!

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたカテゴリー2のものをご使用ください。
- HDMIコントロール対応AVアンプをつないだときは、レコーダーなど周辺機器はAVアンプと接続してください。周辺機器からのサラウンドやデジタル音声出力でお聞きになれます。
- HDMIコントロール対応AVアンプをつないだときは、音声出力もAVアンプと接続してください。P.30 AVアンプに電源が入っているとき、本機の音声が消音される場合がありますのでAVアンプで本機の音声を聞けるようにします。「メニュー」→「設定」→「音声設定」→「音声出力設定」の「接続機器切換」P.127 を「外部アンプ(固定)」にします。この場合でもリモコンの消音ボタンで消音になります。
- AVアンプにリアリンク対応機器をつなぐときは、AVアンプの電源が「切」になっているとリアリンク機能が使えない場合があります。「入」や「スタンバイ」にしてください。
- 本機に映像を映すために、AVアンプ側の設定が必要な場合があります。
- AVアンプを含め、接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- HDMIコントロール対応機器は製品毎に接続方法や動作が異なりますので機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

デジタル放送を標準画質で録画するときの接続(Ir録画)

下図の接続をすると、接続した機器にデジタル放送を標準画質で録画できます。(本機のみでは録画できません。)
ステーション後面のIrシステム端子に付属のIrケーブルを接続し、Irケーブルの発光部をレコーダーのリモコン受光部に向けて取付けると、本機に接続されたレコーダーで、デジタル放送の番組を簡単に録画できます。
Irケーブルの接続後は、Irシステム設定 P.138~139 が必要です。

お願い!

- 当社製のレコーダーでお使いになるときは、必ずレコーダーの入力1端子(L1)におつなぎください。他の端子ではお使いになれません。
- レコーダーの操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約の方法については P.102~103・106 をご覧ください。

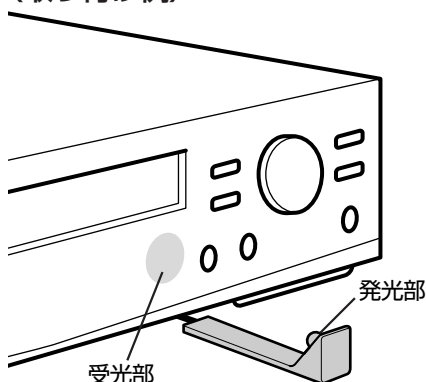
お知らせ

- 著作権保護された番組をレコーダーなどで録画する場合、コピーガード機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもレコーダーを介してモニター出力した場合には画質劣化することがありますが、機器の問題ではありません。このような場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- ハイビジョン画質での録画はできません。
- デジタル信号での録画はできません。

Irケーブルの取付けかた

レコーダーのリモコン受光部の位置を確認し、付属の両面テープで固定してください。

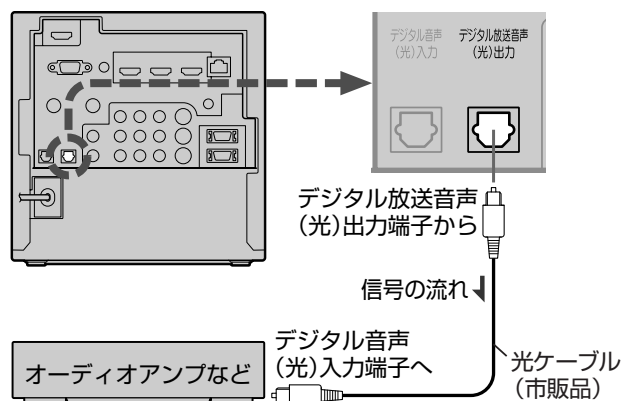
〈取り付け例〉

発光部
受光部

お知らせ

- Irケーブルの発光部がレコーダーのリモコン受光部に正しく向いているか、ご確認ください。
- リモコン受光部の位置はレコーダーのメーカーや機種によって異なります。レコーダーに取付けるときははじめから固定せずに、テストをして P.138 、レコーダーの電源が「入」になることを確認してから取付けます。
- Irシステムで録画できるのはデジタル放送のみです。地上アナログ放送やCATV放送は録画できません。
- 本機でIrシステムを使用できるレコーダーメーカーは、三菱、パナソニック/松下、ソニー、東芝、パイオニア、シャープ、ビクター、サンヨー、日立、フナイ、アイワ、NECです。(ただし、一部の製品によっては使用できない場合もあります。)
- **録画予約の前に、レコーダーは、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。**
- Irケーブル接続をしておくと、当社製のレコーダーのリモコン操作をレーザーモニターに向けてできるようになります。 P.73
  この場合は、 P.138 の設定やテストをする必要はありません。

デジタル音声（光）入力対応のオーディオ機器との接続

AACまたはPCM対応のオーディオ機器を接続すると、デジタル放送視聴時と録画時にデジタル音声を聞いたり録音することができます。
AAC対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。
接続後は、接続先に合わせて光音声出力の設定が必要です。 P.140

お願い

- 接続前に必ずステーションの電源プラグを抜くか、ステーションの電源ボタンを長押しして電源を切り、オーディオ機器も電源を切ってください。接続後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

お知らせ

- 接続できるオーディオ機器は、AACまたはPCMに対応したアンプやMDなどで、デジタル音声（光）入力端子を持つ機器です。
- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル（ウーハー）のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。
AACはデジタル放送で使用される方式です。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 地上アナログ放送やビデオ、D端子、HDMI、PC入力の音声は、光音声出力端子からは出力されません。これらの音声をオーディオ機器で聞く場合は「音声出力端子」も接続してください。アナログ音声が出力されます。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、本機の音量を「0」にしてください。

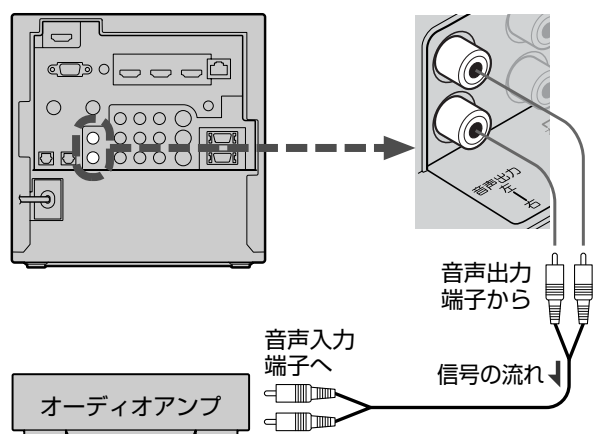
アナログ音声入力対応のオーディオ機器やサブウーハーとの接続

音声出力端子からは、画面に映っている番組などの音声が出力されます。

例：オーディオアンプとの接続

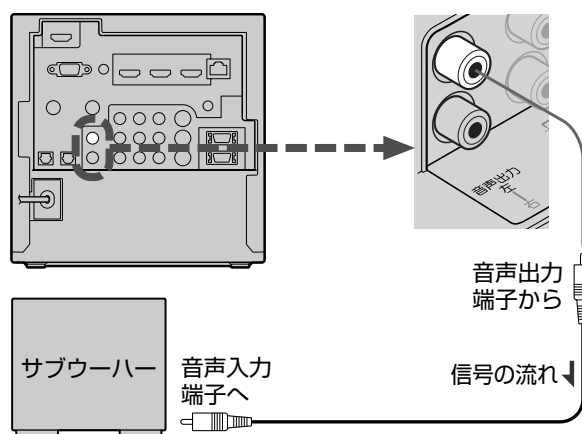
「接続機器切換」を「外部アンプ（固定）」に設定

例：サブウーハーとの接続

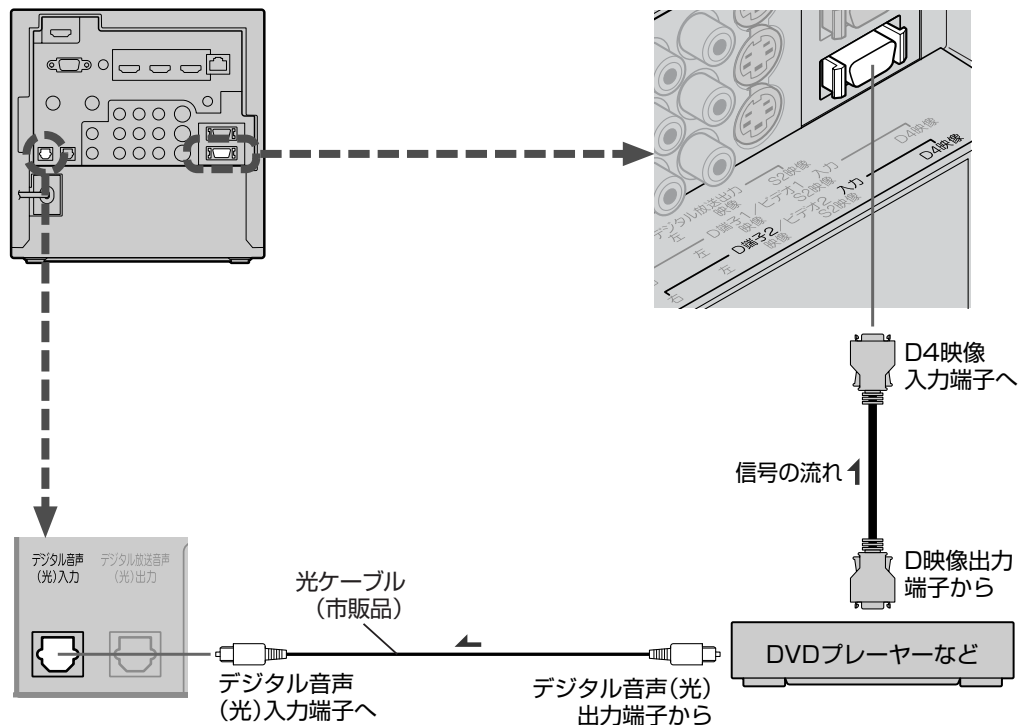
「接続機器切換」を「サブウーハー（可変）」に設定

お知らせ

- 2画面 P.66～67 のときは、「操作中」表示がある画面の音声が出力されます。
- オーディオアンプを使って音声を聞くときは、「音声出力設定」の「接続機器切換」 P.127 を「外部アンプ（固定）」にします。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。オーディオアンプ側で音量を調節してください。本機の音量は「0」にしてください。
- サブウーハーをつなぐときは、「音声出力設定」の「接続機器切換」 P.127 を「サブウーハー（可変）」にします。低音のみが出力されるようになり、本機の音量調節に連動して出力レベルが変わります。サブウーハーは必ず左の端子につないでください。

お願い

オーディオアンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

デジタル音声(光)出力対応機器との接続

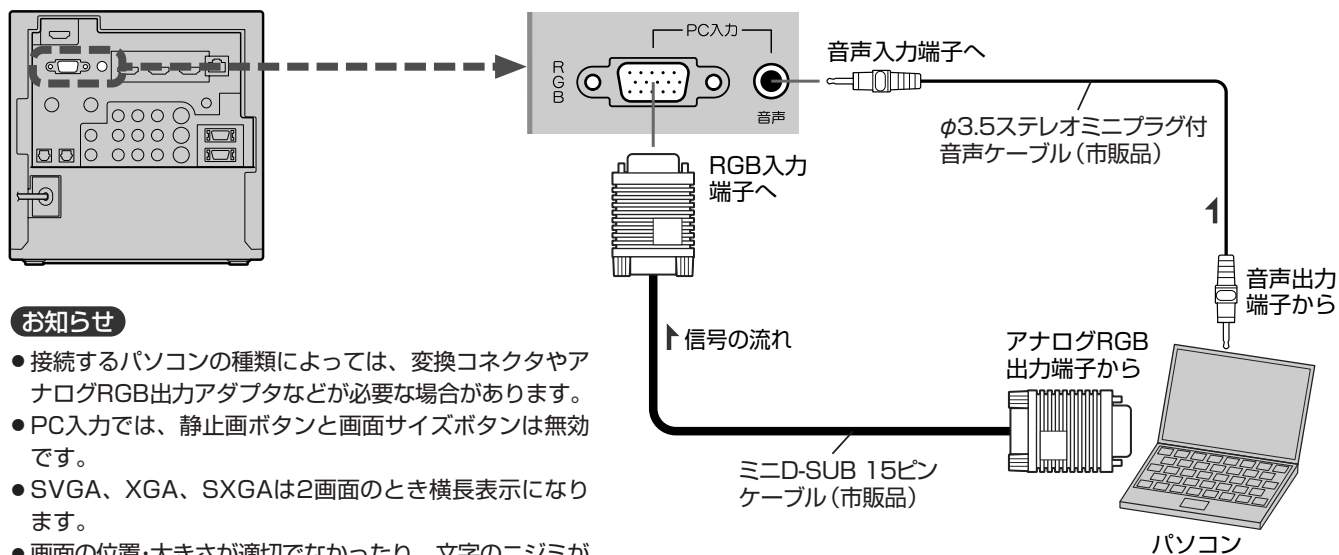
外部機器にデジタル音声(光)出力端子がある場合、下図の接続をすると、外部機器のデジタル音声をサラウンドで楽しむことができます。
接続後は、映像入力の接続先に合わせて光音声入力の設定が必要です。 P.141

例：「D端子2入力」と接続する

お知らせ

- ダイヤトーンサラウンド P.52 でお楽しみいただくには、外部機器の光音声出力設定は、「Dolby Digital」または「AAC」を選んでください。「PCM」に設定されていると、2ch分の音声信号しか出力されません。
- 対応している音声信号
  - ・PCM
    サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
  - ・ビットストリーム
    音声方式：AAC、Dolby Digital

お願い!

- 接続前に必ずステーションの電源プラグを抜くか、ステーションの電源ボタンを長押しして電源を切り、外部機器も電源を切ってください。接続後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- 接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

アナログRGB対応のパソコンとの接続

お知らせ

- 接続するパソコンの種類によっては、変換コネクタやアナログRGB出力アダプタなどが必要な場合があります。
- PC入力では、静止画ボタンと画面サイズボタンは無効です。
- SVGA、XGA、SXGAは2画面のとき横長表示になります。
- 画面の位置･大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は、「メニュー」→「設定」→「画面設定」の「PC設定」で調整してください。
- PC入力端子に信号が入力されていない場合は、メニューの「PC設定」に入ることができません。
- 2画面のときは、メニューの「PC設定」で画面の調整ができません。1画面に戻してから調整してください。
- 画面の調整が適切でないと、2画面が正常に表示されないことがあります。
- 音声を接続する場合、パソコン側で先に音量を適当に調整してください。
- 接続したパソコンを使うときは、入力切換で「PC」を選んでください。

お願い!

- 接続前に必ずステーションの電源プラグを抜くか、ステーションの電源ボタンを長押しして電源を切り、パソコンも電源を切ってください。接続後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 接続するパソコンの仕様によっては正常に表示できない場合があります。

アナログRGB対応信号表

解像度	フレーム周波数	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	同期極性	
				H	V
800×600 SVGA	60	37.88	60.32	P	P
1024×768 XGA	60	48.36	60.00	N	N
1280×720 16:9	60	44.772	59.855	N	P
1280×768 15:9	60	47.776	59.870	N	P
1360×768 16:9	60	47.712	60.015	P	P
1280×1024 SXGA	60	63.981	60.00	P	P
1920×1080 16:9	60	67.500	60.00	N	P

表の6項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。その場合は「PC設定」P.118にて画面が見やすくなるよう調整を行ってください。

準備8 LAN端子につなぐ

デジタル放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(ADSL、CATV、FTTHなど)をお持ちの場合、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

● ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

● CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

● FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

● 本機のMACアドレスの確認方法

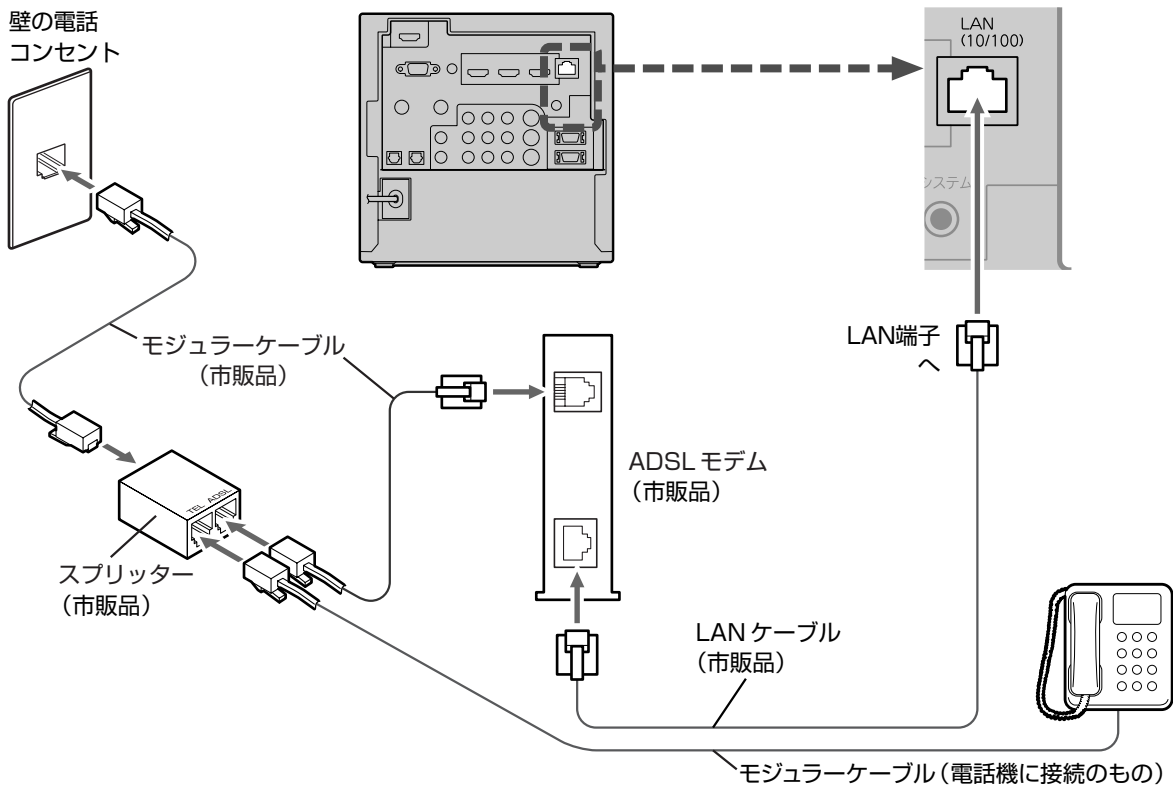
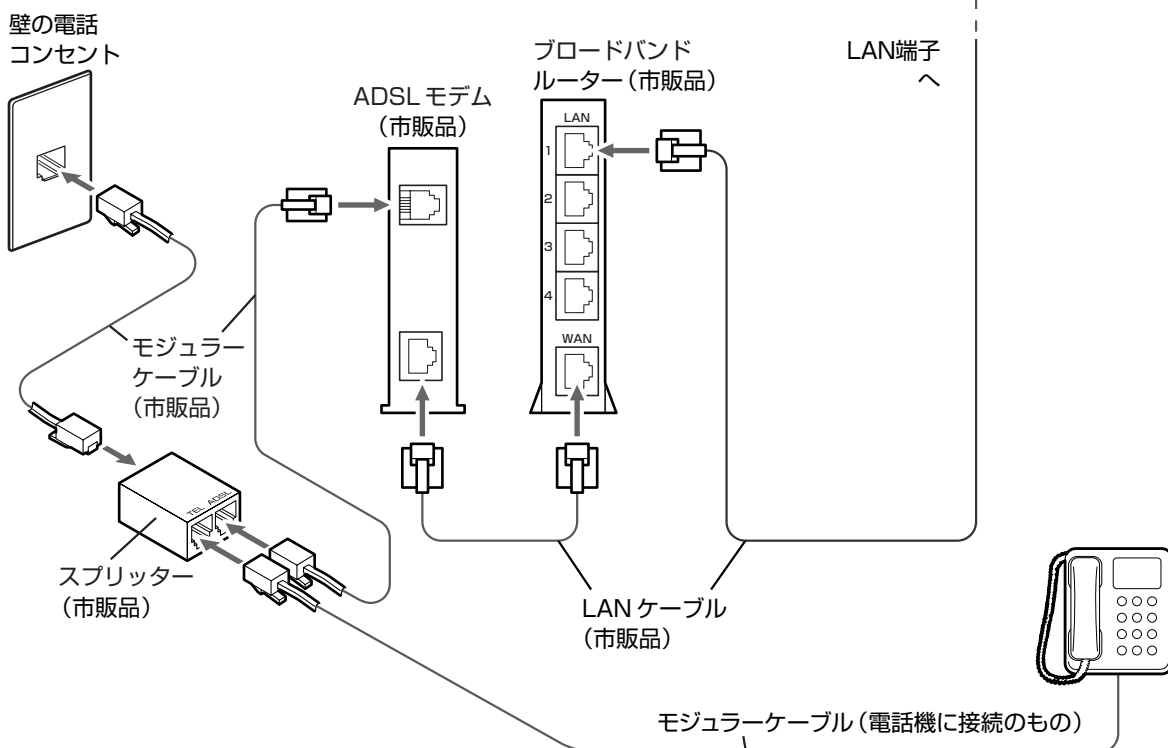
ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、次の手順でご確認ください。

1. メニューボタンを押す
2. ▲ ▼で「設定」を選び、決定ボタンを押す
3. ▲ ▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す
4. ▲ ▼で「通信設定」を選び、決定ボタンを押す
5. 表示されたウィンドウ内のMACアドレスを確認する

LAN端子につなぐ(つづき)

ADSL回線

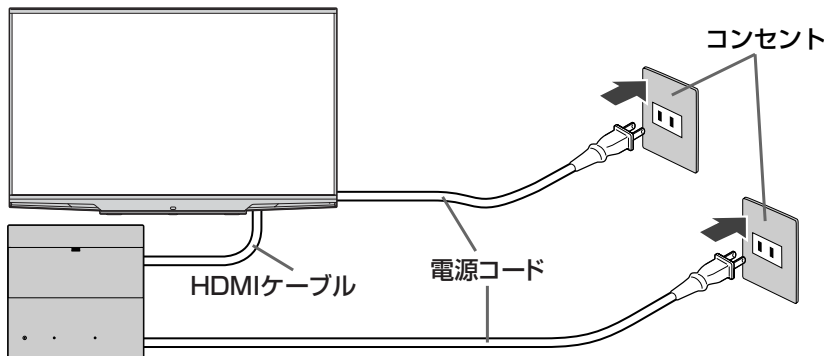
接続後は、「通信設定」P.161～164 を行ってください。

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がある場合

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がない場合

準備9 電源を入れる

電源コードをつなぐ

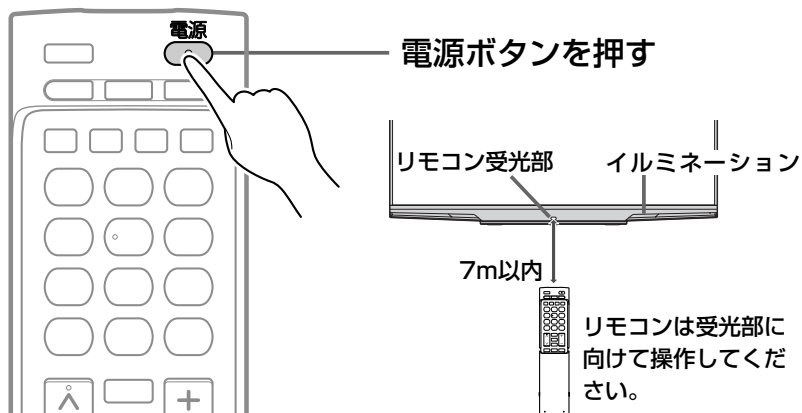
レーザーモニターとステーションの両方の電源プラグを差し込むまでどちらの操作もしないでください。
電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。

お願い

キャビネットやスクリーンが損傷している場合は、電源プラグをコンセントに差し込まずに、お買上げの販売店に連絡してください。

- レーザーモニターの電源インジケーターが赤（点灯）になります。P.13
- ステーションの電源インジケーターが赤（点灯）になります。P.14

リモコンで電源を入れる

お知らせ

電源が入らないときは、レーザーモニターの主電源ボタン P.13 が「切」になっていないか確認してください。

- レーザーモニターは、電源「入」から映像が表示されるまで、しばらく時間がかかります。
  - ①電源インジケーターが赤（点灯）から緑（点滅後に点灯）に変わります。画面は黒画面のままです。
  - ②イルミネーションが青く点灯します。画面は黒画面のままです。
  - ③20数秒後※、「LASERVUE」（レーザービュー）画面が表示されます。
  - ④「LASERVUE」画面表示後、30数秒後※にテレビ放送などの映像が表示されます。
  - ※室温が20℃で高速起動の設定が「切」のときに、表示されるまで最も時間がかかる場合の目安です。

  映像が表示されるまでの時間は、室温によって、変わります。
  室温が低い場合は、電源「入」から映像が表示されるまでの時間が長くなります。
- ステーションの電源インジケーターは、電源ボタンを押してから数秒～30数秒後に赤（点灯）から緑（点灯）に変わります。

お知らせ

- 高速起動の設定を「入」にすると、待機中から電源を「入」にしたときに、映像が表示されるまでの時間が短くなります。（ただし、設定が「切」のときと比較して待機中の消費電力が増えます。）P.145
- 電源ボタンは、レーザーモニターの主電源が入っているとき（電源インジケーターが赤（点灯）のとき）に使えます。ステーションの電源インジケーターが消灯しているときには使えません。

お買上げ後、初めて電源を入れると
P.36の画面（らくらく設定）が表示されます。

準備10 らくらく設定をする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

設定開始

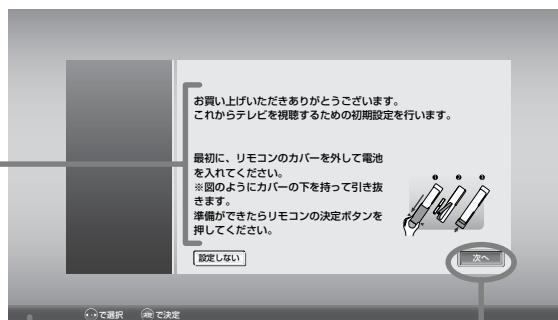
1 画面表示のようにリモコンの準備ができていることを確認し、決定ボタンを押す

お買い上げいただきありがとうございます。
これからテレビを視聴するための初期設定を行います。

最初に、リモコンのカバーを外して電池を入れてください。
※図のようにカバーの下を持って引き抜きます。
準備ができたらリモコンの決定ボタンを押してください。

設定しない　次へ

で選択　で決定

画面表示の内容が読み上げられます。
読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、消音ボタンで音声を消したりすることができます。

画面表示中に使用できるリモコンのボタンです。

選択されると、青色になります。

■ リモコンの準備のしかたについては

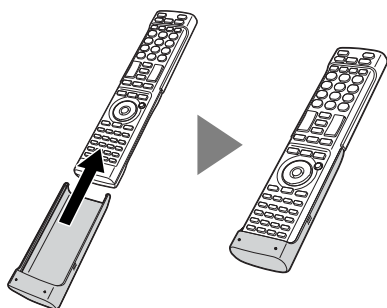
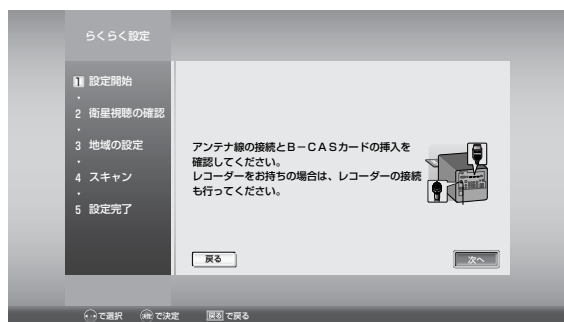
P.19 をご覧ください。

- 「らくらく設定」をしない場合は で「設定しない」を選び、 を押してください。

次ページへつづく

MITSUBISHI
レーザーテレビ　RL16503

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

2 決定ボタンを押して、設定を始める

■ アンテナ線の接続のしかたについては

P.22～25 をご覧ください。

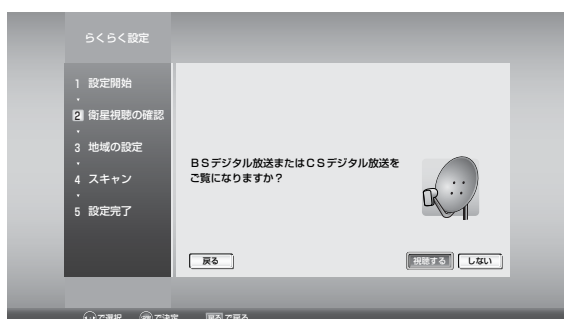
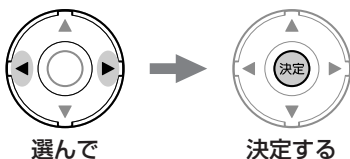
■ B-CASカードの入れかたについては

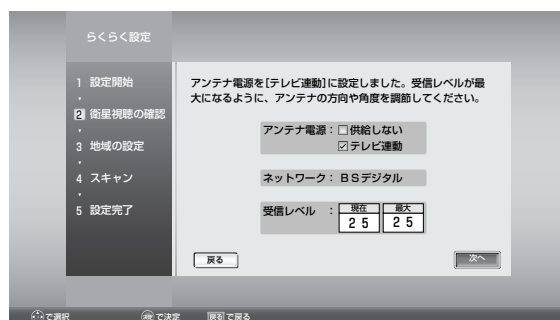
P.21 をご覧ください。

お知らせ

「⚠B-CASカードが挿入されていません」と表示されたときは、このままステーションの電源プラグをコンセントから抜き、B-CASカードを入れてから、もう一度ステーションの電源プラグをコンセントに差してください。
デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で、もう一度決定ボタンを押して手順 3 へ進んでください。

衛星視聴の確認

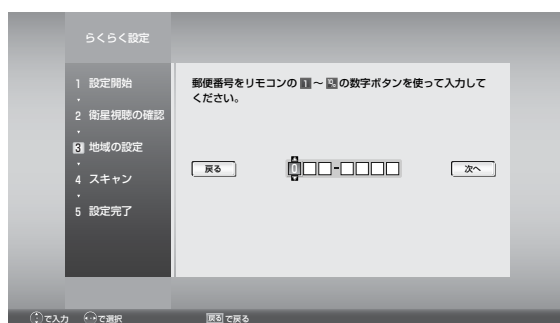
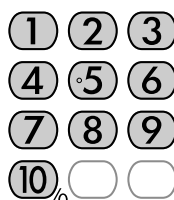
3 「視聴する」または「しない」を選ぶ

「視聴する」を選んだ場合は、手順 4 へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順 5 へ進みます。

4 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

お知らせ

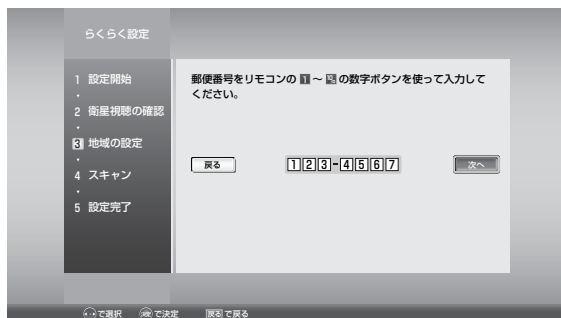
受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。アンテナ電源の設定については P.159 をご覧ください。

地域の設定

5 7桁の郵便番号を入力する

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⑩

- 間違えたときは ◀ で戻り、入力し直してください。
- ▲▼ でも入力できます。

この場合、7桁目を入力したあとで ▶ を押して「次へ」を選んでください。

次ページへつづく

6 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

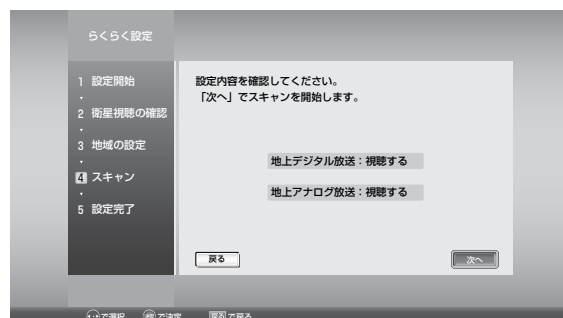
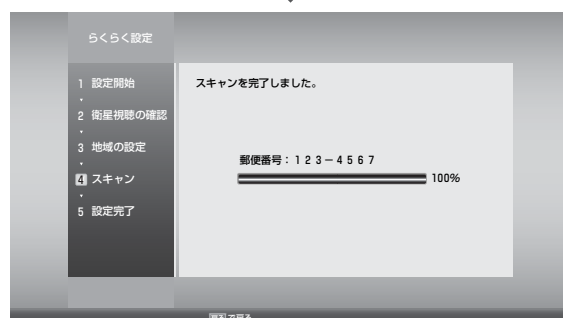
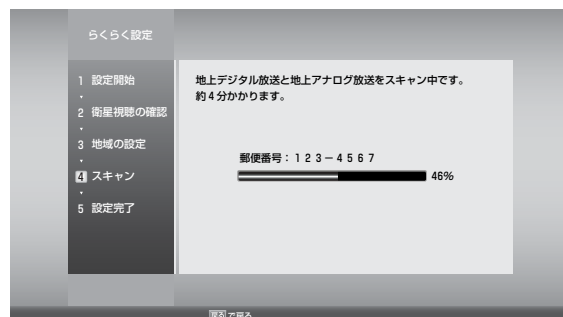
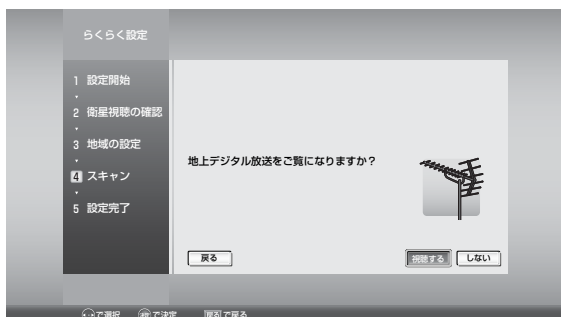
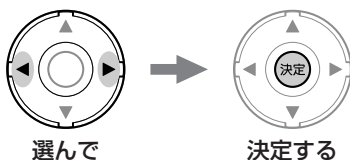
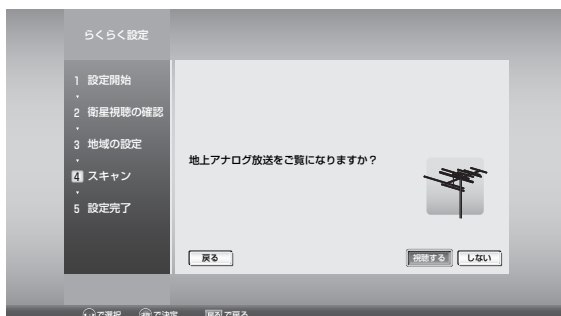
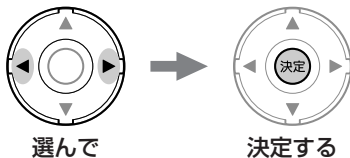
スキャン

7 「視聴する」または「しない」を選ぶ

選んで　　決定する

8 「視聴する」または「しない」を選ぶ

選んで　　決定する

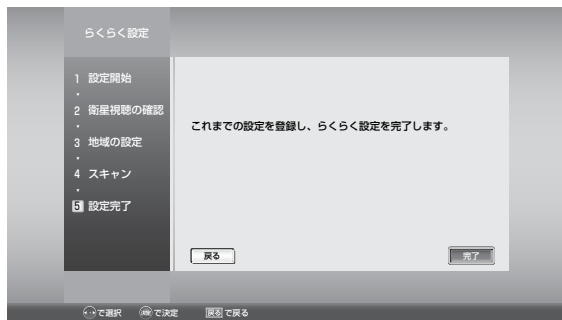
9 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

お知らせ

「⚠放送が受信できません」などが表示されたときは、P.22～25 をご覧になり、アンテナ接続を確認してください。
正しく接続し直したあとは、決定ボタンを押してスキャンし直してください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

次ページへつづく

設定完了

10 「完了」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す

らくらく設定を完了すると、地上デジタル放送に切り換わります。
地上デジタル放送を受信していない場合は、映像が映りませんが、故障ではありません。
地上アナログ を押して地上アナログ放送やケーブルテレビに切り換える P.43 など、これまでご覧になっていた放送に切り換えてください。

■ テレビの見かたについては

地上デジタル放送は P.41 をご覧ください。
地上アナログ放送は P.43 をご覧ください。
BS・110度CSデジタル放送は P.41 をご覧ください。

お知らせ

お好みの番号にお好みの放送を割り当てるには、

- 地上アナログ放送やケーブルテレビの場合は P.150「『地上アナログ手動』で設定する」をご覧ください。
- 地上デジタル放送の場合は P.155「リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する」をご覧ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」 P.40 をご覧ください。

こんな画面が出たときは・・・

このようなとき	対応のしかた	参照ページ
⚠B-CASカードが挿入されていません	● このままステーションの電源プラグをコンセントから抜いて、B-CASカードを入れてください。 ● デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で決定ボタンを押してください。	21
⚠放送が受信できませんでした ⚠地上デジタル放送が受信できませんでした ⚠地上アナログ放送が受信できませんでした	● アンテナ線が正しく接続されているか確認してください。 ● 地上デジタル放送が受信できなかった場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」をご覧ください。	22～25 40

地上デジタル放送が映らないとき

地上アナログ放送が受信できていても、
地上デジタル放送が同じように受信できるとは限りません。

次の点をご確認ください。

◆ケーブルテレビをご利用の方‥‥ケーブルテレビ会社に受信できるかご確認ください。
◆集合住宅にお住まいの方‥‥‥‥管理組合または、管理会社などに受信できるかご確認ください。

1 お住まいの地域は地上デジタル放送を受信できますか？

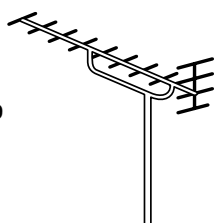
現在受信できない地域もあります。

お住まいになっている地域の「地デジ」**開局状況**をお確かめください。

● **web で**
社団法人 デジタル放送推進協会［Dpa］
http://www.dpa.or.jp/

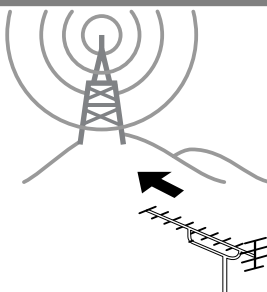
● **お電話で**
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101（IP 電話：03-4334-1111）
（受付時間　月〜金　9:00〜21:00　　土･日･祝日　9:00〜18:00）

2 地上デジタル放送対応のアンテナを設置していますか？

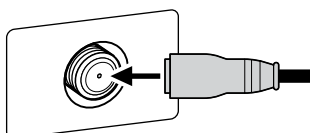
地上デジタル放送対応のUHF アンテナが必要です。

※地上アナログ放送用の VHF アンテナでは受信できません。

●お住まいの地域に合った**放送局に対応した** UHF アンテナが必要な場合があります。
※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

3 アンテナの向きは正しいですか？

アンテナが、地上デジタル放送送信所の方向を向いている必要があります。

●放送局により、地上アナログ放送と**アンテナの向き**や**電波の強さ**が違う場合があります。
その放送局の受信状態が悪くなることもあります。
※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

4 壁のアンテナ端子は同軸プラグ型端子（下図参照）ですか？

壁のアンテナ端子が同軸プラグ端子である方が、地上デジタル放送をよりきれいに受信できます。

●壁の端子への取り付けはもちろん、接続器具（分配器 P.25、分波器 P.24）との接続もしっかり奥まで差し込んでください。

●アンテナから端子までの屋内配線や接続器具の**老朽化**も受信状態を悪くします。
特定の放送局が映らなかったり、受信状態が悪くなることもあります。
※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

アンテナを接続 P.22〜25 をして、らくらく設定 P.36〜39 が終わったら、受信レベルの確認 P.89 をおすすめします。
安定して視聴できるレベルは「22 以上」が目安です。

デジタル放送の受信状態が悪いと、画面にモザイクのようなノイズが出たりまったく映らなかったり、音が途切れたりします。
受信状態があまりよくないと、天候によってもノイズが出たり音が途切れたりすることがあります。

受信状態が良くないときは、販売店や総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センターにご相談ください。

デジタル放送を見る（地上・BS・110度CSデジタル）

- レーザーモニター後面の主電源が「切」やステーションの電源が「切」（電源インジケーターが消灯）の状態では、リモコンやレーザーモニターの電源ボタンは、はたらきません。
- リモコンやレーザーモニターの電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
  一部の回路が通電しています。
- 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。P.133
- 地上アナログ放送で受信できた放送局が地上デジタル放送では受信可能エリアが異なり受信できないことがあります。P.171
- 受信状況（受信レベル）の確認ができます。P.89

お願い！

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

1 電源を入れる P.35

- レーザーモニターとステーションの電源インジケーターが赤（点灯）から緑（点滅）に変わります。
  （レーザーモニターの主電源が入っているとき（電源インジケーターが赤（点灯）のとき）に使えます。ステーションの電源インジケーターが消灯しているときには使えません。）
- 電源を入れてから画面にテレビ放送などの映像が表示されるまで、しばらく時間がかかります。P.35

2 デジタル放送の種類を選ぶ

- 1/2 CS は押すごとにCS1とCS2が切り換わります。
- 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.147

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルは、「チャンネル設定」→「地上デジタル手動」により変えることができます。P.155

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

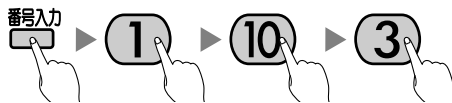
数字ボタンを押す

- BS・110度CSデジタル放送の工場出荷時に設定されているチャンネルについては、P.42 をご覧ください。

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

例：103チャンネルを選ぶとき

「0」を入力するときは ⑩ を押します。

- 110度CSデジタル放送では、CS1、CS2のどちらからでも選べます。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

- 視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。P.156
- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。P.126

デジタル放送を見る（つづき）

工場出荷時に設定されているチャンネル（2010年8月現在）

BS	BS デジタル放送	
①	101	NHK BS1
②	102	NHK BS2
③	103	NHK h
④	141	BS 日テレ
⑤	151	BS 朝日 1
⑥	161	BS-TBS
⑦	171	BS ジャパン
⑧	181	BS フジ･181
⑨	191	WOWOW
⑩	200	スター･チャンネル
⑪	211	BS11デジタル
⑫	222	TwellV（トゥエルビ）

1/2 CS	CS1（110度デジタル放送）	
①	001	放送休止中（2010年8月現在）
②	―――	
③	―――	
④	―――	
⑤	055	ショップチャンネル
⑥	―――	
⑦	―――	
⑧	―――	
⑨	―――	
⑩	―――	
⑪	―――	
⑫	―――	

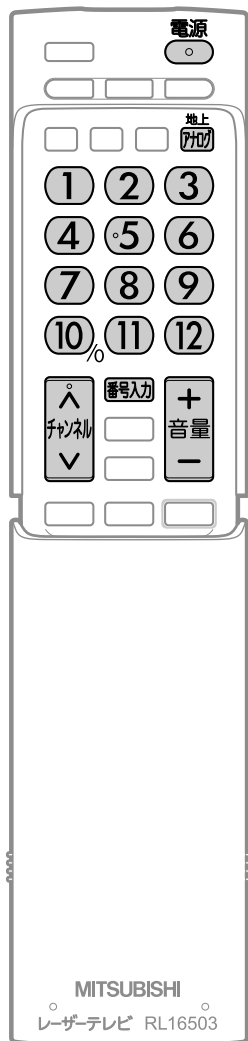
1/2 CS	CS2（110度デジタル放送）	
①	100	e2 プロモ
②	110	ワンテンポータル
③	―――	
④	300	日テレプラス
⑤	253	J スポーツ PlusH
⑥	160	C-TBS ウエルカム
⑦	―――	
⑧	―――	
⑨	194	インターローカル TV
⑩	―――	
⑪	―――	
⑫	―――	

お問い合わせ先

■「WOWOW」カスタマーセンター
TEL：フリーダイヤル　0120-580-807
受付時間　9：00～20：00（年中無休）
http://www.wowow.co.jp/

■「スター・チャンネル」総合案内窓口
TEL：0570-013-111
045-339-0399（PHS、IP電話）
受付時間　10：00～18：00（年中無休）
http://www.star-ch.co.jp/

■「スカパー！e2」カスタマーセンター
TEL：0570-08-1212
045-276-7777（PHS、IP電話）
受付時間　10：00～20：00（年中無休）
http://www.e2sptv.jp/

地上アナログ放送やケーブルテレビを見る

1 電源を入れる P.35

- レーザーモニターとステーションの電源インジケーターが赤(点灯)から緑(点滅)に変わります。
  (レーザーモニターの主電源が入っているとき(電源インジケーターが赤(点灯)のとき)に使えます。ステーションの電源インジケーターが消灯しているときには使えません。)
- 電源を入れてから画面にテレビ放送などの映像が表示されるまで、しばらく時間がかかります。P.35

2 地上アナログ放送を選ぶ

- 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.147

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、「チャンネル設定」→「地上アナログ手動」により変えることができます。P.150～151

1～12チャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

ボタン13～36のチャンネルを選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで2桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

例：ボタン15を選ぶとき

お知らせ

お好みのボタンにお好みの放送を割り当てることができます。(「チャンネル設定」→「地上アナログ手動」) P.150～151

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

- 視聴しないチャンネルを飛び越し(スキップ)できます。P.150～151

4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。P.126

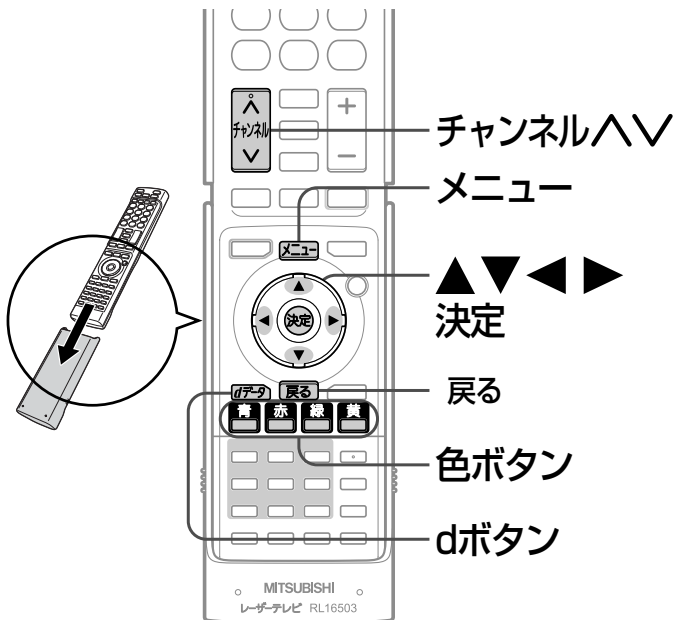
お知らせ

- レーザーモニター後面の主電源が「切」やステーションの電源が「切」(電源インジケーターが消灯)の状態では、リモコンやレーザーモニターの電源ボタンは、はたらきません。
- リモコンやレーザーモニターの電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
  一部の回路が通電しています。

お願い

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

データ放送を見る

デジタル放送には、テレビ放送、BSラジオ放送、データ放送の分類があります。
(2010年8月現在、BSラジオ放送は実施されていません。)
データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。
データ放送には、独立データ放送と連動データ放送があります。

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBSラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。
またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。P.33・161

1 デジタル放送を見ているときに
 を押す

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

2 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀ ▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

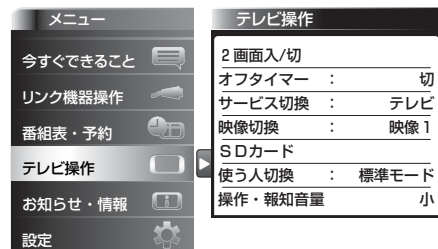
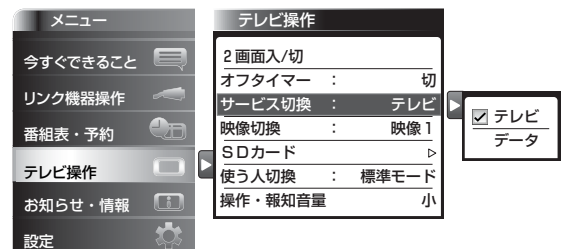
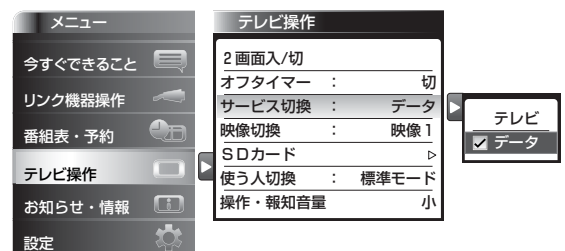
連動データ放送を見ているときに「d」ボタンをもう一度押すと、テレビ放送またはBSラジオ放送に戻ります。

お知らせ

- 番組によってはテレビ放送やBSラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示し、アイコンなどで確認できます。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。P.161
  くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- データ取得中は画面右下に「d」が表示されます。
- 次のような場合はデータ放送に切り換えられません。
  2画面表示中、静止画表示中、Ir録画実行中、番組ポーズした番組の再生中

独立データ放送を見る

1 デジタル放送を見ているときに
メニューを押す

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「サービス切換」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「データ」を選び、決定を押す

5 チャンネル∧∨を押して、チャンネルを選ぶ

番組表P.56から選局したり、3桁のチャンネル番号を入力して選局することもできます。

6 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀ ▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

お知らせ

- 独立データ放送に切り換えたあと番組表を表示すると、独立データ放送チャンネルのみの番組表が表示されます。
- データ取得中は画面右下に「d」が表示されます。

他の機器の映像を見る（入力切換）

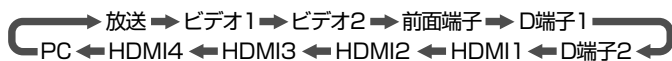
他の機器との接続方法については、P.26～32 をご覧ください。

例：HDMI1に接続したブルーレイディスクプレーヤーの映像を見る場合

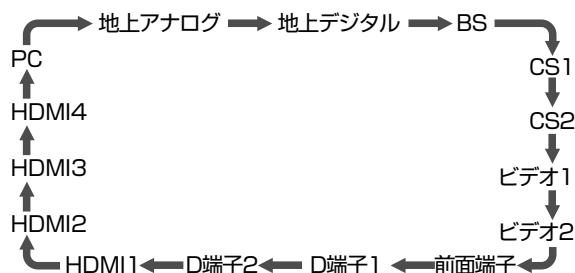
1 本機とブルーレイディスクプレーヤーの電源を入れる

2 リモコンの［入力切換］を押して、「HDMI1」に切り換える

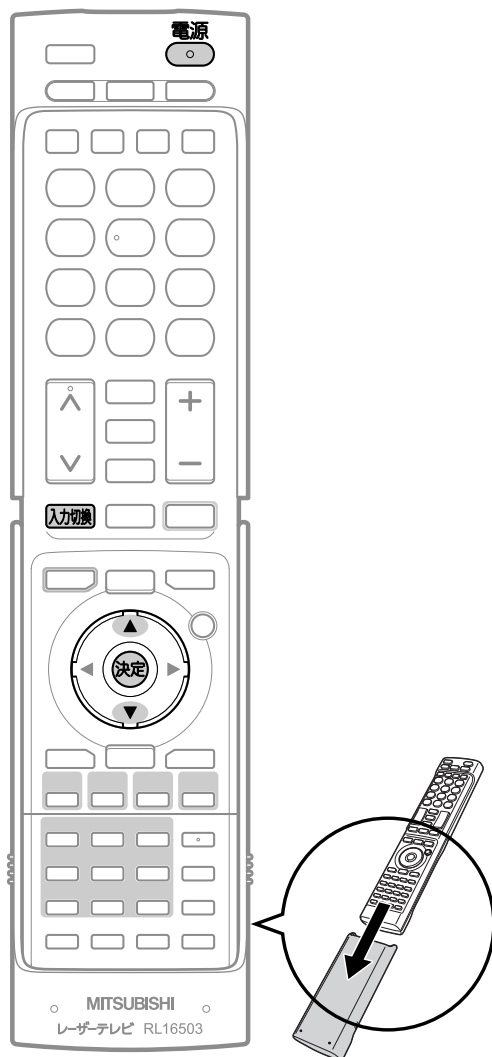
［入力切換］を押すごとに次のように切り換わります。

放送 → ビデオ1 → ビデオ2 → 前面端子 → D端子1 → D端子2 → HDMI1 → HDMI2 → HDMI3 → HDMI4 → PC → 放送

- 入力を切り換えてから映像が出るまで、少し時間がかかります。
- 視聴しない放送波を無効にすることができます。P.147

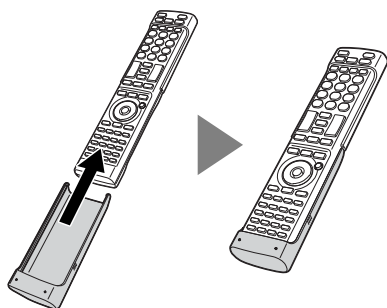
（方向ボタン）で項目を選び、［決定］を押しても切り換わります。

レーザーモニター側面の入力切換ボタンでも切り換わります。

3 ブルーレイディスクの再生をする

お知らせ

- 「入力スキップ設定」P.142 によりすべての入力は、スキップする（飛ばす）ことができます。
- お買上げ時は、ビデオ1からD端子2までは、ケーブルを接続していない入力を自動でスキップします。ケーブルが接続されていない入力を選択できるようにするには、「入力スキップ設定」P.142 で「しない」に設定してください。
- HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、PC入力をスキップするには、「入力スキップ設定」P.142 で「する」に設定してください。
- 「D端子1/ビデオ1入力」（または「D端子2/ビデオ2入力」）の映像入力端子を同時に接続された場合は、D端子1（またはD端子2）となります。D4映像入力を接続された場合は、スキップの設定にかかわらずビデオ2がスキップされます。
- Irケーブル接続 P.29 をしておくと、当社製のレコーダーのリモコン操作をレーザーモニターに向けてできるようになります。P.73
  この場合は、P.138 の設定やテストをする必要はありません。

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

お願い！

他の機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

3D映像を見る

本機に付属の3Dメガネと3D赤外線エミッターを使って3Dに対応した放送などを見ると、3D映像が楽しめます。
3Dメガネは、視力矯正用メガネの上からかけることができます。

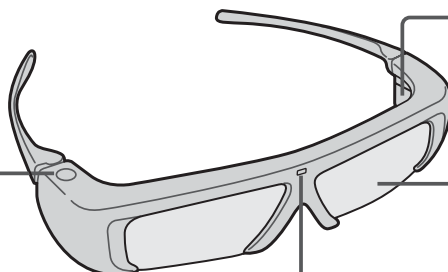
※ご使用前に P.9〜10 の「3D映像を視聴するときの注意」も必ずお読みください。

3Dメガネについて

電源ボタン、インジケーター(赤)

電源を入れるとき･･･
電源ボタンを押します。
インジケーターが約3秒間点灯します。

電源を切るとき･･･
電源ボタンを約2秒間押し続けると、インジケーターが3回点滅して、電源が切れます。

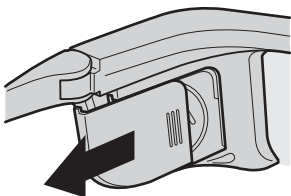
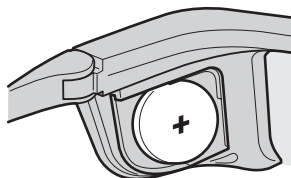
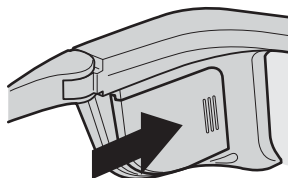
※3D赤外線エミッターからの赤外線信号が途絶えると、約30秒後にインジケーターが3回点滅して、自動的に電源が切れます。
※電池の残量が少ない場合は、インジケーターが3秒ごとに点滅します。

電池ケース
コイン型リチウム電池(CR2025)を入れます。

レンズ(液晶シャッター)

赤外線受光部
3D赤外線エミッターからの赤外線信号を受信します。
3D赤外線エミッターからの赤外線信号を受信することで、レンズ(液晶シャッター)の開閉タイミングを制御し、3D映像を表現します。

3Dメガネに電池を入れる

コイン型リチウム電池(CR2025)を1個使用

1 電池ケースのカバーをはずす

2 ⊕⊖をよく確かめて⊕側が見えるように正しく入れる

3 電池ケースのカバーをつける

電池の持続時間は、連続使用で約50時間です。(ご使用の状態によって寿命が変わります。)
3Dメガネの電源インジケーターが3秒ごとに点滅する場合は、新しい電池と交換してください。

⚠注意
電池の向きを確認して、正しく入れる

■ レンズ(液晶シャッター)について

- レンズに力を加えないでください。
  また、製品を落としたり、曲げたりしないでください。
- 鋭利なものでレンズの表面を引っかかないでください。
  レンズが破損し、3D映像の品質が低下するおそれがあります。

■ 赤外線受光部について

- 赤外線受信部を汚したり、シールなどを貼らないでください。3D赤外線エミッターからの信号を受信できなくなり、3Dメガネが正常に動作しなくなることがあります。
- 別の赤外線通信装置の影響があると、正しい3D映像を見ることができない場合があります。
- リモコンを操作すると3Dメガネが誤作動することがありますが、故障ではありません。リモコンの操作をやめると正常に戻ります。

■ 3Dメガネを使用するときは

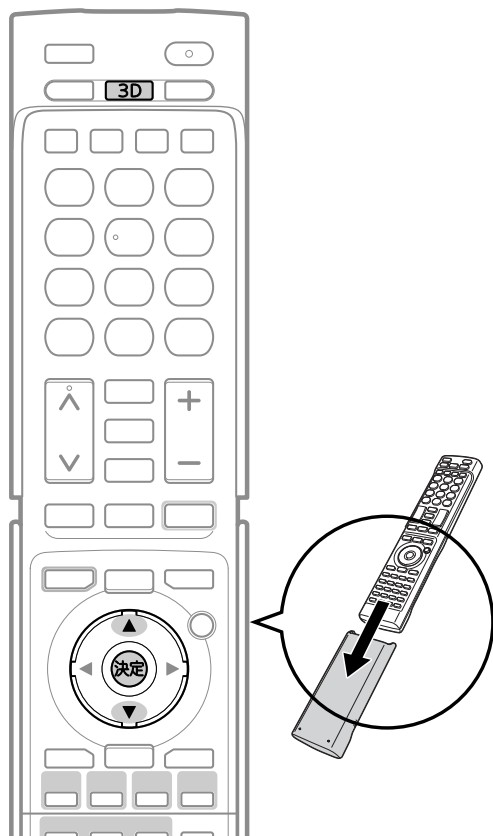
- 3Dメガネの近くで強い電磁波を生じる機器(携帯電話など)を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- 0℃〜40℃の間でご使用ください。
- 蛍光灯(50Hz)をご使用の部屋で視聴すると、部屋全体の明かりがちらついて見えることがあります。このような場合は、蛍光灯を暗くしたり、消したりして視聴してください。
- 3Dメガネは正しく装着してください。上下を反対にしたり、前後を逆にしたりすると、正しい立体像を見ることができません。
- 3Dメガネをかけた状態では、他のディスプレイ(パソコン画面、デジタル時計、電卓など)の表示が見づらくなることがあります。3D映像を視聴するとき以外は、3Dメガネを外して見てください。
- フレームをねじるなど無理な力を加えると、レンズが割れる場合があります。
  使用後は箱に入れて、お子様の手の届かないところに保管してください。
- 3Dメガネはサングラスではありません。サングラスとして使用しないでください。

3D映像を視聴する

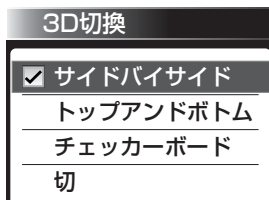
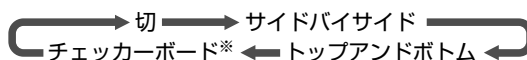
本機では、次の3D映像に対応した放送や入力信号を立体的な映像として視聴することができます。(2010年8月現在)

- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の3D映像
- ステーションのHDMI映像･音声入力1～4に接続した3D映像対応レコーダー/プレーヤーからの3D映像
  (CATV(ケーブルテレビ)からの3D映像の視聴については、CATV会社へお問合わせください。)

お知らせ

- 3D切換は､｢メニュー｣→｢今すぐできること｣→｢3D切換｣でも切り換えることができます。 P.74
- 本機を3Dモードで使用中(3D切換を｢切｣以外に設定)は、3D赤外線エミッターのインジケーターが赤点灯します。

1 3D映像を画面に映す

- 3D映像対応レコーダー/プレーヤーからの3D映像を映す場合、レコーダー/プレーヤー側の3Dモード(｢3D設定方式｣など)を｢サイドバイサイド｣に切り換えてください。(くわしくは、レコーダー/プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。)

2 3D を押して3Dモードを切り換え、決定を押す

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

※チェッカーボードは、HDMI映像･音声入力端子から入力した3D映像の場合にだけ、選ぶことができます。

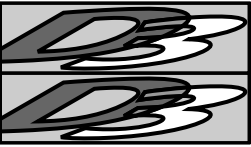
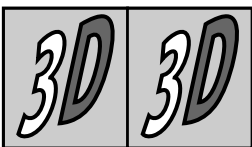
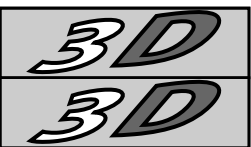
3Dモードの種類については、 P.48 の｢3D切換の設定と映像の見えかたのイメージ｣をご覧ください。

- 3Dモードを切り換えてから映像が出るまで、少し時間がかかります。
- 放送の3D映像を視聴している場合は、放送の種類やチャンネル、入力を切り換えると、3D切換の設定が｢切｣に戻ります。
- 3D映像対応レコーダー/プレーヤーからの3D映像を視聴している場合は、入力を切り換えても3D切換の設定は記憶しています。また、HDMI1～4入力ごとに設定を記憶することができます。

3 3Dメガネの電源ボタンを押して、3Dメガネの電源を入れる P.46

- 3Dメガネの電源インジケーターが約3秒間点灯します。

4 3Dメガネを装着する

3D映像の視距離について

- 3D映像を視聴するときは、画面から2.8m程度離れたところ(画面の有効高さの3倍程度の視距離)で視聴することをおすすめします。
- 推奨距離より近い距離で視聴すると、体調不良や目の疲れの原因になることがあります。
- 画面から離れすぎると、3Dメガネが正常に動作しなくなることがあります。
- 3D赤外線エミッターと3Dメガネの間に障害物を置かないでください。
- 3D赤外線エミッターは、レーザーモニターのリモコン受光部からできるだけ離して置いてください。近くに置くと、3D赤外線エミッターとリモコンの送信信号が干渉することがあります。
- 3D赤外線エミッターをレーザーモニターの上には置かないでください。

3D切換の設定と映像の見えかたのイメージ(3Dメガネを使用しているとき)

本機は、以下の3D映像にのみ対応しています。
放送・入力信号の3D映像のモードに合わせて、本機の3Dモード(3D切換の設定)を切り換えてください。

本機の3Dモード(3D切換の設定)	放送、HDMI映像・音声端子からの入力信号			
	3D映像 サイドバイサイド	3D映像 トップアンドボトム	3D映像 チェッカーボード	2D映像 (通常放送など)
サイドバイサイド	**正常な3D映像**	左半分と右半分が重なり上下に2段表示された映像	左半分と右半分が重なった映像	左半分と右半分が重なった映像
トップアンドボトム	上半分と下半分が重なり左右に2段表示された映像	**正常な3D映像**	上半分と下半分が重なった映像	上半分と下半分が重なった映像
チェッカーボード※	色が少し薄くてぶれ、左右に2段表示された映像	色が少し薄くてぶれ、上下に2段表示された映像	**正常な3D映像**	色が少し薄くてぶれた映像
切	左右に2段表示された映像	上下に2段表示された映像	色が少し薄くてぶれた映像	**正常な2D映像**

※ チェッカーボードは、HDMI映像·音声入力端子から入力した3D映像の場合にだけ、選ぶことができます。

お知らせ

- 放送や接続している機器によっては、上記の内容とは異なる場合があります。
- 3D映像の見え方には、個人差があります。
  近視や遠視、乱視、左右の視力が異なる方は、視力矯正メガネの装着などによって視力を適切に矯正したうえで、3Dメガネを使用して視聴してください。

お願い!

- **3D映像を視聴するときは、P.9〜10 の「3D映像を視聴するときの注意」もよくお読みください。**
- 3D映像を視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、視聴を中止してください。
  そのまま視聴すると、体調不良や目の疲れの原因になることがあります。適度な休憩をとり、長時間連続して視聴しないでください。
- お子様の視聴年齢は5〜6歳以上を目安としてください。
  お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。お子様が視聴の際は、保護者の方がお子様の体調変化や目の疲れに注意し、適度な休憩をとるよう監督してください。

「サイドバイサイド」の3D映像を視聴中に違和感を感じるときは(3Dメガネ切換)

「サイドバイサイド」の3D映像を視聴中に違和感を感じるときは、3D映像の左右と3Dメガネのレンズ(液晶シャッター)の左右切換が合っていない可能性があります。「3Dメガネ切換」で3Dメガネ側の左右を反転させると違和感がなくなる場合があります。

1 を押す

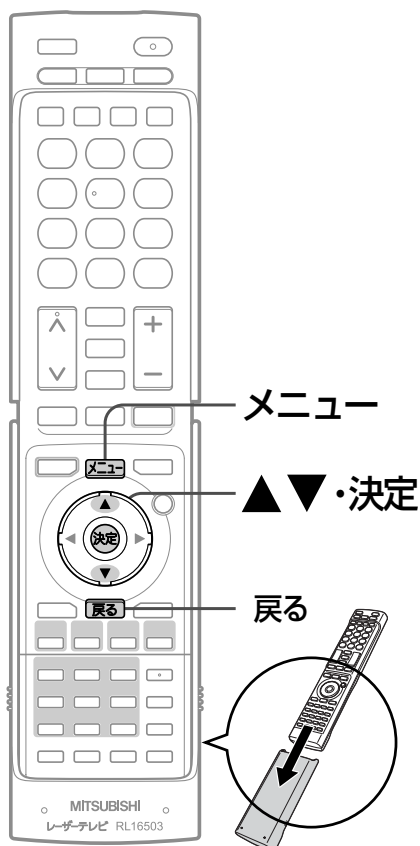
2 「今すぐできること」が選ばれている状態で

 を押す

3 ▲▼で「3Dメガネ切換」を選び、

 を押す

4

▲▼で「逆」を選び、決定を押す

5 メニューを押す

- 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「3D設定」→「3Dメガネ切換」でも設定を切り換えることができます。 P.50
- 「今すぐできること」の「3Dメガネ切換」は、3D切換の設定が「切」以外のときにだけ設定できます。

3D映像を見る(つづき)

市販のDLP ® Link対応3Dメガネで3D映像を視聴するときは(3Dメガネ切換)

本機では、市販のDLP Link対応の3Dメガネを使用して3D映像を視聴することができます。
市販のDLP Link対応の3Dメガネを使用する場合は、「3Dメガネ方式切換」の設定を「DLP LINK」に切り換える必要がありますが、3D赤外線エミッターをレーザーモニターに接続する必要はありません。

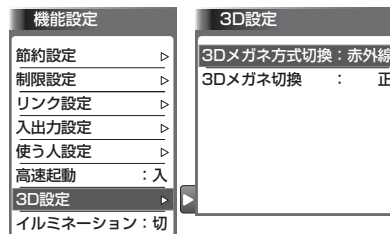
1 メニュー を押す

2 メニューから「3D設定」を選ぶ

① ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

② ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「3D設定」を選び、決定を押す

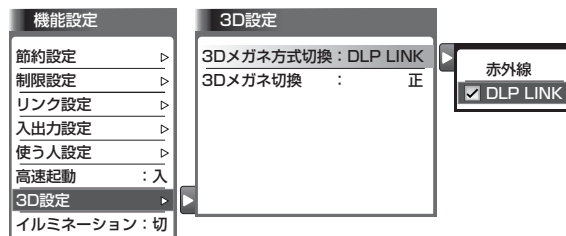
3 ▲▼で「3Dメガネ方式切換」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「DLP LINK」を選び、決定を押す

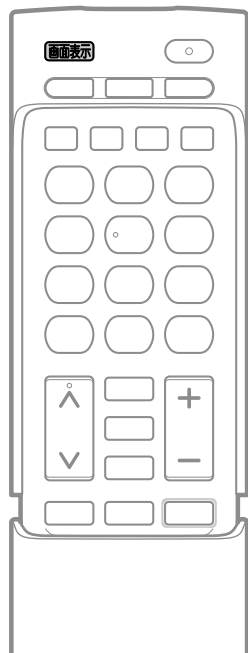
5 メニュー を押す

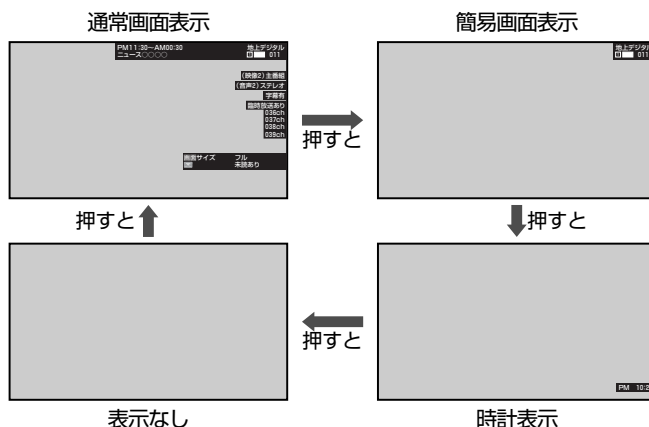
お知らせ

3Dメガネによっては、正常に動作しない場合があります。

3D設定の設定項目

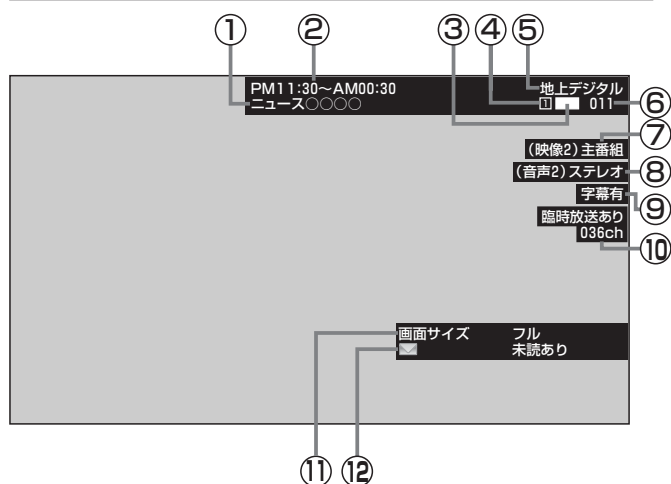
項目	選択肢	説明
3Dメガネ方式切換	☑ 赤外線 / DLP LINK	付属の3Dメガネと3D赤外線エミッターで3D映像を見る場合は、「赤外線」を選んでください。市販のDLP Link対応メガネで3D映像を見る場合は、「DLP LINK」を選んでください。
3Dメガネ切換	☑ 正 / 逆	通常は「正」を選んでください。「逆」にすると、サイドバイサイドの3D映像を視聴時に3Dメガネの左右切換を反転します。 P.49

チャンネル番号や現在時刻などを表示する

現在見ている番組のチャンネル番号、映像や音声の種類、画面サイズ、現在時刻などを確認できます。
表示の内容は、地上アナログ放送とデジタル放送とで異なります。

画面表示 を押す

押すごとに次のように切り換わります。

- 「通常画面表示」は約5秒で自動的に消えますが、すぐに消したいときは、表示が消えるまで 画面表示 を数回押してください。
- 「簡易画面表示」と「時計表示」は、 画面表示 を数回押して「表示なし」にするまで表示し続けます。

画面表示の見かた

デジタル放送の場合

PM11:30～AM00:30
ニュース○○○○
地上デジタル
011
(映像2)主番組
(音声2)ステレオ
字幕有
臨時放送あり
036ch
画面サイズ フル
未読あり

デジタル放送の音声表示の種類には、主副、ステレオ、3/1サラウンド、3/2サラウンド、5.1サラウンドがあります。

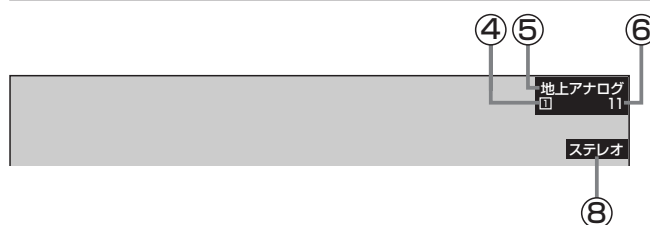
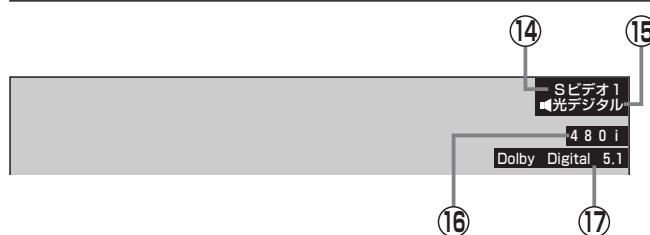
時計表示にしたとき

PM 10:25

地上アナログ放送の場合

地上アナログ
11
ステレオ

外部入力の場合

Sビデオ1
光デジタル
480i
Dolby Digital 5.1

⑰の表示は、入力チャンネル数によって変わります。
（ ステレオ など）
ドルビーデジタルの場合は、 Dolby Digital の横に入力チャンネル数が表示されます。

① 番組名
② 放送時間
③ チャンネルロゴ
④ リモコンのボタン番号
⑤ 放送の種類
⑥ チャンネル番号
⑦ 映像の種類 P.83
⑧ 音声の種類 P.63
⑨ 字幕の有無 P.61
⑩ 臨時放送表示
⑪ 画面サイズ P.64
⑫ 未読メールの有無 P.85
⑬ 現在時刻
⑭ 視聴中の入力
⑮ 光音声入力のとき
⑯ 解像度
⑰ 対応するデジタル音声で入力があるとき

「サラウンド」で聞く

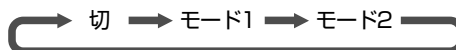
「サラウンド」を設定すると、スピーカーとヘッドホン端子からの出力で、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。
ご覧になる番組や再生するソフトに合わせて設定してください。

サラウンド を押す

押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

Dolby Digital および AAC の3/2ch信号または5.1ch信号のとき

ダイヤトーンサラウンド5.1で臨場感あふれるサラウンド音場を楽しめます。

「モード1」……包み込み感のあるサラウンドです。
「モード2」……広がり感のあるサラウンドです。

内蔵スピーカーだけでスイートスポットの広いサラウンド音場を創ります。

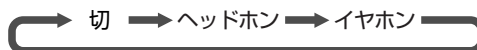
3/2ch信号、5.1ch信号およびモノラル信号以外のとき

ワイドサラウンドで広がり感のある音場を楽しめます。

切 ⟷ 入

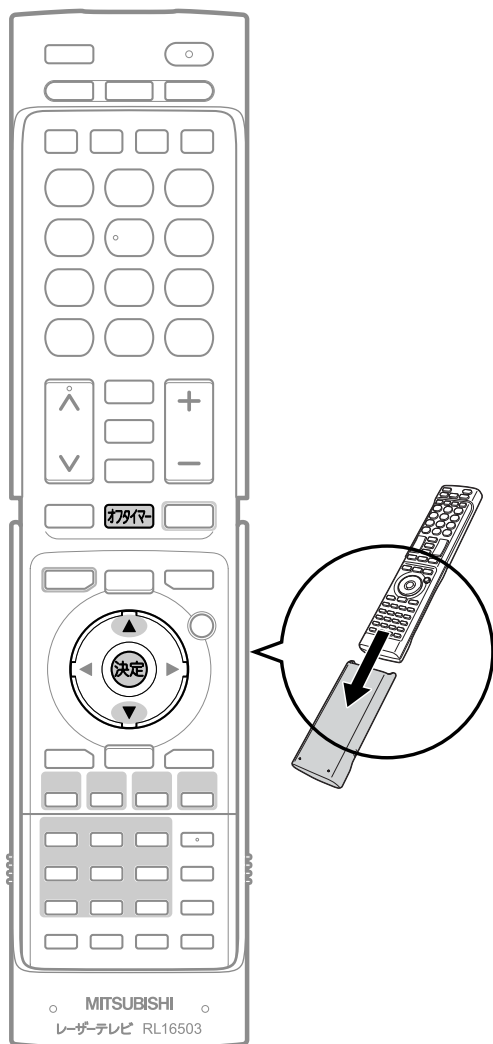
2.0ch音源でも包み込むようなサラウンド感覚で楽しめます。センター定位がしっかりした自然なサラウンド感です。

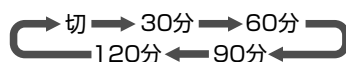
ヘッドホンまたはイヤホン挿入時

ダイヤトーンサラウンドヘッドホンで5.1chやステレオでも聞き疲れしないサラウンド音場を楽しめます。

通常のヘッドホンを接続するだけで、ヘッドホンの外から聞こえてくるようなサラウンド感のある音質を実現します。

お知らせ

- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはスピーカーでの効果がありません。
- 「声ゆっくり」が「入」のときは、「サラウンド」ははたらきません。
- 「サラウンド」を設定すると、「おすすめ音量」ははたらきません。
- DolbyDigital、AAC方式でお楽しみになるには、HDMI入力端子か光入力端子で再生機へ接続することでデジタルで音声を入力し、再生機側とご覧になるソフトの設定が必要です。再生機の取扱説明書をご覧になる際は、オーディオアンプへの接続についての記載も参照されることをおすすめします。
- 音声をデジタルで入力される場合、DolbyDigital、AAC方式以外の本機が対応していない音声方式の場合、音声は出ません。
- デジタル放送のAモード音声には対応していません。いずれのサラウンド機能も「切」にてご使用ください。「切」以外では音が出ません。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」から「サラウンド」を選んで、設定を切り換えることができます。P.74

自動的に電源を切る（オフタイマー）

オフタイマー を押す

ボタンを離したところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

約3秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

■ オフタイマーを取消したいときは

オフタイマー「切」が選択されるまで オフタイマー を押す

■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

オフタイマー を1回押す
2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

■ 電源が切れる1分前になると

「オフタイマー　1分前」の表示が出ます。

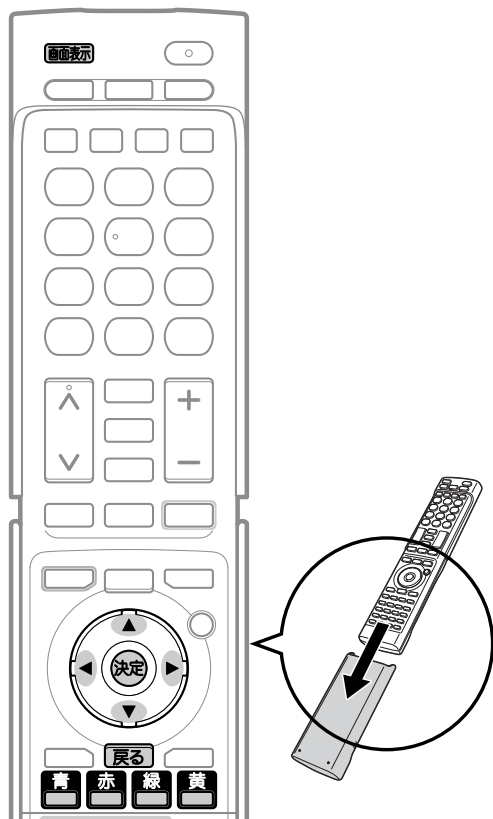
お知らせ

「メニュー」→「テレビ操作」→「オフタイマー」でも設定することができます。
メニューについては、P.74 をご覧ください。

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

SDカードの写真を見る

SDカードに保存された写真を表示します。

お知らせ

- デジタルカメラで撮影された画像データを見ることができます。下記3点全てに当てはまる画像データが表示できます。(DCF規格準拠)
  - ・フォルダ名(ディレクトリ名)「DCIM」内にある英数文字で8文字のフォルダ(ディレクトリ)内にあります。
  - ・ファイル名が英数字8文字以内になっています。
  - ・拡張子が下記のうちいずれかになっています。
    "JPG"、"JPEG"、"jpg"、"jpeg"
- 動画や音楽等のデータは再生できません。
- 最大で999枚の画像を表示できます。
- 2画面表示中や静止画表示中は、画像を表示できません。
- SDカードへのデータの書き込みはできません。
- miniSDカードやmicroSDカードを使用される場合は、市販のSDカード変換アダプタが必要です。
- パソコンで書き込み、編集された画像は見ることができない場合があります。
- 記録状態などによっては、正常に見ることができない場合があります。また、リストに表示されても見ることができないことがあります。
- プログレッシブ形式のJPEGファイル、Motion JPEGには対応していません。
- SDカード画面表示中は、「メニュー」→「今すぐできること」でも操作できます。 P.74
- 画像一覧からテレビ放送などの画面に戻り、再び画像一覧を表示したいときは、「メニュー」→「テレビ操作」から「SDカード」を選ぶと再び表示できます。

お願い

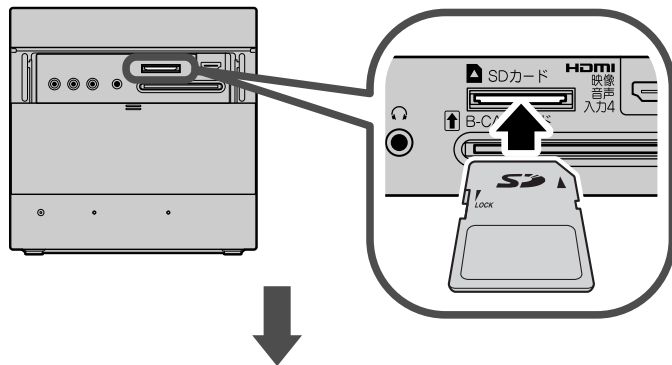
- SDカードの認識読み込み中は、ステーションの電源を切ったり電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。カードの破損や本機の故障の原因となります。
- SDカードの画像一覧、全画面表示、スライドショーを表示中は、SDカードを抜かないでください。万一抜いてしまって誤動作となった場合は、ステーションの電源プラグを抜き差ししてください。

写真を表示する/表示を消す

表示する

本機の電源が「入」のときに

SDカードを入れる

挿入口はステーション前面のカバーの中にあります。
SDカードのラベル面を上にして、下図のように挿入します。

SD カード画面の「画像一覧」が表示されます

カーソル：選択された画像は青く表示されます。

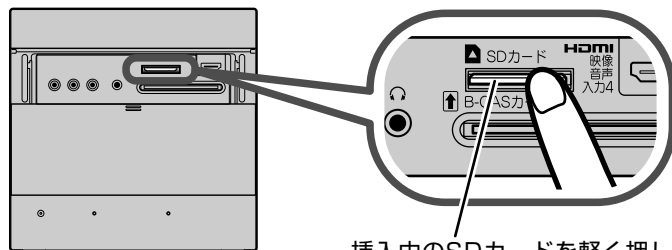
- サムネイルがないデータ、再生できないデータはアイコン表示されます。

写真表示を消す

「画像一覧」を表示中に

戻る を押す

SDカード画面が消えます。

■ SDカードを取り出すときは

挿入中のSDカードを軽く押して、出てきた部分を指でつまんで取り出してください。

写真を見る

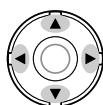
画像一覧の続きを見る

1ページ単位で表示を切り換えることができます。

青 を押す：前のページを表示します。

赤 を押す：次のページを表示します。

画像を選ぶ

拡大表示や回転させたい画像を選択します。

でカーソルを移動させる

選択された画像は青く表示されます。

拡大する

画像を選んで、決定 を押す

「全画面表示」になります。

■ 「画像一覧」に戻りたいときは

戻る を押す。

■ 前後の画像に切り換えたいときは

を押す。

■ 回転させたいときは

を押す。

回転する

画像を選んで、
を押す

- 押すごとに90度ずつ回転します。
- 拡大表示した画像を回転することもできます。

スライドショーで見る

スライドショーを開始する

SDカードに保存された画像を、自動で順に全画面表示していきます。

「画像一覧」を表示中に

を押す

カーソルで選択された画像から全画面表示を開始します。

- 表示時間は変更できます。くわしくは「SDカードのスライド時間を変更する」P.78 をご覧ください。

■ 一時停止したいときは

を押す。

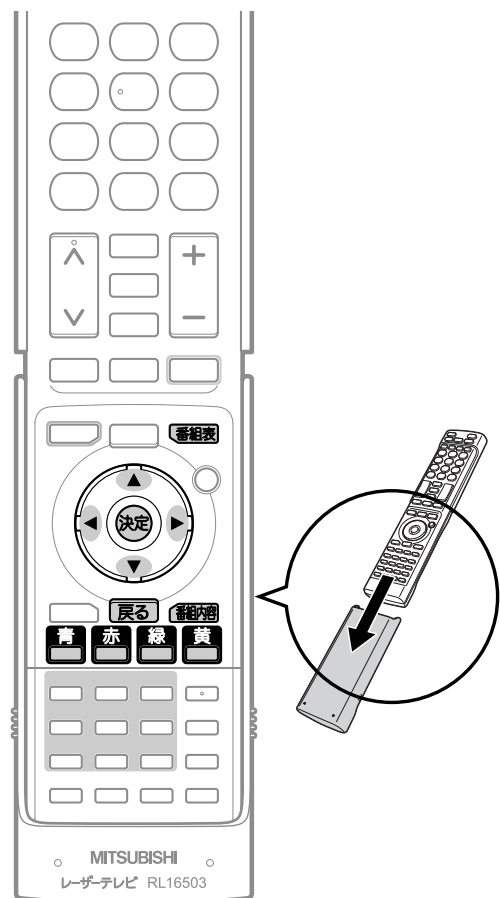
もう一度押すと再開します。

スライドショーを終了する

戻る を押す

「画像一覧」に戻ります。
もう一度押すと、SDカード画面を終了します。

番組表を見る

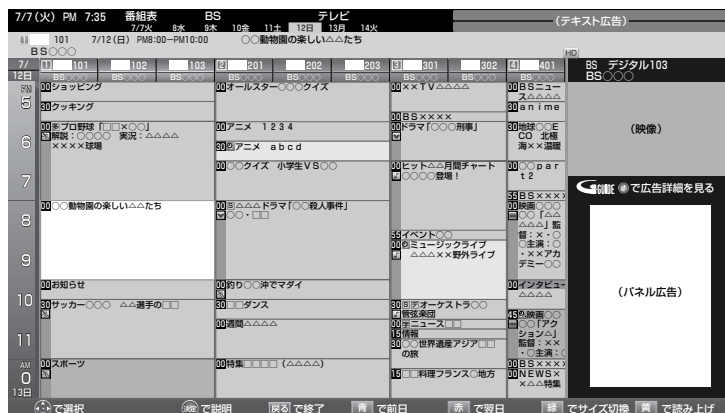
本機は、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。なお、当社はGガイドを利用した番組表サービス内容については、関与しておりません。
放送局から送信されるデジタル放送の番組データを、新聞などのテレビ欄のように表示します。
番組表は最大8日分まで表示できます。地上アナログ放送の番組表は表示できません。

番組表を表示する/消す

表示する

デジタル放送を見ているときに

番組表 を押す

見ていた放送(BSデジタルのテレビ放送を受信中ならBSデジタルのテレビ放送)の番組表が表示されます。

- 番組表を表示中に放送の種類(地上デジタル、BS、CS1、CS2)を切り換えることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。
- テレビ放送とデータ放送の間で番組表を切り換えるときは、「メニュー」→「テレビ操作」→「サービス切換」で放送の種類を変えてから、再び番組表を表示してください。

消す

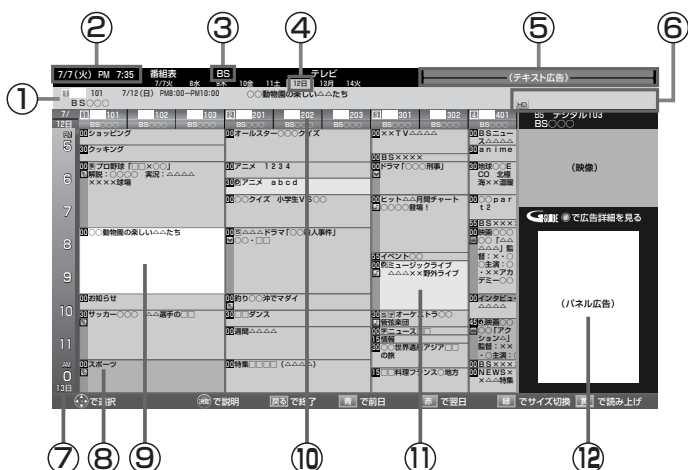
番組表 を押す

番組表が消えます。

- **チャンネルを切り換えても番組表が消えます。**

お知らせ

番組表を表示中に放送波を切り換えると、切り換わった先の放送波の番組表を見ることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。

番組表の見かた

① **番組の情報**
カーソルで選んでいる番組の情報です。

② **現在の日時**

③ **放送の種類**

④ **日付**

⑤ **テキスト広告**
Gガイドのテキスト広告などを表示します。

⑥ **アイコン** P.191

⑦ **時間表示**

⑧ **番組名**

⑨ **カーソル**
 で番組を選びます。

⑩ **チャンネル番号**

⑪ **予約した番組** P.100
視聴予約した番組は青、録画予約した番組は赤になります。

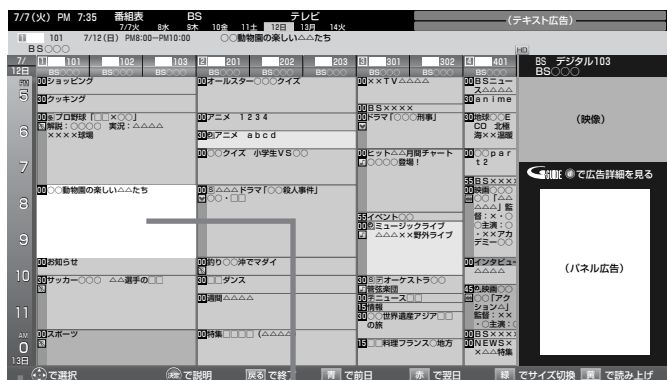
⑫ **パネル広告**
Gガイドのパネル広告を表示します。

- 広告枠はGガイド規格により消せません。

番組表を使う

表示を切り換える

でカーソルを移動させる

ボタンを長く押し続けると、高速でスクロールすることができます。番組欄の表示はいったん消えますが、ボタンを離すと再び表示されます。

表示されているボタンを使うと、対応した操作が行えます。

カーソル(水色の番組欄)
上下左右に移動させることで、番組表の表示を切り換えます。(スクロール)

他の日の番組表を見る

(前日)または(翌日)を押す

たとえば、3日先の番組表を見たいときは、を3回押します。

番組表の文字の大きさを変える/表示する番組数を変える

を押す

押すごとに次のように切り換わります。

小(9ch) → 中(7ch) → 大(6ch) → 最大(5ch)

番組表を読み上げる

を押す

次の内容を読み上げます。

放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻

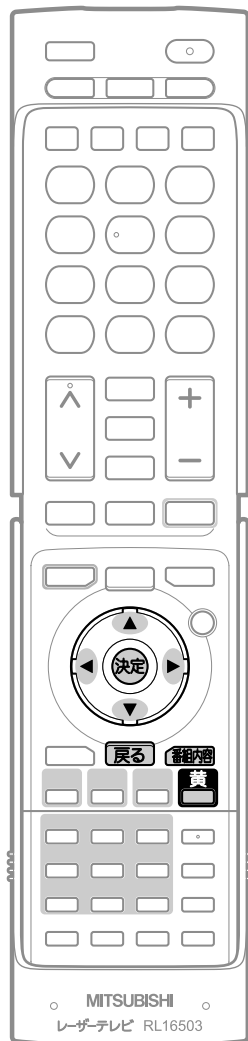
・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

- ボタンを押さずにカーソルを合わせるだけで読み上げるようにできます。P.128
- 読み上げ速度を選べます。P.128

お知らせ

- 「メニュー」→「番組表・予約」→「番組表」でも呼び出せます。メニューについては、P.74 をご覧ください。
- 本機は、ステーションが待機中(電源インジケーターが赤(点灯)中)に、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。(その際「カチッ」という音がすることがあります。)電源を切るときは、主電源を切ったり電源プラグを抜かないで、レーザーモニターまたはリモコンの電源ボタンでお切りください。
- **地上デジタル放送の番組表について**
  地上デジタル放送では、放送局ごとにその放送局の番組情報のみを送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選局してしばらくお待ちください。
  番組表を表示して、「メニュー」→「今すぐできること」→「番組情報取得」で、全チャンネルの番組情報をまとめて取得できます。P.75
  BS・110度CSデジタル放送では、どの放送局を選局しても全ての放送局の番組情報を受信することができます。
- 受信状態がよくないときは、番組データを受信できないことがあります。受信状態は、「メニュー」→「お知らせ・情報」→「アンテナ受信レベル」で確認できます。P.89
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。
- BS放送の番組表に表示される、地デジ難視対策衛星放送チャンネルを表示しないようにするには、チャンネルの飛び越し(スキップ)設定P.156で、291、292、294～298チャンネルのチェックマーク☑をはずします。

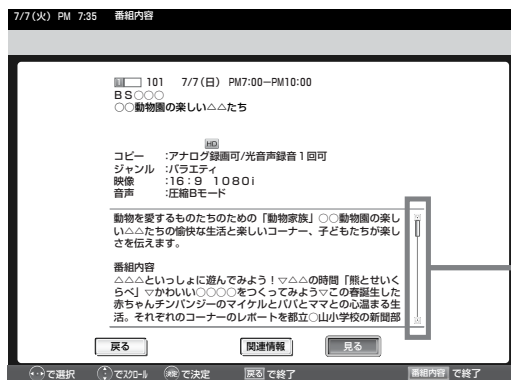
番組の詳しい情報(番組内容)を見る

デジタル放送を視聴中、番組表 P.56、裏番組表 P.60、番組検索結果画面 P.81 を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。

番組内容を表示する/消す

表示する

デジタル放送を見ているときに

番組内容 を押す

番組内容画面が表示されます。

スクロールバーが表示されているときに を押すと、番組内容の続きが表示されます。

■ 視聴中の番組をもう一度見るには、

で「見る」を選び、決定 を押す

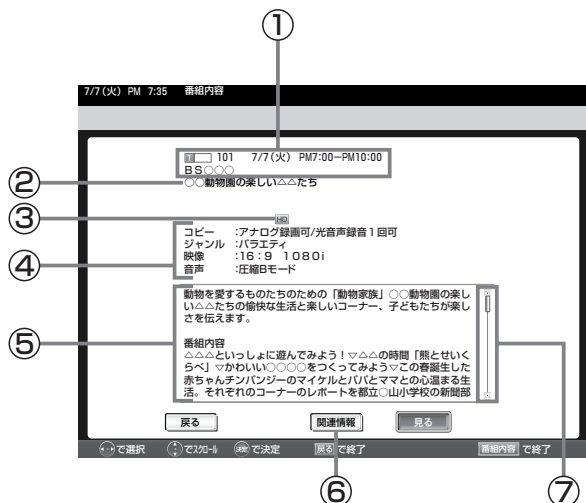
消す

戻る または 番組内容 を押す

「番組内容」画面が消えます。

お知らせ

番組表, 裏番組表を表示中に 「メニュー」→「今すぐできること」→「番組内容」でも呼び出せます。メニューについては P.74 をご覧ください。

番組内容画面の見かた

① チャンネル番号
放送日
開始・終了時刻
放送局名

② 番組名

③ アイコン P.191

④ 番組情報

⑤ 番組内容

⑥ 関連情報

 で選び、決定 を押すと関連項目より番組検索ができます。

⑦ スクロールバー

番組内容に続きがあるときに表示されます。

番組内容を読み上げる

黄 を押す

次の内容を読み上げます。

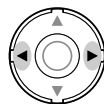
❶放送局名、番組名、開始・終了時刻
❷表示しているページの番組内容
・❶を読み上げ中に 黄 を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に 黄 を押すごとに、次の項目へスキップします。

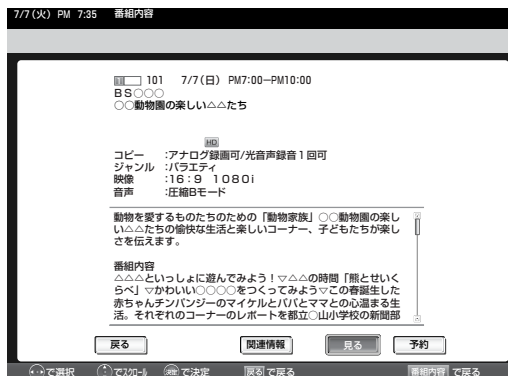
お知らせ
- 番組内容を表示するだけで読み上げるように設定できます。P.128
- 読み上げ速度を選べます。P.128

お知らせ
- 初めて使用したときや、約1週間以上、ステーションの電源プラグを抜いていたり、ステーションの電源を切っていた場合は、番組表の内容が表示されなかったり、表示されるまでに時間がかかったりします。最新の番組表を利用するために、ふだんはステーションの電源を切らずにお使いください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 番組表などから番組内容を表示したときは、画面右下に「予約」と表示され、簡単に予約の設定ができます。くわしくは P.100 をご覧ください。
- 読み上げ機能について
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

番組表や番組検索から表示したとき

今すぐ見る

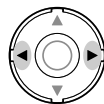
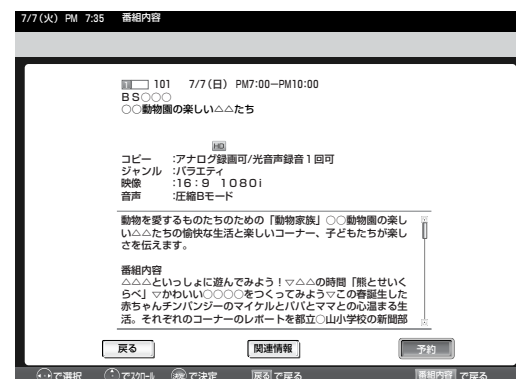
現在放送中の番組を選択したとき、

で「見る」を選び、

を押す

予約を選ぶと録画が始まります。(本機だけでは録画できません。)

予約する

これから放送される番組を選択したときは、視聴予約や録画予約ができます。

で「予約」を選び、

を押す

これ以降、画面の表示にしたがい予約に必要な操作を行ってください。(本機だけでは録画できません。) P.101 手順3

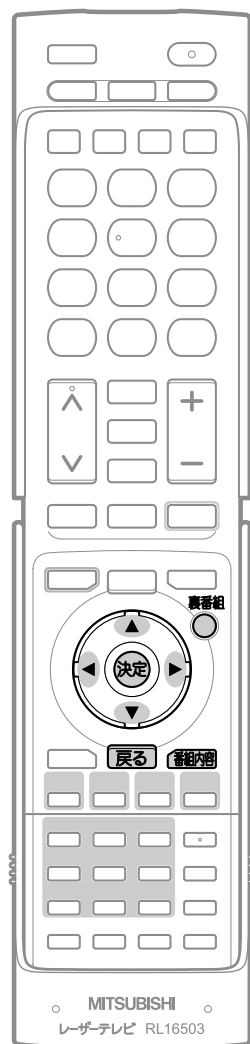
番組表/番組検索に戻る

戻る または 番組内容 を押す

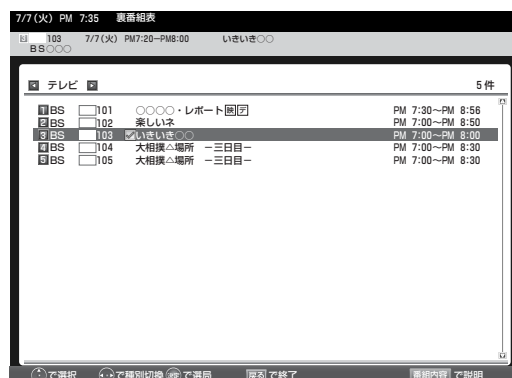
裏番組表を見る

デジタル放送で現在放送中の裏番組を確認し、見たい番組を探すことができます。

お知らせ

「メニュー」→「番組表・予約」→「裏番組表」でも呼び出せます。メニューについては、P.74 をご覧ください。

デジタル放送を見ているときに

裏番組 を押す

現在放送中の裏番組表が表示されます。

■ チャンネルを切り換えるには、

 で番組を選び、決定 を押す

■ サービスの種類(テレビ/データ)を切り換えるには、

を押す

押すごとにサービスが切り換わります。

テレビ ⟷ 独立データ

提供されていないサービスについては表示されません。
サービスについては P.44 をご覧ください。

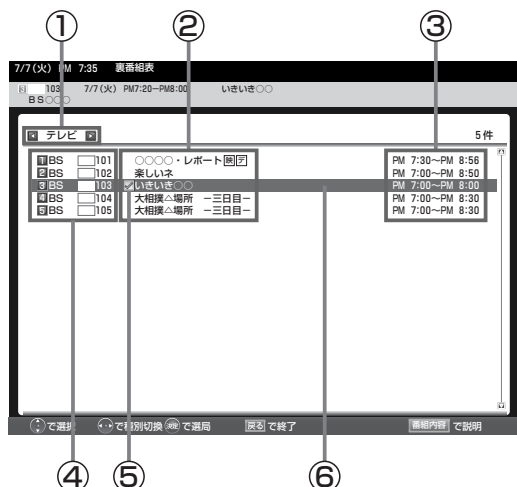
■ 裏番組の詳しい情報を見るには、

番組内容 を押す

■ 裏番組表を消すには、

もう一度 裏番組 を押す

戻る を押しても消せます。

裏番組表の見かた

① サービスの種類
 でサービスを切り換えます。

② 番組名

③ 開始・終了時刻

④ チャンネル番号・放送の情報

⑤ 視聴中の番組

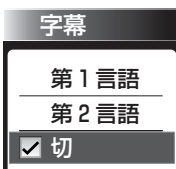
⑥ カーソル
で番組を選びます。

字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕や文字スーパーが表示できるようになっています。
本機では、字幕や文字スーパーの表示／非表示や言語を設定できます。

字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

字幕 を押す

字幕
第１言語
第２言語
✓ 切

● 字幕が表示できるかどうかは、次の方法で確認できます。
- 画面表示 を押す
  字幕表示できる番組では、画面右上に「字幕有」と表示されます。
- 番組内容 を押す
  字幕表示できる番組では、番組内容の詳細画面に 字 マークが表示されます。

くり返し押して「第１言語」または「第2言語」を選ぶと字幕が表示されます。
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

「第１言語」…… 番組の第１言語の字幕を表示します。
「第2言語」…… 番組の第2言語の字幕を表示します。
「切」…………… 字幕や文字スーパーを表示しません。

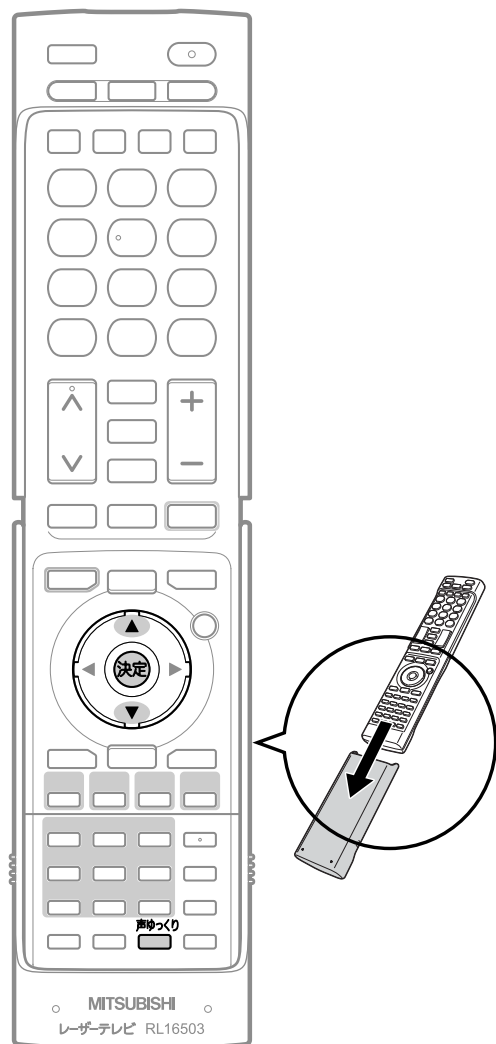
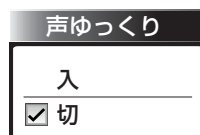
お知らせ

- 2画面、静止画表示中は、字幕を表示できません。
- Ir録画実行中や番組ポーズした番組の再生中は、字幕を表示できません。
- 日本語の字幕が、必ずしも第１言語ではありません。番組によって異なります。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。
  「メニュー」→「今すぐできること」から「字幕」を選んで、設定を切り換えることができます。 P.74

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

人の声をゆっくりにする（声ゆっくり）

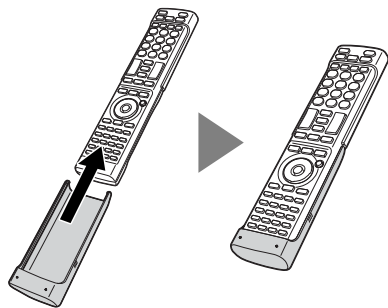
「声ゆっくり」を「入」にすると、人の話し声がゆっくりになり聞きとりやすくなります。

声ゆっくり を押す

押すごとに、入 ⟷ 切 と切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

お知らせ

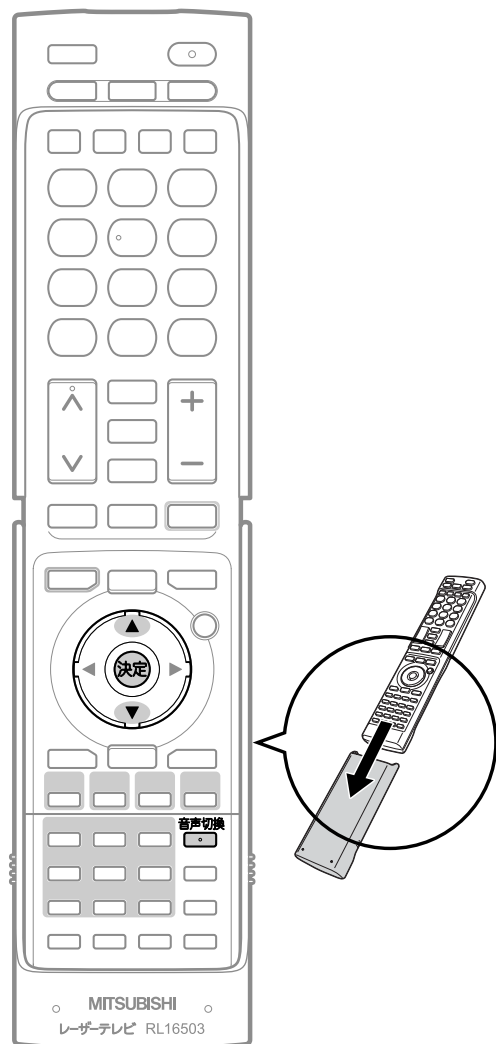
- 「声ゆっくり」が「入」のときは、「サラウンド」ははたらきません。
- 「声ゆっくり」を「入」にしていると、「重低音」「おすすめ音量」ははたらきません。
- 「メニュー」→「今すぐできること」→「声ゆっくり」でも設定することができます。P.74

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

音声を切り換える

テレビの音声にはモノラル・二重音声(二ヵ国語)・ステレオ・サラウンドなどがあり、自動的に切り換わります。
二重音声(二ヵ国語)放送や音声信号が複数ある場合などは、お好みに合わせて切り換えることができます。

番組を見ているときに

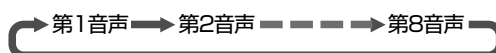
を押す

押すごとに次のように音声が切り換わります。

[◀▲▼▶]で項目を選び、[決定]を押しても切り換わります。

切り換わる音声の種類は、デジタル放送と地上アナログ放送とで異なり、また番組によっても異なります。

デジタル放送の場合

[音声切換]を押すごとに音声信号が切り換わります。

第1音声 → 第2音声 → - - - → 第8音声

二重音声放送の場合は、主音声→副音声→主／副音声と切り換わってから、次の音声信号に切り換わります。

地上アナログ放送の場合

[音声切換]を押すごとに切り換わります。

主×主 → 副×副 → 主×副 → モノラルオン※ → 主×主

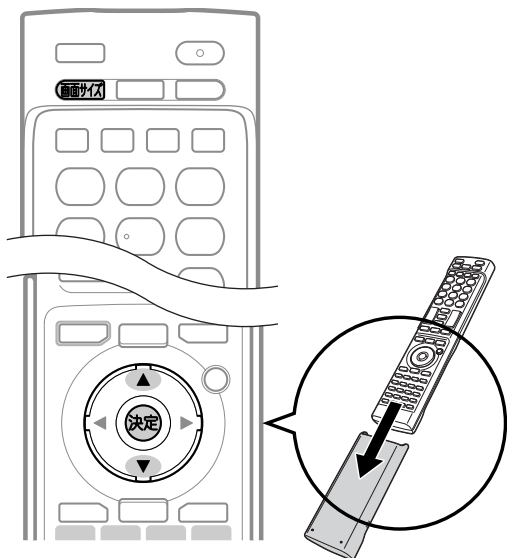
※モノラルオン…ステレオ放送で雑音が多い場合は、「モノラルオン」に設定すると聞こえやすくなります。

- 二重音声放送でないときは、主／副音声、副音声は出ません。音声切換ボタンを押すと、画面表示だけが変わります。
- 音声切換の状態は、電源を切ってもチャンネルごとに記憶されています。

お知らせ

- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- ステレオ放送などで「モノラルオン」を選んでいるときは、ステレオ放送・二重音声放送を受信しても、モノラル音声・主音声が出ます。
- 次のようなときは、音声切換ボタンで音声を切り換えられません。
  - ・外部入力のとき
  - ・2画面で外部入力が操作画面のとき
  - ・Ir録画実行中
  - ・番組ポーズした番組の再生中
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」から「音声切換」を選んで、設定を切り換えることができます。 P.74

画面サイズを選ぶ　※3Dモード中は使用できません。

映像に合わせた画面サイズを選べます。
選べる画面サイズは、見ている番組や放送の種類によって異なります。

画面サイズ を押す

押すごとに画面サイズが切り換わります。

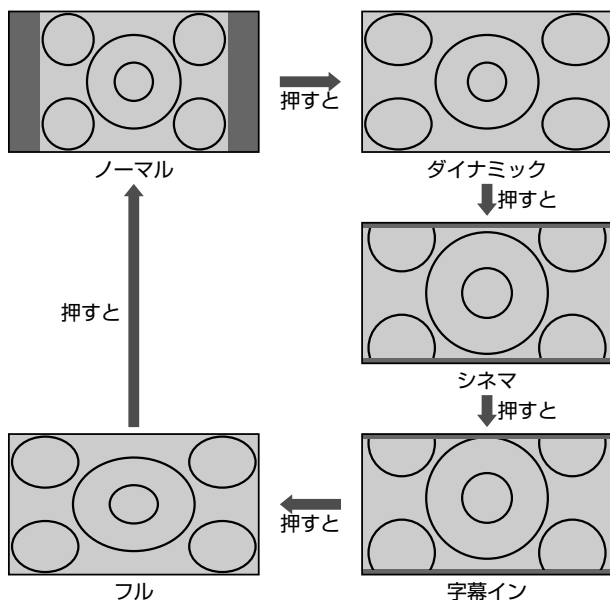
で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

切り換わる画面サイズの種類は、標準映像とハイビジョン映像とで異なります。

地上アナログ放送の番組、ビデオ、DVD などの場合

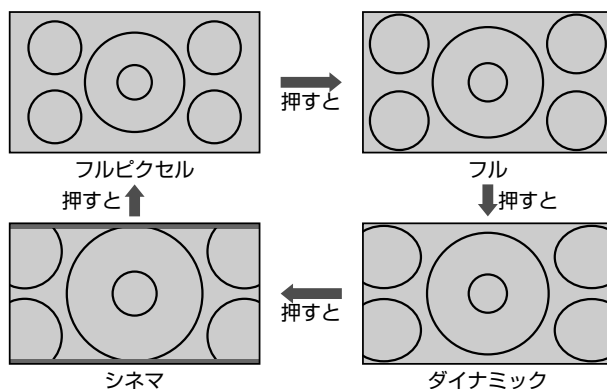
標準映像（480i、480p）

画面サイズ を押すごとに次のように切り換わります。

各画面サイズの特徴は次ページをご覧ください。

ハイビジョン番組、ブルーレイディスクプレーヤーなどの場合

ハイビジョン映像（1080i、1080p）

画面サイズ を押すごとに次のように切り換わります。

各画面サイズの特徴は次ページをご覧ください。

■ 720pのハイビジョン映像の場合

自動的に「フル」になります。他の画面サイズは選べません。

■ 1080i、1080pのハイビジョン映像の場合

画面サイズ変更はできますが、入力切換や電源「入/切」をすると「フル」に戻ります。

画面サイズについて

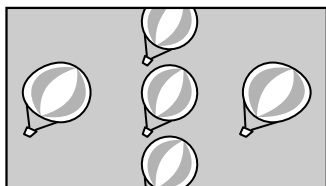
ノーマル

4:3の画面サイズで見る

横と縦の比が4:3の映像に切り換わります。

ダイナミック

4:3の映像をワイド画面で見る

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。
デジタル放送の4：3映像で左右の黒帯が気になるときは、画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。

- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

シネマ

劇場サイズの映画･ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。

字幕イン

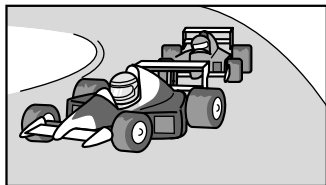
字幕付劇場サイズの映画･ビデオを見る

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

フル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

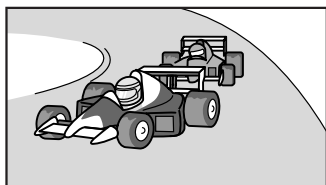
画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 地上アナログ放送など4:3の映像では、映像全体が横に広がります。

フルピクセル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像の画面からはみ出した部分を見る

画面からはみ出した部分がなく、映像信号を全て画面内に表示します。

- 入力信号によっては画面周辺に黒い線などがでることがあります。

この画面サイズでは「垂直位置調整」P.117はできません。

お願い!

- 本機は、各種の画面サイズ切換機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

お知らせ

- S2映像入力端子にS1またはS2対応のビデオなどをつないで映像を見るときや、D4映像端子(画面サイズ制御信号があるとき)につないで映像を見るときは、自動的に次のように切り換わります。
  - ・16:9の映像 ━━━▶「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
  - ・劇場サイズの映像 ━▶「シネマ」(S2対応のとき)
- DVDなどの画面サイズ識別信号(ID-1)により、自動で画面サイズを切り換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、P.117 をご覧ください。S端子やD端子接続時は、はたらきません。)
- PC入力のとき、720p信号のとき、2画面表示しているとき、静止画を表示しているときは、画面サイズを選べません。
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようなとき、映像を上下に移動させることができます。P.117
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているサイズにより画面サイズが切り換わることがあります。
- 番組やビデオソフトにより、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。
  「メニュー」→「今すぐできること」から「画面サイズ」を選んで、設定を切り換えることができます。P.74

2画面で見る

※3Dモード中は使用できません。

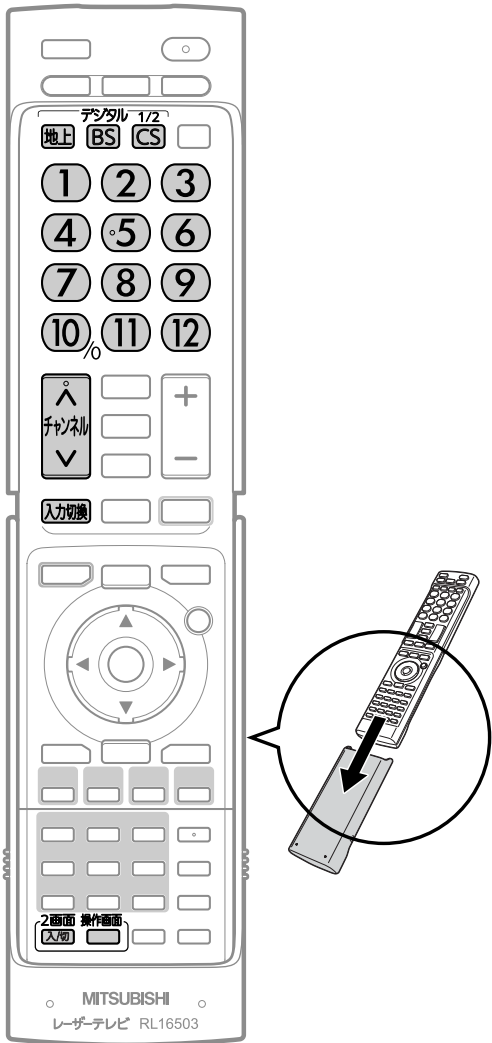
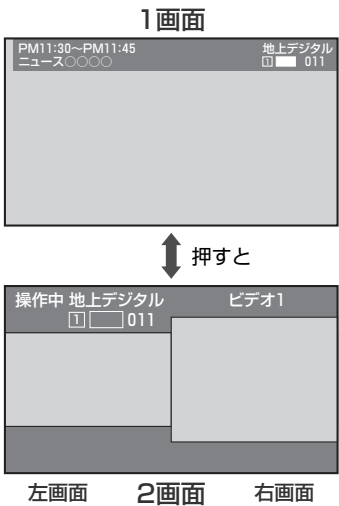
テレビの番組を見ながらビデオなどの映像を同時に見ることができます。

2画面にする

を押す

押すごとに次のように切り換わります。

押すと

左画面　2画面　右画面

お知らせ

- 2画面にできない映像入力があります。
  くわしくは、左の「画面の組合わせ」をご覧ください。
- 左右同じ画面を2画面表示できません。
- 2画面のまま電源を切ると、次に電源を入れたときは1画面になります。
- スピーカーやヘッドホンから出る音声は、「操作中」表示がある画面の音声です。
- 音声出力端子から出力される音声も、「操作中」表示がある画面の音声です。
- 映像モードと音声モードの設定は、左画面の入力で選んだモードになります。映像モードについては P.111 を、音声モードについては P.121 ご覧ください。
- 静止画やメニュー画面表示中は、2画面ボタンと操作画面ボタンははたらきません。
- 2画面表示中は、画面サイズ切換や静止画にすることはできません。
- 2画面表示中は、垂直位置調整 P.117 は「0」に戻ります。
- 2画面は左右別々の回路で処理を行うため、映像の鮮明さに若干の差があります。
- PC入力での2画面は、SVGA、XGA、SXGAのとき横長表示になります。
- PCの画面調整が適切でない場合、2画面が正常に表示されないことがあります。PC画面の調整については、 P.118 をご覧ください。
- 「メニュー」→「テレビ操作」→「2画面入／切」でも設定することができます。メニューについては、 P.74 をご覧ください。
- 視聴予約や録画予約を設定している場合、2画面表示中に予約開始時刻になると、1画面になり、予約番組に切り換わります。

画面の組合わせ

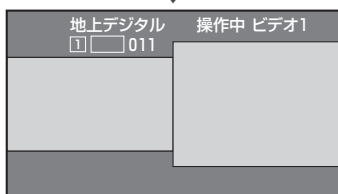
○：表示できる組合わせ
×：表示できない組合わせ

左画面＼右画面	地上デジタル放送	BSデジタル放送	110度CSデジタル放送	地上アナログ放送	ビデオ1	ビデオ2	前面端子	D端子1	D端子2	HDMI-1	HDMI-2	HDMI-3	HDMI-4	PC
地上デジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BSデジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
110度CSデジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地上アナログ放送	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
ビデオ1	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ビデオ2	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
前面端子	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
D端子1	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
D端子2	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
HDMI1	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
HDMI2	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
HDMI3	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
HDMI4	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
PC	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

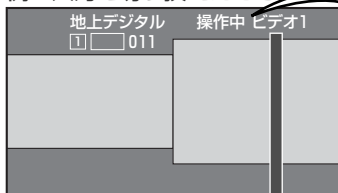
2画面でチャンネルや入力などを切り換える

1 操作画面 を押して、操作したい画面に「操作中」を表示させる

押すごとに次のように切り換わります。

左画面を操作したいとき

右画面を操作したいとき

2 チャンネルや入力の切り換えなど、操作をする

「操作中」表示のある画面だけ切り換わります。

お知らせ

「メニュー」→「今すぐできること」→「操作画面切換」でも設定することができます。メニューについては、P.74 をご覧ください。

デジタル2画面で見る[リアリンク(REALINK)]

デジタル2画面とは、2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)のチューナーを使って、デジタル放送を2画面で同時に楽しむことができる機能です。

本機のリモコンでレコーダーのチャンネルや入力などを切り換えることができますので、レコーダーのリモコンに持ち替える必要はありません。

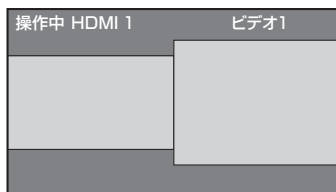
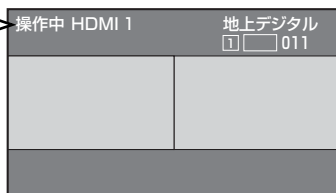
2007年以前に発売されたリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120(2010年8月現在)は、この機能に対応していません。

例：HDMI入力1に対応レコーダーを接続している場合

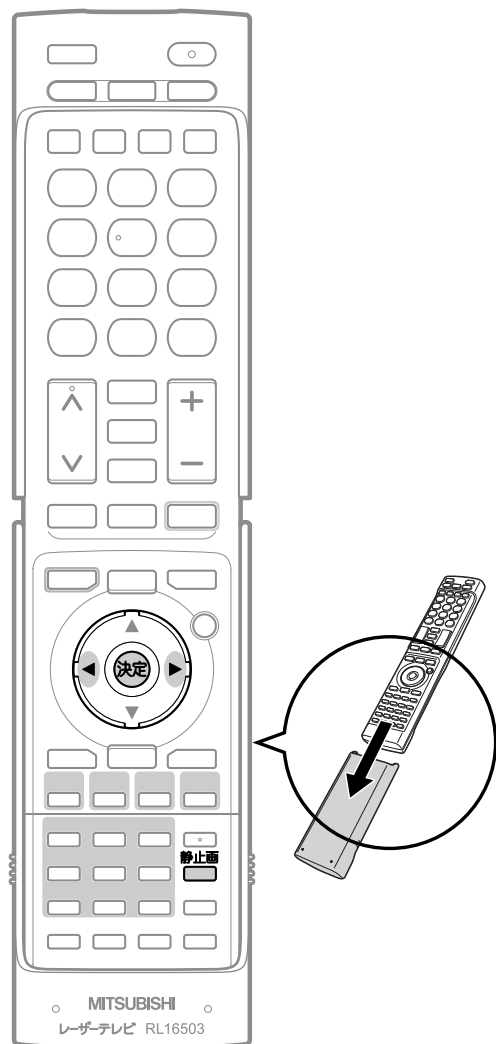
1 2画面 入/切 を押して2画面にする

2 画面を操作する(「操作中」がある)状態で、入力切換 で「HDMI1」を選ぶ

3 操作画面 で操作画面を選び、

地上、BS、1/2 CS、①～⑫、

チャンネル∧∨でレコーダーとテレビのチャンネルを切り換える

「HDMI1」を選択している画面に「操作中」表示があるときは、レコーダーのデジタル放送の種類切換やチャンネル切換の操作が、テレビのリモコンの地上、BS、1/2 CS、①～⑫、チャンネル∧∨でできます。レコーダーの電源が入っていなくても、これらのボタン操作だけで自動的にレコーダーに電源が入り、画面が表示されます。

操作画面 で操作する画面をもう一方の画面に切り換える(「操作中」がもう一方の画面)とテレビの操作ができます。

静止画にする/イベントリレーで番組の続きを見る

静止画にする

※3Dモード中は設定できません。

テレビを見ていてメモをとりたい画面などが出てきたときは、静止画にすると便利です。
ビデオ入力などの外部入力で視聴中の映像を静止画にすることもできます。

1画面で見ているときに

を押す

「静止中」が表示され、映像が静止します。

■ 現在の映像に戻したいときは

もう一度を押す

お知らせ

- 次の画面が表示されているときは、静止画にできません。
  2画面、メニュー画面、PC入力、番組表、番組内容、録画リスト、予約一覧、時刻指定予約、アンテナ設定、データ放送表示中
- 静止画を表示中は、チャンネルや入力の切り換えができません。
- 静止画を表示中は、2画面ボタン、操作画面ボタン、設定メニューははたらきません。

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

イベントリレーで番組の続きを見る

視聴中の番組の放送時間が延長されるときなどは、別のチャンネルで番組の放送が継続されることがあります。
このようなときは、番組終了時刻の約30秒前に「番組継続のお知らせ」画面が表示されます。

「選局する」または「しない」を選ぶ

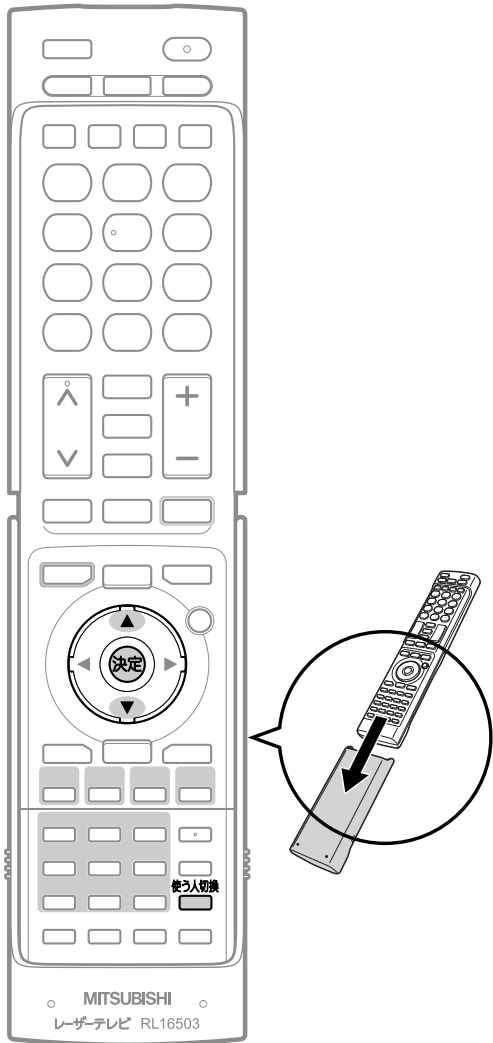
で選び、決定を押す

「選局する」… 元のチャンネルでの番組終了後、続きの放送をするチャンネルに自動で切り換わります。
「しない」…… チャンネルを自動で切り換えません。

お知らせ

「一発録画」で録画をしているときはイベントリレーのお知らせはしません。

使う人に合わせた設定に切り換える（使う人切換）

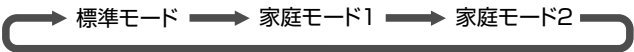
本機を使用する人に適した設定に一括で切り換えることができます。
設定は3つのモードから選べます。
それぞれのモードの設定内容は、お好みで変更することもできます。 P.143

3つのモードと工場出荷時の設定内容

項目	工場出荷時の設定		
	標準モード	家庭モード1	家庭モード2
声ハッキリ	切	入	切
自動読み上げ	切	入	切
操作音・報知音	小	標準	切
リモコンキーロック	すべてしない	すべてしない	すべてしない

使う人切換 を押す

使う人切換
- ✓ 標準モード
- 家庭モード1
- 家庭モード2

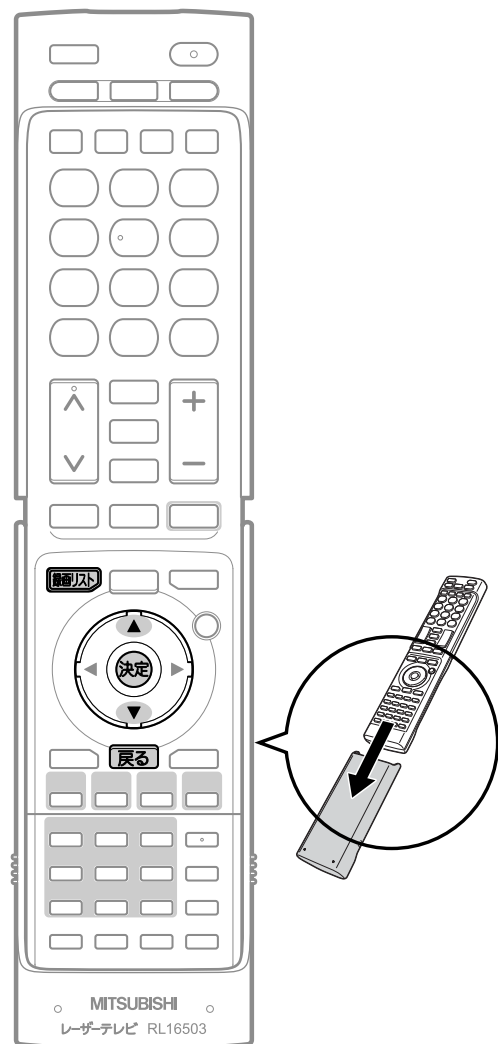
押すごとに次のように切り換わります。

→ 標準モード → 家庭モード1 → 家庭モード2 →

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

お知らせ

「メニュー」→「テレビ操作」の「使う人切換」でも設定することができます。メニューについては、 P.74 をご覧ください。
それぞれのモードの設定内容の変更方法については、 P.143 をご覧ください。

リアリンク対応機器の録画リストを表示する[リアリンク(REALINK)]

リアリンク対応機器の録画リストを、本機のリモコンで表示することができます。

1 録画リスト を押す

- リアリンク対応機器が自動的に電源「入」になります。
- リアリンク対応機器が接続されているHDMI(1～4)入力に切り換わります。
- リアリンク対応機器の「録画リスト画面」が表示されます。
  2007年以前に発売されたリアリンク対応機器およびDVR-DS120(2010年8月現在)では、機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)の録画リストを表示します。2008年以降に発売されたリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)では、HDDの録画リストを表示します。

録画リスト画面

2 、 で操作する

■ もう一度 録画リスト を押すと、

- 2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)の場合は、「録画リスト画面」が消えて、元の入力に戻ります。
- 2007年以前に発売されたリアリンク対応機器およびDVR-DS120(2010年8月現在)の場合は、「録画リスト画面」が消えます。入力はHDMI1～4のままです。

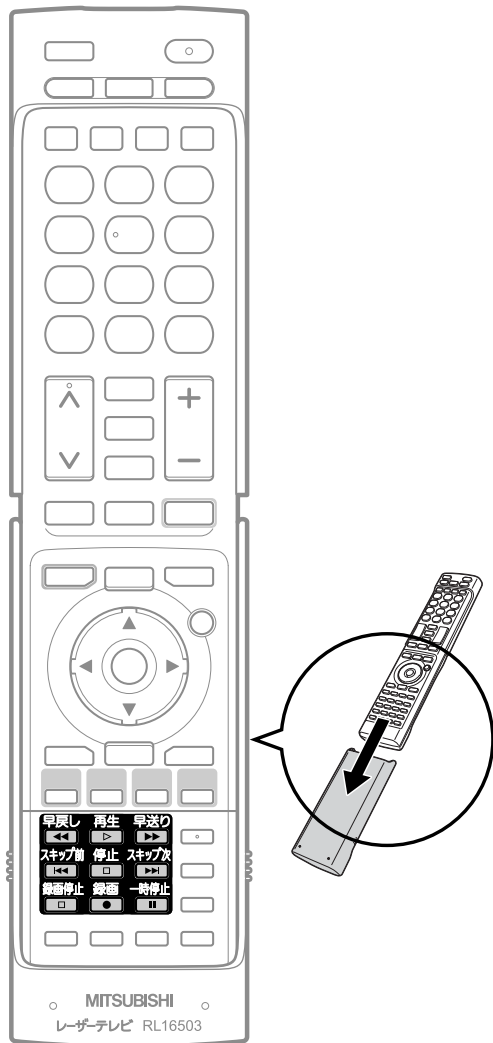
お知らせ

- 本機のリモコンで「録画リスト画面」を表示するときは、必ず「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。 P.137
- 「録画リスト画面」は、「メニュー」→「リンク機器操作」→「録画リスト」でも表示させせることができます。メニューについては、 P.74 をご覧ください。
- 次のような場合は、録画リストボタンを押しても「録画リスト画面」は表示されません。
  - ・メニュー表示中 P.74
  - ・らくらく設定中 P.36
  - ・2画面表示中 P.66
  - ・静止画表示中 P.68
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.137
  - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 本機のリモコンで「録画リスト画面」を表示するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

お願い!

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」 P.137 を「切」にした場合は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直してください。

本機のリモコンでリアリンク対応機器を操作する[リアリンク(REALINK)]

有効なHDMI機器を接続すると、本機のリモコンで再生などの操作ができます。

例：HDMIで接続したリアリンク対応機器の再生を行う

再生 ▷ を押す

接続しているHDMI(1〜4)入力に切り換わります。

- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、数秒後に自動的に電源「入」になります。

リモコンでできる操作

本機のリモコンボタン	機能	本機のリモコンボタン	機能
再生 ▷	再生	一時停止 II	一時停止
停止 □	停止	録画停止 □	録画停止
早送り ▶▶	早送り	スキップ前 I◀◀	戻し方向へスキップ
早戻し ◀◀	早戻し	スキップ次 ▶▶I	送り方向へスキップ

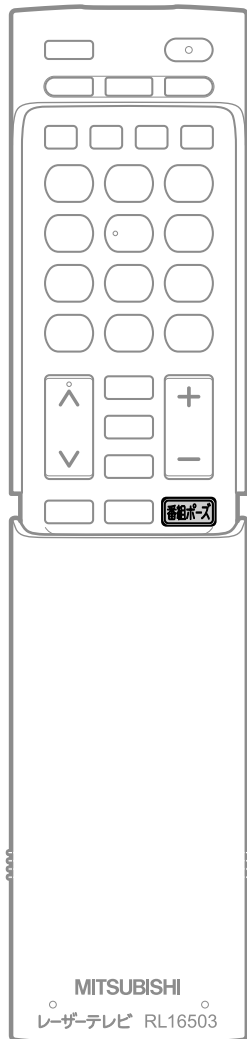
お知らせ

- 操作パネルを表示させて本機のリモコンからも操作できます。P.91
- HDMI機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)が再生されます。
- 録画停止ボタンで予約録画(Ir録画 P.102〜103･106)の停止はできません。
- 次のような場合は、再生ボタンを押しても再生できません。
  - ・メニュー表示中 P.74
  - ・らくらく設定中 P.36
  - ・2画面表示中 P.66
  - ・静止画表示中 P.68
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.137
  - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

お願い！

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」P.137 を「切」にした場合は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直してください。

番組ポーズ機能を使う [リアリンク(REALINK)]

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。
視聴中のデジタル放送の番組を、一時的にレコーダーのHDD(ハードディスク)に録画しておき、あとで続きから視聴することができる機能です。HDMI1～4入力に接続したリアリンク対応レコーダーでデジタル放送を視聴中にも有効です。
急な来客などで少しだけテレビの前から離れるときに便利です。
「番組ポーズ」には、リアリンク対応レコーダーとの接続が必要です。接続方法については P.27 をご覧ください。

お知らせ

レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。

※3Dモード中は設定できません。

※2007年以前に発売されたリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120(2010年8月現在)をご使用の場合、録画モードはTSです。
※2008年以降に発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合、録画モードはDRです。

録画モードについてはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

1 番組ポーズ を押す

- 画面に「準備中」と表示されます。その後、「ポーズ中」と表示され、録画が始まります。
  レコーダーが電源「切」の状態でも自動で電源が「入」になり録画が始まります。
- 画面に「ポーズ中」が表示されている間は、静止画になります。
- レコーダーのHDDに一時的に録画されます。
- 番組が終了すると、自動的に録画も終了します。

2 番組の続きを視聴するときは もう一度 番組ポーズ を押す

- 静止画が解除され、自動的にHDMI入力に切り換わり、レコーダーが再生を始めます。
- 番組終了前の場合、録画を始めた位置からの追っかけ再生になります。追っかけ再生については、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 番組終了後の場合、録画を始めた位置からの通常再生になります。
- 通常のレコーダーの再生や追っかけ再生と同様に、早送り/早戻しや一時停止などの操作ができます。くわしくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 本機のリモコンからも操作できます。 P.71・90

■ 番組の続きを最後まで視聴すると、

- 一時的にレコーダーに録画されていた番組が消去されます。
- 自動的にHDMI入力から番組ポーズ時のチャンネルに戻り、レコーダーの電源を「入」にして録画を始めた場合、自動的にレコーダーの電源を「切」にします。

■ 番組の続きを視聴中に、レコーダー側で再生の停止操作をすると、

- 画面に「番組ポーズ番組の再生を終了しますか？」と表示されます。
  - ・終了するときはレコーダー側の ▲ ▼ ◀ ▶ で「はい」を選んで決定ボタンを押してください。
  - ・引き続き視聴するときはレコーダー側の ▲ ▼ ◀ ▶ で「いいえ」を選んで決定ボタンを押してください。

■ 番組の続きを視聴中に、チャンネル切換や入力切換の操作を行うと、

- 再生が中止され、一時的に録画されていた番組が消去されます。

お願い！

「番組ポーズ」機能を使うためには、事前に次の接続と設定が必要です。

- 本機とリアリンク対応レコーダーをHDMIケーブル（市販品）で接続してください。 P.27
- 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定して、リアリンク機能を使える状態にしておいてください。 P.137
- レコーダー側もリアリンク機能を使える設定にしておいてください。また、デジタル放送を受信できるようにアンテナ接続などの準備も必要です。くわしくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- リアリンク機能を中止するために「リンク制御」 P.137 を「切」にした場合は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直してください。

お知らせ

- デジタル放送をご覧になるときは、「番組ポーズ」機能をいつでも、すぐにご利用いただけるように、リアリンク対応レコーダーの電源を「入」にしておくことをおすすめします。
  「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「テレビ電源入連動」と「テレビ電源切連動」を「入」にしておくと便利です。 P.137
- リアリンク対応レコーダーの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 次のような場合は、番組ポーズ機能は使えません。
  - ・メニュー表示中 P.74
  - ・らくらく設定中 P.36
  - ・一発録画中 P.94
  - ・録画予約実行中 P.100·104
  - ・2画面表示中 P.66
  - ・静止画表示中 P.68
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.137
  - ・接続したレコーダーが、リアリンクに対応していないとき

当社製レコーダーを使いやすくする

付属のIrケーブル接続をしておくと、当社製レコーダーのリモコン操作をレーザーモニターに向けてできるようになります。
レーザーモニターとレコーダーを離して置いていても、テレビのリモコン操作をするときと同じ向きでレコーダーのリモコン操作ができるので、わざわざレコーダーに向けて操作する必要はありません。
Irケーブルの接続方法については P.29 をご覧ください。

対応レコーダー

下記の当社製レコーダーが対応しています。
（2010年8月現在）

- DJ-R1000を除く当社製レコーダー
  （DVDプレーヤーやビデオは対応していません。）

お知らせ

レコーダーのリモコン操作については、対応機器の取扱説明書をご覧ください。

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すだけで、いろいろな機能を呼び出せます。

基本的な使いかた

1 メニュー画面を表示する

メニュー を押す

メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

2 メインメニュー欄から項目を選ぶ

選んで → 決定する

3 サブメニュー欄から項目を選ぶ

選んで → 決定する

1つ前の画面に戻る

メニュー画面

メインメニュー欄

※「リンク機器操作」は、リアリンク対応機器とHDMI接続して、メニューの「リンク制御」P.137を「入」に設定しているときに選べます。

サブメニュー欄

メインメニュー欄で選んでいる項目の細かい設定項目を一覧で表示します。

ガイド欄

この画面で使うリモコンのボタンや解説文などを表示します。

各項目で操作できる内容

今すぐできること

いろいろな状況に応じた操作ができます。

映像

●デジタル放送を見ているとき

項目	ページ
音声切換	P.63
字幕	P.61
画面サイズ	P.64
画質設定	P.110
音声設定	P.120
サラウンド	P.52
声ゆっくり	P.62
3D切換	P.50
3Dメガネ切換	P.49

●地上アナログ放送を見ているとき

項目	ページ
音声切換	P.63
画面サイズ	P.64
画質設定	P.110
音声設定	P.120
サラウンド	P.52
声ゆっくり	P.62

●外部入力(PC除く)で見ているとき
●Ir録画予約実行中、Ir一発録画中

項目	ページ
画面サイズ	P.64
画質設定	P.110
音声設定	P.120
サラウンド	P.52
声ゆっくり	P.62
3D切換	P.50
3Dメガネ切換	P.49

●PC入力で見ているとき

項目	ページ
画質設定	P.110
音声設定	P.120
サラウンド	P.50
声ゆっくり	P.62

リンク機器操作

リアリンク対応機器を、本機のリモコンで主な操作ができます。

項目	ページ
操作パネル	P.91
機能一覧	P.90
録画リスト	P.70
サブメニュー	P.90
ディスク切換	P.90
一発録画	P.94
録画停止	P.94
レコーダー電源オフ	P.92
外部アンプ連動	P.93
レコーダー初期化 ※	P.93

※2008年以降発売のリアリンク対応機器（DVR-DS120を除く:2010年8月現在）をご使用のときに表示します。

番組表・裏番組表・番組内容・番組情報取得

●地上デジタル放送の番組表を表示しているとき

この番組を予約	P.100
番組内容	P.58
日付変更	P.76
文字サイズ切換	P.76
番組情報取得	P.77
表示形式切換	P.77
元の画面	

●BS・110度CSデジタル放送の番組表を表示しているとき

この番組を予約	P.100
番組内容	P.58
日付変更	P.76
文字サイズ切換	P.76
表示形式切換	P.77
元の画面	

●裏番組表を表示しているとき

番組内容	P.58
元の画面	

●番組内容画面、番組情報取得画面を表示しているとき

元の画面	

予約

●予約一覧を表示しているとき

時刻指定予約	P.104
予約取り消し	P.108
元の画面	

●時刻指定予約画面を表示しているとき

元の画面	

検索

●番組検索(検索後)画面を表示しているとき

この番組を予約	P.100
番組内容	P.58
日付変更	P.76
元の画面	

●番組検索(検索前)画面を表示しているとき

元の画面	

2画面・静止画

●2画面で見ているとき

操作画面切換	P.67
2画面終了	P.66

●静止画で見ているとき

静止画終了	P.68

SDカード

●画像一覧で表示しているとき

全画面表示	P.55
前のページ	P.55
次のページ	P.55
画像回転	P.55
スライドショー	P.55
スライド時間	P.78
SDカード終了	P.54

●全画面で表示しているとき

前の画像	P.55
次の画像	P.55
画像回転	P.55
画像一覧	P.54
SDカード終了	P.54

●スライドショーで表示しているとき

一時停止	P.55
再開	P.55
画像一覧	P.54
SDカード終了	P.54

お知らせ

- 3Dメガネ切換は、3D切換の設定が「切」以外のときにだけ設定できます。
- 項目の操作ができない場合は、その項目は表示されません。(表示されていても、操作できません。)

番組表・予約

デジタル放送の番組表などの表示や、見たい番組の検索・予約などができます。

裏番組表	P.60
番組表	P.56
番組検索／ジャンル	P.80
番組検索／キーワード	P.80
番組検索／出演者	P.80
トピックス	P.82
予約一覧	P.108
時刻指定予約	P.104

テレビ操作

視聴中に操作できる便利な機能です。

2画面入／切	P.66
オフタイマー	P.53
サービス切換	P.44
映像切換	P.83
SDカード	P.54
使う人切換	P.69
操作・報知音量	P.84

お知らせ・情報

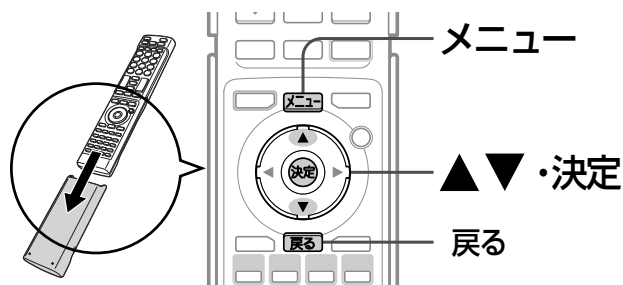
機器内部や放送局からのお知らせメール、B-CAS カードやアンテナ受信レベルなどの情報を表示します。

メール(内部)	P.85
メール(放送)	P.85
ボード(CS)	P.86
B-CASカード情報	P.87
アンテナ受信レベル	P.89
困ったときは	P.88

設定

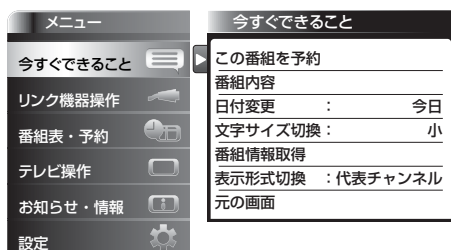
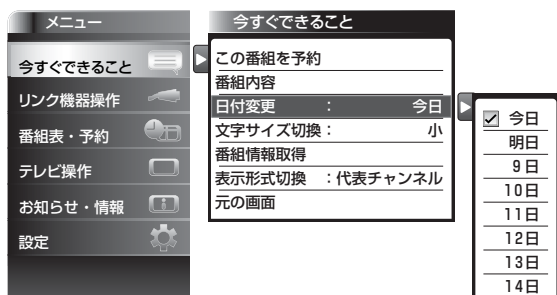
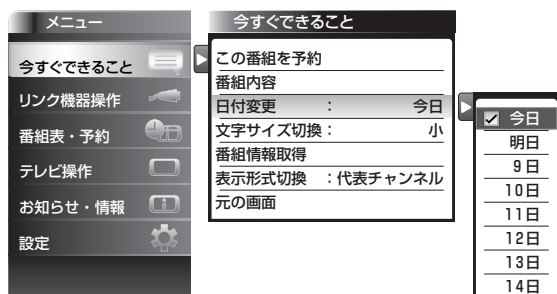
下記項目を詳細に設定することができます。

画質設定	P.110
画面設定	P.116
音声設定	P.120
機能設定	P.130
初期設定	P.146
設定初期化	P.169
チャンネル再設定	P.79

番組表を表示中に今すぐできること

日付を切り換える

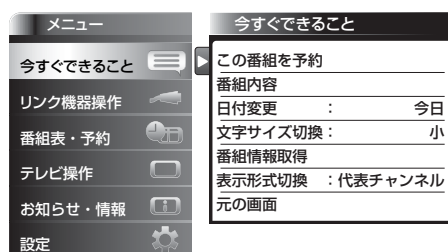
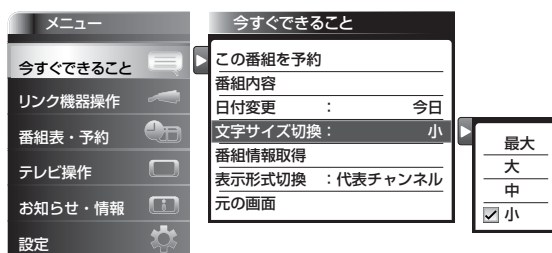
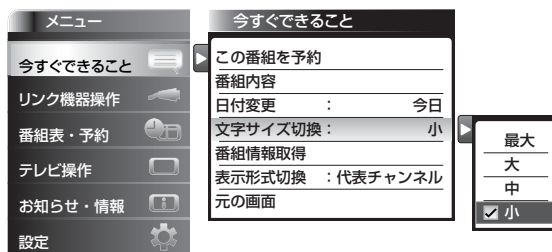
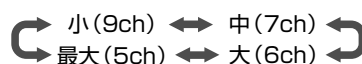
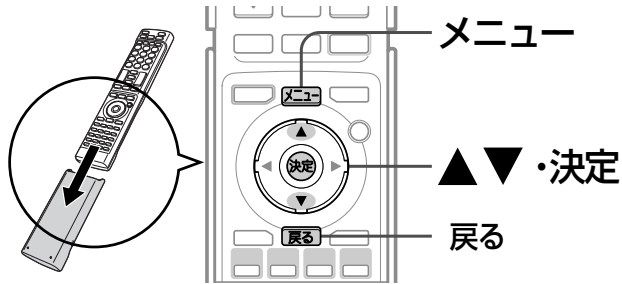
7日後までの番組表に直接切り換えることができます。

1 番組表を表示中に メニュー を押す

2 「今すぐできること」が選ばれている状態で
決定 を押す

3 ▲▼で「日付変更」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で日付を選び、決定 を押す

文字の大きさを切り換える

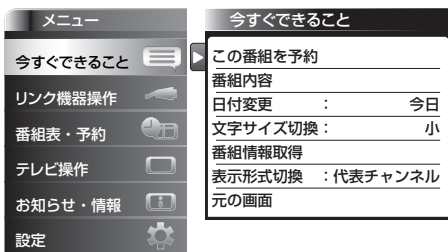
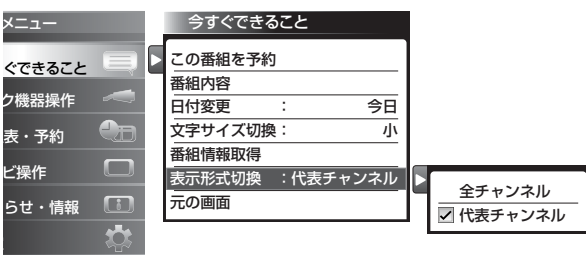
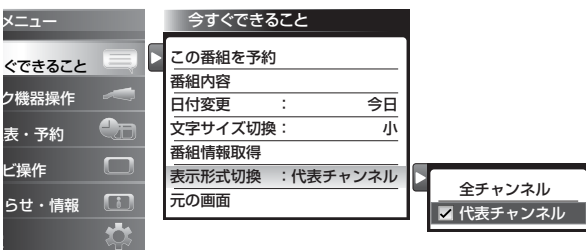
番組表の文字の大きさを変更できます。表示するチャンネル数も変わります。

1 番組表を表示中に メニュー を押す

2 「今すぐできること」が選ばれている状態で
決定 を押す

3 ▲▼で「文字サイズ切換」を選び、
を押す

4 ▲▼で文字の大きさを選び、決定 を押す

選択した文字サイズによって表示できるチャンネル数が変わります。

表示形式を切り換える

番組表に表示されるチャンネルを、全チャンネルか放送局の代表チャンネルだけにするかを選ぶことができます。

1 番組表を表示中に メニュー を押す

2 「今すぐできること」が選ばれている状態で
決定 を押す

3 ▲▼で「表示形式切換」を選び、
決定 を押す

4 ▲▼で設定を選び、 決定 を押す

お知らせ

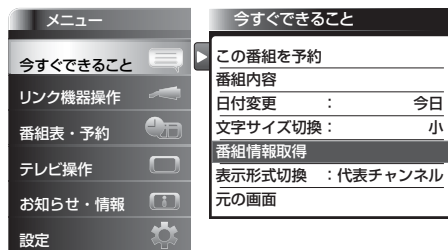
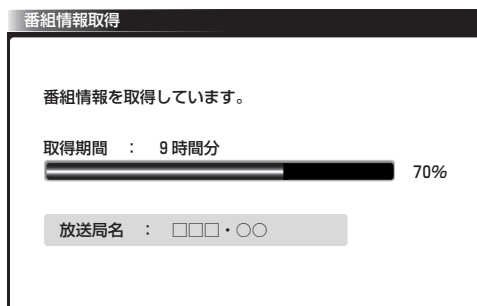
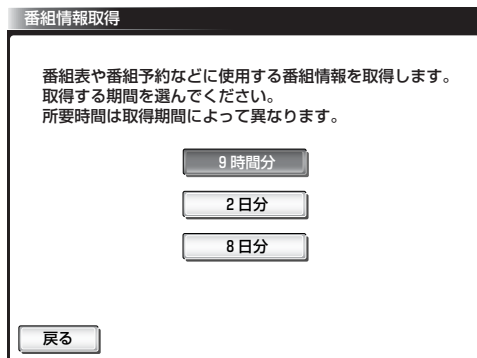
- 常に表示させないようにするには、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルスキップ」 P.156 でスキップするように設定します。
- 「表示形式切換」は、地上デジタルテレビ放送とBSデジタルテレビ放送だけで有効です。

地上デジタル放送の番組情報を取得する

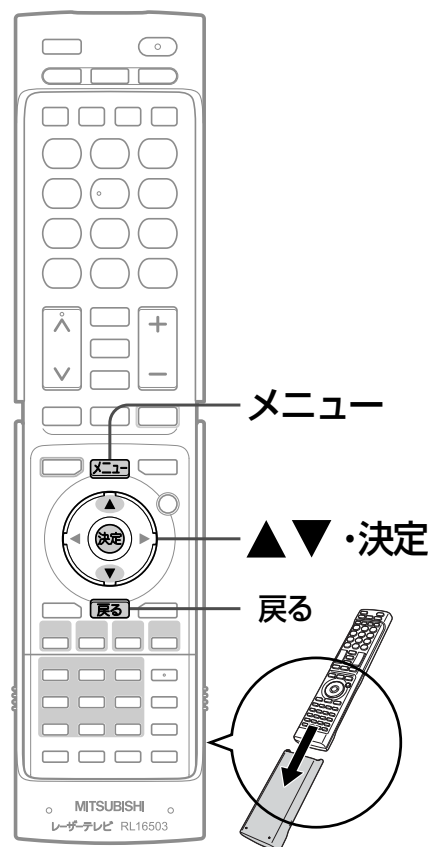
地上デジタル放送の番組情報は、視聴中の放送局の情報しか取得できません。
次の設定を行うと、他の放送局の番組情報を取得できます。

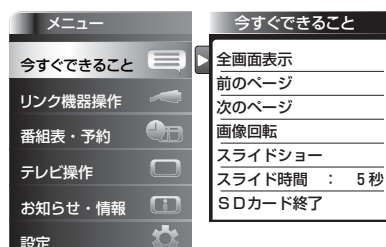
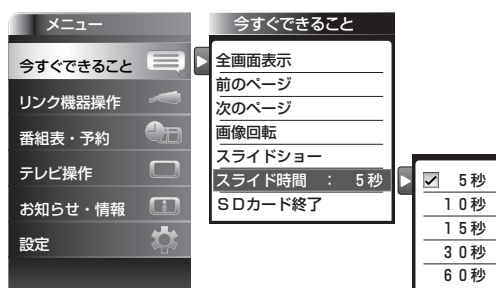
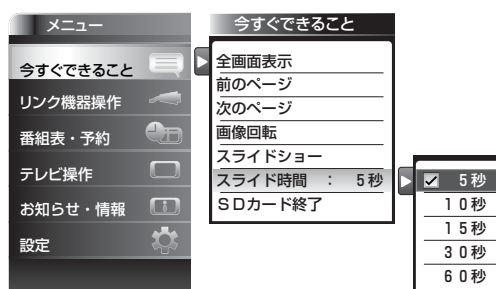
1 番組表を表示中に メニュー を押す

2 「今すぐできること」が選ばれている状態で
決定 を押す

3 ▲▼で「番組情報取得」を選び、
決定 を押す

4 ▲▼で取得期間を選び、 決定 を押す

- 番組情報の取得には数分かかります。
- 取得中に 戻る を押すと、番組情報の取得を中止できます。
- 取得が完了すると「番組情報の取得が完了しました。」と表示されます。
- 番組情報の取得にかかる時間は、情報量、受信状態により長くかかることがあります。
- 放送局ロゴなど一定期間ごとにしか送られていない情報は、この操作を行うタイミングにより取得できない場合があります。

SDカードのスライド時間を変更する

スライドショーで1枚の画像が表示され、次の画像に切り換わるまでの時間を変更できます。
時間は5秒、10秒、15秒、30秒、60秒から選べます。

1 SDカードの画像を表示中に メニュー を押す

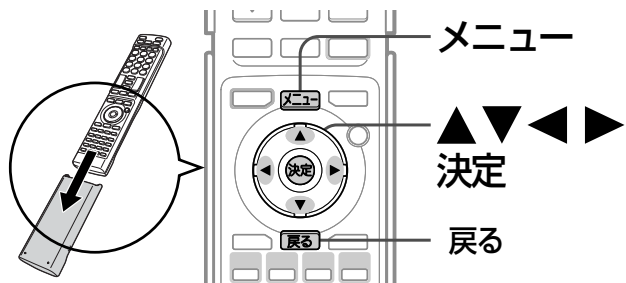
2 「今すぐできること」が選ばれている状態で 決定 を押す

3 ▲▼で「スライド時間」を選び、決定 を押す

4 ▲▼でお好みの秒数を選び、決定 を押す

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

お知らせ

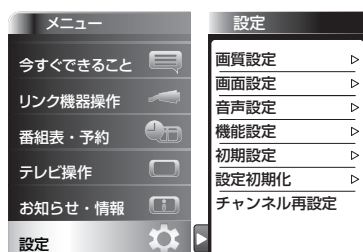
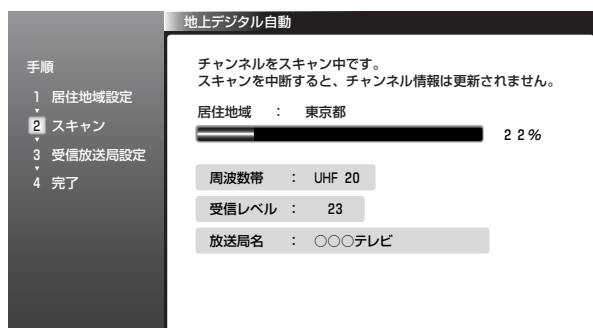
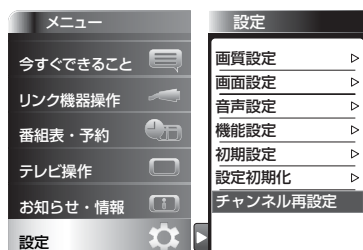
画像データが大きい場合、画像を表示できるようにするまでの時間が長くかかりますので、設定間隔の時間を過ぎても次の画像が表示されないことがあります。表示されるまでそのままお待ちください。

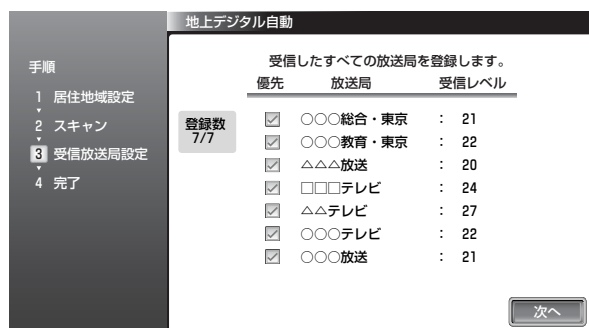
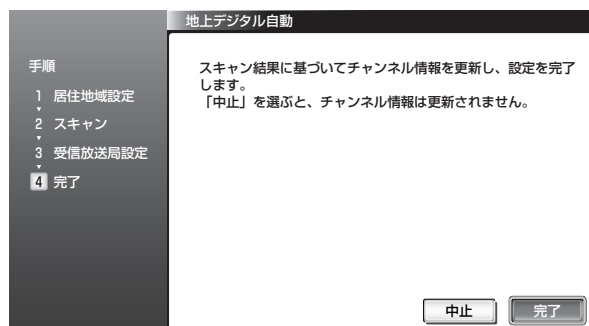
地上デジタル放送のチャンネルの追加や変更をする

居住地設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メール(内部)でお知らせします。この場合、以下の手順でチャンネル再設定を行ってください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

準備 地上 を押して、地上デジタル放送を選ぶ

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「チャンネル再設定」を選び、決定 を押す

- スキャン中に 戻る を押すと、設定を中止してメニュー画面に戻ります。
- スキャン中に メニュー を押すと、設定を中止してテレビ画面に戻ります。

4 登録内容を確認して、決定 を押す

5 「完了」が選ばれていることを確認し、決定 を押す

- スキャンの結果を反映させない場合は、◀▶で「中止」を選び、決定 を押してください。

6 メニュー を押す

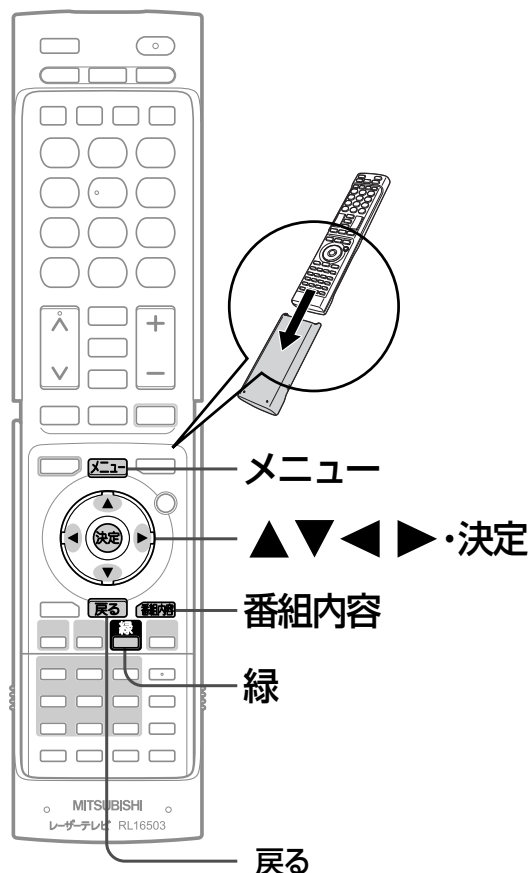
見たい番組を探す（番組検索／ジャンル・キーワード・出演者）

番組表のデータを検索して、お好みの番組を探すことができます。
地上デジタル、BS、CS1、CS2にわたり検索します。放送の種類を絞りこむこともできます。P.81

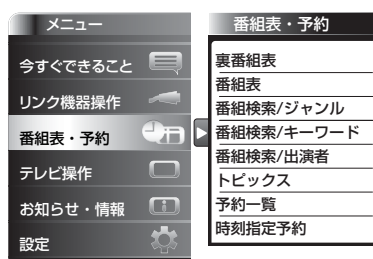
お願い

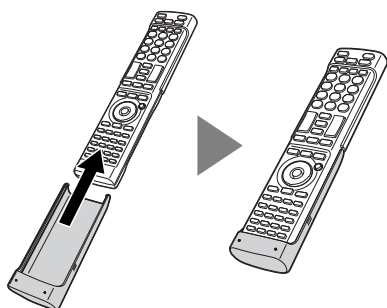
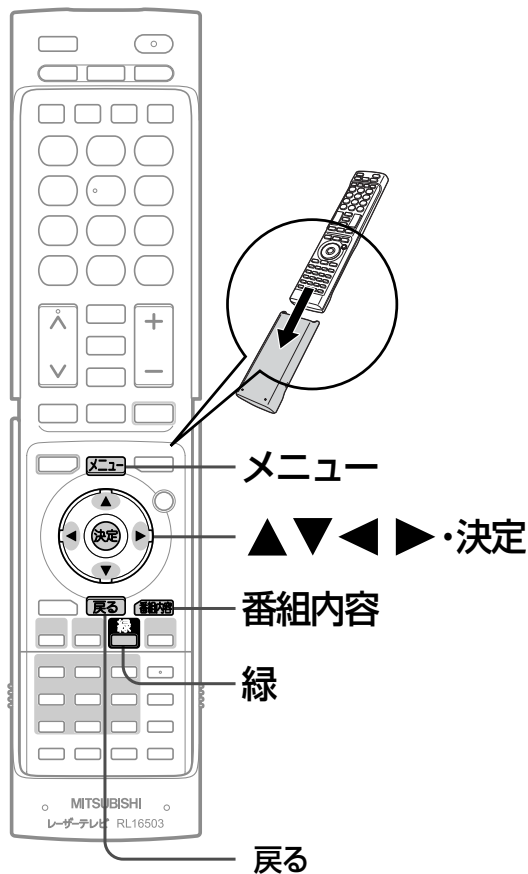
「番組検索／キーワード」、「番組検索／出演者」を初めてお使いになるときは、あらかじめ「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「Gガイド設定」P.165 でお住まいの地域を設定した後、電源を「切」にしてしばらくお待ちください。電源が「切」の間に検索に必要なデータを取り込みます。

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

例：ジャンル別に探す

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「番組検索／ジャンル」を選び、決定を押す

4 ▲▼で画面左の大ジャンルを選ぶ

次ページへつづく

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

さらに絞り込む場合

ジャンルを絞り込む必要がない場合は、手順6に進んでください。

5 ▶でカーソルを画面右に移動し、▲▼で小ジャンルを選ぶ

6 (決定)を押す

検索結果一覧が表示されます。

■ 放送波別でさらに絞り込んで検索したいときは

緑 を押す

7 ▲▼で番組を選び、(決定)を押す

その番組の「番組内容」が表示されます。 P.58

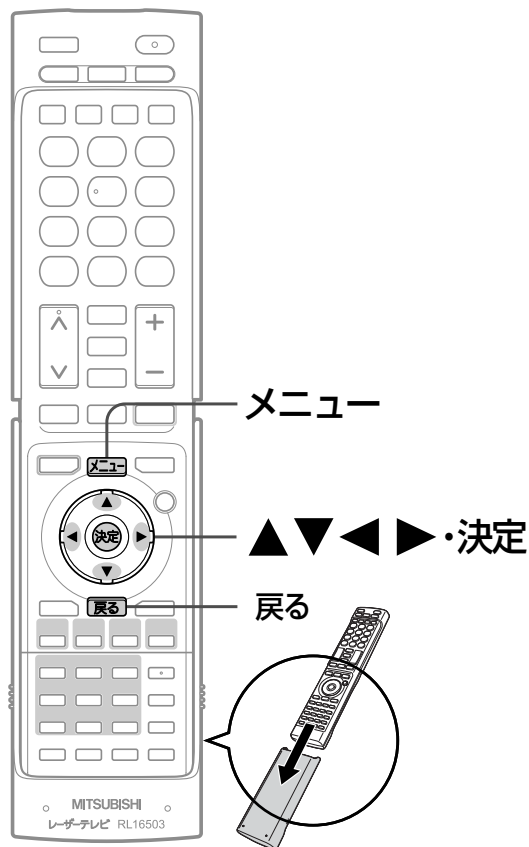
■ 条件を変えて、もう一度検索するときは

◀または 戻る を押す

お知らせ

- 番組検索後の画面から、視聴予約や録画予約ができます。
  くわしくは P.100 をご覧ください。
- 番組をキーワード、出演者で検索するデータはGガイドより提供されるデータを使用しています。データの内容については、関与しておりません。

トピックスを見る

Gガイドから提供される様々な情報を見ることができます。

お願い!

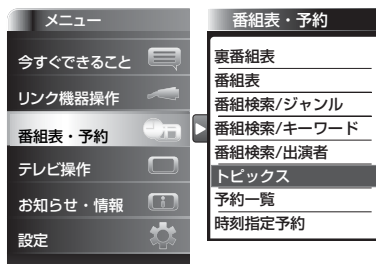
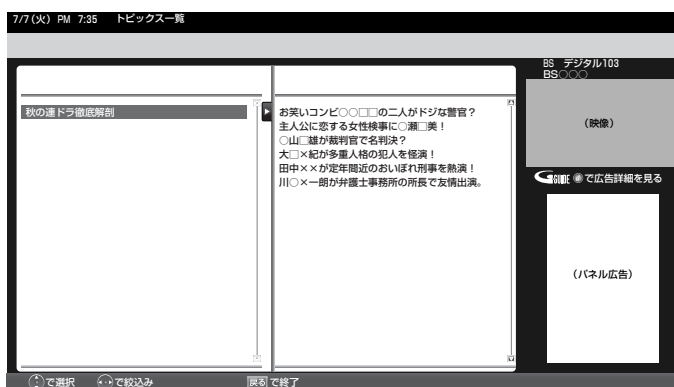
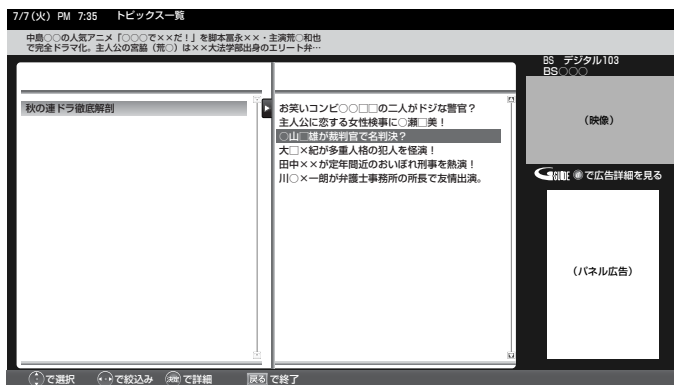
「トピックス」を初めてお使いになるときは、あらかじめ「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「Gガイド設定」 P.165 でお住まいの地域を設定した後、電源を「切」にしてしばらくお待ちください。電源が「切」の間にトピックスの表示に必要なデータを取り込みます。

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「トピックス」を選び、決定を押す

4 ▲▼で画面左の大ジャンルを選び、▶を押す

5 ▲▼で画面右の小ジャンルを選ぶ

7 決定を押す

番組の詳しい情報が表示されます。

チャンネル内の映像を切り換える（映像切換）

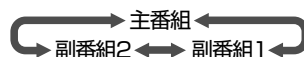
ひとつの番組で複数の映像を放送している番組（マルチビュー放送）を楽しんだり、同じチャンネルで放送している別の番組に切り換えたりできます。

1 デジタル放送を見ているときに
メニュー を押す

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「映像切換」を選び、決定を押す

4 ▲▼で映像の種類を選び、決定を押す

切り換わる映像の種類は、番組によって異なります。
たとえば、主番組と副番組1、副番組2が放送されているマルチビュー放送の場合では、次のように切り換わります。

お知らせ

- マルチビュー放送とは
  ひとつの番組で別の映像や違う角度からなど、最大3つの映像を同時に楽しめる放送です。
- マルチビュー放送や、他の映像信号がない場合は、映像は切り換わりません。

リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

操作音などの報知音量の設定をする

操作音などの報知音の大きさを調整できます。
音量は3段階から選べます。

1 を押す

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「操作・報知音量」を選び、(決定)を押す

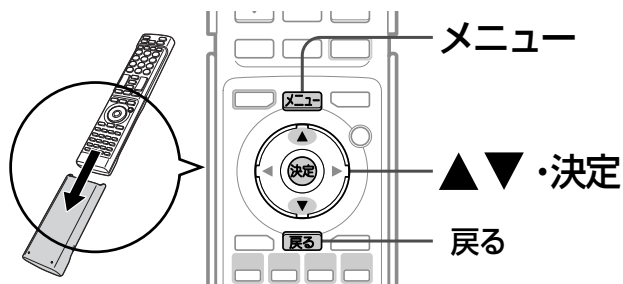
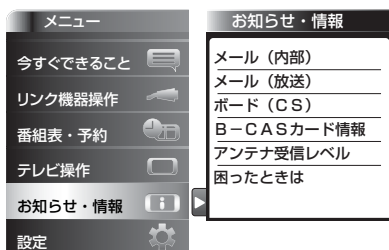
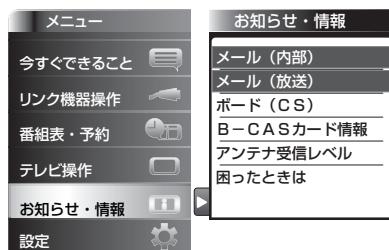
4 ▲▼でお好みの音量を選び、(決定)を押す

リモコンのカバーについて

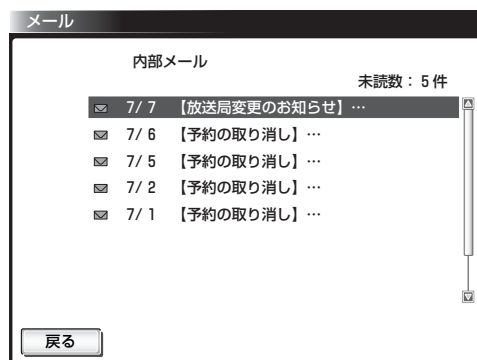
カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

メール(内部/放送)を読む

メール(内部)は、予約に失敗した場合などに、本機から送られるメッセージです。
メール(放送)は、デジタル放送の放送局から送られてくる、番組などの情報です。
本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「 未読あり」が表示された場合は、まだ読んでいない(未読)メールがありますので、以下の手順でメールの内容を確認してください。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「メール(内部)」または「メール(放送)」を選び、決定 を押す

お知らせ

- メール(内部)は
  - ・10通まで表示できます。
  - ・10通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
  - ・内部メールは、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。内部メールの内容は、必ずご確認ください。
- メール(放送)は
  - ・31通まで表示できます。
  - ・31通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。

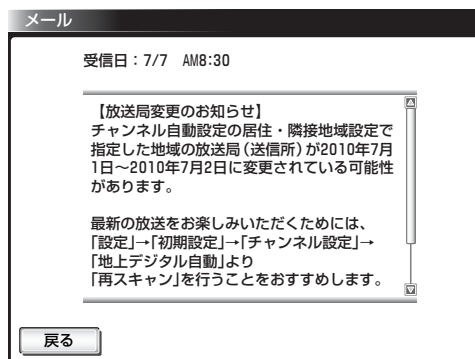
4 ▲▼で読みたいメールを選び、決定 を押す

既読メールか未読メールかは、メール画面のアイコンで確認できます。

 未読メール

 既読メール

■ メール画面の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

5 内容を確認する

■ メール本文の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

■ 他のメールを読みたいときは

 を押す

6 読み終わったら、メニュー を押す

お知らせ

メール(放送)には、チャンネル再設定が必要となる内容のものもあります。チャンネル再設定については P.152 をご覧ください。

放送局からのお知らせ（ボード）を読む

ボードとは、110度CSデジタル放送を受信している場合のみ送られてくるメッセージです。
以下の手順でボードの内容を確認してください。

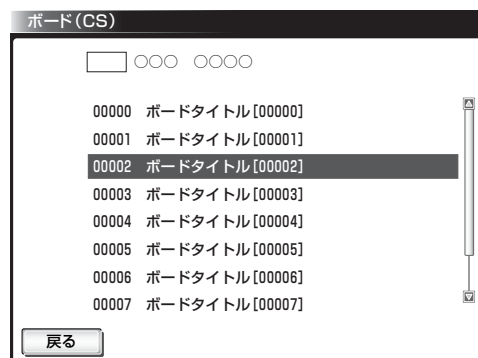
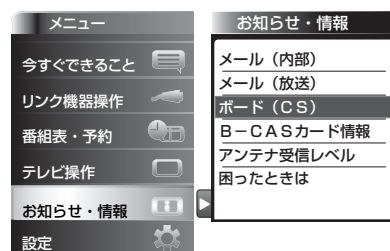
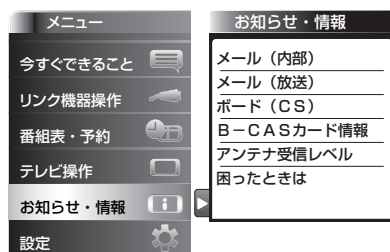
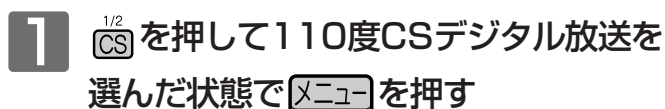
1 CS を押して110度CSデジタル放送を選んだ状態で メニュー を押す

2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ボード(CS)」を選び、決定を押す

4 ▲▼で読みたいボードを選び、決定を押す

■ ボード画面の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

お知らせ

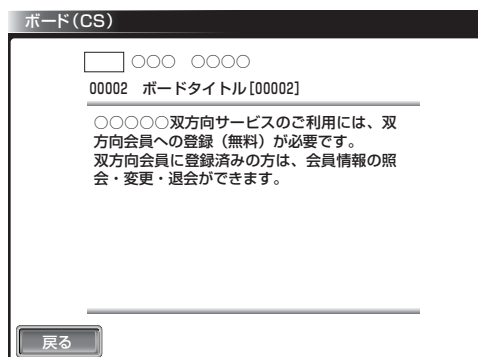
ボードは最大50個まで表示できます。

5 内容を確認する

■ ボード本文の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

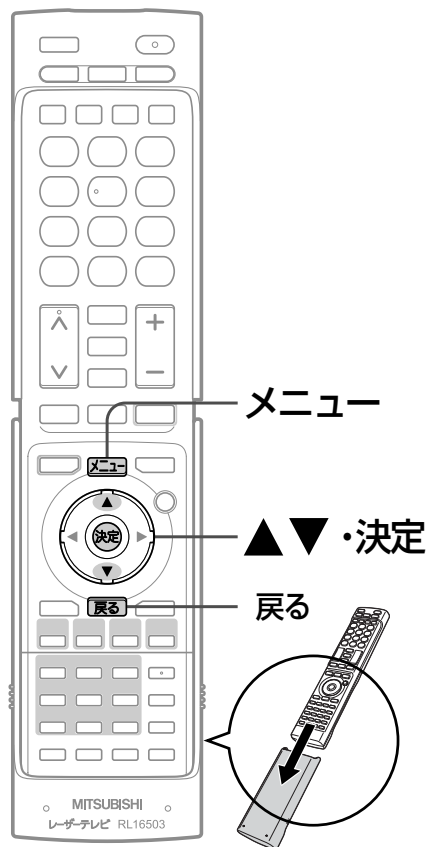
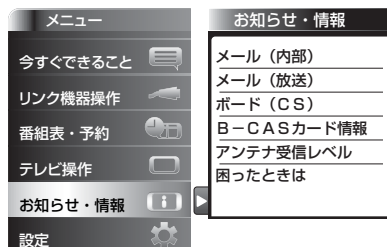
■ 他のボードを読みたいときは

6 読み終わったら、

メニュー を押す

B-CASカード情報を確認する

B-CASカードのカード識別、カードID、グループIDを確認できます。

リモコンのカバーについて

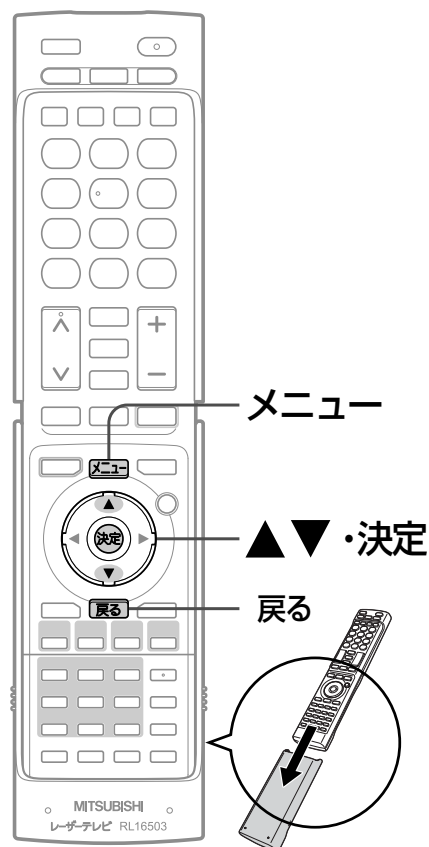
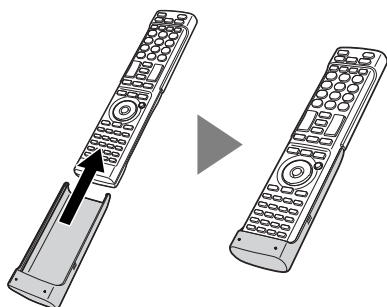
カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

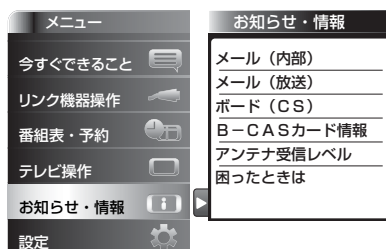
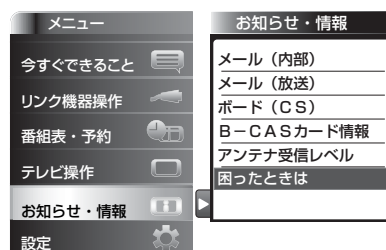
3 ▲▼で「B-CASカード情報」を選び、決定を押す

4 情報を確認する

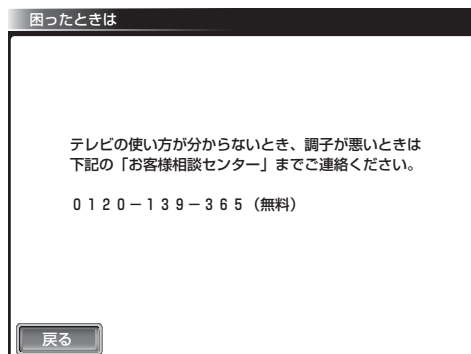
5 確認したら、メニュー を押す

困ったときの問い合わせ先を確認する

「お客さま相談センター」の電話番号を表示します。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「困ったときは」を選び、決定を押す

4 問い合わせ先を確認する

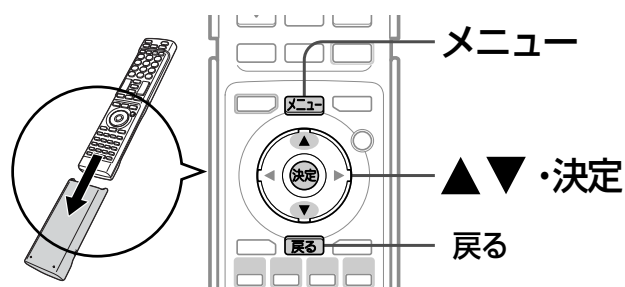
5 確認したら、メニュー を押す

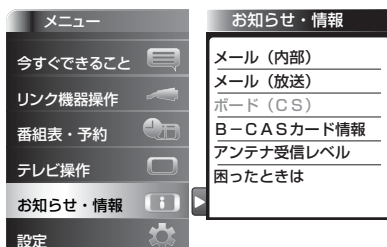
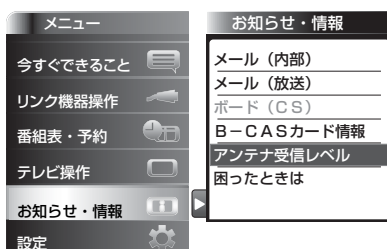
リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

デジタル放送の受信状況を確認する（アンテナ受信レベル）

デジタル放送視聴中に画質が低下したとき、番組情報が取れないときなどは、受信状況を確認することができます。
受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。

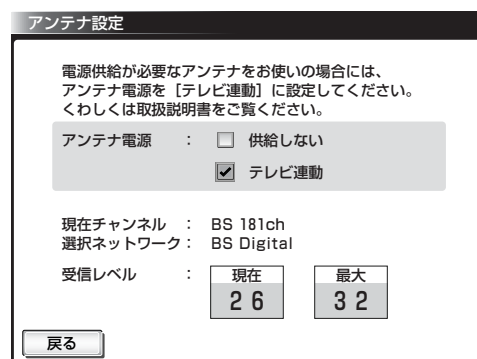
お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。
地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.171 へお問合わせください。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「アンテナ受信レベル」を選び、決定を押す

4 受信レベルを確認する

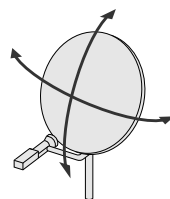
地上デジタル放送の場合

安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安です。

BS・110度CSデジタル放送の場合

最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。
最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

現在

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。

お知らせ

アンテナ電源については P.159 をご覧ください。

5 メニュー を押す

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」 P.40 をご覧ください。

お知らせ

受信レベルが低い状態でご覧になっている場合、天候や近隣の環境（建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設など）により受信状態が悪化し、映像が乱れたり映らなくなることがあります。

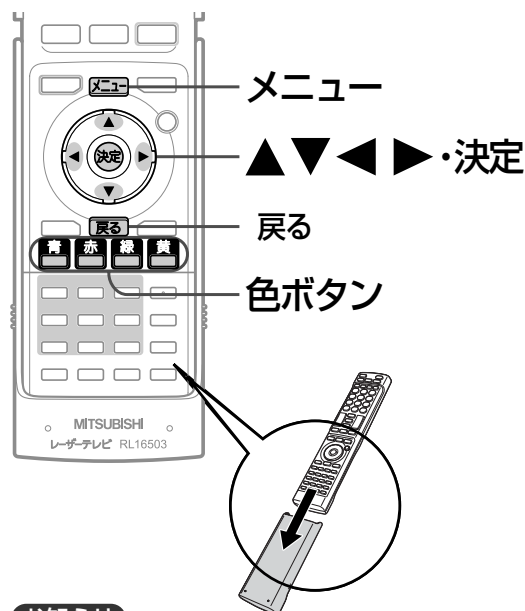
リアリンク対応機器を操作する[リアリンク(REALINK)]

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。

リアリンク対応機器(REALINK ロゴマークのあるブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーなど)をステーションのHDMI入力に接続すると、本機のリモコンで接続機器の主な操作(再生など)ができます。リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。(仕様は予告なく変更することがあります。)

■ 本機でリアリンク機能を使うには、次の設定になっていることが必要です。

本　機 …「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。
くわしくは P.137 をご覧ください。

接続機器 …接続機器側もリンク使用可能な設定にします。くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク対応機器の操作に使える本機のリモコンボタンとはたらきは、下表のようになります。

本機のリモコンボタン	操作パネル表示中	操作パネル非表示中
▲	再生	上
▼	停止	下
▶	早送り	右
◀	早戻し	左
メニュー	本機のメニュー画面を表示	本機のメニュー画面を表示
戻る	操作パネル終了	戻る
決定	ー	決定
青	一時停止	青
赤	録画停止	赤
緑	戻し方向へスキップ	緑
黄	送り方向へスキップ	黄

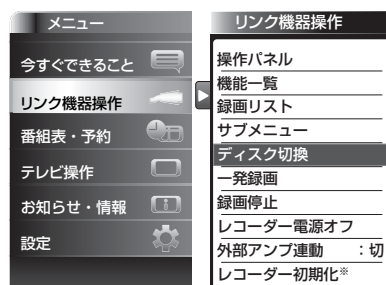
お願い!

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」P.137を「切」にした場合は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直してください。

リアリンク対応機器の操作のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で操作したい項目を選び、決定 を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

操作パネル……操作パネルを表示して、本機のリモコンで接続機器の再生などをします。P.91

機能一覧……接続機器の設定などを行う画面が表示されます。

録画リスト……レコーダーの「録画リスト画面」を表示します。P.70

サブメニュー……接続機器のサブメニューを表示します。(「サブメニュー」は、他社製の一部の機器とHDMI接続してリアリンク対応機器と認識している場合のみ、表示されます。)

ディスク切換……接続機器が複数の記録媒体を持つ場合、再生や録画をする媒体を切り換えます。

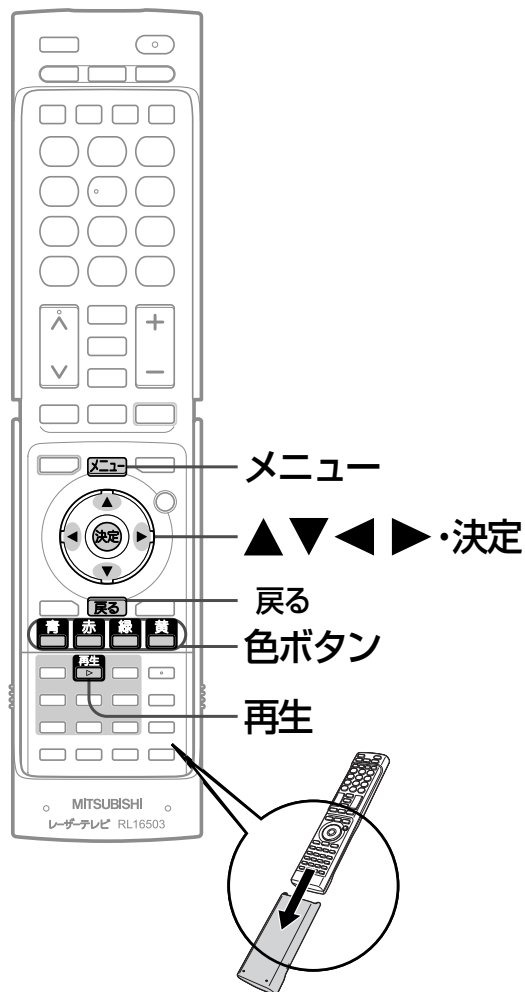
一発録画……視聴中のデジタル放送を今すぐ録画開始します。P.94

録画停止……一発録画を停止します。P.94

レコーダー電源オフ…本機のリモコンで接続機器の電源を切ります。P.92

外部アンプ連動……本機のリモコンで、対応するAVアンプの音量を調節できます。P.93

レコーダー初期化※…レコーダーの「らくらく設定画面」を表示します。P.93

4 本機のリモコンで操作する

例：HDMIで接続したリアリンク対応機器の再生を行う

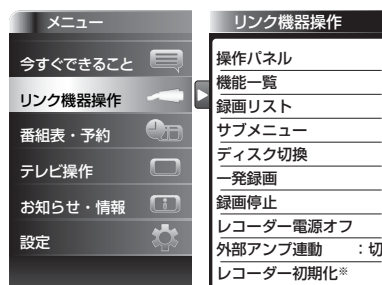
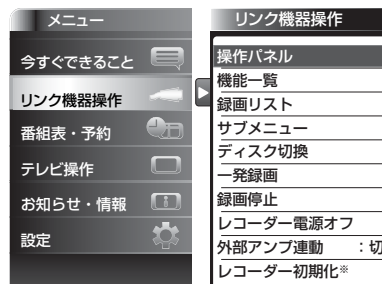
〈本機のリモコンボタンで操作する場合〉

を押す

接続しているHDMI(1〜4)入力に切り換わります。
- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、数秒後に自動的に電源「入」になります。
- 再生以外の操作については、「リモコンでできる操作」P.71 をご覧ください。

〈操作パネルを表示させて操作する場合〉

1 メニューを押す

2 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「操作パネル」を選び、 決定を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器（DVR-DS120を除く：2010年8月現在）をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

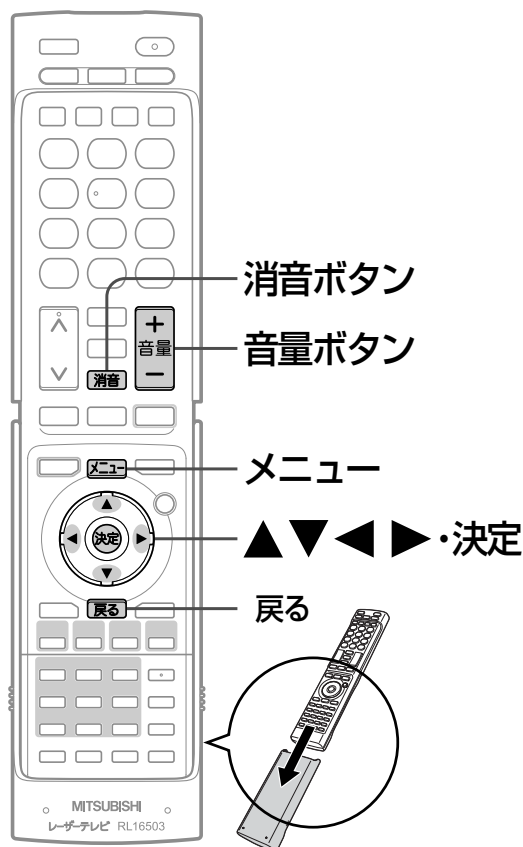
「操作パネル」が表示されます。
操作パネルが表示されている間、▲▼◀ ▶ボタンと色ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

4 ▲を押す

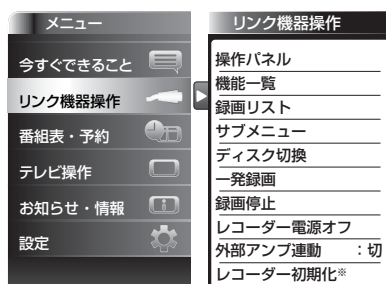
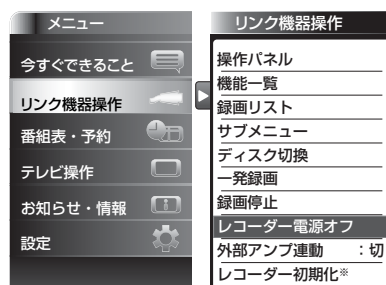
再生が始まります。
- 再生以外の操作については P.90 をご覧ください。

5 操作が終わったら、 戻るを押す

「操作パネル」が消えます。

お知らせ
- 「操作パネル」は、操作せずに約30秒経つと自動的に消えます。
- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、「操作パネル」を表示させると数秒後に自動的に電源「入」になります。
- リアリンク対応機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)が再生されます。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

例：HDMIで接続したリアリンク対応レコーダーの電源を切る

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「レコーダー電源オフ」を選び、決定を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

リアリンク対応レコーダーの電源が「切」になります。

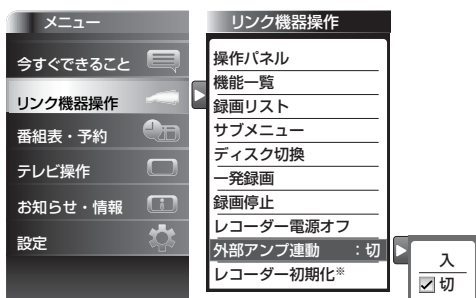
お知らせ

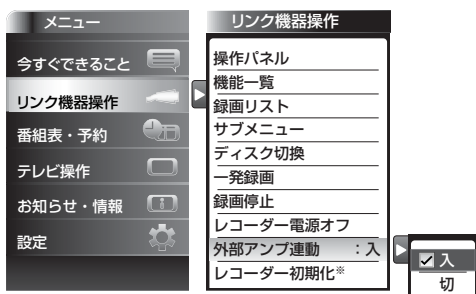
- 次のような場合は、「リンク機器操作」のサブメニューは選べません。
  - ・2画面表示中 P.66
  - ・静止画表示中 P.68
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.137
  - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

例：HDMIで接続したHDMIコントロール対応AVアンプの音量を調節する

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「外部アンプ連動」を選び、決定を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

4 ▲▼で「入」を選ぶ

「入」で本機は消音され、AVアンプの電源が「入」になり、本機のリモコンで音量を調節できるようになります。

5 本機のリモコンの音量＋ー、消音 で音量を調節する

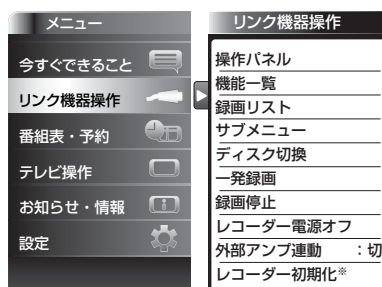
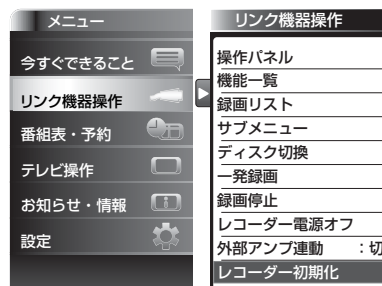
お知らせ

- 外部アンプ連動「入」にすると、以降、本機の電源と連動してアンプの電源が立ち上がります。
  アンプに電源が入ると本機の音声は消音されます。
  これらが基本的な動作ですが、接続される製品により動作は異なります。
- 音量＋ーを押した直後に「アンプ音量 ＋」(または－)の表示が出ることがあります。
- 音量＋ーを押し続けて音量調整すると画面表示の数字が変わらないまま音量が変わる場合があります。ボタンを放すと表示がかわりそのときの音量が表示されます。
- 本機でヘッドホンをご使用中は、外部アンプからは本機の音は出ません。
- 「メニュー」→「設定」→「音声設定」→「音声出力設定」→「接続機器切換」を「サブウーハー(可変)」に設定されているときは、「外部アンプ連動」は「切」にしてください。

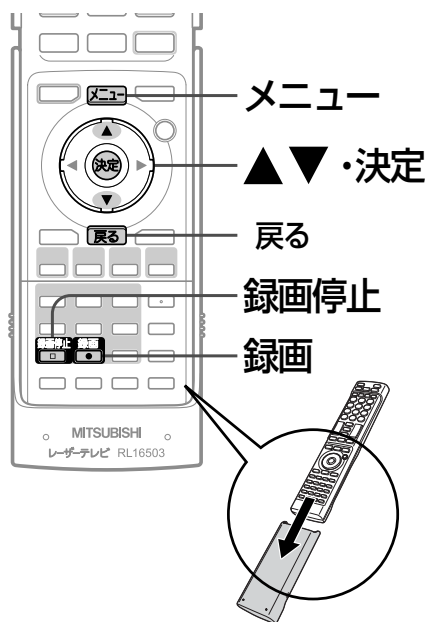
例：HDMIで接続したリアリンク対応レコーダーの「らくらく設定」をする

2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合のみ設定できます。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「レコーダー初期化」を選び、決定を押す

リアリンク対応レコーダーの「らくらく設定画面」が表示されます。
本機のリモコンで操作できます。
画面の指示にしたがって設定してください。

デジタル放送を一発録画で録る [リアリンク(REALINK)を使って録る]

一発録画とは、Irシステムやリアリンク機能を使って、テレビから簡単にデジタル放送の録画を開始できる機能です。
視聴中のデジタル放送を今すぐ録画したいときに便利です。
（本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。）

お知らせ

- リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。仕様は予告なく変更することがあります。
- デジタル放送をご覧になるときは、「一発録画」機能をいつでも、すぐにご利用いただけるように、リアリンク対応レコーダーの電源を「入」にしておくことをおすすめします。
  「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「テレビ電源入連動」と「テレビ電源切連動」を「入」にしておくと便利です。P.137
- 本機のチューナーでデジタル放送を見ているときは、視聴中のデジタル放送の番組データをレコーダーに送り、レコーダーでチャンネルを切り換えて録画します。
- レコーダー側のチューナー(HDMI1～HDMI4)でデジタル放送を見ているときは、レコーダーが選局している番組をそのまま録画します。レコーダーの録画ボタンを押した場合と同じ動作となり、録画停止をするまで最長8時間録画を継続します。
- 録画モード(画質)は、レコーダー側で設定されているモードになります。くわしくは、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部(一発録画など)ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク機能を使用するときは接続機器側もリンク使用可能な設定にします。設定方法は接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- Irシステムとリアリンク対応機器を両方接続している場合は、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」→「リンク制御」を「入」にしておくと、リアリンク対応機器に一発録画します。
- レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。
- 録画機器側の字幕、イベントリレー、音声切換は録画機器側の設定によります。

リアリンク対応のレコーダーで録る

レコーダーがデジタルチューナー内蔵の場合、レコーダー側のデジタルチューナーを使って簡単にデジタル放送を録画することができます。

  を押す

またはメニューから「一発録画」を選ぶ

メニューからの選びかた

① メニュー を押す
② ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定 を押す
③ ▲▼で「一発録画」を選び、決定 を押す

画面に「この番組の録画が開始されました」の表示が出て、録画を開始します。
レコーダーが電源「切」の状態でも自動で電源が「入」になり録画が始まります。

2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合、一発録画中の番組が終了すると自動的に録画を停止します。レコーダーの電源を「入」にして録画を始めた場合、録画停止後自動的に電源「切」にします。

録画を停止したいときは

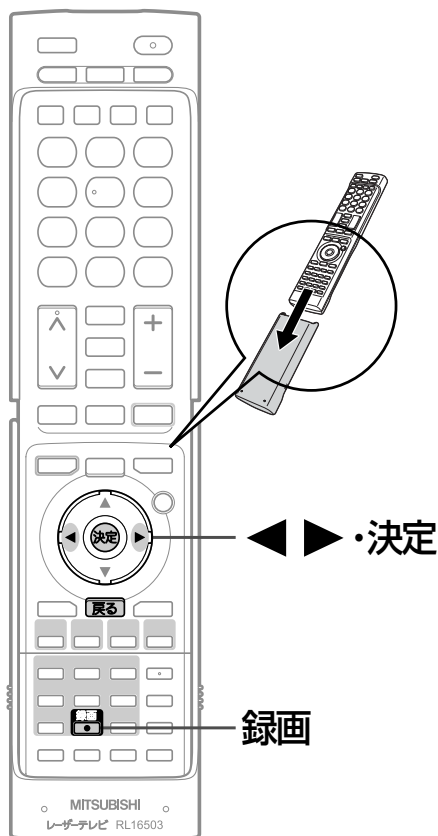
  を押す

またはメニューから「録画停止」を選ぶ

メニューからの選びかた

① メニュー を押す
② ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定 を押す
③ ▲▼で「録画停止」を選び、決定 を押す

録画を停止します。

- 「操作パネル」を表示させて、停止させることもできます。くわしくは P.91 をご覧ください。

Irシステムを使って録る

Irシステムを使った録画(Ir録画)をする場合は、録画するレコーダーに合わせてIrシステム設定をしてください。
P.138
当社製DVDレコーダーの高速起動対応機種「楽レコHE/HGシリーズ」をご使用の場合は、さらに録画操作が簡単です。

当社製のレコーダーで録る場合

1 デジタル放送を見ているときに
 を押す

画面に「デジタル放送の録画が開始されました」と表示され、録画を開始します。

録画を停止したいときは

2 もう一度 を押す

3 下の画面が表示されたら、
◀ ▶で「解除＋停止」を選び、
(決定)を押す

一発録画解除
一発録画により、電源、チャンネルを固定しています。
固定を解除し、ＤＶＤ／ＶＴＲを停止しますか？
（別の番組を録画しているときは、停止しないでください。）
[解除しない] [解除のみ] [解除＋停止]

お知らせ

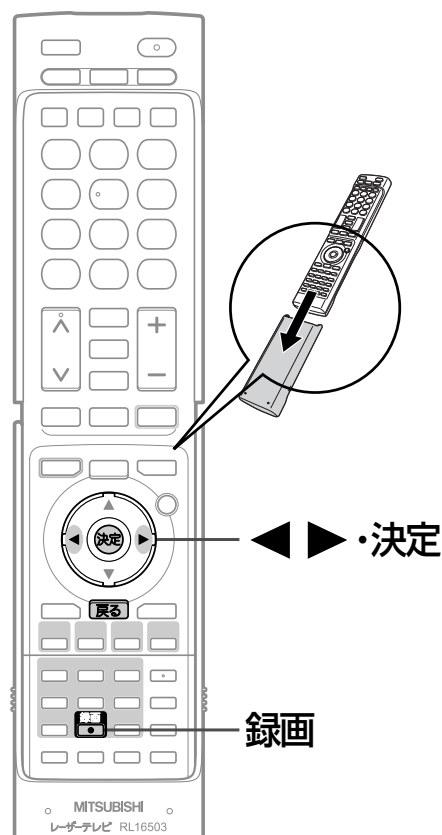
- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、放送の種類切換ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル∧∨ボタン、入力切換ボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で「解除のみ」を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換などの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 当社製HDD(ハードディスク)内蔵DVDレコーダーではHDDに録画します。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応しておりません。

当社製 高速起動対応レコーダー

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。
(2010年8月現在)

DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、
DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、
DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、
DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

お願い！

- **必ずレコーダーの「入力1(L1)」と本機の「デジタル放送出力」をつないでください。**
- 高速起動対応機器以外の当社製レコーダーではあらかじめレコーダーの電源をオンにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー(HDDなし)では、Irシステム設定をビデオ1にしてください。ビデオテープに録画します。レコーダーのモードをビデオモードにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダー(HDDなし)では、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 次の機種ではあらかじめレコーダーを外部入力1(L1)に切り換えてください。一発録画では、入力切換動作をしません。
(2010年8月現在)
  - ・ビデオ一体型DVDプレーヤー
    DJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、DJ-V260
  - ・ビデオ一体型DVDレコーダー
    DVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315
  - ・DVDレコーダー
    DVR-T100、DVR-T110

Irシステムを使って録る(つづき)

他社製のレコーダーで録る場合

準備 1 レコーダーの電源を入れる

準備 2 レコーダーの入力を本機の「デジタル放送出力」とつないだ入力に切り換える

準備 3 DVDレコーダーに録画する場合は、録画するディスク(DVD、HDD)を選ぶ

1 デジタル放送を見ているときに
[録画]を押す

画面右下に「デジタル放送の録画が開始されました」の表示が出て、録画を開始します。

録画を停止したいときは

2 もう一度[録画]を押す

3 下の画面が表示されたら、
◀ ▶で「解除+停止」を選び、(決定)を押す

一発録画解除

一発録画により、電源、チャンネルを固定しています。
固定を解除し、DVD／VTRを停止しますか？
(別の番組を録画しているときは、停止しないでください。)

[解除しない]　[解除のみ]　[解除+停止]

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、放送の種類切換ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル∧∨ボタン、入力切換ボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で「解除のみ」を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換などの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。
著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

視聴予約と録画予約について

本機では、デジタル放送の視聴予約と録画予約ができます。

視聴予約

番組開始時刻の数十秒前になると、自動で予約したチャンネルに切り換えます。
見逃したくない番組があるときに設定しておくと便利です。

予約設定後、レーザーモニターの主電源を「切」にしていると、視聴予約しても映像が出ないので、ご注意ください。
本機の電源が「切」(待機状態)でも、自動で本機の電源が「入」になり、画面に「このまま視聴するときは、電源以外のボタンを押してください」と表示されます。この間に何も操作がないと、15分後に自動で本機の電源が切れます。何か操作をして15分以上視聴を続けると、予約番組終了後も本機の電源は切れません。
続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

お願い!

視聴予約するためには、「メニュー」→「設定」→「機能設定」で「高速起動」を「入」に設定してください。

録画予約

「リンク録画」と「Ir録画」の2種類あります。
(本機のみでは録画できません。)

リンク録画

HDMI映像・音声入力端子に接続したリアリンク対応レコーダーに録画予約する機能です。

Ir録画

デジタル放送出力端子に接続したレコーダーに録画予約する機能です。
番組開始時刻の数十秒前から、予約したチャンネルの映像と音声をデジタル放送出力端子から出力します。画面も予約したチャンネルの映像に切り換わります。

予約設定後、ステーションの電源を「切」にしていると、録画予約は実行されません。

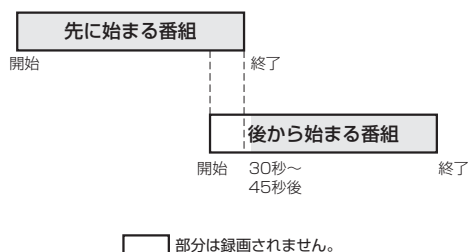
リアリンクやIrシステムを使わずに録画予約する場合は、レコーダー側でも予約設定をしてください。
リアリンクやIrシステムを使って本機で録画予約する場合は、レコーダー(ビデオやDVDレコーダー)側の予約設定は不要です。

重複した予約の優先順位について

リアリンクを使わない予約の場合

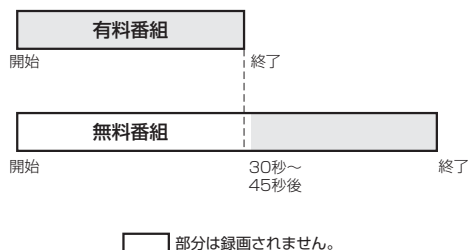
※リアリンクによる予約の場合はレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

■ 放送時間が重なったり連続しているときは

先に始まる番組が優先されます。
後から始まる番組は、先に始まった番組が終了した30秒〜45秒後から録画されます。
また、予約は重複していなくても、前の番組が延長され、それに対応する設定 P.166 の場合で、結果的に予約が重なってしまった場合も同じです。

■ 開始時刻が同じときは

次の優先順位で予約されます。

- 番組指定予約が時刻指定予約より優先されます。
- 指定日予約、毎週予約、毎日予約の順で優先されます。
- CS1、CS2、BS、地上デジタルの順で優先されます。
- CS1、CS2、BSデジタル放送の場合は、3桁番号の小さい方が優先されます。
- 地上デジタル放送の場合は、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」→「地上デジタルチャンネルスキップ」 P.156 において上に表示されるチャンネルが優先されます。

優先された予約が終了したときに、まだ他方の予約が放送時間内であった場合は、先に予約されていた番組が終了した30秒〜45秒後から録画されます。

お知らせ

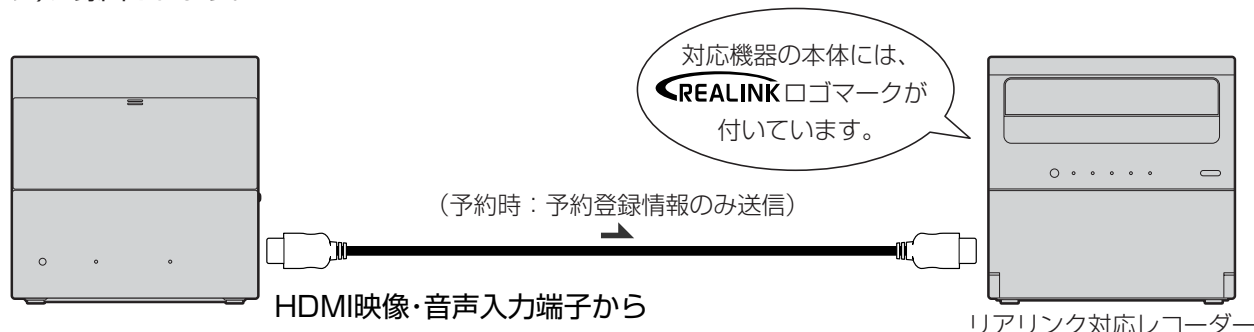
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組 P.191 の録画について
  リンク録画ではレコーダーでのダビング10動作となります。(ただし、デジタル放送番組によってはダビング10動作にならない場合もあります。)
  Ir録画ではレコーダーへ1回だけ録画することができます。(ビデオへの録画を除く)

録画予約の前に

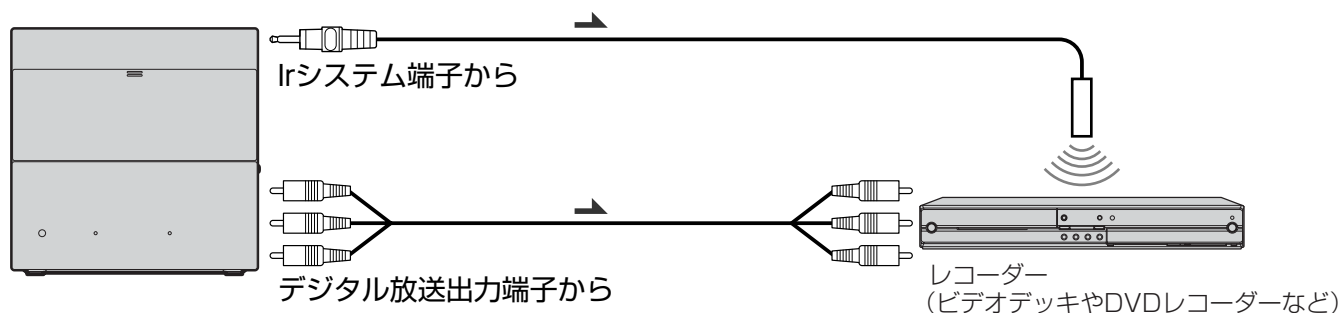
本機に接続したビデオやDVDレコーダーなどを使って、デジタル放送を録画予約できます。
予約の手順は、レコーダーとの接続方法によって異なります。

A リアリンクで録画予約するとき

リアリンク対応レコーダーの録画予約を、本機の予約登録画面を使ってします。レコーダーのHDD(ハードディスク)に録画されます。

お願い!

- **リアリンクで録画予約するためには、事前に次の接続と設定が必要です。**
  - ・本機とリアリンク対応レコーダーをHDMIケーブル(市販品)で接続してください。 P.27
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定して、リアリンク機能を使える状態にしておいてください。 P.137
  - ・レコーダー側もリアリンク機能を使える設定にしておいてください。また、デジタル放送を受信できるようにアンテナ接続などの準備も必要です。くわしくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合は、録画予約時に予約の重複、HDD残量が少ない、などをお知らせします。リアリンクを使って本機から録画予約した番組も本機の番組表、予約一覧画面で確認や取り消しができます。
  それ以外の機器の場合は、レコーダーの予約一覧画面で確認してください。

B Irシステムで録画予約するとき

予約した時刻になると、Irシステムからの信号でレコーダーの電源が入り、録画が開始されます。

お願い!

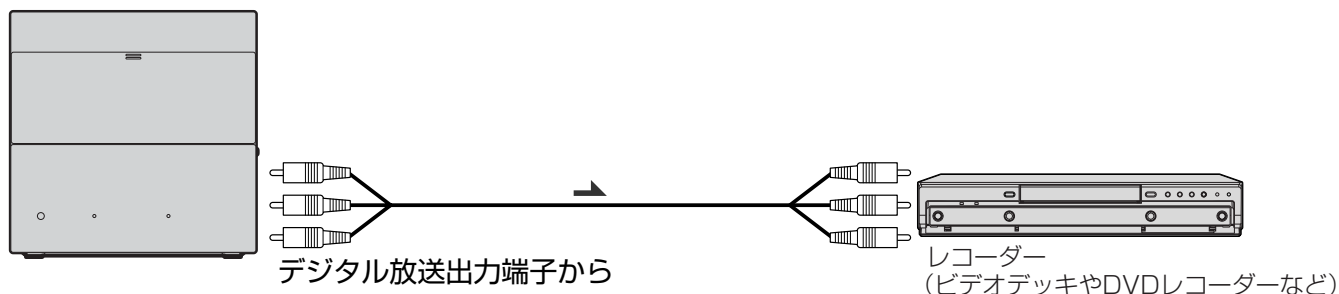
- 予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。
- レコーダーは、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。
- 録画するレコーダーに合わせて、Irシステム設定をしてください。 P.138
  (一部の機種では使用できないものがあります。)
- 当社製のレコーダーをお使いになる場合は、必ずレコーダーの入力1端子(L1)におつなぎください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 2004年以降発売の三菱製DVDレコーダーは、Irシステムでの予約録画に対応しています。
- ニヵ国語のデジタル放送を予約録画中は本機のスピーカーから主音声／副音声が合わせて出力され、「主」「副」「主／副」に切り換えることができません。

次ページへつづく

Ⓒ リアリンクやIrシステムを使わずに録画予約するとき

予約した時刻に合わせて、レコーダー側でも録画予約が必要です。

お願い!

- **予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。**
- レコーダーは、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 二ヵ国語のデジタル放送を予約録画中は本機のスピーカーから主音声／副音声が合わせて出力され、「主」「副」「主／副」に切り換えることができません。

録画予約に関するご注意

録画予約するときは、以下の点にご注意ください。

ⒶⒷⒸ の接続のとき(共通)

- 本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。
- 予約した時刻が重なっていると正しく録画／視聴できません。P.97
- DVDレコーダーに録画する場合は、ディスクの状態、種類により正しく録画できないことがあります。くわしくはDVDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

ⒷⒸ の接続のとき(共通)

- 番組表や番組検索からの予約は1週間先まで予約できます。P.102
- 時刻指定予約は31日先まで予約できます。P.106
- 番組表や番組検索からの予約と時刻指定予約を合わせて15件まで予約できます。P.102
- 予約内容を確認できます。P.108
- 未契約のチャンネルは、録画できません。
- コピープロテクションにより、番組によっては録画ができない場合があります。
- 字幕放送を録画するときは、あらかじめ字幕の設定を行ってください。P.61
- 前の番組が延長される可能性がある場合は、「予約変更自動追従」で放送時間の変更に対応するかどうか設定してください。P.166

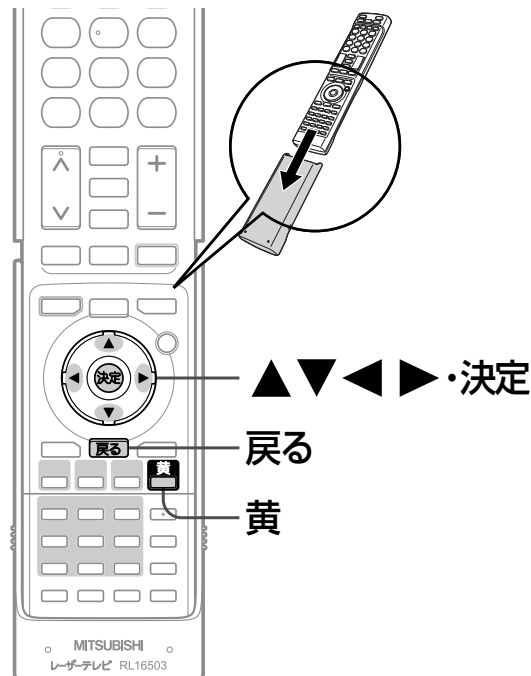
Ⓐ の接続のとき

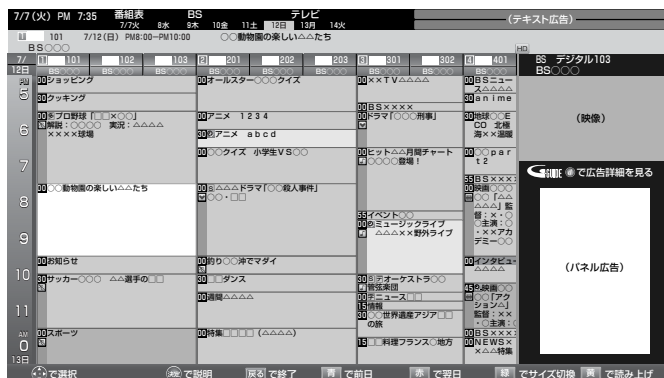
- レコーダーの電源が「切」のときでも「入」にして設定できます。
- 2007年以前発売のリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120(2010年8月現在)のとき、予約内容はレコーダー側で確認してください。
  2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く:2010年8月現在)のとき、予約内容は本機の番組表、予約一覧画面で確認や取り消しができますが、レコーダー側で予約した内容は反映されませんので、レコーダー側で確認してください。
- 録画機器側の字幕、イベントリレー、音声切換は録画機器側の設定によります。一発録画のときも同様です。

Ⓑ の接続のとき

- ビデオデッキやDVDレコーダーの機種によっては、Irシステムでの録画予約に対応していないものがあります。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダーでは、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 当社製DVDレコーダーのHDD(ハードディスク)内蔵モデルでは、Irシステムを使っての予約は、HDDへの録画になります。
- 一発録画による録画中に録画予約の時間になっても、一発録画による録画が継続されます。

番組表や番組検索から予約する

番組表や番組検索から番組を選んで、録画予約や視聴予約ができます。
(「録画」は、本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)
くり返し予約(毎日や毎週の予約)は、時刻指定予約 P.104 で行います。

例：リアリンク対応レコーダーで録画する場合

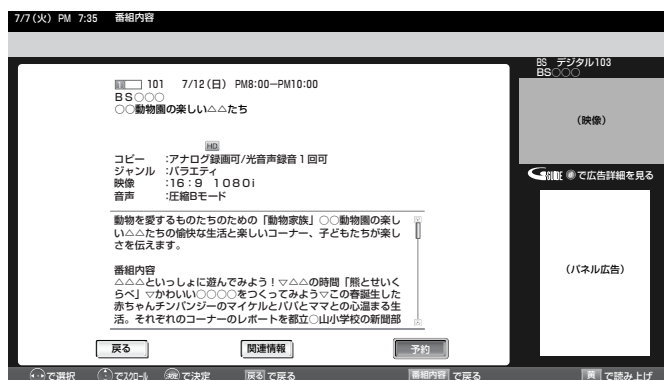
準備 番組表 P.56 または
番組検索(検索後)画面 P.80 を表示する

1 ▲▼◀ ▶で録画したい番組を選んで、(決定)を押す

その番組の「番組内容画面」が表示されます。

2 「予約」が選ばれている状態で、(決定)を押す

● (黄) を押すと、次の内容を読み上げます。

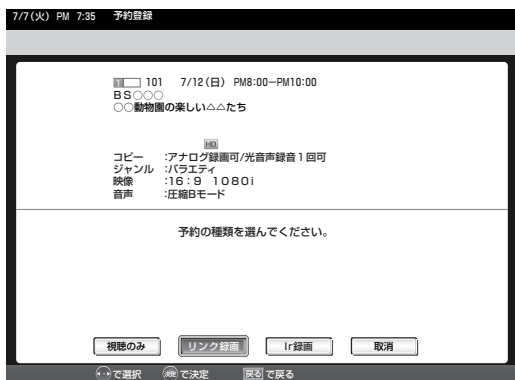
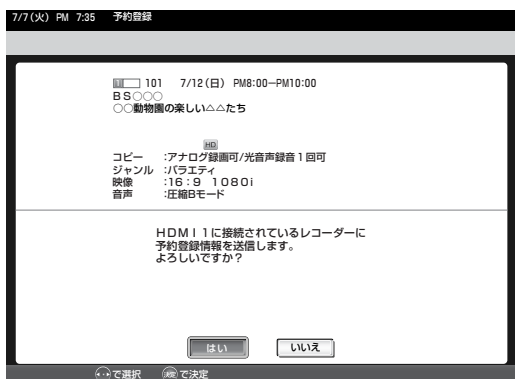
❶放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
❷詳細な番組内容
・❶を読み上げ中に (黄) を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に (黄) を押すと、次の項目を読み上げます。最後の項目を読み上げ中に (黄) を押すと、読み上げを終了します。

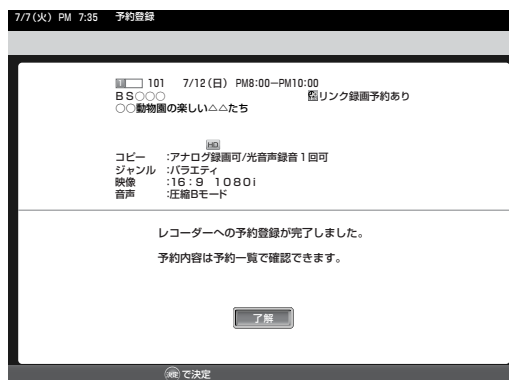
次ページへつづく

お知らせ

- リンク録画予約のあとは、念のためレコーダー側の「予約一覧」画面で予約内容を確認してください。
  2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)をご使用の場合、本機の「予約一覧」画面で本機から予約した内容の確認や取り消しができます。 P.108
- レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。
- 「今すぐできること」でも予約できます。
  番組表や番組検索画面を表示中に、「メニュー」→「今すぐできること」から「この番組を予約」を選び決定ボタンを押したあと、手順 3 から手順 5 を行ってください。
- 読み上げ機能について
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

お願い

予約が重複または連続していないかの確認は、レコーダー側の「予約一覧」画面で確認してください。
2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)へ本機から予約した場合は、本機の「予約一覧」画面で確認できます。レコーダー側で予約された番組との重複・連続の確認はレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。

3 ◀ ▶で「リンク録画」を選び、決定を押す

4 「はい」が選ばれている状態で、決定を押す

レコーダーに電源が入っていないときは、「レコーダーを起動中です」と画面に表示し、自動的に電源が入ります。

5 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、番組表または番組検索の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、番組表または番組検索の画面に戻ります。

2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)では次のようにレコーダーの状況をお知らせします。

■「予約が重複しています。」と表示されたときは

正しく番組を録画できません。
予約の変更などは、予約設定完了後にレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。

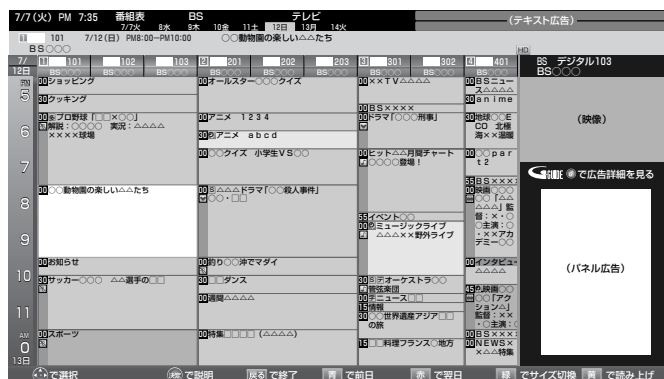
■「レコーダーの容量が少なくなっています。」と表示されたときは

レコーダーの「録画リスト」から視聴済み番組などを削除してください。

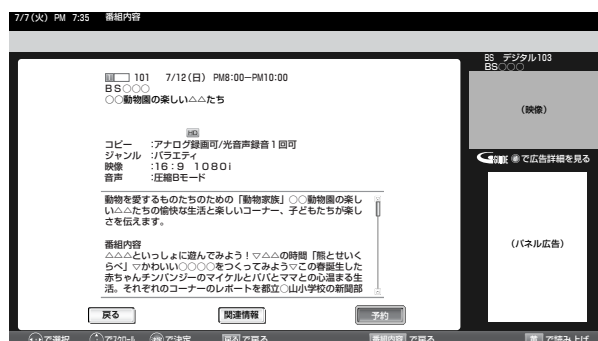
6 戻るを押す

番組表や番組検索から予約する（つづき）

例：リアリンクに対応していないレコーダーで録画する場合
（または視聴予約する場合）

準備 番組表 P.56 または
番組検索（検索後）画面 P.80 を表示する

1 ▲▼◀ ▶で録画したい番組を選んで、(決定)を押す

その番組の「番組内容画面」が表示されます。

2 「予約」が選ばれている状態で、(決定)を押す

● [黄] を押すと、次の内容を読み上げます。

❶放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
❷詳細な番組内容
・❶を読み上げ中に [黄] を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に [黄] を押すと、次の項目を読み上げます。最後の項目を読み上げ中に [黄] を押すと、読み上げを終了します

■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

(1)～(10)で暗証番号の入力が必要です。P.133

■ 予約が時間的に重なっているときは

「予約が重複しています」と表示されます。
◀ ▶で「予約する」を選び、(決定)を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.108

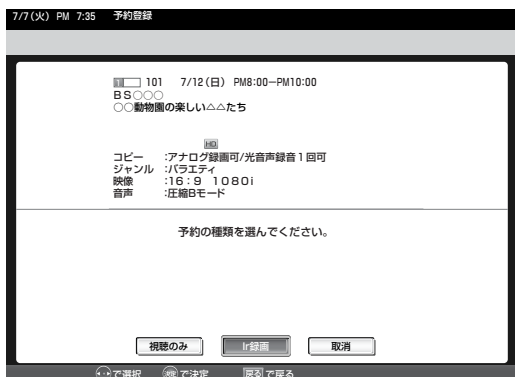
次ページへつづく

お願い

予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。

お知らせ

● 1週間先までの番組を選んで、最大15件まで（時刻指定予約 P.106 を含む）予約できます。
● 読み上げ機能について
人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

3 ◀ ▶で「Ir録画」を選び、決定を押す

手順 6 の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻です。

■ 視聴予約するときは

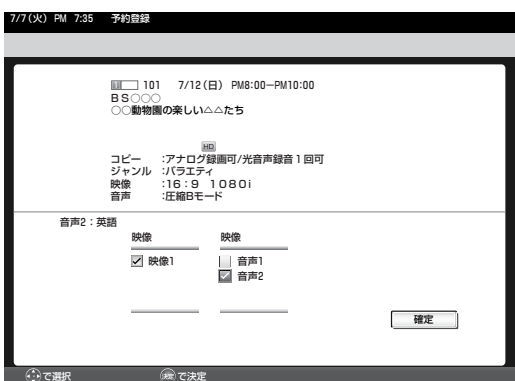
◀ ▶で「視聴のみ」を選び、決定を押す

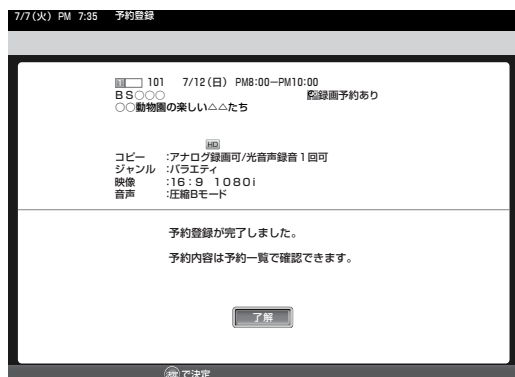
すでに始まっている番組を視聴予約した場合は、その番組に切り換わります。

まだ始まっていない番組を視聴予約した場合は、手順 4 へ進みます。

映像や音声が2種類以上ある番組を録画予約する場合

映像と音声が1種類の場合は、手順 4 ～ 5 の画面は表示されません。手順 6 に進んでください。

4 ▲▼◀ ▶で映像や音声の種類を選び、決定を押す

5 ▶で「確定」を選び、決定を押す

6 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、番組表または番組検索の画面に戻ります。

読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、番組表または番組検索の画面に戻ります。

7 戻るを押す

予約した時刻になると

■ Ir録画予約の場合

予約内容と連動してレコーダーの電源が入り（Irシステムを使わずに録画予約するときは、レコーダー側でも予約設定が必要です）、録画が終了すると自動的にレコーダーの電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態になります。

デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切り換わり、約10秒前から録画が開始されます。

予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切り換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切り換える方法については、「予約録画を解除して別の番組を見る」をご覧ください。P.107

■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。

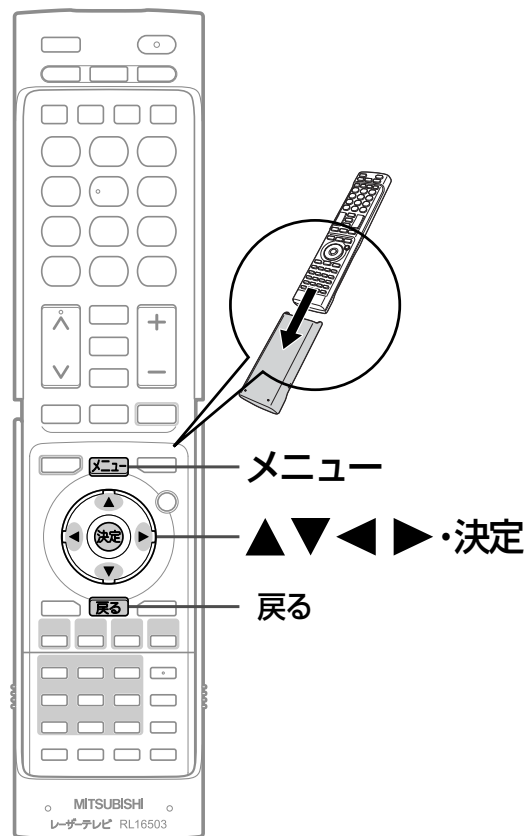
予約設定後、レーザーモニターの主電源を「切」にしていると、視聴予約しても映像が出ないので、ご注意ください。

リモコンで電源を「切」（待機状態）にしていても、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

お知らせ

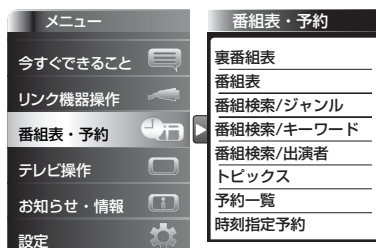
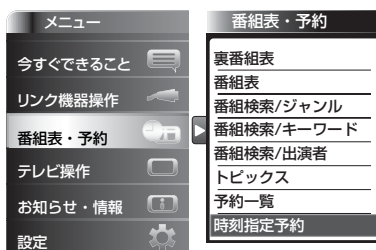
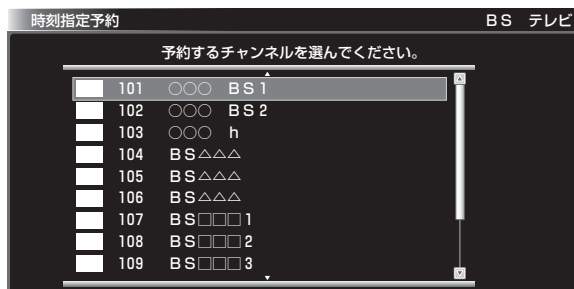
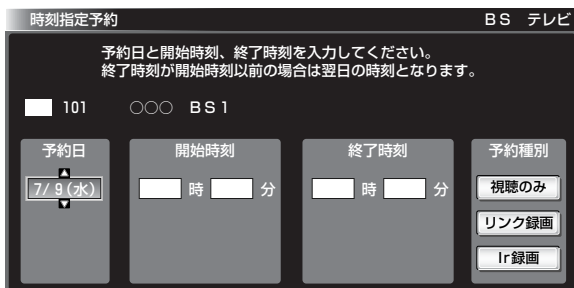
続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」（待機状態）にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

時刻を指定して予約する（時刻指定予約）

時刻とチャンネルを指定して、デジタル放送の番組を録画予約や視聴予約ができます。
（「録画」は、本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。）

例：リアリンク対応レコーダーで録画する場合

準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ P.41

1 メニューを押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「時刻指定予約」を選び、決定を押す

4 ▲▼でチャンネルを選び、決定を押す

5 ▲▼で予約日を選ぶ

■ 定期的に録画予約したいときは

一旦予約を完了し、レコーダー側の予約一覧から行ってください。

お知らせ

- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組などが正しく予約できないことがあります。
- 予約登録完了後、レコーダー側の「予約一覧」画面で正しく予約できているかどうかを確認してください。予約の変更や取り消しもレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。
  2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー（DVR-DS120を除く：2010年8月現在）をご使用の場合、本機の「予約一覧」画面で本機から予約した内容の確認や取り消しができます。 P.108

次ページへつづく

6 ▶でカーソルを動かし、▲▼で「開始時刻」と「終了時刻」を選ぶ

7 ▶でカーソルを「予約種別」へ動かし、▲▼で「リンク録画」を選び、(決定)を押す

8 「はい」が選ばれている状態で、(決定)を押す

レコーダーに電源が入っていないときは、「レコーダーを起動中です」と画面に表示し、自動的に電源が入ります。

9 下の画面が表示されたら、(決定)を押す

予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)では次のようにレコーダーの状況をお知らせします。

■「予約が重複しています。」と表示されたときは

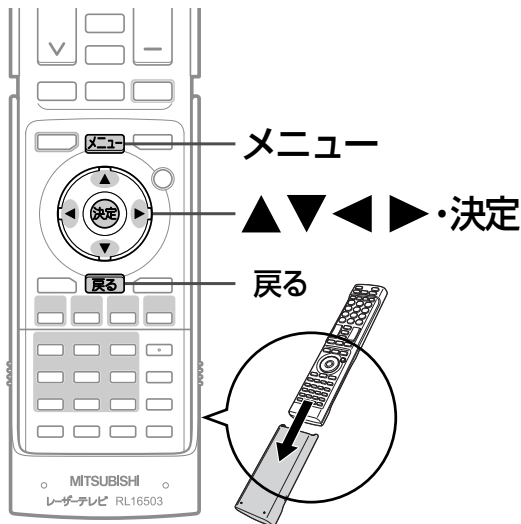
正しく番組を録画できません。
予約の変更などは、予約設定完了後にレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。

■「レコーダーの容量が少なくなっています。」と表示されたときは

レコーダーの「録画リスト」から視聴済み番組などを削除してください。

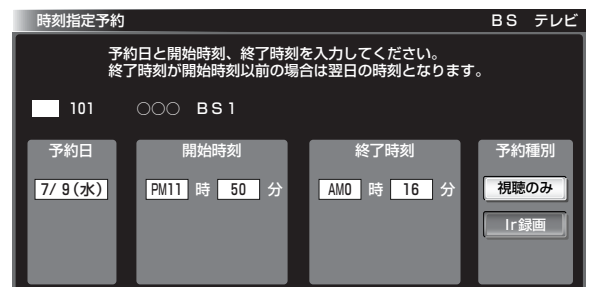
10 [戻る]を押す

時刻を指定して予約する

デジタル放送を録る／予約する

例：リアリンクに対応していないレコーダーで録画する場合(または視聴予約する場合)

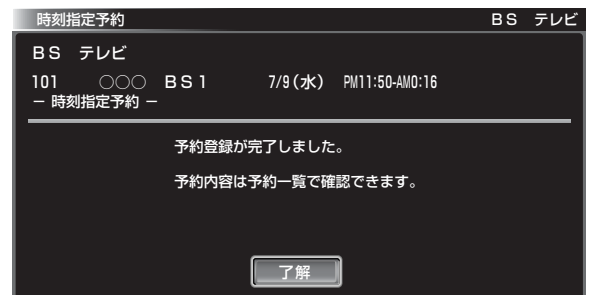
準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ P.41

1 104ページの手順 1 ～ 6 を行う

2 ▶でカーソルを「予約種別」へ動かし、▲▼で「Ir録画」を選び、決定を押す

手順 3 の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、放送局名、予約種別、指定日、指定時刻です。

■ 視聴予約するときは

▲▼で「視聴のみ」を選び、決定を押す

3 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、104ページの手順 4 の画面に戻ります。読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、104ページの手順 4 の画面に戻ります。

4 を押す

予約した時刻になると

■ Ir録画予約の場合

予約内容と連動してレコーダーの電源が入り(Irシステムを使わずに録画予約するときは、レコーダー側でも予約設定が必要です)、録画が終了すると自動的にレコーダーの電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態になります。
デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切り換わり、約10秒前から録画が開始されます。
予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切り換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切り換える方法については、次ページの「予約録画を解除して別の番組を見る」をご覧ください。

■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。
予約設定後、レーザーモニターの主電源を「切」にしていると、視聴予約しても映像が出ないので、ご注意ください。
リモコンで電源を「切」(待機状態)にしていても、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

お知らせ

続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

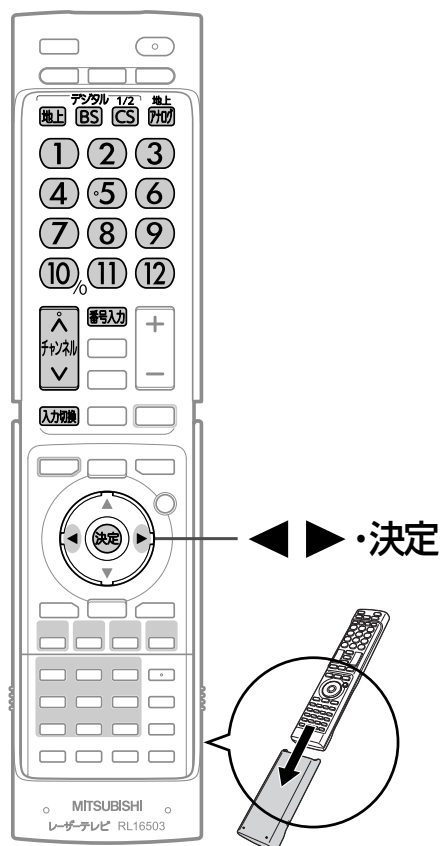
お願い

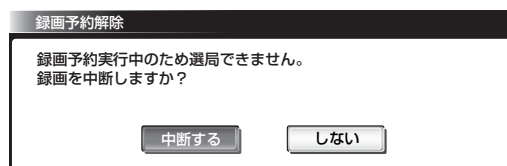
- **予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。**
- 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画／視聴できません。P.97
  「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.108

お知らせ

- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組などが正しく予約できないことがあります。
- 31日先までの番組を選んで、最大15件まで(番組表や番組検索からの予約 P.102 を含む)予約できます。
- 毎週同じ時間・同じチャンネルの番組を定期的に録画するような予約もできます。

予約録画を解除して別の番組を見る

Irシステムを使った予約録画中は、放送やチャンネルを切り換えることができません。
別の番組を見たい場合は、以下の手順で録画予約を解除してください。

1 地上、BS、CS、アナログ、番号入力、①～⑫、チャンネル∧∨、入力切換のいずれかのボタンを押す

2 下の画面が表示されたら、◀ ▶で「中断する」を選び、決定を押す

録画が中断されます。

■ 録画を続けたいときは

◀ ▶で「しない」を選び、決定を押す

お知らせ

録画予約を解除すると、チャンネルを切り換えたり、デジタル放送関係の設定を変更したりできます。ただし、実行中の予約は録画されません。

予約を確認する/取り消す

次の予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。

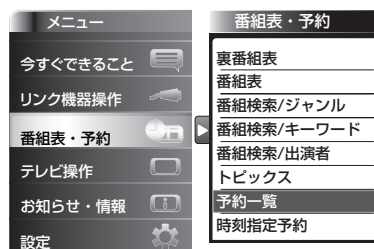
- 視聴予約
- Ir録画予約
- リンク録画予約※

予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。

※本機の予約一覧画面で確認できるリンク録画予約は、2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2010年8月現在)へ本機から録画予約した場合のみです。

1 を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「予約一覧」を選び、決定を押す

4 ▲▼で予約状況を確認する

予約の種類によってアイコン P.191 が表示されます。

予約が時間的に重なっていると、重複! が表示されます。

- 黄 を押すと、次の内容を読み上げます。
  放送局名、番組名(番組指定予約時のみ)、放送日、開始・終了時刻
  ・読み上げ中に 黄 を押すと、読み上げを終了します。

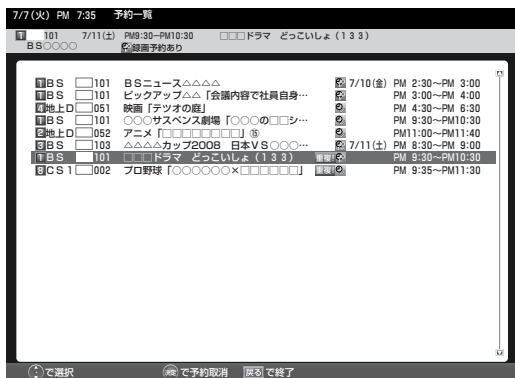
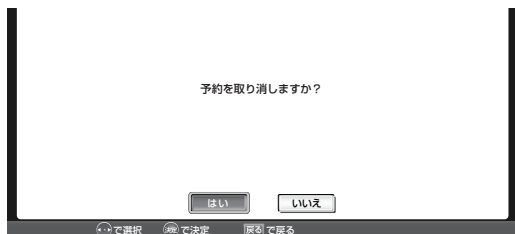
次ページへつづく

お知らせ

- 2007年以前に発売されたリアリンク対応機器およびDVR-DS120(2010年8月現在)への「リンク録画」の場合、予約の確認や取り消しはレコーダー側で行ってください。本機の「予約一覧」ではできません。
- 番組表や番組検索から予約している番組が、放送局の都合で放送時間が変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。P.97
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約1分)終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に 重複! と表示されませんので、ご注意ください。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

重複しているIr録画予約または視聴予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順 5 ～ 7 は必要ありません。手順 8 に進んでください。

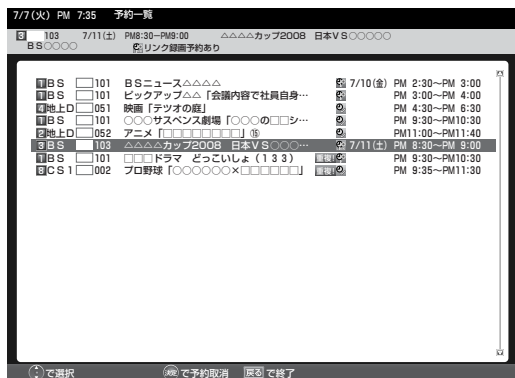
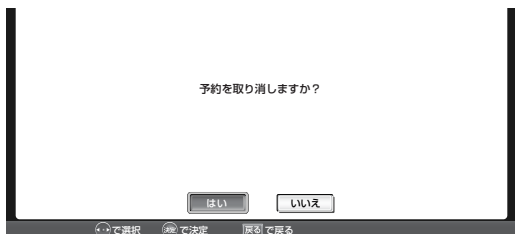
5 ▲▼で取り消す番組を選び、決定を押す

6 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

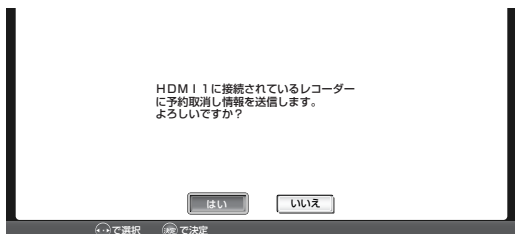
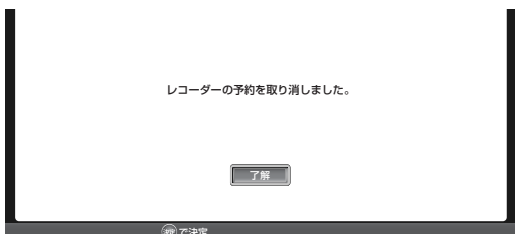
7 決定を押す

8 戻るを押す

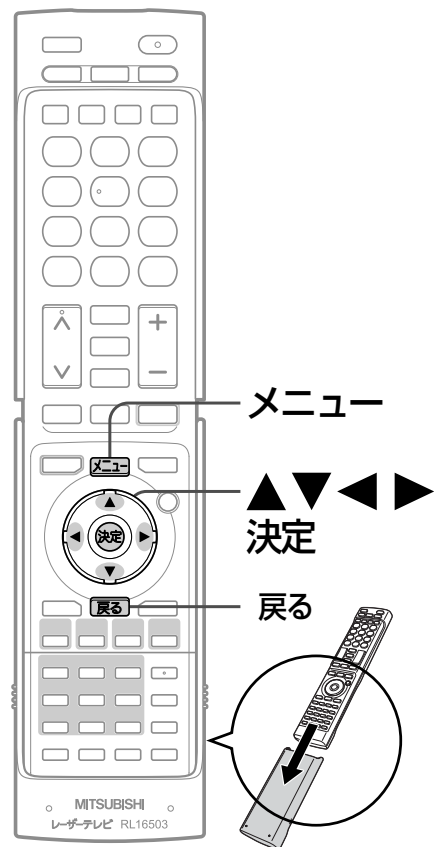
リンク録画予約を取り消す場合

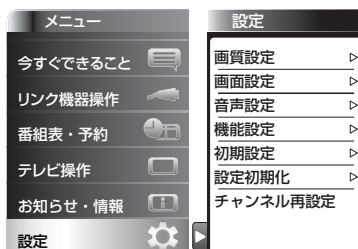
確認だけして通常画面に戻る場合は、手順 5 ～ 8 は必要ありません。手順 9 に進んでください。

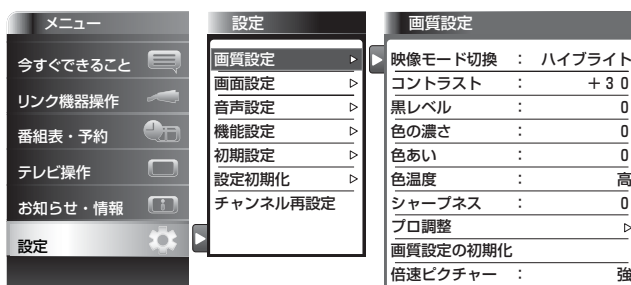
5 ▲▼で取り消す番組を選び、決定を押す

6 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

7 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

8 決定を押す

9 戻るを押す

画質設定をする

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。

「画質設定」画面の表示のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「画質設定」を選び、決定を押す

お知らせ

「今すぐできること」でも設定できます。
「メニュー」→「今すぐできること」→「画質設定」で「画質設定」画面を表示できます。
P.74

「画質設定」画面について

画質設定

項目		値
映像モード切換	:	ハイブライト
コントラスト	:	＋３０
黒レベル	:	0
色の濃さ	:	0
色あい	:	0
色温度	:	高
シャープネス	:	0
プロ調整		▷
画質設定の初期化		
倍速ピクチャー	:	強

映像モード切換 P.111
映像に合った画質設定を、5つのモードの中から選ぶことができます。

コントラスト P.112
映像コントラストを調整します。

黒レベル P.112
黒レベルを調整します。

色の濃さ P.112
色の濃さを調整します。

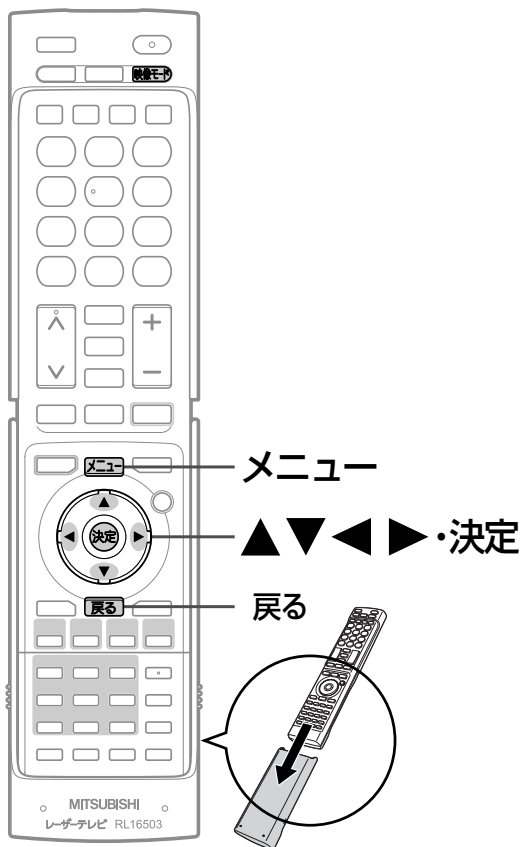
色あい P.112
色あいを調整します。

色温度 P.112
白の青み赤みを切り換えます。

シャープネス P.112
シャープネスを調整します。

プロ調整 P.113
画質設定をさらに細かく調整できます。

画質設定の初期化 P.114
現在選ばれている映像モードの画質設定を工場出荷時の状態に戻します。

倍速ピクチャー P.115
動画の残像感を軽減します。

映像モードの種類

- **ハイブライト**
  色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求されるときにおすすめします。
- **スタンダード**
  標準的な画面です。一般的な視聴におすすめします。
- **ナチュラル**
  より自然で、落ちついた色合い、画質に補正された画質になります。
- **シネマ**
  お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。
- **マイベスト**
  各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに、お好みに合わせて細かい調整ができます。 P.112~113
- **PCデータ**
  通常のPC画面を見るモニターモードです。
- **PC映像HD**
  PCでHDV(1280×720以上)相当の動画(配信ビットレート5Mbps相当以上)を全画面で見る場合に最適なモードです。テレビ映像並みのくっきり鮮やかな画質でご覧いただけます。
- **PC映像SD**
  PCでSD(768×480)相当の動画(配信ビットレート1Mbps相当)を全画面で見る場合に最適なモードです。
- **PC映像LD**
  PCで320×240サイズなどSDよりさらに粗い画像(500Kbpsなど)を全画面で見る場合に最適なモードです。

映像モードを切り換える

映像に合った画質の設定を5つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。 P.112~113

1 「画質設定」画面を表示する P.110

2 ▲▼で「映像モード切換」を選び、決定を押す

例：地上デジタル放送選局時

画質設定

項目		設定
映像モード切換	：	ハイブライト
コントラスト	：	＋３０
黒レベル	：	０
色の濃さ	：	０
色あい	：	０
色温度	：	高
シャープネス	：	０
プロ調整		▷
画質設定の初期化	：	
倍速ピクチャー	：	標準

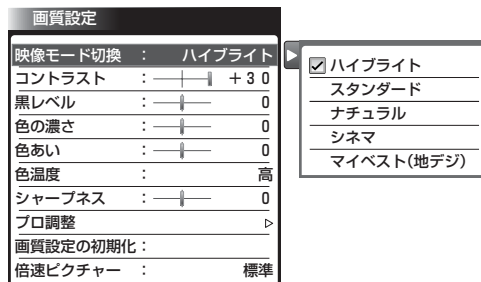
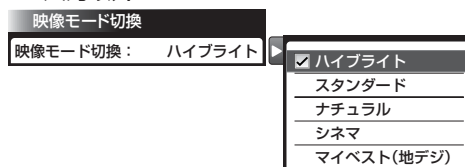
☑ハイブライト / スタンダード / ナチュラル / シネマ / マイベスト(地デジ)

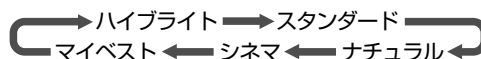
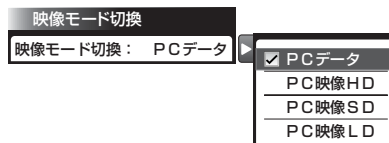
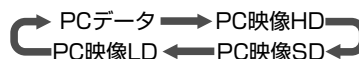
3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

PC入力以外のとき

映像モード切換

映像モード切換： ハイブライト

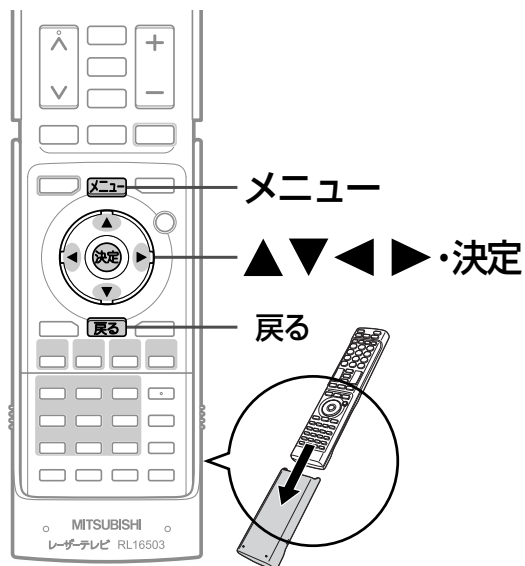
☑ハイブライト / スタンダード / ナチュラル / シネマ / マイベスト(地デジ)

PC入力以外では、押すごとに次のように切り換わります。

PC入力のとき

PC入力では、押すごとに次のように切り換わります。

- 映像モードを切り換えてから映像が出るまで、少し時間がかかります。

4 メニューを押す

お知らせ

映像モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

※リモコンの映像モードボタンでも切り換えることができます。

お知らせ

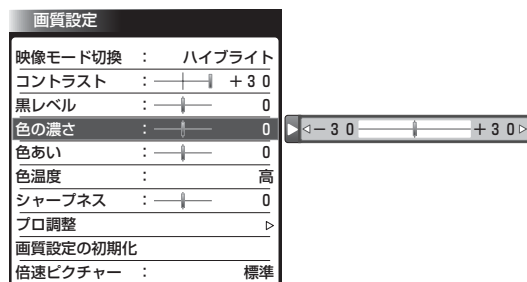
- 色温度は、映像モード切換を「マイベスト」に設定しているときと、3Dモード中は調整できません。
- 3Dモード中およびPC入力のときは、シャープネスの調整はできません。

画質調整の調整項目

画質調整をする

映像モード P.111 は、それぞれお好みの画質に調整することができます。

1 「画質設定」画面を表示する P.110

2 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

3 コントラスト、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネスの場合

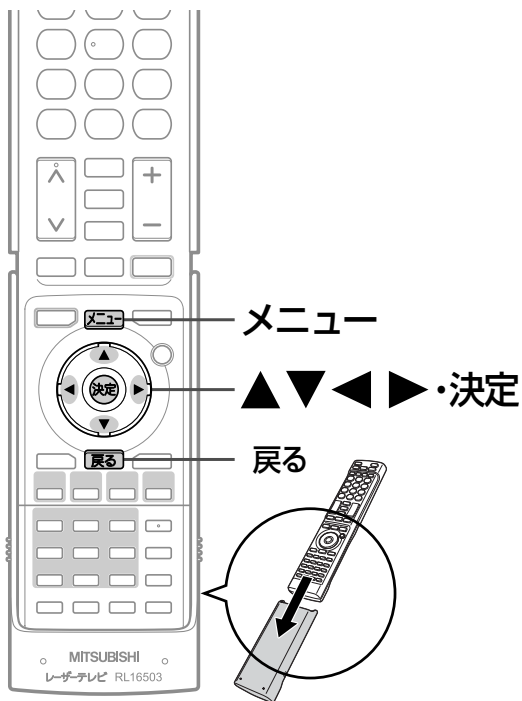
◀ ▶で調整し、決定を押す

色温度の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

4 メニューを押す

より美しい映像で見るために

- テレビに近づいて見るときは
  「シャープネス」で少しやわらかめに調整してください。
- 暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは
  「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調整してください。
- ノイズの多いビデオなどを再生するときは
  「色の濃さ」で色を淡く調整してください。

さらに細かく画質調整をする(プロ調整)

「プロ調整」では、さらに細かく画質を調整することができます。

1 「画質設定」画面を表示する P.110

2 ▲▼で「プロ調整」を選び、決定を押す

画質設定		
映像モード切換	:	ハイブライト
コントラスト	:	＋３０
黒レベル	:	0
色の濃さ	:	0
色あい	:	0
色温度	:	高
シャープネス	:	0
プロ調整	:	▸
画質設定の初期化		
倍速ピクチャー	:	標準

プロ調整		
ダイヤモンドＨＤ	:	切
ガンマ補正	:	モード４
コントラスト補正	:	入
映像輪郭補正	:	入
３次元ＮＲ	:	弱
デジタルシネマ	:	自動

3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

5 メニューを押す

お知らせ

- ダイヤモンドHD、ガンマ補正は、映像モード切換を「マイベスト」に設定しているときにだけ調整できます。
- 映像輪郭補正は、ダイヤモンドHDを「切」以外にしたときは自動的に「入」になり、変更できません。
- 3Dモード中は、ダイヤモンドHD、コントラスト補正、映像輪郭補正、3次元NRの調整はできません。
- PC入力のときは調整できません。
- 「プロ調整」は画質の変化が大きいため、一度に複数項目の変更をせず、1項目変更するごとに通常の「画質調整」P.112 を変更して確認しながら設定していくと、比較的早くお好みの最良画質にすることができます。
  「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「画質調整」の変更で、更に画質が向上する場合があります。

プロ調整の調整項目

項目	設定	説明
ダイヤモンドＨＤ	強 / 中 / 弱 / ☑切	解像度感をアップします。
ガンマ補正 P.191	モード１ / モード２ / モード３ / ☑モード４ / モード５	中間諧調の明るさを切り換えます。
コントラスト補正	☑入 / 切	「入」で、映像の狭い範囲のメリハリを補正します。
映像輪郭補正 P.191	☑入 / 切	「入」で、急峻で切れ味のよい輪郭にします。
3次元NR	強 / 中 / ☑弱 / 切	細微なノイズを減らします。
デジタルシネマ P.192	☑自動 / 切	「自動」で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。

画質設定を初期化する

選んでいる映像モードの画質調整 P.112 とプロ調整 P.113 に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。
映像モードごとに初期化できます。

1 「画質設定」画面を表示する P.110

2 ▲▼で「画質設定の初期化」を選び、決定を押す

画質設定

項目		値
映像モード切換	:	ハイブライト
コントラスト	:	＋３０
黒レベル	:	0
色の濃さ	:	0
色あい	:	0
色温度	:	高
シャープネス	:	0
プロ調整		▷
画質設定の初期化		
倍速ピクチャー	:	標準

3 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

4 下の画面が表示されたら、決定を押す

5 メニューを押す

お知らせ

「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「画質設定初期化」でも同様に初期化できます。 P.169

倍速ピクチャーの設定をする

動きの早い画像の残像感を軽減します。

※3Dモード中は設定できません。

1 「画質設定」画面を表示する P.110

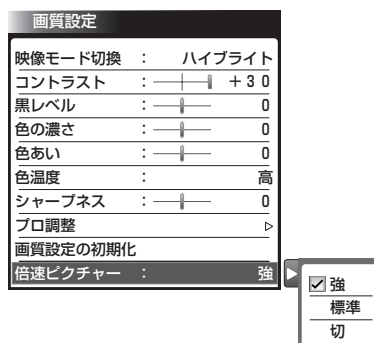
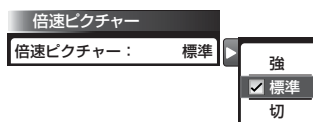
2 ▲▼で「倍速ピクチャー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

4 を押す

お知らせ

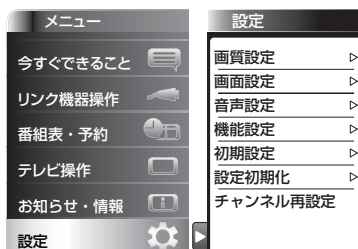
- PC入力のときは設定できません。
- 倍速ピクチャーは映像により効果が低いことがあります。画像が乱れる場合は「切」にしてください。

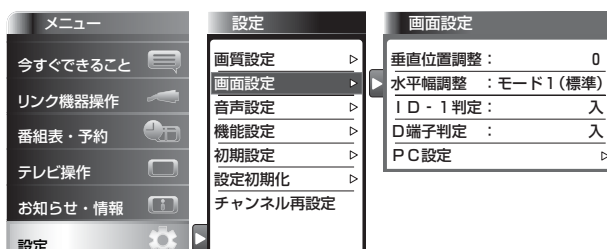
リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

画面設定をする

画面の調整と、画面サイズに関する設定ができます。

「画面設定」画面の表示のしかた

1 を押す

2 ▲▼で「設定」を選び、（決定）を押す

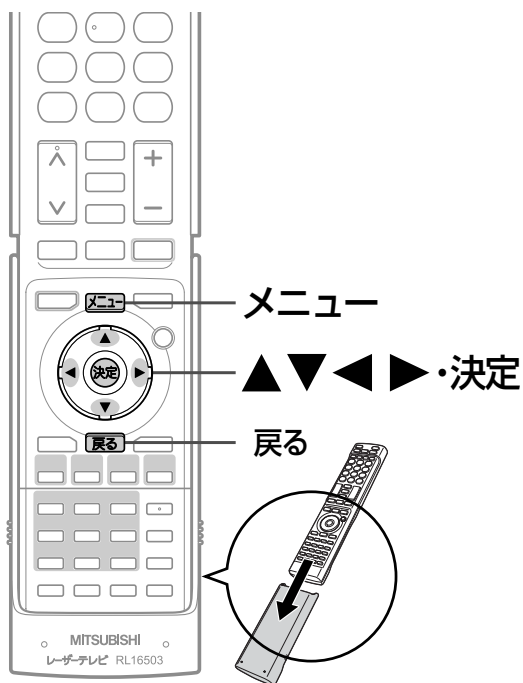
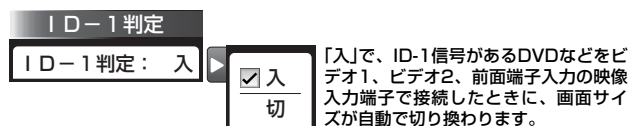
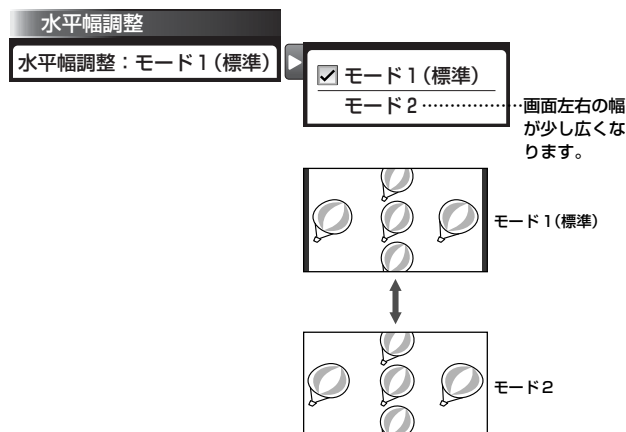
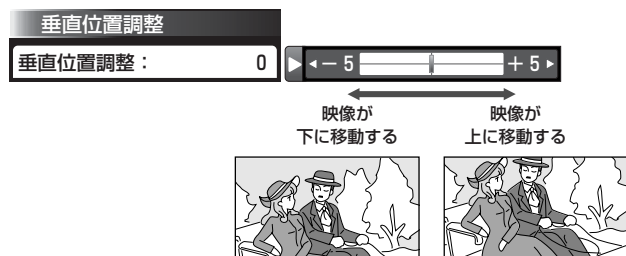
3 ▲▼で「画面設定」を選び、（決定）を押す

「画面設定」画面について

垂直位置調整 P.117
映像が画面の中央からずれているときに、映像をお好みの位置にして見ることができます。

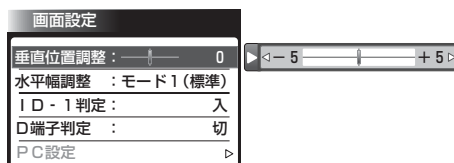
水平幅調整 P.117
画面サイズが「ノーマル」または「ダイナミック」で、画面の左右が切れたり黒い帯が出たりするときに設定を変えてください。

ID-1判定 P.117
画面サイズ情報（ID-1）があるビデオなどの画面サイズを自動で切り換えます。

D端子判定 P.117
D端子入力の画面サイズを自動で切り換えます。

PC設定 P.118
PC入力の画面を調整します。

画面の調整項目

画面の調整や画面サイズの設定をする

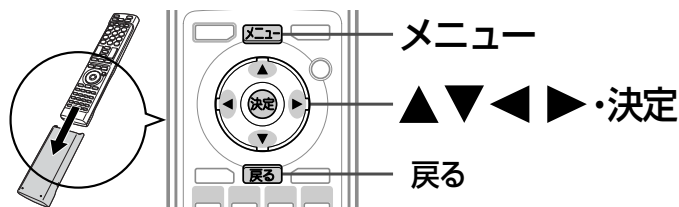
1 「画面設定」画面を表示する P.116

2 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

PC入力では、「PC設定」以外の項目は選べません。

3 垂直位置調整の場合

◀ ▶で調整し、決定を押す

水平幅調整、ID-1判定、D端子判定の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

4 メニューを押す

お知らせ

- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。ただし、1080i、1080pのフルピクセル時は、操作はできますが無効です。
- 画面サイズについては P.64～65 をご覧ください。
- 「水平幅設定」は、480i、480pのノーマル、ダイナミック時にのみ有効です。
- 「ID-1判定」は、D端子接続の映像では、はたらきません。
- 次のようなときは、「ID-1判定」を「切」に設定してください。
  - ・DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
  - ・ビデオの一時停止や早送り、巻戻しをするときに、画面サイズが変化するのが気になるとき

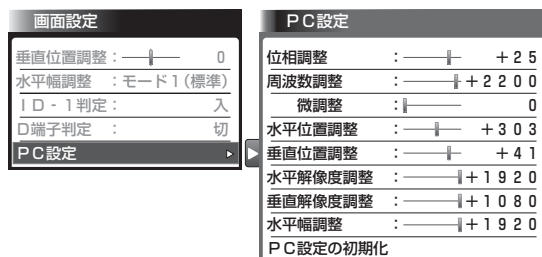
画面設定をする(つづき)

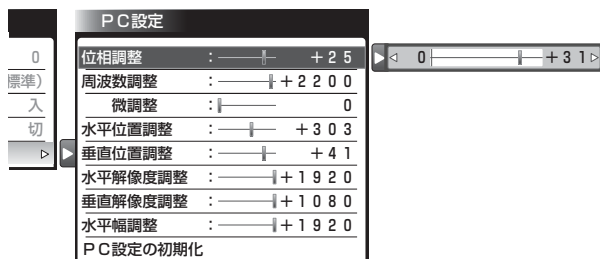
- パソコンを接続していない等、PC入力に信号がないときは、「PC設定」に入れません。
- 2画面のときは、調整できません。1画面に戻してから調整してください。

パソコンの画面を調整する

パソコンを接続したときに画面を表示してみて、画面の位置･大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は以下の手順で調整することができます。
調整は映像モードで「PCデータ」を選んでから行ってください。 P.111

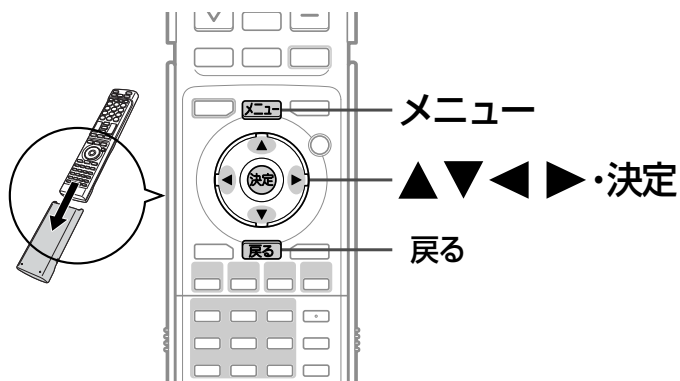
1 「画面設定」画面を表示する P.116

2 ▲▼で「PC設定」を選び、決定を押す

「PC設定」は、PC入力以外では選べません。

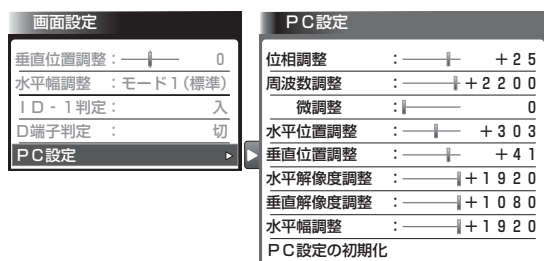
3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

4 ◀ ▶で調整し、決定を押す

5 メニューを押す

画面の調整手順例

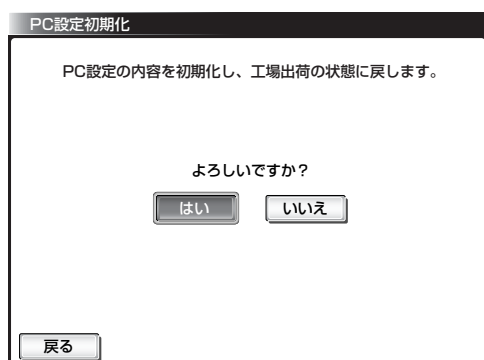
1. **「水平解像度調整」、「垂直解像度調整」をパソコンの解像度(「画面のプロパティ」などをご覧ください)に合わせる**
   表示が乱れる場合は、手順 4 「周波数調整」の値を大きくしてください。
2. **「水平幅調整」を1920(スクリーン水平方向の解像度)に調整する**
3. **「垂直位置調整」で映像の上端が画面上端になるように調整する**
4. **文字表示などが、映像全体でくっきりと見えるように「周波数調整」と「位相調整」をする**
   表示が乱れる場合は、「周波数調整」の値を大きくしてください。
5. **映像の左(または右)端が画面左(または右)端になるように「水平位置調整」をする**
6. **映像が画面水平方向いっぱいに表示されるように手順4、5をくり返す**
7. PC入力が1920×1080 P.32 のとき、周波数の「微調整」が可能です。
   画面上を等間隔に流れるようなノイズが出るとき、少なくなるように「微調整」で調整する
   ※「微調整」は、他の調整を終えた最後に行ってください。

PC設定を初期化する

PC設定 P.118 の内容を工場出荷時の状態に戻します。

1 「画面設定」画面を表示する P.116

2 ▲▼で「PC設定」を選び、(決定)を押す

「PC設定」は、PC入力以外では選べません。

3 ▲▼で「PC設定の初期化」を選び、(決定)を押す

4 ◀ ▶で「はい」を選び、(決定)を押す

5 下の画面が表示されたら、(決定)を押す

6 (メニュー)を押す

お知らせ

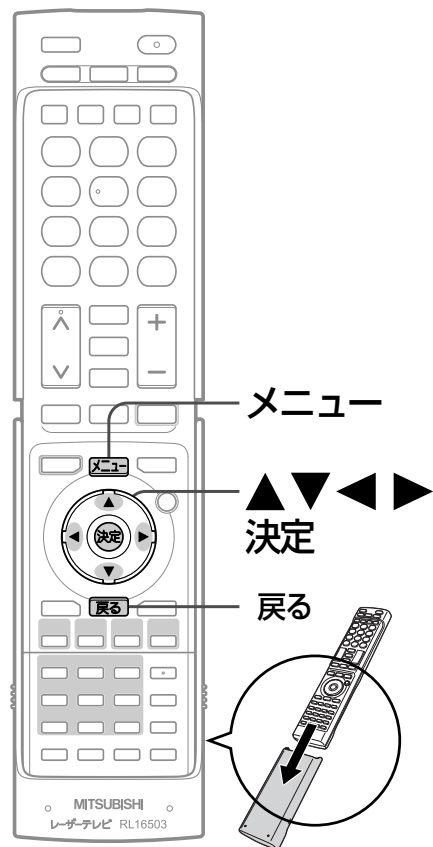
「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「PC設定初期化」でも同様に初期化できます。 P.169

音声設定をする

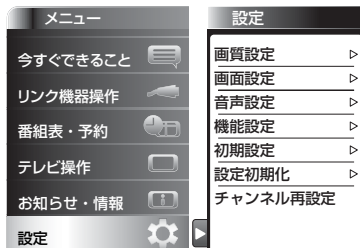
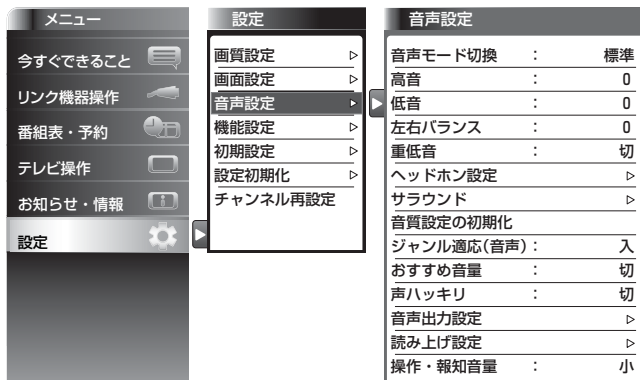
音声の設定をお好みにしたいときに調整できます。

「音声設定」画面の表示のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「音声設定」を選び、決定を押す

お知らせ

「今すぐできること」でも設定できます。
「メニュー」→「今すぐできること」→「音声設定」で「音声設定」画面を表示できます。
P.74

「音声設定」画面について

音声設定

音声モード切換	:	標準
高音	:	0
低音	:	0
左右バランス	:	0
重低音	:	切
ヘッドホン設定		▷
サラウンド		▷
音質設定の初期化		
ジャンル適応(音声)	:	入
おすすめ音量	:	切
声ハッキリ	:	切
音声出力設定		▷
読み上げ設定		▷
操作・報知音量	:	小

音声モード切換 P.121
映像に合った音質設定を、3つのモードの中から選ぶことができます。

高音 P.122
スピーカーの高音を調整します。

低音 P.122
スピーカーの低音を調整します。

左右バランス P.122
スピーカーの左右バランスを調整します。

重低音 P.122
スピーカーの重低音レベルを調整します。

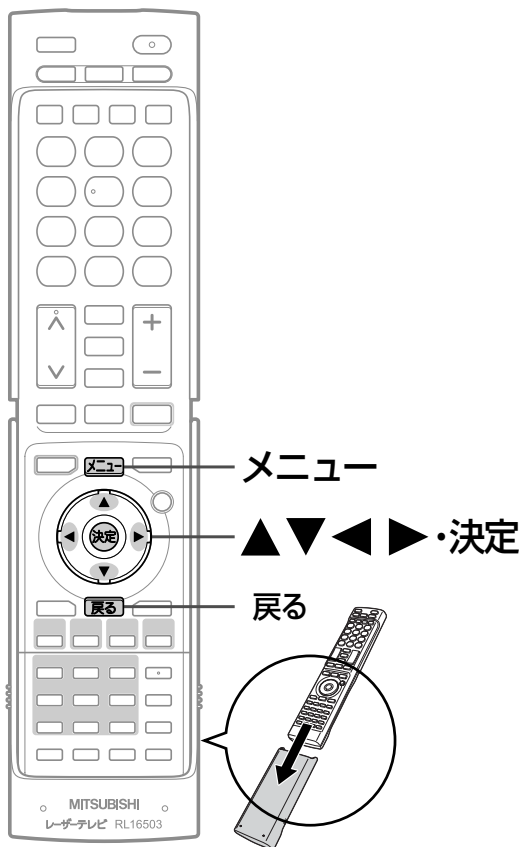
ヘッドホン設定 P.123
ヘッドホンの音質を調整します。

サラウンド P.124
音の広がり感を切り換えます。

音質設定の初期化 P.125
現在選ばれている音声モードの音質設定を工場出荷時の状態に戻します。

ジャンル適応(音声) P.125
デジタル放送のジャンル情報に応じて、音質を自動的に切り換えます。

おすすめ音量 P.126
番組内容やシーン、入力内容で異なる音量を、自動で補正します。

声ハッキリ P.126
お年寄りに聞きやすい音にします。

音声出力設定 P.127
音声出力端子の接続機器と音声出力レベルの切り換えや、サブウーハー音量の調整をします。

読み上げ設定 P.128
番組表などの読み上げに関する設定ができます。

操作・報知音量 P.129
操作音などの報知音の音量を切り換えます。

音声モードを切り換える

映像に合った音質の設定を3つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。 P.122

1 「音声設定」画面を表示する P.120

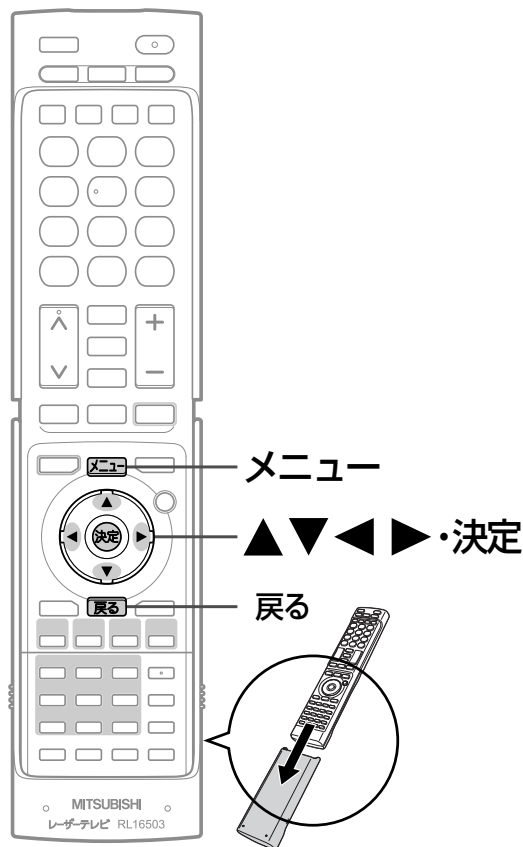
2 ▲▼で「音声モード切換」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

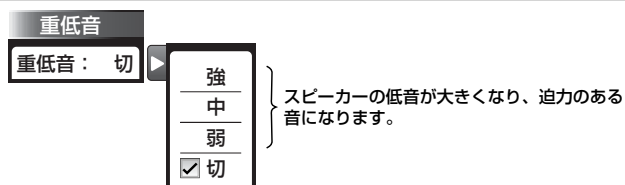
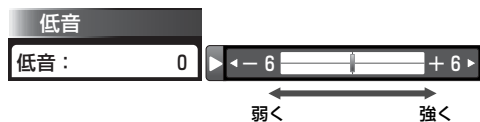
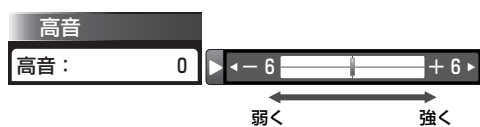
4 メニューを押す

お知らせ

音声モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

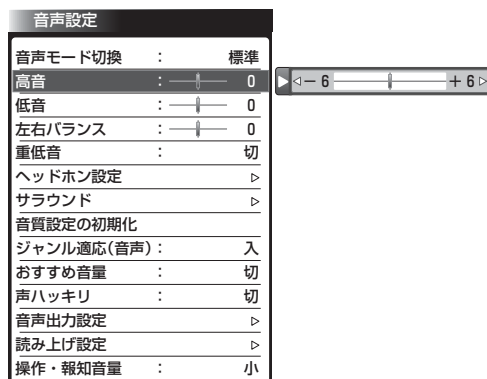
リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

音声モードの種類

- **標準**
  標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。
- **音楽**
  低音、高音を強調した設定になっています。
  音楽番組や音楽ソフトを聞くときにおすすめします。
- **映画**
  聞きとりやすい音質になっています。
  映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

音質調整をする

音声モード P.121 は、それぞれお好みの音質に調整することができます。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

3 高音、低音、左右バランスの場合

◀ ▶で調整し、決定を押す

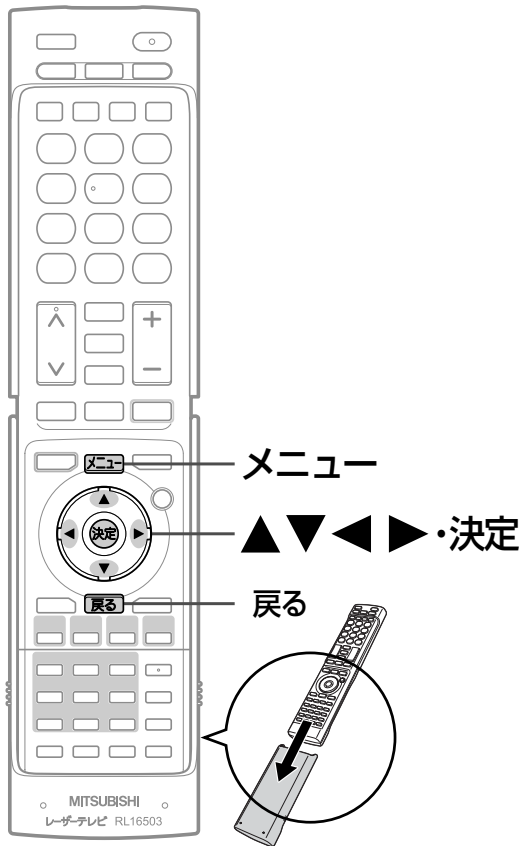
重低音の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

4 メニューを押す

音質調整の調整項目

お知らせ

「声ゆっくり」を「入」にしていると、「重低音」ははたらきません。

ヘッドホンの音質調整をする(ヘッドホン設定)

ヘッドホンも高音、低音、バランスを調整できます。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「ヘッドホン設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

4 ◀ ▶で調整し、決定を押す

ヘッドホン高音
ヘッドホン高音 : 0 ◀− 6 + 6▶

5 メニューを押す

サラウンドで聞く

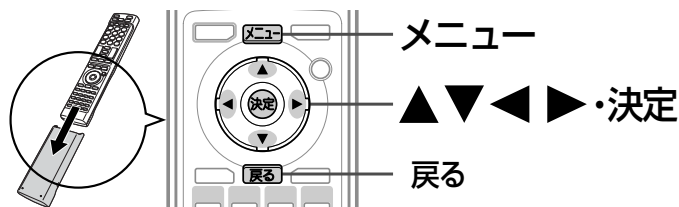
「サラウンド」を設定すると、スピーカーとヘッドホン端子からの出力で、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。ご覧になる番組や再生するソフトに合わせて設定してください。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「サラウンド」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

5 メニューを押す

サラウンドの設定項目

項目	設定
ダイヤトーンサラウンド	モード1 / モード2 / 切 「モード1」または「モード2」で、視聴する番組や再生するソフトが3/2ch信号または5.1ch信号のときに、音の奥行き感や広がり感が強調されます。 DIATONE SURROUND 5.1 内蔵スピーカーだけでスイートスポットの広いサラウンド音場を創ります。
ワイドサラウンド	入 / 切 「入」で、視聴する番組や再生するソフトが3/2ch信号、5.1ch信号およびモノラル信号以外のときに、音の奥行き感や広がり感が強調されます。 DIATONE SURROUND 2.0 2.0ch音源でも包み込むようなサラウンド感覚で楽しめます。センター定位がしっかりした自然なサラウンド感です。
ヘッドホンサラウンド	ヘッドホン / イヤホン / 切 「ヘッドホン」または「イヤホン」で、ヘッドホンまたはイヤホン使用時に、音の奥行き感や広がり感が強調されます。 DIATONE SURROUND HEAD PHONE 通常のヘッドホンを接続するだけで、ヘッドホンの外から聞こえてくるようなサラウンド感のある音質を実現します。

お知らせ

- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはスピーカーでの効果がありません。
- 「声ゆっくり」が「入」のときは、「サラウンド」ははたらきません。
- 「サラウンド」を設定すると、「おすすめ音量」ははたらきません。
- DolbyDigital、AAC方式でお楽しみになるには、HDMI入力端子か光入力端子で再生機へ接続することでデジタルで音声を入力し、再生機側とご覧になるソフトの設定が必要です。再生機の取扱説明書をご覧になる際は、オーディオアンプへの接続についての記載も参照されることをおすすめします。
- 音声をデジタルで入力される場合、DolbyDigital、AAC方式以外の本機が対応していない音声方式の場合、音声は出ません。
- デジタル放送のAモード音声には対応していません。いずれのサラウンド機能も「切」にてご使用ください。「切」以外では音が出ません。
- リモコンのサラウンドボタン、または「メニュー」→「今すぐできること」→「サラウンド」でも設定できます。

音質設定を初期化する

選んでいる音声モードの音質調整 P.122 とサラウンド P.124 に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。
音声モードごとに初期化できます。
ヘッドホン挿入時は、ヘッドホン設定 P.123 が初期化されます。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「音質設定の初期化」を選び、決定を押す

音声設定

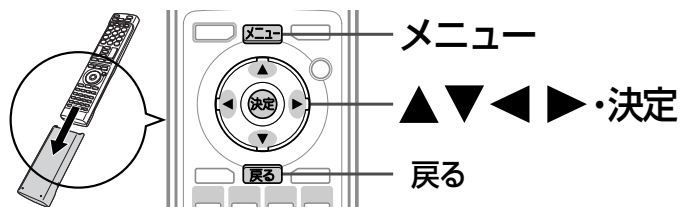
項目		設定
音声モード切換	:	標準
高音	:	0
低音	:	0
左右バランス	:	0
重低音	:	切
ヘッドホン設定		▷
サラウンド		▷
音質設定の初期化		
ジャンル適応（音声）：		入

3 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

4 下の画面が表示されたら、決定を押す

5 メニューを押す

お知らせ

「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「音質設定初期化」でも同様に初期化できます。 P.169

ジャンルに合った音質にする(ジャンル適応)

視聴中の番組のジャンルに合わせて、音質を自動的に切り換えます。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「ジャンル適応(音声)」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

4 メニューを押す

お知らせ

- デジタル放送のときは、次のようになります。
  - ・ジャンル情報が「映画」のとき、音声モードを自動的に「映画」に切り換えます。
  - ・ジャンル情報が「音楽」のとき、音声モードを自動的に「音楽」に切り換えます。
- デジタル放送以外のときは、音質は切り換わりません。

音声設定をする(つづき)

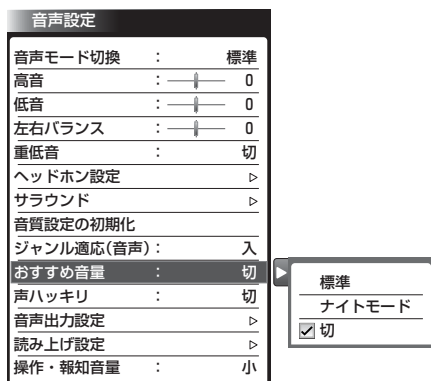
おすすめ音量の設定をする

CMになったとき、番組が変わったとき、入力を切り換えたとき、映画のシーンが変わったときなど、音量感が大きく変わることをおさえ、音量調節頻度を減らします。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

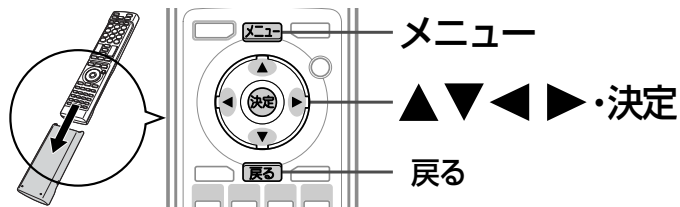
2 ▲▼で「おすすめ音量」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、を押す

おすすめ音量 : 標準
声ハッキリ : 切
音声出力設定
読み上げ設定
操作・報知音量 : 小
標準
ナイトモード
切

「標準」…………… 通常の使用において、聞き取りやすく自然な効果です。
「ナイトモード」… 補正効果が強くなります。夜間など音量を絞っているとき向きです。
「切」……………… おすすめ音量がオフになります。

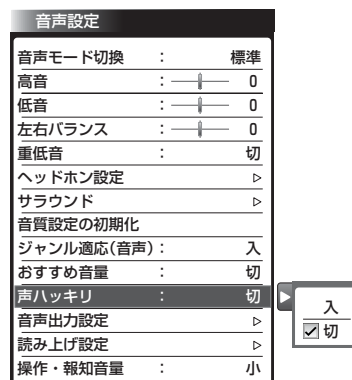
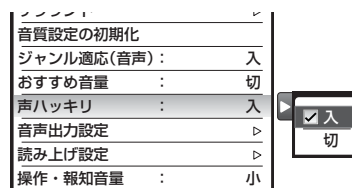
4 メニューを押す

お知らせ

- 静かなシーンが続くときなど、音量を大きくする効果が強くはたらくので雑音が聞こえることがあります。
- ダイナミックレンジが重要な音楽の視聴では、音量補正効果によりダイナミックレンジを圧縮するため迫力感が弱くなります。
- 「ナイトモード」設定で、外部入力で音楽DVDなど録音レベルの大きなコンテンツを再生する場合、音量補正効果により、音が小さく感じることがあります。
- 「サラウンド」を設定すると、「おすすめ音量」ははたらきません。
- 「声ゆっくり」を「入」にしていると、「おすすめ音量」ははたらきません。

声ハッキリの設定をする

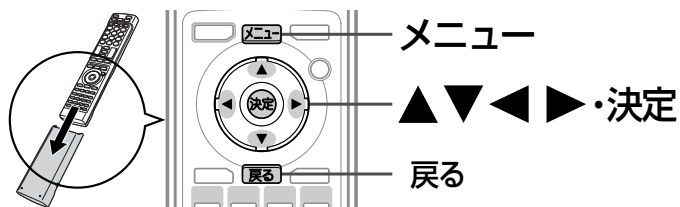
高音を強調して人の声をより聞きやすくします。ニュース番組などに有効です。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「声ハッキリ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

「入」… アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。
「切」… 声ハッキリがオフになります。

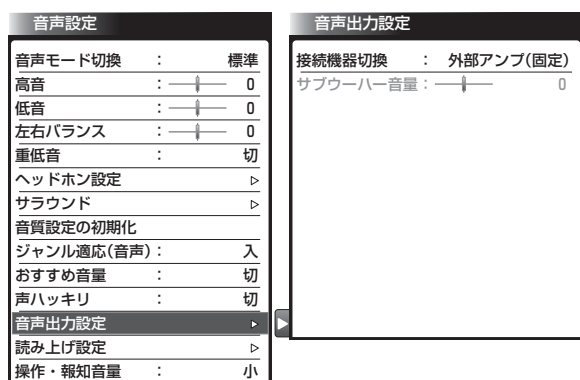
4 メニューを押す

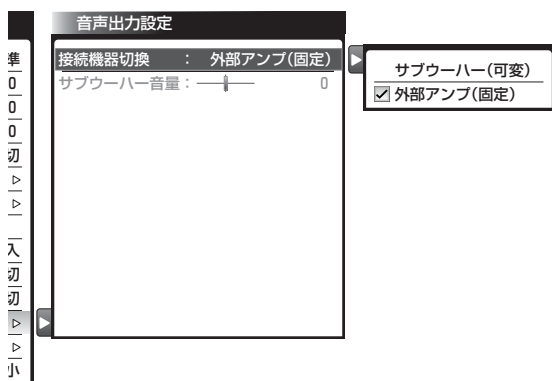
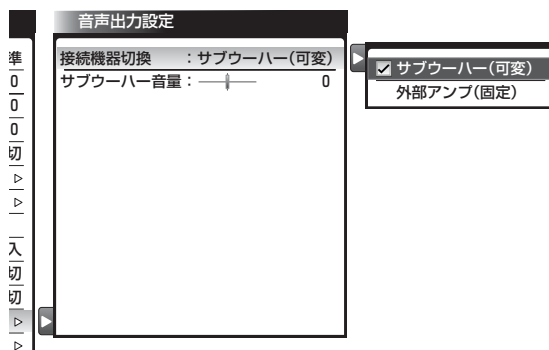
お知らせ

雑音が気になるときは、「切」に設定してください。

音声出力の設定をする

音声出力端子 P.15 にサブウーハーを接続された場合は、以下の手順で「接続機器切換」を「サブウーハー（可変）」に切り換えると、音量調節に合わせてサブウーハーの音量が変わります。また、本機のスピーカーからの音との音量バランスを「サブウーハー音量」で調整できます。

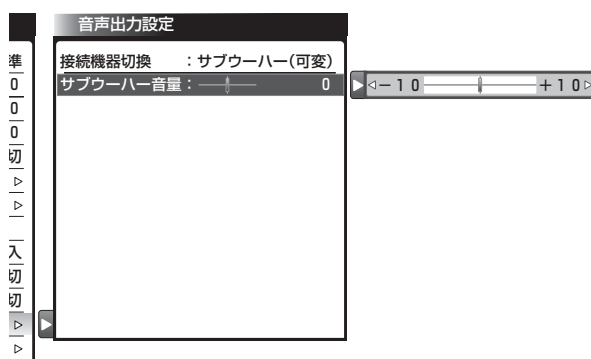
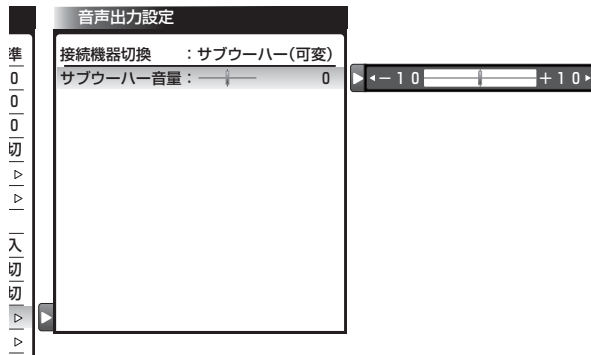
1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「音声出力設定」を選び、決定を押す

接続機器の設定を「サブウーハー」に切り換えるとき

3 ▲▼で「接続機器切換」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「サブウーハー（可変）」を選び、決定を押す

- 「サブウーハー（可変）」に設定すると音声出力端子からは低音だけが出力されます。

サブウーハーの音量調整をするとき

本機のスピーカーからの音量とバランスが取れるよう、接続するサブウーハー側の音量調整を行った後、必要に応じてこの操作を行ってください。

5 ▲▼で「サブウーハー音量」を選び、決定を押す

6 ◀ ▶で調整し、決定を押す

- 本機の音量が大きい場合、サブウーハーからの音が歪まないようサブウーハー音量を上げすぎないようにします。本機の音量が小さい場合、サブウーハーの音にノイズが混じらないようサブウーハー音量を下げすぎないようにします。

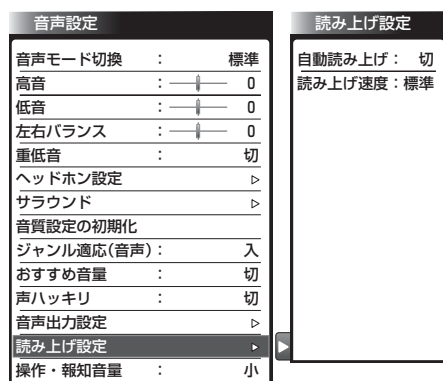
7 を押す

音声設定をする（つづき）

読み上げの設定をする

番組表 P.56、番組内容 P.58、予約一覧 P.108 の画面で表示内容を自動的に読み上げるように設定できます。また、読み上げる速さを変えることもできます。

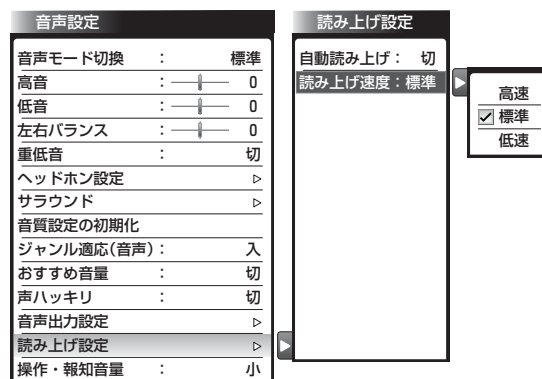
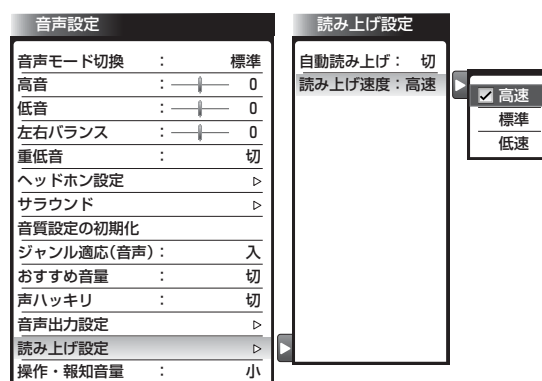
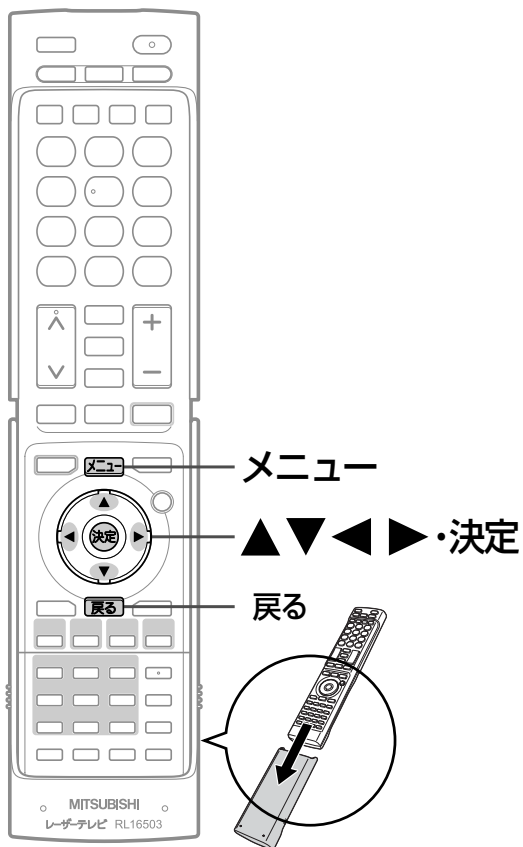
1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「読み上げ設定」を選び、決定を押す

自動で読み上げるようにするとき

3 ▲▼で「自動読み上げ」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

読み上げる速さを変えるとき

5 ▲▼で「読み上げ速度」を選び、決定を押す

6 ▲▼で設定を選び、決定を押す

7 メニューを押す

操作・報知音量の設定をする

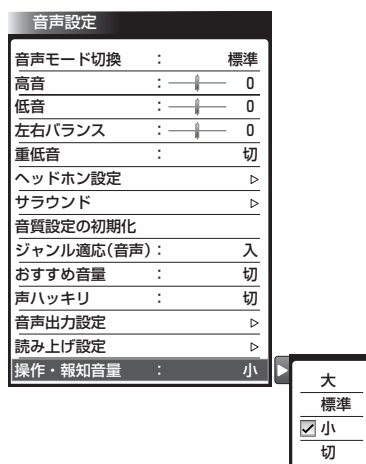
操作音などの報知音を鳴らすようにしたり、報知音の音量を切り換えることができます。

1 「音声設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「操作・報知音量」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

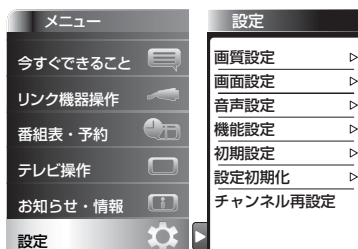
音声設定	
音声モード切換 :	標準
高音 :	0
低音 :	0
左右バランス :	0
重低音 :	切
ヘッドホン設定	▷
サラウンド	▷
音質設定の初期化	
ジャンル適応(音声) :	入
おすすめ音量 :	切
声ハッキリ :	切
音声出力設定	▷
読み上げ設定	▷
操作・報知音量 :	小

大
標準
☑小
切

4 を押す

機能設定をする

いろいろな機能を使うための設定をします。

「機能設定」画面の表示のしかた

1 を押す

2 ▲▼で「設定」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「機能設定」を選び、(決定)を押す

お知らせ

Ir録画実行中は設定できません。

「機能設定」画面について

節約設定 P.131
無操作節電、無信号節電の設定ができます。

制限設定 P.132
視聴年齢、本体ボタン、リモコンボタンの制限を設定します。

リンク設定 P.137
リアリンクに関する設定をします。

入出力設定 P.138
Irシステムの設定とテスト、光音声出力の音声形式の設定、光音声入力を使う映像入力の切り換え、外部入力のスキップ設定をします。

使う人設定 P.143
本機を使う人に合わせて、いろいろな機能を設定できます。

高速起動 P.145
待機中から電源を「入」にしたときに、映像が出るまでの時間を高速化するかどうかを設定します。（高速化した場合、待機中の消費電力が増えます。）

3D設定 P.50
3Dメガネの方式や正逆（左右）切換の設定をします。

イルミネーション P.145
レーザーモニター前面のイルミネーションの点灯のしかたを設定します。

お願い!

視聴予約するためには、「高速起動」を「入」に設定してください。
（視聴予約をすると、「高速起動」を「切」に設定できません。）

節約設定の項目

項目	選択	説明
無操作節電	入 / ☑切	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。
無信号節電	入 / ☑切	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。

節約設定をする

いろいろな節約の設定ができます。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「節約設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

5 を押す

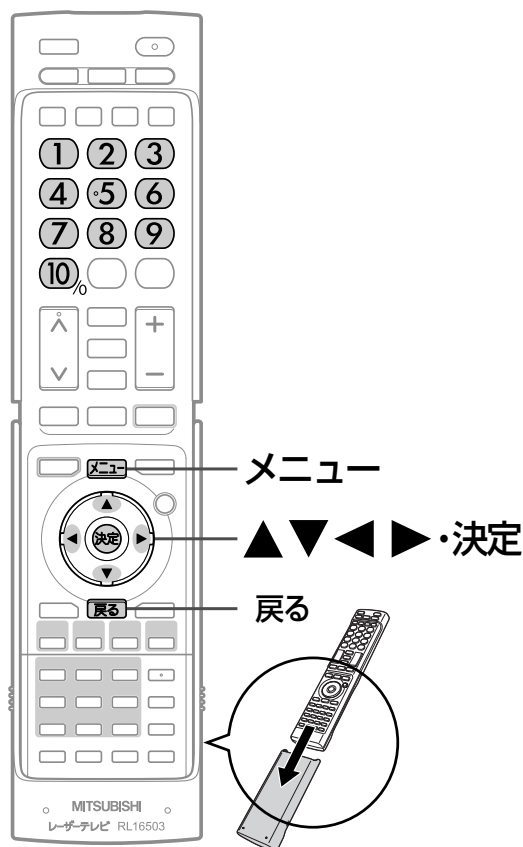
お知らせ

無操作節電「入」では、

- 電源が切れる1分前から「無操作節電　1分前」と表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

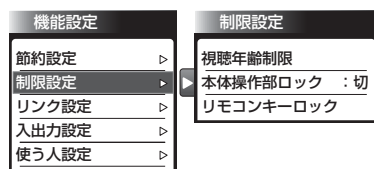
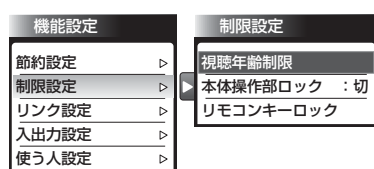
無信号節電「入」では、

- 電源が切れる1分前から「無信号節電　1分前」と表示されます。
- 2画面の組合わせによっては、電源が切れない場合があります。ビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

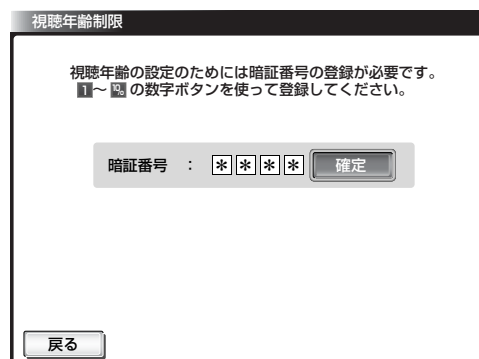
機能設定をする（つづき）

暗証番号を登録して視聴制限を設定する

一定の年齢以上でないと見ることができない番組に対して、暗証番号を登録し、視聴を制限することができます。

初めて視聴制限を設定するとき

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「制限設定」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、(決定)を押す

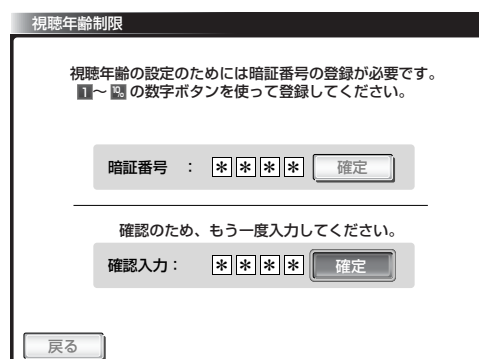
4 ①～⑩で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、(決定)を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

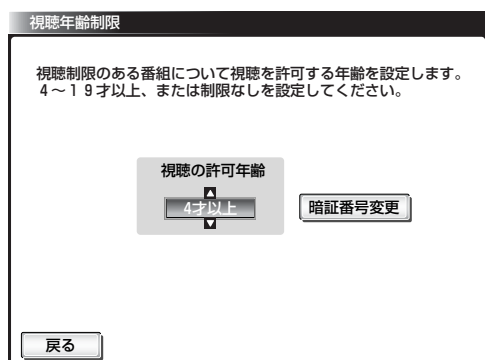
⑩を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

5 もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、(決定)を押す

■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「入力した番号と異なります。再度入力してください。」と表示されます。
画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

6 ▲▼で視聴の許可年齢を選ぶ

「4才以上」～「19才以上」… 4才から19才まで1才単位で設定できます。番組の視聴年齢制限が設定した年齢より上の場合、例えば「15才以上」に設定すると、番組の視聴年齢制限が「18才以上」のときは、暗証番号を入力しないと視聴できなくなります。

「制限なし」……… 番組の視聴年齢制限に関係なく視聴できます。

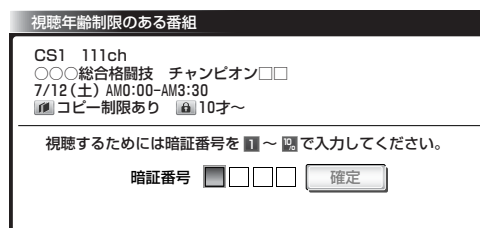
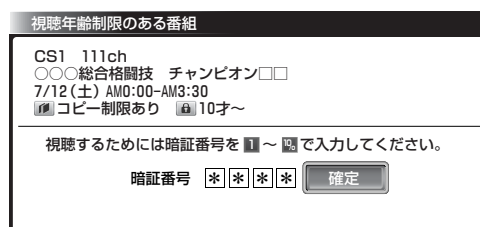
7 設定が終わったら、メニューを押す

お知らせ

暗証番号は、視聴年齢制限のある番組を見るために必要です。
視聴年齢制限を設定すると、暗証番号を入力しないと視聴年齢制限のある番組を見ることができません。万一、暗証番号を忘れた場合には、「全情報の初期化」P.170後に、再設定していただく必要があります。ただし、「全情報の初期化」をすると全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

視聴制限された番組を見るとき

視聴年齢制限で設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たいときは、暗証番号を入力する必要があります。

視聴年齢制限の対象番組を選ぶと、「暗証番号入力」画面が表示されます。

1 ①～⑩で4桁の暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

■「0」を入力するときは

⑩を押す

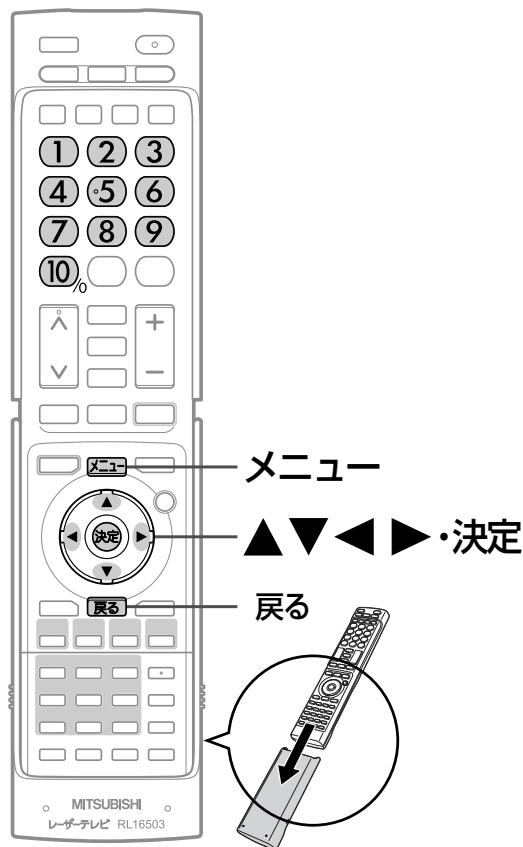
■ 間違えたときは

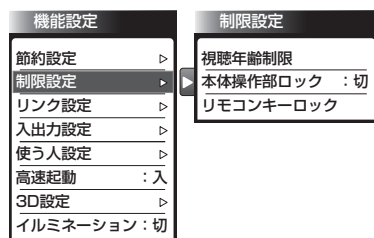
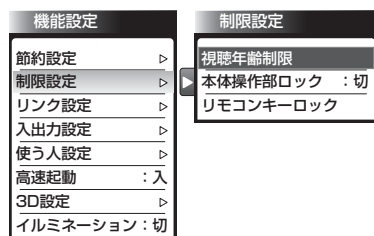
◀を押して、1文字消すことができます

2 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

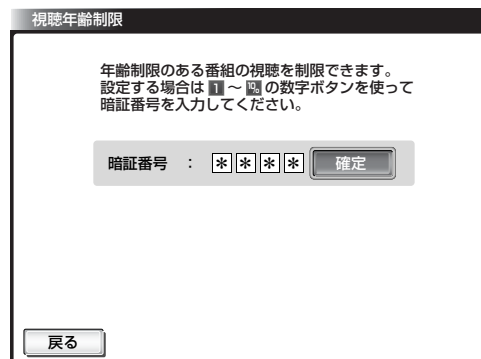
視聴年齢制限が解除され、番組を見ることができます。

お知らせ

番組に視聴制限があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示して確認できます。

視聴の許可年齢を変えたり、制限をなくしたりするとき

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、決定を押す

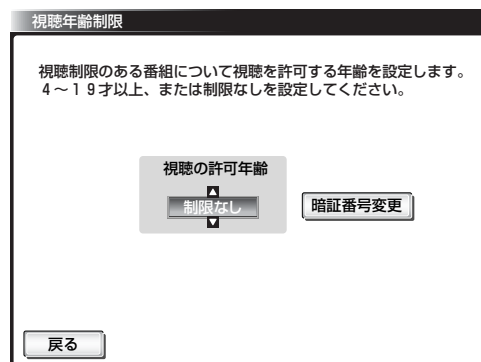
4 ①〜⑩で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

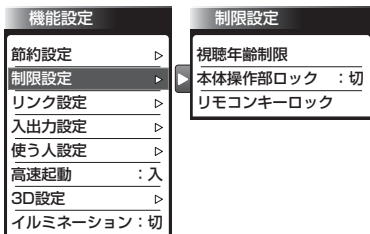
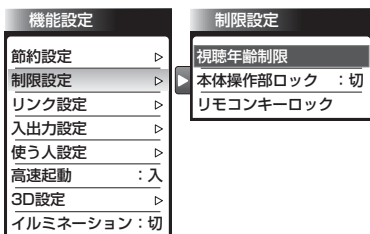
⑩を押す

■ 間違えたときは

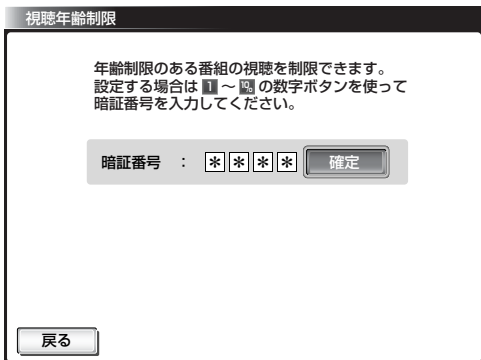
◀を押して、1文字消すことができます

5 ▲▼で視聴の許可年齢を選ぶ

6 メニューを押す

暗証番号を変更するとき

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、決定を押す

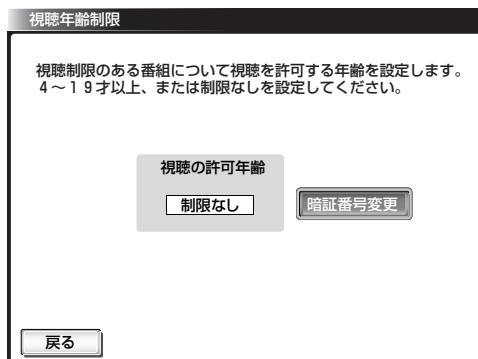
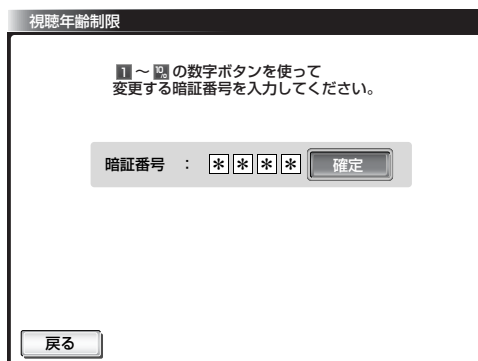
4 ①～⑩で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

⑩を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

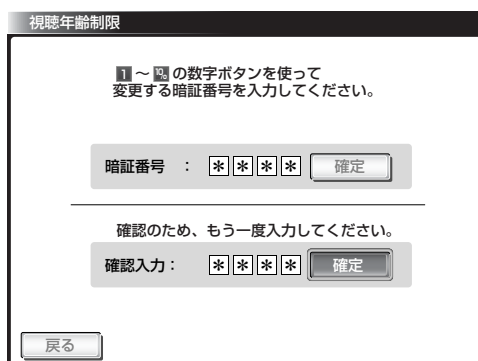
5 ▶で「暗証番号変更」を選び、決定を押す

6 ①～⑩で4桁の新しい暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

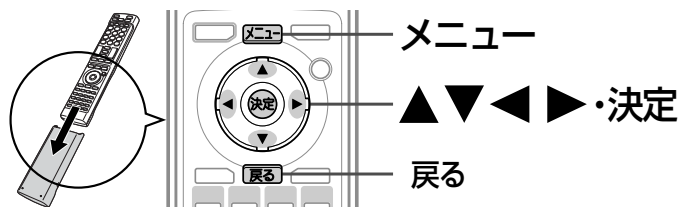
■ 「0」を入力するときは

⑩を押す

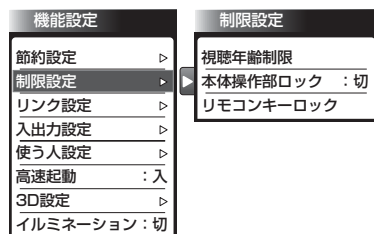
■ 間違えたときは

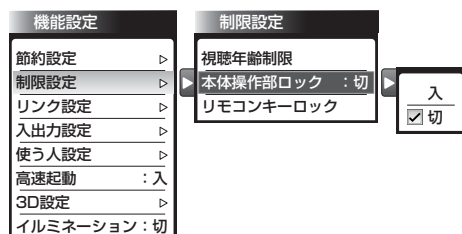
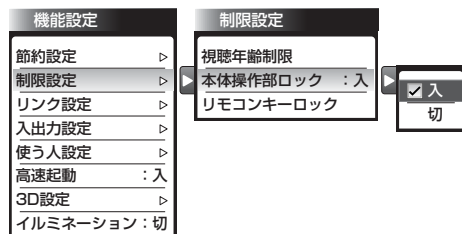
◀を押して、1文字消すことができます

7 もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

8 メニューを押す

機能設定をする(つづき)

本体のボタンを無効にする(本体操作部ロック)

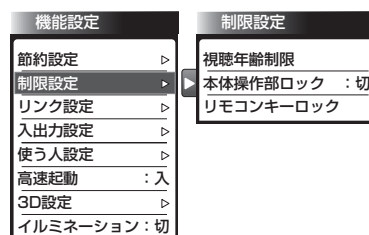
本体側面のボタン操作を無効にし、小さなお子様のいたずらを防ぎます。

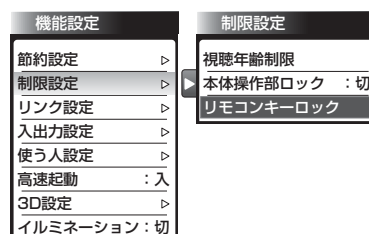
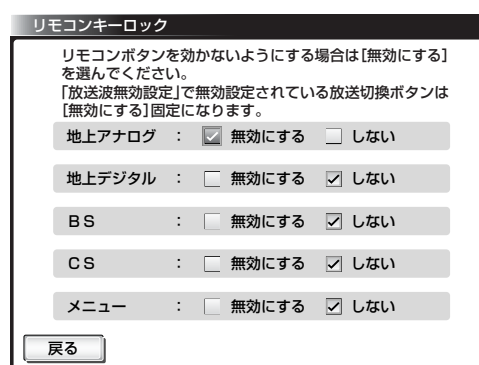
1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「本体操作部ロック」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

5 メニューを押す

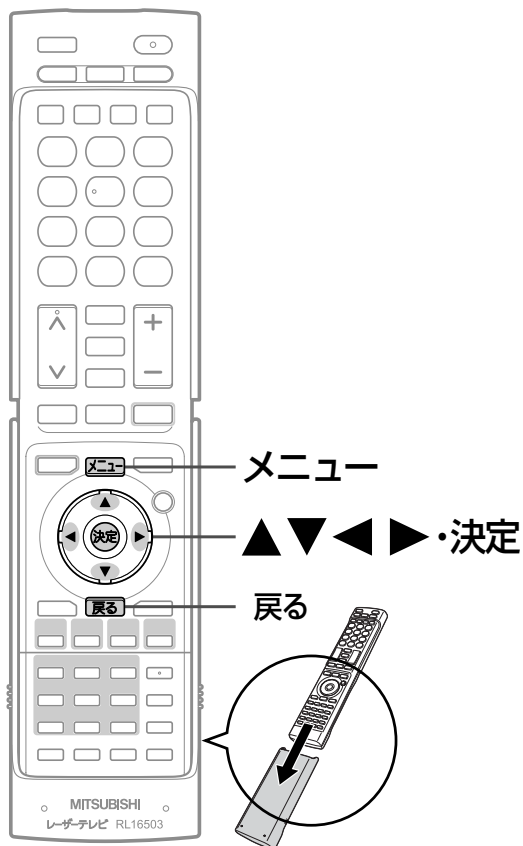
リモコンの一部のボタンを無効にする(リモコンキーロック)

リモコンの放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CSの各ボタン)とメニューボタンを無効にできます。視聴しない放送を選択したり、希望しない設定変更をしたりする誤操作を防ぎます。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「リモコンキーロック」を選び、決定を押す

4 ▲▼でリモコンボタンを選んでから、◀で「無効にする」を選び、決定を押す

5 メニューを押す

お知らせ

- 「放送波無効設定」 P.147 で無効に設定されている放送切換ボタンは、「無効にする」に固定されます。
- メニューボタンを「無効にする」に設定されていても、メニューボタンを3秒以上押すことで一時的にロックが解除され、メニュー画面を表示することができます。

リアリンクの設定をする

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「リンク設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

5 メニューを押す

6 リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直す

お知らせ

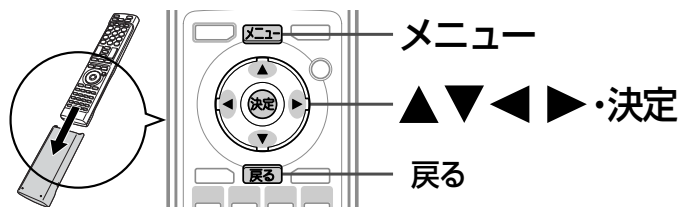
リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。機器により仕様が異なることがあります。

くわしくは REALINK ロゴマークのある対応機器の取扱説明書をご覧ください。

お願い！

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」を「切」にした場合は、リモコンやレーザーモニターで電源を入れ直してください。

リンク設定の項目

項目	設定	説明
リンク制御	☑入 / 切	リアリンク対応機器を接続したときは「入」を選んでください。
テレビ電源入連動	入 / ☑切	「入」で、テレビの電源をオンすると、リアリンク対応のレコーダーの電源も連動してオンします。
テレビ電源切連動	☑入 / 切	「入」で、テレビの電源をオフすると、リアリンク対応機器の電源も連動してオフします。
リンク機器切連動	入 / ☑切	「入」で、リアリンク対応機器の電源をオフすると、テレビの電源も連動してオフします。
デジタル2画面	☑入 / 切	「入」で、2画面時にリアリンク対応機器のチャンネル切換をテレビのリモコンで行えます。 2007年以前に発売されたリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120（2009年10月現在）は、この機能に対応していません。

Irシステム設定をする

Irシステムを使って録画をする場合は、Irケーブルの接続後、以下の手順でIrシステム設定を行ってください。
設定は初回のみ必要で、次に録画するときには必要ありません。
Irシステムの接続方法については P.29 をご覧ください。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

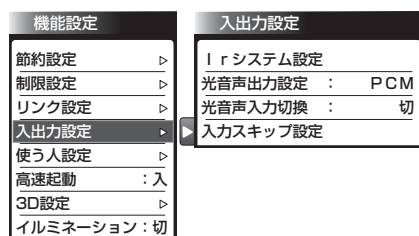
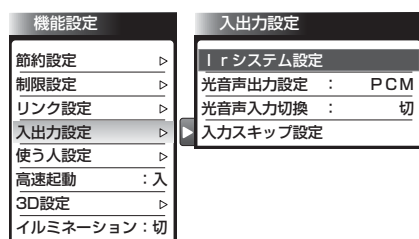
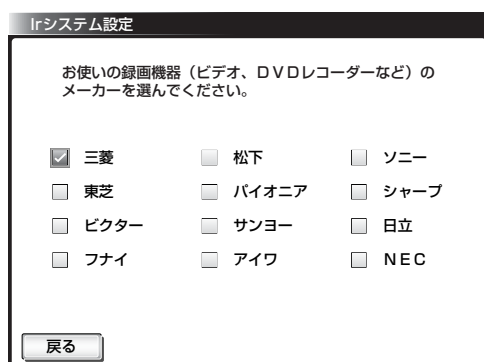
2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

機能設定	
節約設定	▷
制限設定	▷
リンク設定	▷
入出力設定	▸
使う人設定	▷
高速起動	：入
3D設定	▷
イルミネーション	：切

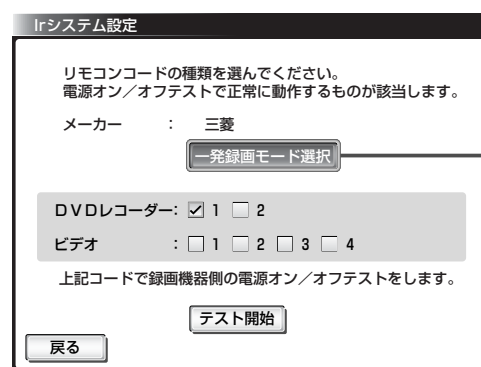
入出力設定	
Ｉｒシステム設定	
光音声出力設定	： ＰＣＭ
光音声入力切換	： 切
入力スキップ設定	

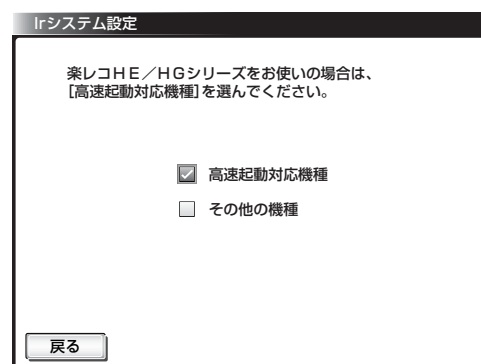
3 ▲▼で「Irシステム設定」を選び、決定を押す

機能設定	
節約設定	▷
制限設定	▷
リンク設定	▷
入出力設定	▷
使う人設定	▷
高速起動	：入
3D設定	▷
イルミネーション	：切

入出力設定	
Ｉｒシステム設定	
光音声出力設定	： ＰＣＭ
光音声入力切換	： 切
入力スキップ設定	

4 ▲▼◀ ▶で録画機器のメーカーを選び、決定を押す

当社製の録画機器を接続している場合

当社製の録画機器を接続していない場合は、手順 5 ～ 7 は必要ありません。手順 8 に進んでください。

5 ▲で「一発録画モード選択」を選び、決定を押す

手順 4 で「三菱」を選んだときだけ表示されます。

6 ▲▼で「高速起動対応機種」または「その他の機種」を選び、決定を押す

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。
（2010年8月現在）
DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、
DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、
DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、
DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

7 戻るを押す

次ページへつづく

8 ▲▼◀▶で機器とリモコンコード番号を選び、決定を押す

メーカーでは複数のリモコンコードを採用しています。
下の番号表を参考にして適合するコードを選んでください。

リモコンコード番号表

メーカー	リモコンコード番号	
	DVDレコーダー	ビデオ
三　菱	1 2	1 2 3 4
パナソニック/松下	1 2 3	1 2 3 4 5
ソ ニ ー	1 2 3	1 2 3 4 5 6
東　芝	1 2	1 2
パ イ オ ニ ア	1 2 3	
シ ャ ー プ	1 2	1 2 3
ビ ク タ ー	1 2 3 4	1 2 3 4
サ ン ヨ ー	1	1 2 3 4
日　立	1 2 3	1 2
フ ナ イ		1
ア イ ワ		1 2 3
N E C		1 2 3 4

お知らせ

- HDD(ハードディスク)を内蔵している当社製レコーダーでは、Irシステムを使ったときHDDへの録画となります。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー(HDDなし)はビデオ1、レコーダーのモードをビデオモードにしてください。ビデオ一体型DVDレコーダー(HDDなし)はDVDレコーダー1に設定してください。
- 当社製のビデオ一体型DVDプレーヤーDJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、DJ-V260、ビデオ一体型DVDレコーダーDVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315、DVDレコーダーDVR-T100、DVR-T110の場合、Irシステムでの入力1(L1)切換は行いません。必ずレコーダー側で切り換えてから録画を行ってください。
  その他の当社製レコーダーでは、入力1(L1)切換はIrシステムを使って行います。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応しておりません。

9 ▼で「テスト開始」を選び、決定を押す

レコーダーの電源が入ることを確認してください。

■ レコーダーの電源が入らないときは

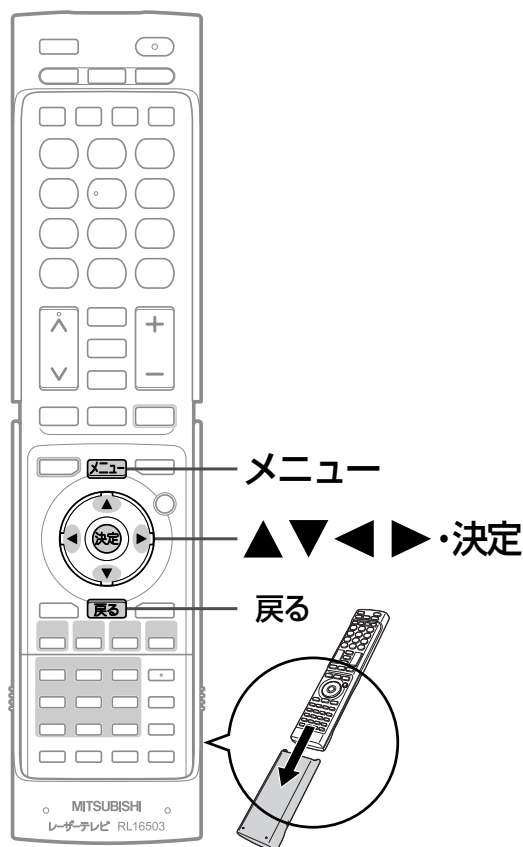
- リモコンコードが複数ある場合は、手順8で他のリモコンコード番号を選び、手順9を行ってください。
- Irケーブルの発光部とレコーダーのリモコン受光部の位置を調整してください。

■ 信号の送信を終了したいときは

- 「テスト終了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

お知らせ

録画に複合機をお使いの場合は、この設定とレコーダー側の設定が異なると間違った方へ録画されたり、録画できないことがあります。特にビデオテープへの録画は上書きとなるためご注意ください。

10 メニューを押す

お知らせ

- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でアナログBSの音声やCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、本機の音量を「0」にしてください。

光音声出力設定をする

ステーションのデジタル放送音声(光)出力端子と、AACまたはPCM対応のサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器を接続して、デジタル放送のデジタル音声を楽しむ場合 P.30 は、機器との接続後に以下の設定が必要です。

お知らせ

アナログ放送受信時やアナログ音声入力時には、デジタル放送音声(光)出力端子からの音声信号は出力されません。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

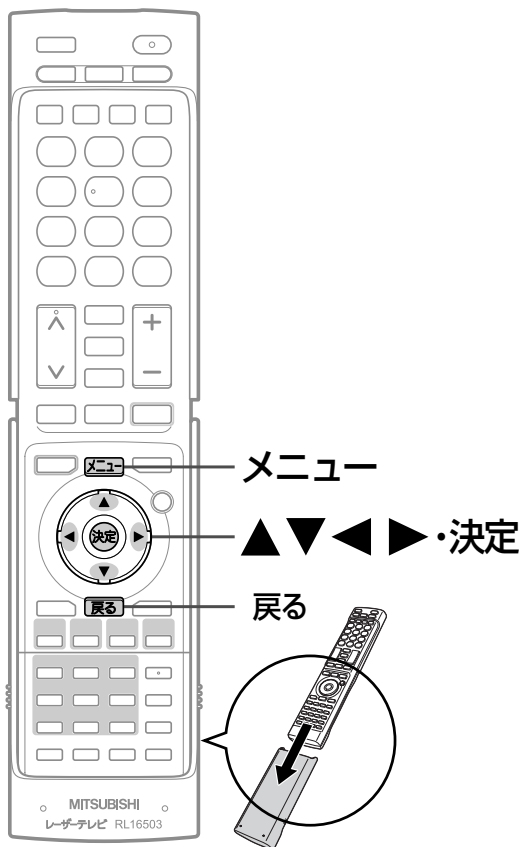
2 ▲▼で「入出力設定」を選び、を押す

3 ▲▼で「光音声出力設定」を選び、を押す

4 ▲▼で設定を選び、を押す

「PCM」……… 音声AACに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。

「AAC」……… 音声AACに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。

5 を押す

光音声の入力を切り換える

DVDプレーヤーなどの外部機器と光ケーブルでデジタル接続した場合、サラウンド音声を楽しむためには次の設定が必要です。接続のしかたについては P.31 をご覧ください。

お知らせ

デジタル音声(光)入力端子をご使用になる場合のみ、この設定を行ってください。特にHDMI入力端子では、デジタル音声(光)入力端子と併用される場合以外でこの設定を行いますとテレビから音が出なくなりますのでご注意ください。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「光音声入力切換」を選び、決定を押す

4 ▲▼で映像入力の接続先を選び、決定を押す

5 メニューを押す

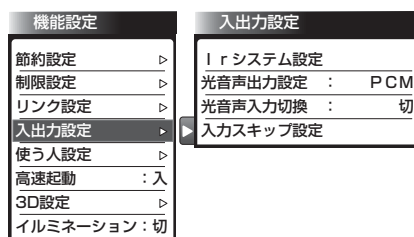
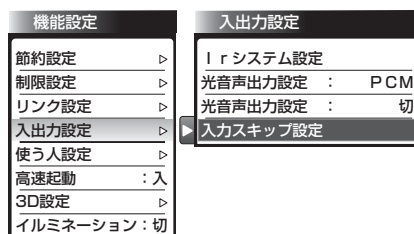
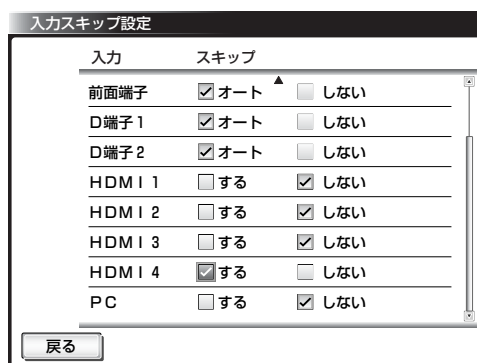
お知らせ

D端子1(またはD端子2)入力に接続された場合は、スキップの設定にかかわらずビデオ1(またはビデオ2)がスキップされます。

外部入力のスキップ設定をする

HDMI入力やPC入力に外部機器を接続していない場合は、以下の手順でスキップ「する」に設定してください。入力切換操作のときにスキップ(飛び越し)します。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入力スキップ設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼でスキップしたい入力を選んでから、◀ ▶で「する」を選び、決定を押す

◀ ▶を押すごとに次のように切り換わります。

ビデオ1/2、前面端子、D端子1/2のとき

オート ⟷ しない

HDMI1/2/3/4、PCのとき

する ⟷ しない

お知らせ

ビデオ入力やD端子入力の場合、「オート」に設定しておくと、外部機器を接続していない入力だけを飛び越します。

5 メニューを押す

使う人設定をする

使う人に合わせた設定を3つのモードから選べます。
それぞれのモードの設定内容は、お好みで変更することができます。

使う人のモードを切り換える

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「使う人設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「使う人切換」を選び、決定を押す

4 ▲▼でお好みのモードを選び、決定を押す

5 メニューを押す

3つのモードと工場出荷時の設定内容

項目	工場出荷時の設定		
	標準モード	家庭モード1	家庭モード2
声ハッキリ	切	入	切
自動読み上げ	切	入	切
操作音・報知音	小	標準	切
リモコンキーロック	すべてしない	すべてしない	すべてしない

お知らせ

リモコンの使う人切換ボタン、または「メニュー」→「テレビ操作」→「使う人切換」でも切り換えることができます。 P.69・75

使う人設定の項目

項目	設定	説明
使う人切換	☑標準モード / 家庭モード１ / 家庭モード２	以下の５つの項目を一括で切り換えます。
声ハッキリ	入 / ☑切	「入」で、アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。 雑音が気になるときは、「切」に設定してください。
自動読み上げ	入 / ☑切	「入」で、番組表、番組内容、予約一覧の画面で自動的に読み上げるように設定できます。
操作・報知音量	大 / 標準 / ☑小 / 切	操作音などの報知音を鳴らします。報知音の音量は三段階に切り換えることができます。
リモコンキーロック	（画面：リモコンキーロック）	リモコンの放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS の各ボタン)とメニューボタンを無効にするかどうかを設定します。

各モードの設定内容を変更する

「使う人切換」で現在選択されているモードの「声ハッキリ」「自動読み上げ」「操作・報知音量」「リモコンキーロック」の設定をお好みで変更することができます。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「使う人設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で変更したい項目を選び、決定を押す

4 声ハッキリ、自動読み上げ、操作・報知音量の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

リモコンキーロックの場合

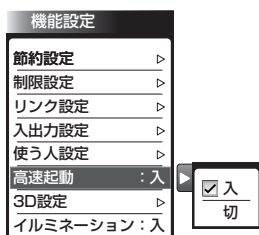
▲▼でリモコンボタンを選んでから、◀ ▶で設定を選び、決定を押す

5 を押す

高速起動の設定をする

設定が「入」のときは、待機中から電源を「入」にしたときに、画面に映像が出るまでの時間を高速化します。（この場合、内部の制御部が通電状態になるため、設定が「切」のときと比較して待機中の消費電力が増えます。）
待機中の消費電力を節約したい場合は、設定を「切」にしてください。（この場合、待機中から電源を「入」にしたときに、画面に映像が出るまで時間がかかります。）

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「高速起動」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

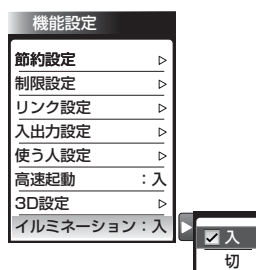
4 メニューを押す

イルミネーションの設定をする

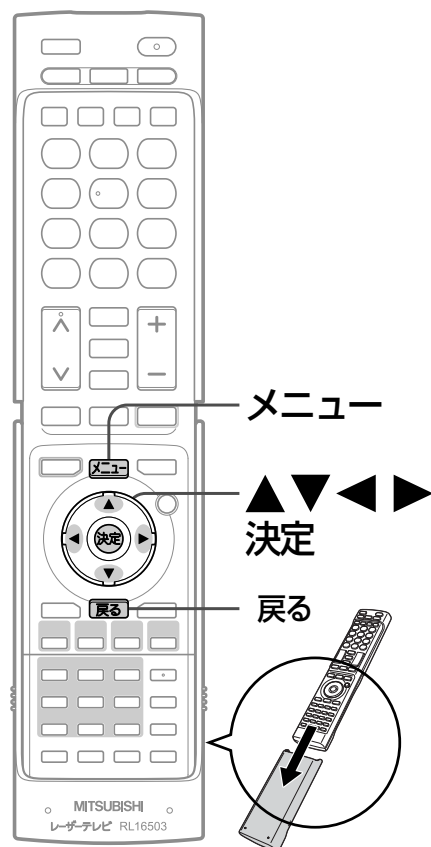
設定が「入」のときは、電源が「入」のときにレーザーモニター前面のイルミネーションが青く点灯します。
設定が「切」のときは、電源を「入」にして画面に映像が出るまでの間だけ、レーザーモニター前面のイルミネーションが青く点灯します。

1 「機能設定」画面を表示する P.130

2 ▲▼で「イルミネーション」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

4 メニューを押す

初期設定をする

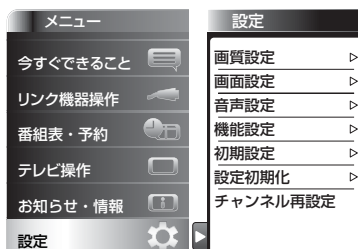
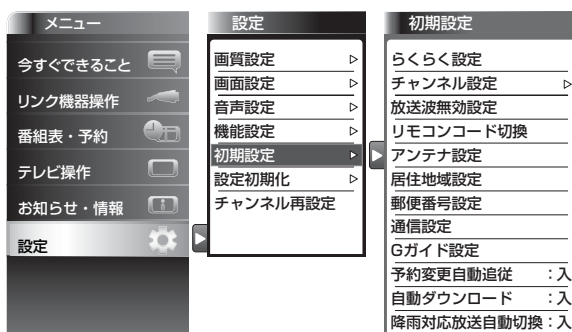
番組を視聴するための初期設定をします。

「初期設定」画面の表示のしかた

1 メニューを押す

2 ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

お知らせ

Ir録画実行中は設定できません。

「初期設定」画面について

初期設定

- らくらく設定
- チャンネル設定 ▷
- 放送波無効設定
- リモコンコード切換
- アンテナ設定
- 居住地域設定
- 郵便番号設定
- 通信設定
- Gガイド設定
- 予約変更自動追従 :入
- 自動ダウンロード :入
- 降雨対応放送自動切換 :入

らくらく設定 P.147
テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

チャンネル設定 P.148
テレビを見るためのチャンネル設定をします。

放送波無効設定 P.147
地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルごとに視聴するかどうかを設定します。

リモコンコード切換 P.157
2台のテレビをご使用の場合、本機のリモコンで同時に動かないようにリモコンコードを切り換えることができます。

アンテナ設定 P.158
地上デジタル放送用アンテナとBS・110度CSデジタル放送用アンテナの受信レベルの確認や、BS・110度CSデジタル放送用アンテナのアンテナ電源を設定します。

居住地域設定 P.160
お住まいの地域を設定します。

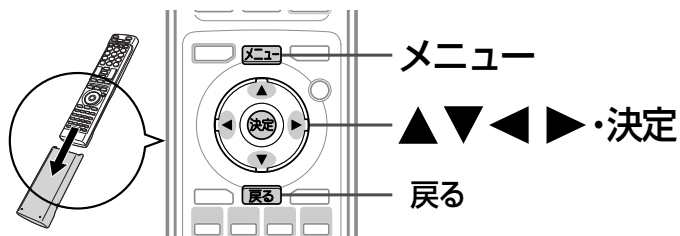
郵便番号設定 P.160
お住まいの地域の郵便番号を設定します。

通信設定 P.161
データ放送の双方向通信などを、ブロードバンド回線経由で利用するのに必要な設定をします。

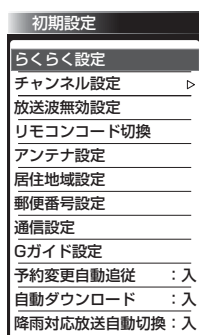
Gガイド設定 P.165
番組検索やトピックスを表示するために、お住まいの地域の設定と受信テストをします。

予約変更自動追従 P.166
予約した番組の放送時間が変更されたときに、予約の時間を修正するか、取り消すかを設定します。

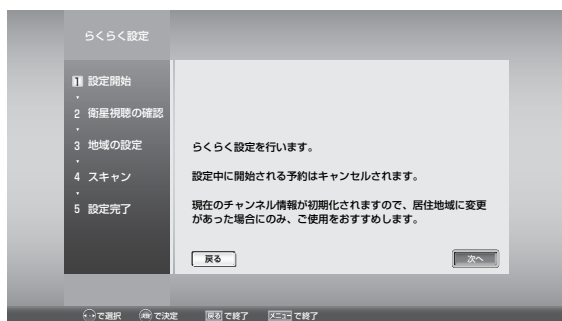
自動ダウンロード P.167
ステーションが無線待機中（電源インジケーターが赤色に点灯中）に、機能アップや機能改善のためにソフトウェアを自動で書き換えるかどうかを設定します。

降雨対応放送自動切換 P.168
BS・110度CSデジタル放送受信時、雨などで受信状態が悪いときに降雨対応放送に切り換えるかどうかを設定します。

らくらく設定で再設定する

1 「初期設定」画面を表示する P.146

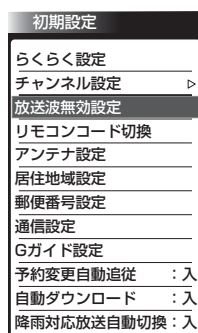
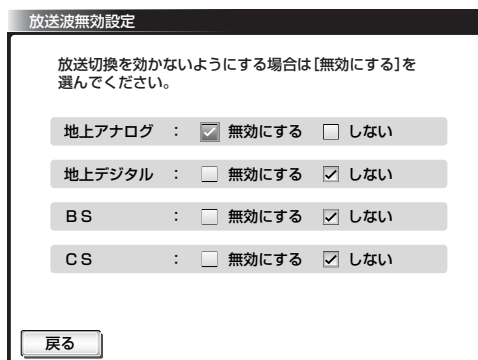
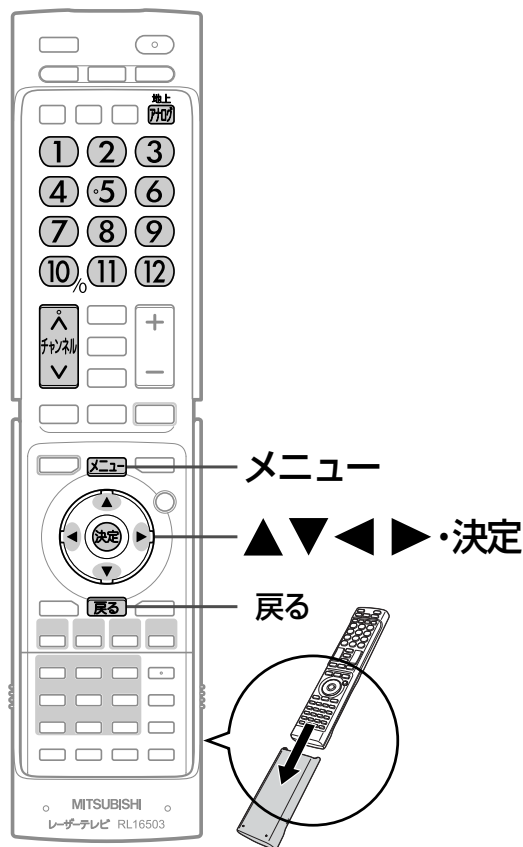
2 ▲▼で「らくらく設定」を選び、決定を押す

3 「次へ」が選ばれている状態で、決定を押す

4 36～39ページの設定を行う

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

放送波無効設定をする

特定の放送波を無効にすることができます。
「無効にする」に設定された放送波の放送切換ボタンは、効かなくなります。

1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「放送波無効設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で無効にしたい放送波を選んでから、◀ ▶で「無効にする」を選び、決定を押す

4 メニューを押す

UHF放送やCATV放送を見るにはチャンネル設定が必要です。お買上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。チャンネルは、36個まで設定することができます。

「地上アナログ自動」で設定する

1 地上アナログ を押して地上アナログ放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

次ページへつづく

3 ▲▼で「地上アナログ自動」を選び、決定を押す

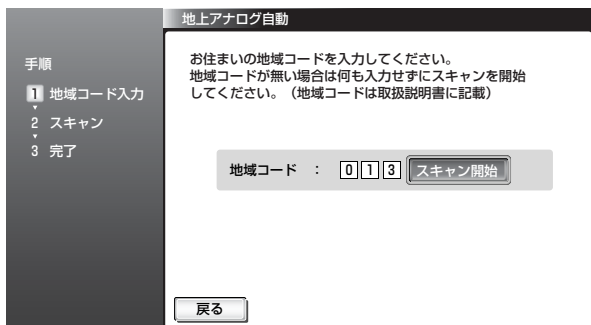
4 「地域コード一覧表」P.174~176 を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

手順 4 で、すべてが一致している場合

一致しなかった場合、CATVで受信している場合、わからない場合は手順 5 は行わず、手順 6 へ進んでください。

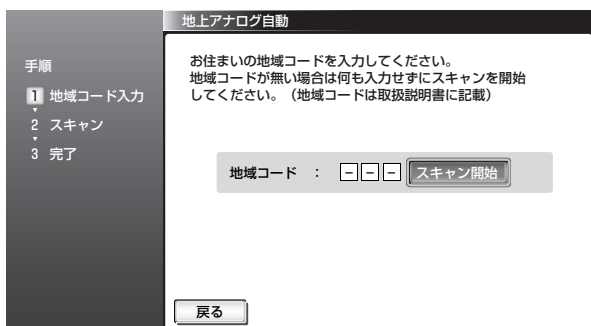
5 チャンネルボタン①～⑩で「地域コード」を入力して、決定を押す

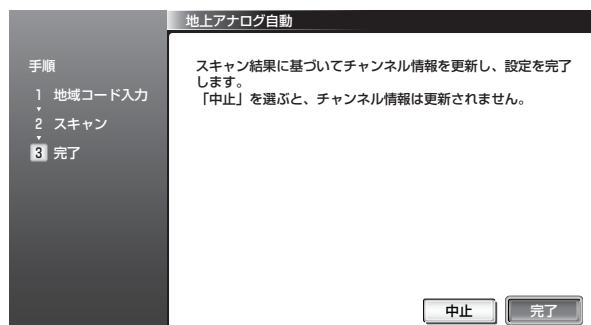
たとえば東京(013)の場合、⑩ ① ③ と押します。
間違えたときは、◀で戻って入力し直してください。

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

手順 4 で、一致しなかった場合

その他に、CATVで受信している場合、わからない場合は手順 6 を行ってください。手順 5 を行った場合、手順 6 は必要ありません。

6 「地域コード」を入力せずに(「－－－」のまま で)、決定を押す

入力してしまったときは、◀でカーソルを1ケタ目に戻してから⑪を押すと、「－－－」になります。

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

7 自動設定が終わって下の画面が表示されたら、決定を押す

8 チャンネルボタン①～⑫やチャンネル∧∨を押してみて、正しく設定されたかどうかを確認する

正しく設定できなかった場合

- 受信できないチャンネルがある場合
- 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいとき
- 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある場合

➡「地上アナログ手動」で変更してください。 P.150

お知らせ

- スキャン中はざらざらした画面(ノイズ)になることがあります。設定が終わるまで、しばらくお待ちください。

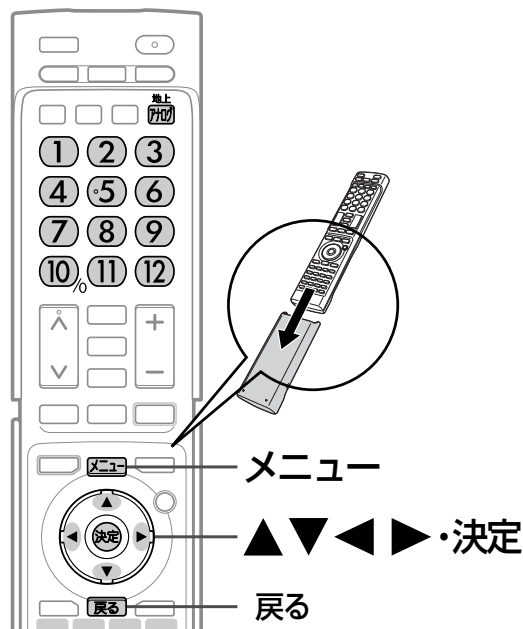
地域コードを入力して「地上アナログ自動」で設定すると、

- リモコンのチャンネルボタン①～⑫に地域コード一覧表に従って自動的に設定されます。

地域コードを入力せずに(地域コード「－－－」で)「地上アナログ自動」で設定すると、

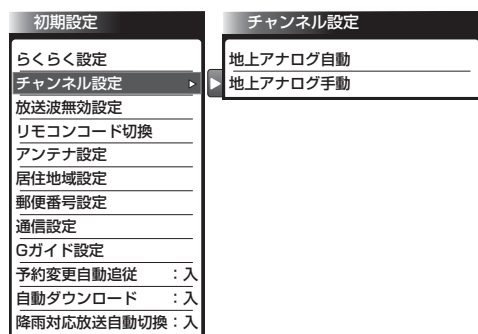
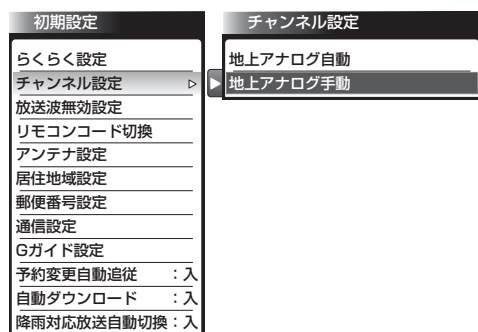
- リモコンのチャンネルボタン①～⑫のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。
- チャンネルボタン①または②に放送のないチャンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器(ゲーム機など)を接続して見るときに使用します。(CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないことがあります。)
- 受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン⑫まで順に自動設定されたあと、ひきつづき13～36に自動設定が行われます。

「地上アナログ自動」設定の終了後、

- 設定したチャンネルは、①～⑫またはチャンネル∧∨(順・逆)で選局できます。
- お好みのチャンネルボタンに設定し直したいときや、画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいときは、「地上アナログ手動」で変更してください。 P.150

「地上アナログ手動」で設定する

地上アナログ放送のチャンネルの追加や変更などができます。

1 地上アナログ を押して地上アナログ放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上アナログ手動」を選び、決定を押す

チャンネルの追加や変更をしたいとき

例：リモコンのチャンネルボタン ② を押したときに、UHF放送の32チャンネルが映るようにする

4 ▲▼で「ボタン2」を選ぶ

- CATV放送のチャンネル設定をするときや、表示されているボタンに空き番号がないときは、▼を押すとスクロールします。チャンネルは36個まで設定できます。

5 ▶で「選局」を選んでから、▲▼で「32」を選ぶ

- 「表示」の番号もいっしょに切り換わります。

「選局」と「表示」の番号の選びかた

▲を押すと次のように切り換わります。

1 → … → 62 → C13 → … → C63（→ 1 に戻る）

▼を押すと次のように切り換わります

C63 → … → C13 → 62 → … → 1（→ C63 に戻る）

次ページへつづく

画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順 5 で表示させた番号と同じでよい場合は、手順 6 は行いません。

6 ▶で「表示」を選んでから、▲▼で「2」を選ぶ

放送局、中継局の送信周波数がずれているとき 周波数をずらして見やすくするとき

通常は手順 7 は行いません。色が消えたり、しま模様が出ていたり映像が不安定なときは、見やすくなる場合があります。

7 ▶で「微調整」を選んでから、▲▼で見やすい画面になるように調整する

放送のないチャンネルを飛び越し(スキップ)するとき

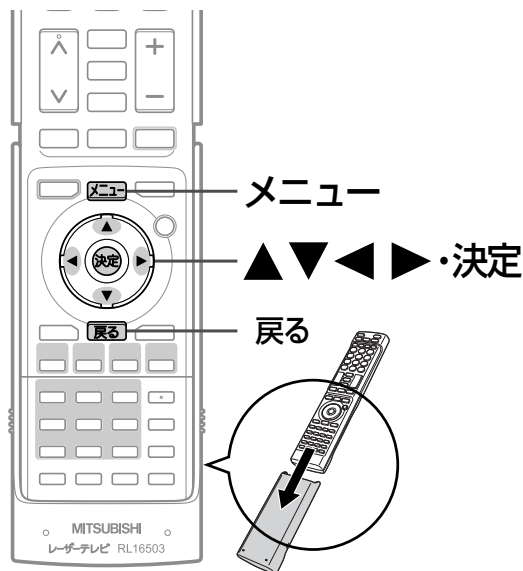
「スキップ」を「する」に設定したチャンネルは、チャンネル∧∨で選局するときに飛び越します。

ボタン13〜36は、工場出荷時にスキップされています。

例：チャンネルボタン ⑩ をスキップする

8 ◀ ▶で「ボタン」を選んでから、▲▼で「10」を選ぶ

9 ▶で「スキップ」を選んでから、▲▼で「する」を選ぶ

10 メニュー を押す

地上デジタル放送のチャンネル設定をする

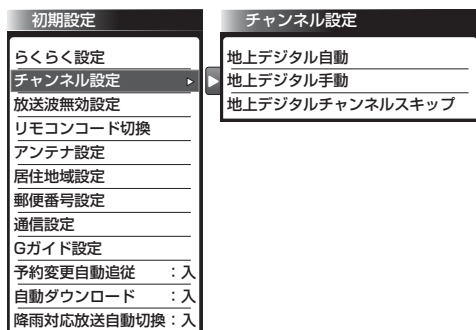
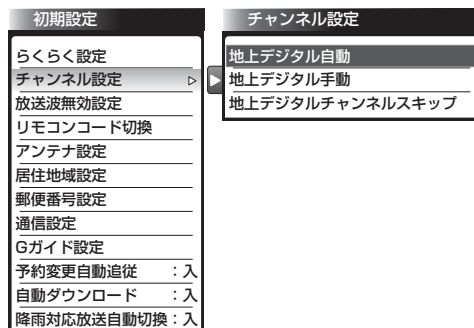
転居された場合や、お住まいの地域で放送局の開局・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。
地上デジタル放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。
転居された場合は、「初期スキャン」を行ってください。
居住地域設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メールでお知らせします。この場合、「再スキャン」を行ってください。

お知らせ

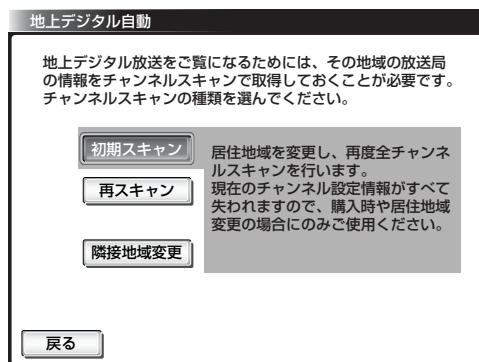
「再スキャン」は、「メニュー」→「設定」→「チャンネル再設定」でも行えます。 P.79

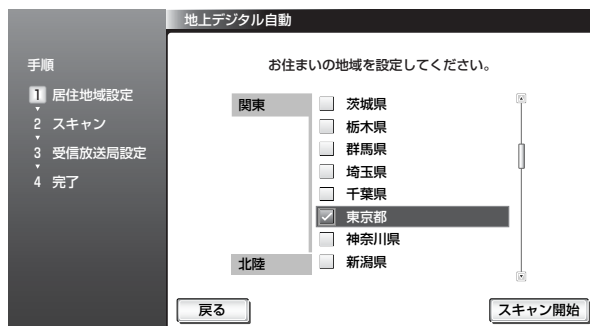
転居したときや、お住まいの地域で放送局の開局・変更があったとき

1 地上 を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「地上デジタル自動」を選び、決定 を押す

転居したとき

放送局の開局・変更があったときは、手順 4 ～ 6 は必要ありません。手順 7 に進んでください。

4 ▲▼で「初期スキャン」を選び、決定 を押す

「全情報の初期化」 P.170 をしたあとには、「居住地域を設定し、全チャンネルスキャンを行います」と表示されます。

5 ▲▼でお住まいの地域を選び、決定 を押す

次ページへつづく

6 ▶で「スキャン開始」を選び、決定を押す

⬇

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

放送局の開局・変更があったとき

手順4～6を行った場合、手順7は必要ありません。

7 ▲▼で「再スキャン」を選び、決定を押す

⬇

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

8 受信した放送局を確認し、決定を押す

9 「完了」が選ばれていることを確認し、決定を押す

● 決定を押すと、手順3の画面に戻ります。

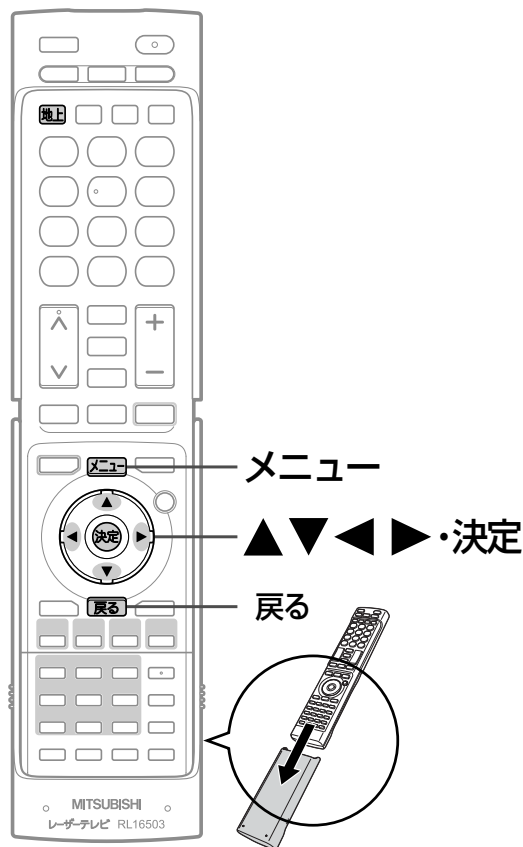
10 メニューを押す

お知らせ

受信できる地上デジタル放送のチャンネルがひとつもない場合は、
- アンテナが正しく接続されていない
- お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない
- 受信レベルが小さい

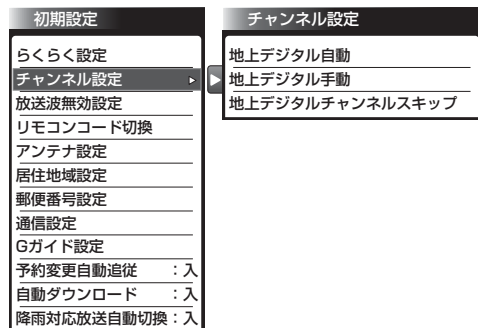
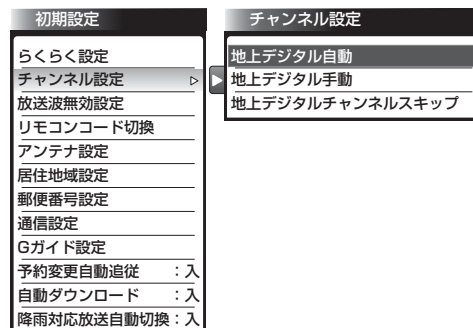
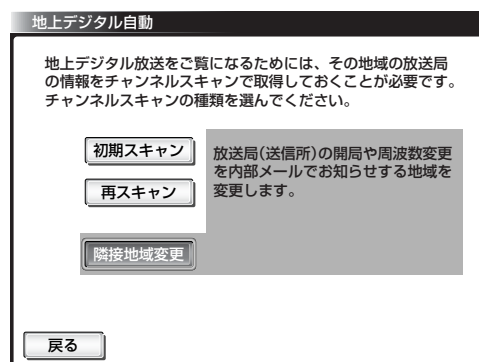
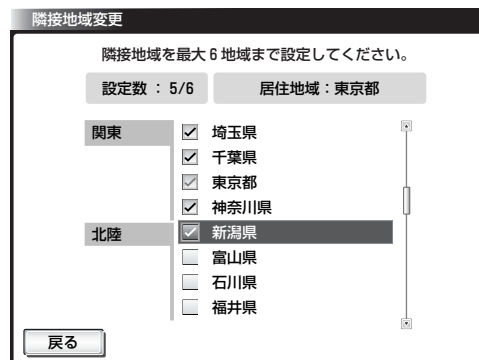
の可能性があります。
アンテナの接続またはお住まいの地域の地上デジタル放送の開始時期をご確認ください。 P.171

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」 P.40 をご覧ください。

初期設定をする（つづき）

隣接地域を変更したいとき

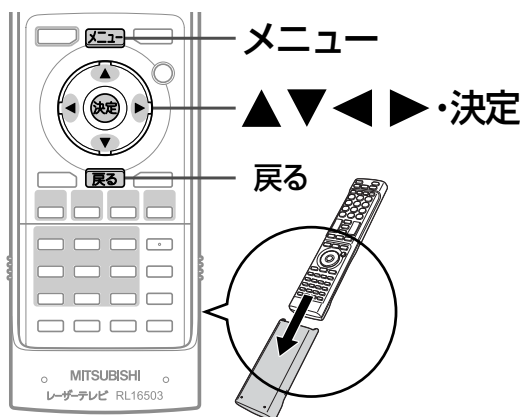
隣接地域に指定すると、開局・変更情報がメールで受け取れるようになります。
隣接地域は、「らくらく設定」や「初期スキャン」で居住地域を設定したときに自動的に選ばれますが、お住まいの地域に合わせ変更することもできます。

1 地上 を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上デジタル自動」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「隣接地域変更」を選び、決定を押す

5 ▲▼で隣接地域を選んでから、決定を押して、☑をつける

設定できる地域は、最大6地域までです。

■ **設定されている地域を削除したいときは**

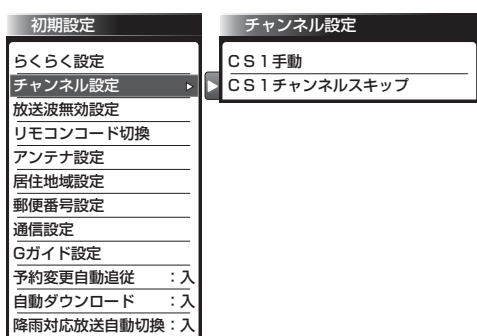
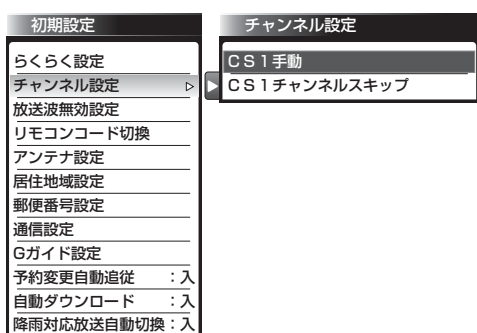
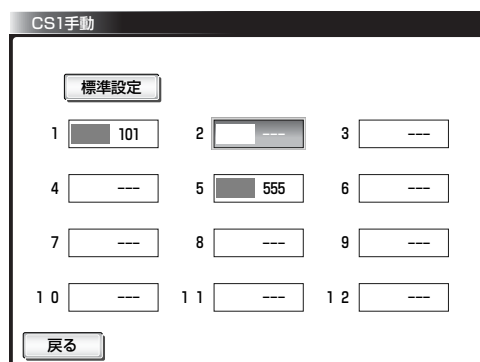
▲▼で削除したい地域を選んでから、決定を押して、☑をはずす

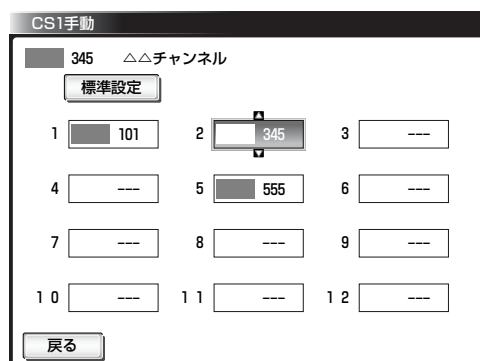
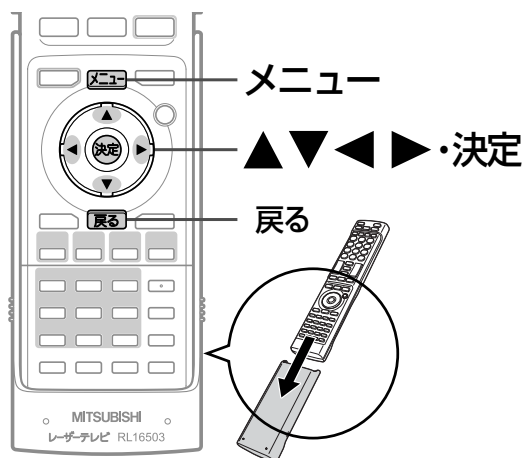
6 を押す

リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する

リモコンの①～⑫ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。
また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

例：110度CSデジタル放送のチャンネルを追加するとき

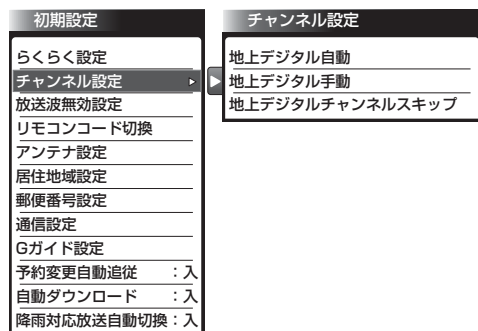
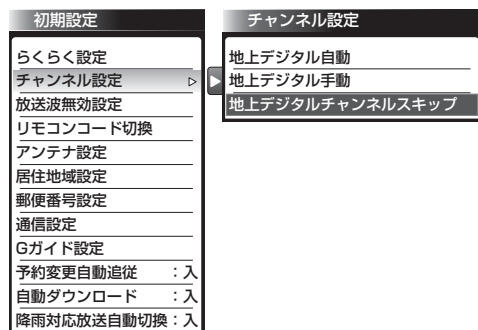
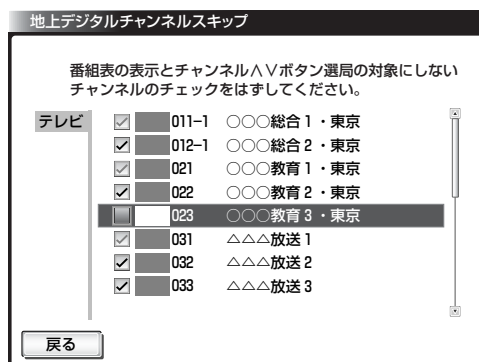
1 CS(1/2)を押してCS1またはCS2を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「CS1手動(またはCS2手動)」を選び、決定を押す

4 ▲▼◀ ▶で設定したいリモコン番号を選び、決定を押す

- 「---」のボタンが、チャンネルが設定されていないボタンです。
- ▲▼◀ ▶で「標準設定」を選んで決定を押すと、本機が自動で設定する状態に戻ります。

5 ▲▼で追加したいチャンネルを選び、決定を押す

6 設定が終わったら、メニューを押す

デジタル放送の視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネル∧∨ボタンで選局するときに飛び越し(スキップ)したり、番組表から削除できます。

例：地上デジタル放送のチャンネルをスキップするとき

1 地上を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上デジタルチャンネルスキップ」を選び、決定を押す

4 ▲▼でスキップしたいチャンネルを選んでから、決定を押して☑をはずす

- チャンネルをスキップすると、☑が□に変わります。
- ☑がついていないチャンネルは、チャンネル∧∨ボタンで選局するときにスキップされ、番組表から削除されます。
- ①～⑫に設定されているチャンネルはスキップできません。
- ☑がグレーのチャンネルは、①～⑫ボタンにも設定されているチャンネルです。
- ☑が黄色のチャンネルは、①～⑫ボタンには設定されていないチャンネルです。

5 メニューを押す

お知らせ

- 同じチャンネルでは、チャンネル∧∨ボタンのスキップ設定と番組表の表示設定を異なる設定にはできません。
- 放送局によっては、時間帯ごとに複数(2～3程度)のチャンネルで同一の内容を放送したり、それぞれのチャンネルで別の内容を放送する場合があります。スキップ設定する場合は、番組表などで放送内容を確認してから行ってください。
- 複数チャンネルで同一の内容を放送している場合は、自動的にスキップされます。

リモコンコードを切り換える

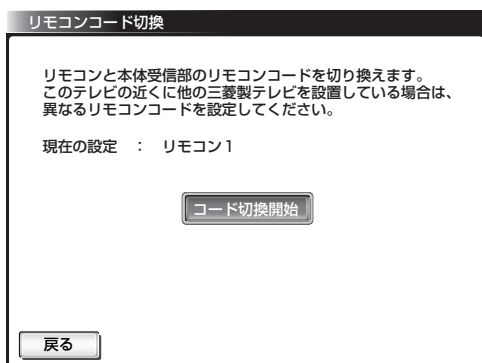
本機の近くに他の当社製テレビを設置している場合は、リモコンコードを切り換えるとリモコンの誤動作を防げます。

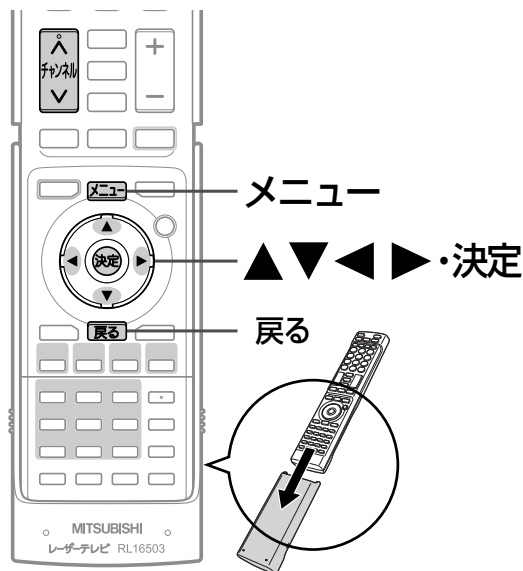
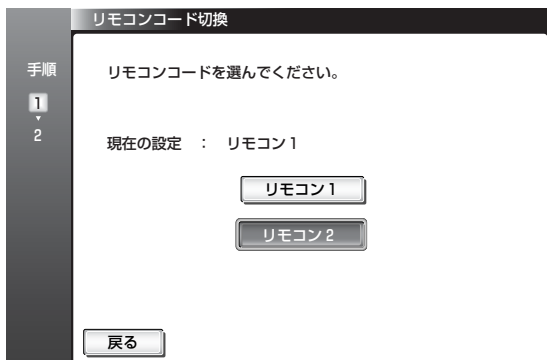
工場出荷時は「リモコン1」に設定されています。

例：リモコン1からリモコン2に切り換えるとき

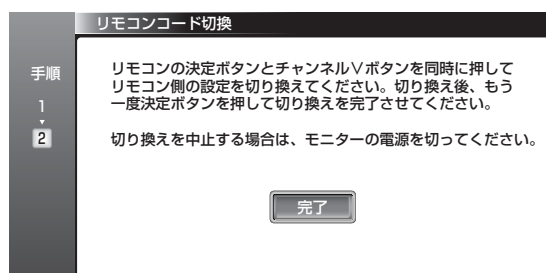
1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「リモコンコード切換」を選び、決定を押す

3 「コード切換開始」が選ばれていることを確認し、決定を押す

4 ▲▼で「リモコン2」を選び、決定を押す

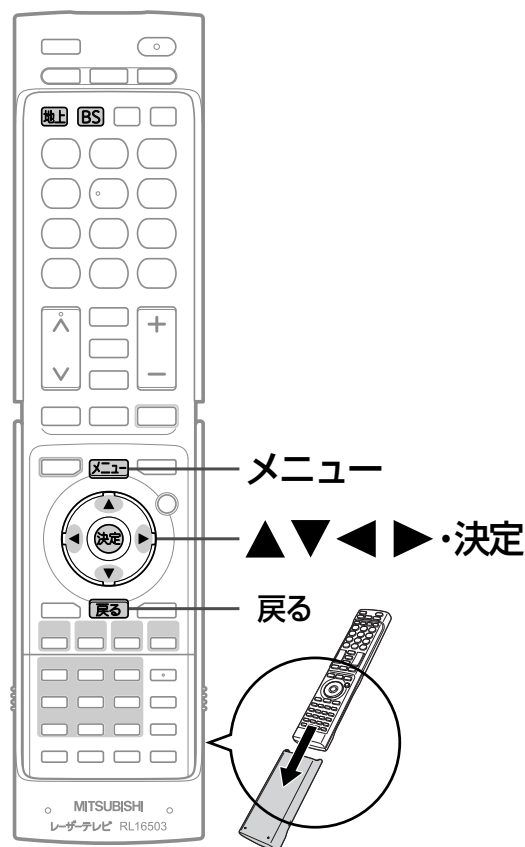
- テレビ側がリモコン2に設定されます。

5 チャンネル∨と決定を同時に押してリモコン側もリモコン2に設定する

- ボタンは同時にしっかりと押してください。
  同時に押してもリモコンコードが切り換わらない場合は、同時に長め(1秒以上)に押してみてください。
- リモコン側のコード切換方法は、リモコン背面にも記載しています。

6 もう一度決定を押す

- リモコンコードが変更されると、手順 3 の画面に戻ります。画面が切り換わらない場合は、再度手順 5 の操作をしてください。
- リモコンコード切換を中止したいときは、決定を押さずに、レーザーモニター右側面にある電源ボタンで電源を切ってください。
  手順 5 を行った後の場合は、チャンネル∧と決定を同時に押してリモコン側のコードを元に戻します。

7 を押す

お知らせ

テレビ側とリモコン側でリモコン1/2が一致していないと、リモコンでの操作はできません。その場合は画面右下にテレビ側で設定されているコードを示すアイコン P.191 が表示されますので、それに合わせてリモコン側の設定を変更してください。

アンテナ設定をする

デジタル放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときなどは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS・110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

地上デジタル放送用のアンテナを設置したとき

1 を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

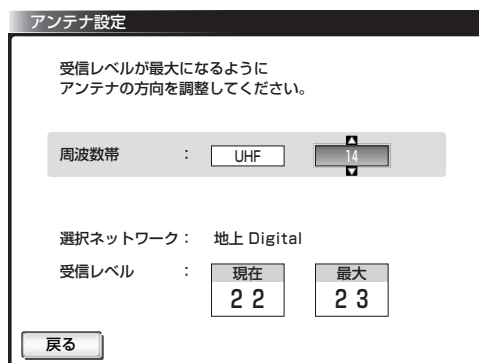
受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

3 受信レベルを確認する

4 メニューを押す

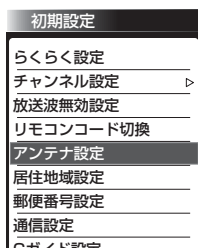
お知らせ

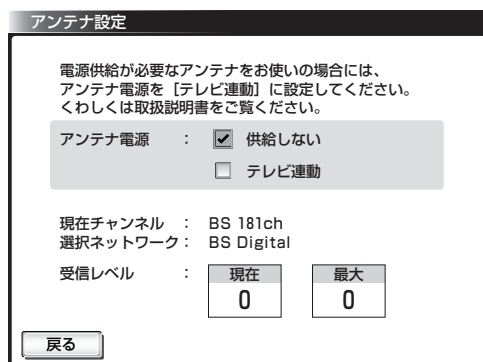
受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。
地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.171 へお問合わせください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.40 をご覧ください。

BS・110度CSアンテナを接続したとき

1 BS を押してBSデジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.146

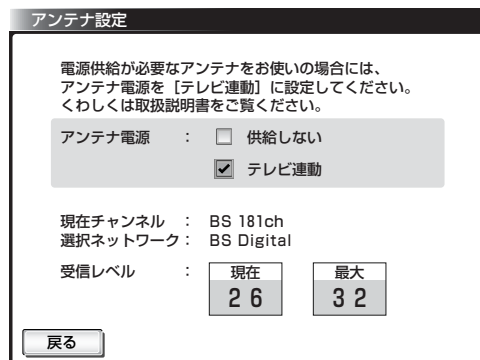
2 ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

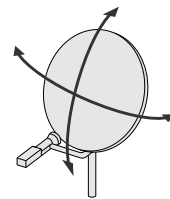
初期設定
- らくらく設定
- チャンネル設定 ▷
- 放送波無効設定
- リモコンコード切換
- アンテナ設定
- 居住地域設定
- 郵便番号設定
- 通信設定

BS・110度CSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

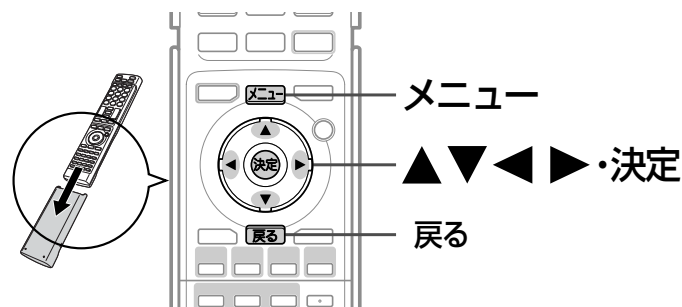
3 ▲または▼で設定を選び、決定を押す

供給しない
他の機器から BS・110 度 CS アンテナへの電源供給をしている場合や、マンションなどで共同受信している場合に選びます。BS・110 度 CS アンテナへの電源は、本機から供給しません。

テレビ連動
BS・110 度 CS アンテナに本機を直接つないでいる場合に選びます。BS・110 度 CS アンテナへの電源は、ステーションの電源と連動してステーションから供給します。BS・110 度 CS デジタル放送をレコーダーで録画される場合は、「テレビ連動」にしないでください。ステーションが電源「入」以外のとき録画ができなくなります。

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

4 受信レベルを確認する

最大
受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。
最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

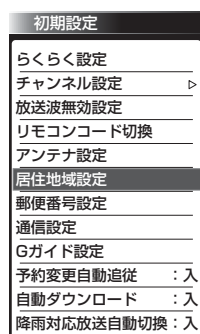
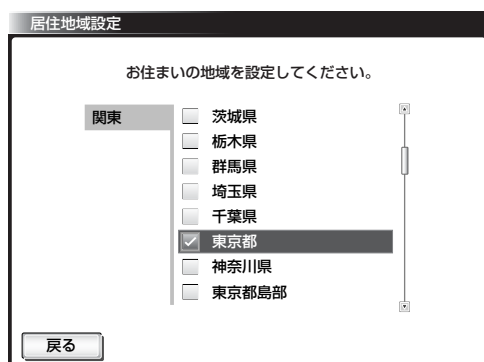
現在
この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。

5 メニューを押す

お知らせ
- アンテナ電源の設定を「テレビ連動」にした場合でも、ステーションが無線待機中（電源インジケーターが赤色に点灯中）は、本機からアンテナ電源を供給しません。内部処理のためアンテナ電源が維持されることがありますが一時的なものです。
- 受信レベルは天候などの影響を受け、上下することがあります。
- 受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N（受信信号電力対雑音電力比）の換算値を表します。
- アンテナ線の芯線と編組線およびそれらにつながる部分が接触すると、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定しても自動的に「供給しない」に切り換わり、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定できなくなります。
  ステーションの電源プラグをコンセントから抜いて、アンテナ線を確認してください。 P.188 「BS・110度CSデジタル放送が映らない」
  一旦ステーションの電源プラグをコンセントから抜くと、アンテナ電源の設定を行うことができます。

居住地域と郵便番号を設定する

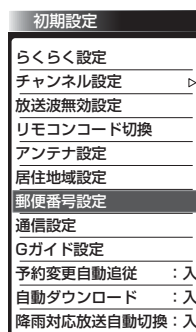
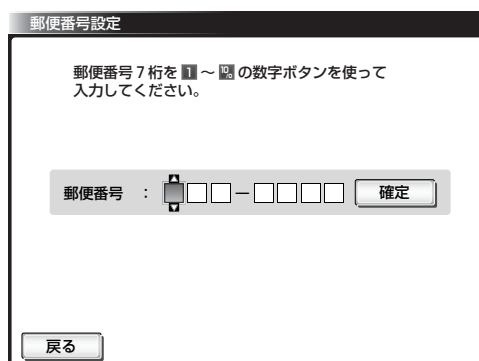
デジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お住まいの地域の情報を受信するために、居住地域と郵便番号を設定してください。
郵便番号は、お買上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

1 「初期設定」画面を表示する P.146

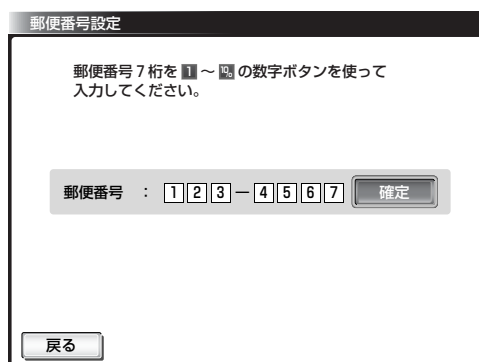
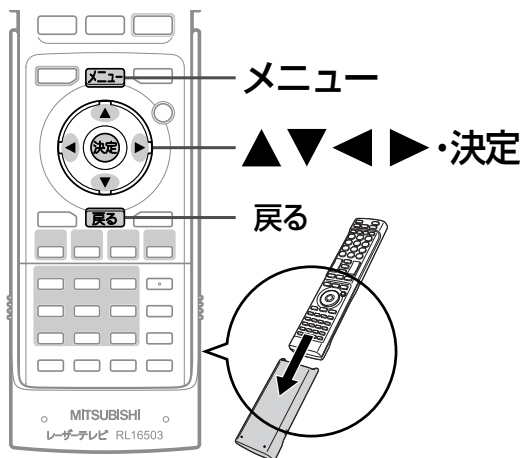
居住地域設定

2 ▲▼で「居住地域設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す

4 戻る を押す

郵便番号設定

5 ▲▼で「郵便番号設定」を選び、決定を押す

6 ①～⑩でお住まいの地域の郵便番号を入力する

■ 「0」を入力するときは
⑩を押す

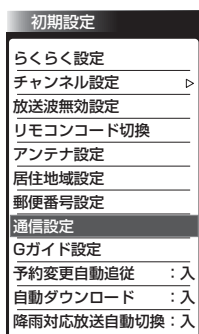
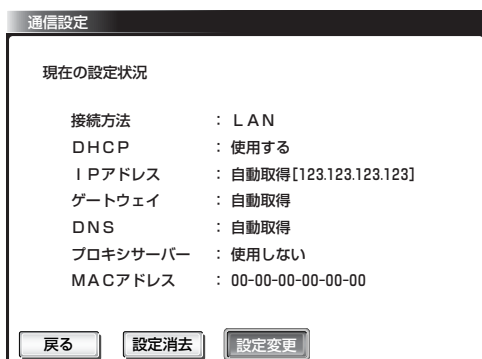
■ 間違えたときは
◀で戻って、入力し直してください

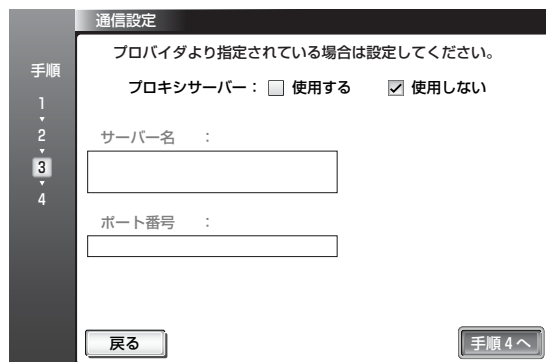
7 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

8 設定が終わったら、メニュー を押す

LAN端子を使用するときの設定(通信設定)

データ放送の双方向通信などを、ブロードバンド回線経由でご利用になる場合の設定です。
プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に設定してください。

DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

4 「使用する」にチェックマークがあることを確認して、▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

5 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、P.164 をご覧ください。

6 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

7 メニューを押す

必要な情報を手動で入力する場合

1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

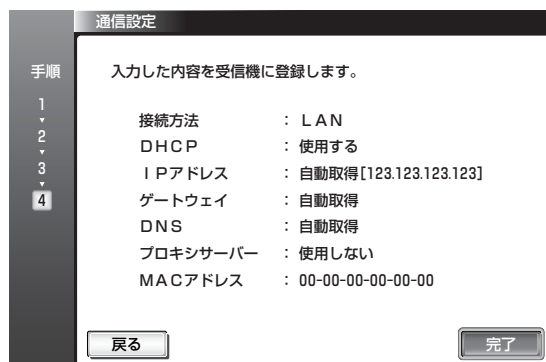
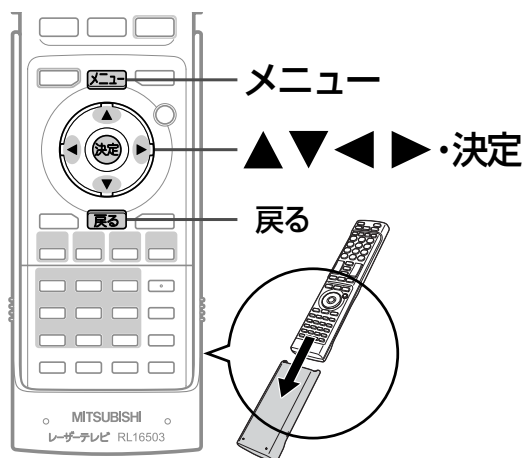
3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

4 ▶で「使用しない」を選び、決定を押す

5 ▼で「IPアドレス」を選び、①～⑩の数字ボタンで入力する

■ 間違えたときは

◀で戻って、入力し直してください

6 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて入力する

通信設定
手順
1
2
3
4
ＤＨＣＰを使用すると接続時にＩＰアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・ＤＮＳアドレスを自動取得します。
ＤＨＣＰ ： 使用する 使用しない
ＩＰアドレス ： 123. 123. 123. 123
サブネットマスク： 255. 255. 0. 0
ゲートウェイ ： 11. 0. 0. 0
戻る
手順２へ

次ページへつづく

7 ▼で「手順2へ」を選び、決定を押す

8 DNS設定が必要な場合、◀で「使用する」を選び、決定を押す

通信設定
手順 1 2 3 4
プロバイダより指定されている場合は設定してください。
DNS : 使用する 使用しない
DNSアドレス プライマリ : 0 . 0 . 0 . 0
DNSアドレス セカンダリ : 0 . 0 . 0 . 0
戻る
手順３へ

9 ▼で「DNSアドレス」を選び、①～⑩の数字ボタンで入力する

通信設定
手順 1 2 3 4
プロバイダより指定されている場合は設定してください。
DNS : 使用する 使用しない
DNSアドレス プライマリ : 123 . 0 . 0 . 0
DNSアドレス セカンダリ : 0 . 0 . 0 . 0
戻る
手順３へ

■ 間違えたときは

◀で戻って、入力し直してください

10 ▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

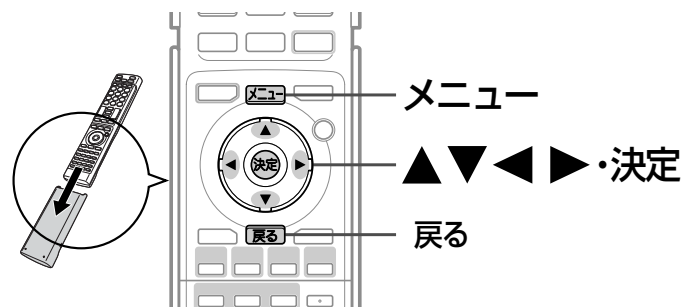
通信設定
手順 1 2 3 4
プロバイダより指定されている場合は設定してください。
DNS : 使用する 使用しない
DNSアドレス プライマリ : 123 . 1 . 1 . 123
DNSアドレス セカンダリ : 12 . 123 . 123 . 123
戻る
手順３へ

11 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、P.164をご覧ください。

12 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

13 メニューを押す

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合

1 161ページ手順5、または163ページ手順11のとき、◀で「使用する」を選び、決定を押す

2 「サーバー名」を入力する

① ▼で「サーバー名」を選び、決定を押す

② ▲▼で「ローマ字(小文字)」「ローマ字(大文字)」「数字/記号」を選ぶ

③ ◀ ▶で文字(数字)を選び、決定を押す

- ②～③をくり返して入力します。
- 数字は1～10の数字ボタンでも入力できます。
- 間違えたときは▲▼◀ ▶で「一字削除」または「キャンセル」を選び決定を押して、入力し直してください。

④ ▼で「確定」を選び、決定を押す

3 「ポート番号」を入力する

① ▼で「ポート番号」を選び、決定を押す

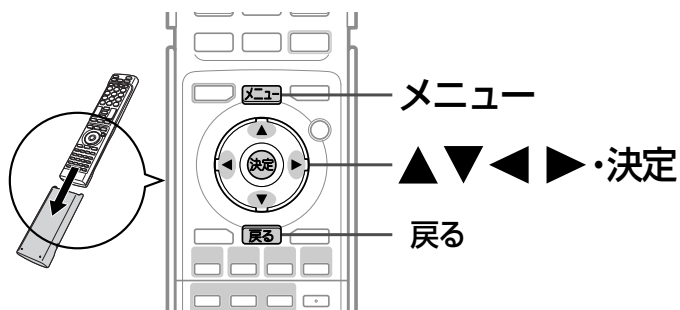
② ◀ ▶で数字を選び、決定を押す

- 1～10の数字ボタンでも入力できます。
- 間違えたときは▲▼◀ ▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力し直してください。

③ ▼で「確定」を選び、決定を押す

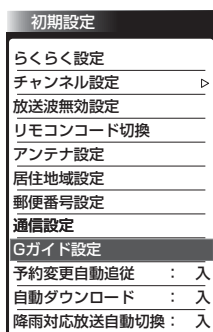
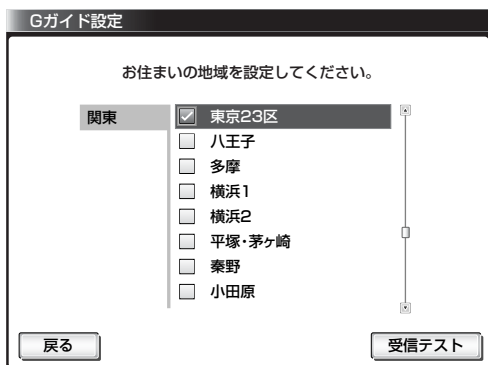
4 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

5 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

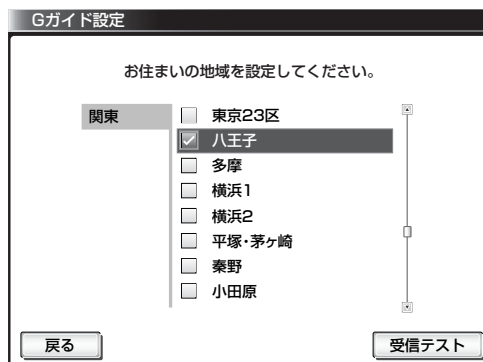
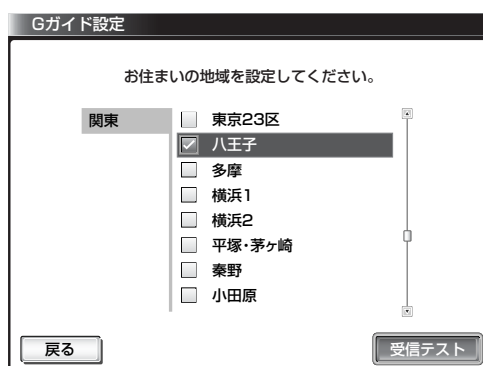
6 メニューを押す

Gガイドの設定をする

番組検索やトピックスを表示するために、お住まいの地域の設定と受信テストをします。

1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「Gガイド設定」を選び、(決定)を押す

3 設定内容を確認する

- 設定内容が正しければ手順5へ進みます。

正しく設定されていない場合

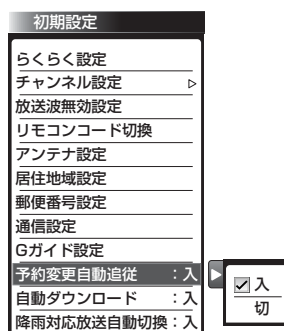
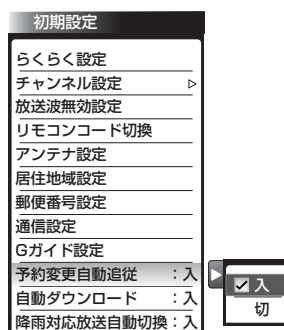
4 ▲▼でお住まいの地域を選び、(決定)を押して、☑をつける

5 ◀ ▶で「受信テスト」を選び、(決定)を押す

6 受信テストが終わって下の画面が表示されたら、内容を確認する

7 (メニュー)を押す

放送時刻の変更に対応する

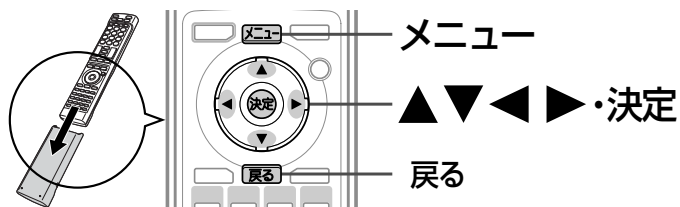
スポーツ番組の延長などで、予約していた番組の放送開始時刻が繰り下がったときに、自動的に録画／視聴予約の開始時刻を自動で修正するように設定できます。

1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「予約変更自動追従」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

「入」… 予約開始時刻を自動で修正します。
「切」… 予約を取り消します。

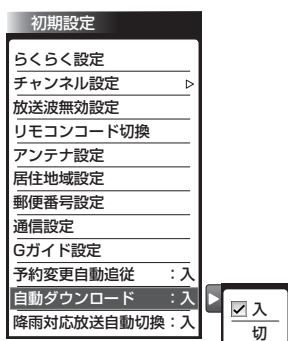
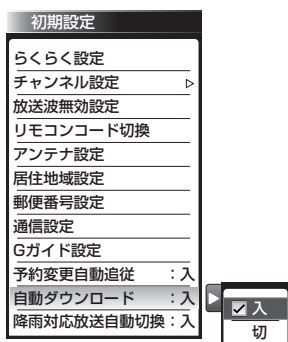
4 メニューを押す

お知らせ

- 放送局が送信する放映時刻情報を受信して、3時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては、放映時刻情報がない場合があります。その場合は予約開始時刻を修正できません。
- 録画開始時刻が自動的に修正されることで、他の予約と重複することがあります。
- 予約していた番組そのものが放送を延長した場合は、予約設定でどちらに設定していても、放送終了まで予約が維持されます。
- Irシステムを使わずにビデオ機器と接続して録画予約する場合は、ビデオ機器側でも予約開始時刻の修正が必要です。
- リアリンクでの録画予約はレコーダーの設定によります。

ダウンロード設定をする

ダウンロードとは、ステーションが待機中(ステーションの電源インジケーターが赤点灯)に、デジタル放送電波を使ってソフトウェアを自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行うことができます。
工場出荷時は、自動でダウンロードを行う設定になっていますので、お客さまによる操作や設定は不要です。

1 「初期設定」画面を表示する P.146

2 ▲▼で「自動ダウンロード」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す

「入」… 本機の制御プログラムを最新の内容に自動で書き換えます。
「切」… 本機の制御プログラムを書き換えません。

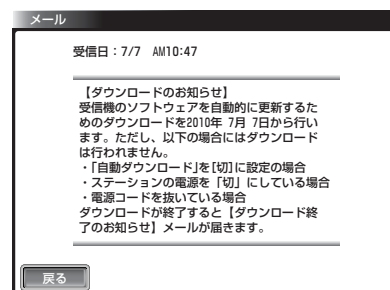
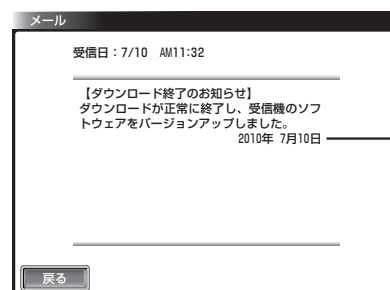
4 (メニュー)を押す

ダウンロードについて

ダウンロードはいつ行われるの？
ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客さまにダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用になっていない場合にも、ステーションは無線待機の状態にしていただくことをおすすめします。ケーブルテレビ(CATV)でもダウンロードは行われます。同じようにお使いください。

ダウンロードが行われるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」メールが届きます。メールが届くと本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「✉未読あり」と表示されます。

※メールの見かたについては P.83 をご覧ください。

- ダウンロード実施期間中に、デジタル放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードはステーションが無線待機中(ステーションの電源インジケーターが赤点灯)に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」メールが届きます。

以下のような場合にはダウンロードが行われません

- ステーションの電源コードが抜かれたり、電源が「切」になっている(ステーションの電源インジケーターが消えた状態)
- アンテナの受信レベルが20以下になっている P.89
- 「自動ダウンロード」の設定が「切」になっている
- 録画予約または視聴予約実行中
- 電源が「入」(電源インジケーターが緑点灯)のとき

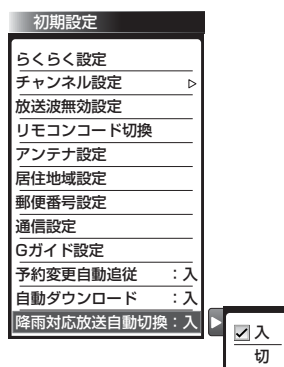
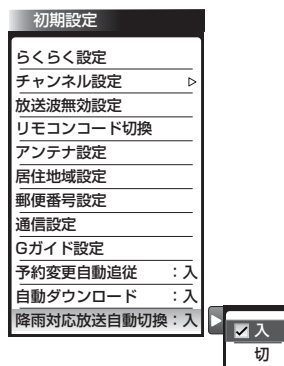
■ **ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致しなくなることがあります。**

初期設定をする(つづき)

受信状態が悪いときに降雨対応放送に切り換える

雨などでBS・110度CSデジタル放送の受信状態が悪くなると、自動的に降雨対応放送に切り換わるように設定されています。通常は、切り換える必要はありません。

「初期設定」画面を表示する P.146

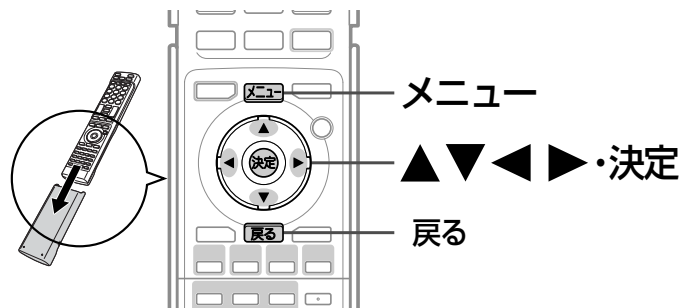
2 ▲▼で「降雨対応放送自動切換」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す

「入」… 受信状態に応じて、自動的に降雨対応放送に切り換えます。
「切」… 常に通常の放送を受信します。

(メニュー)を押す

お知らせ

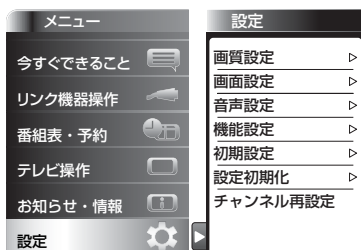
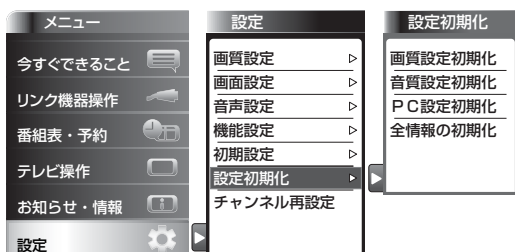
- 降雨対応放送は、画質や音質が通常の放送に比べて劣ります。
- 番組によっては、降雨対応放送のない場合があります。
- 「入」に設定していると、天候回復後、自動的に通常の放送に切り換わります。

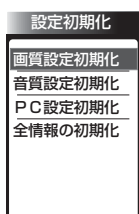
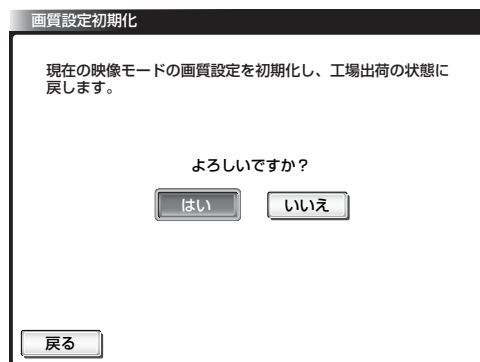
設定を初期化する

一部の設定または全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。

画質設定、音質設定、PC設定を初期化する

例：「画質設定」を初期化するとき

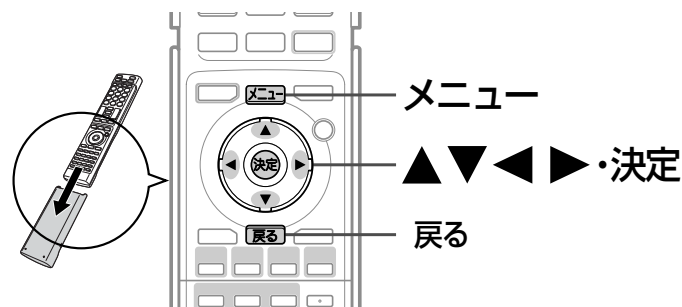
1 メニューを押す

2 ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「設定初期化」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「画質設定初期化」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

6 下の画面が表示されたら、決定を押す

7 メニューを押す

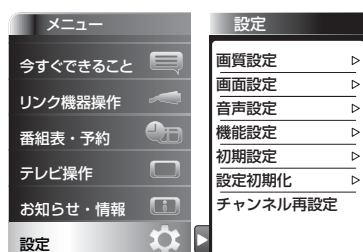
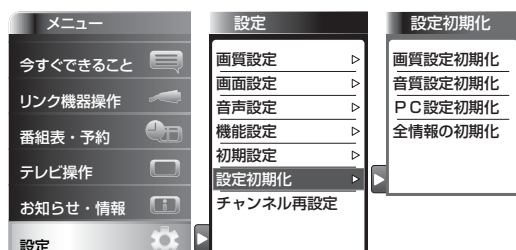
お知らせ

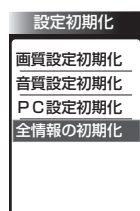
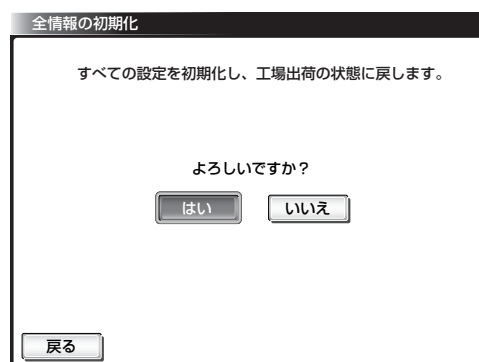
Ir録画実行中は初期化できません。

ご注意
- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」をすることをおすすめします。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

すべての情報を初期化する

本機のすべての設定を、工場出荷時の状態に戻します。
本機を譲渡するときや廃棄するとき以外には、実行しないでください。

1 メニューを押す

2 ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「設定初期化」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「全情報の初期化」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

- 約1分で初期化が完了します。
- 完了すると「らくらく設定」画面になります。
  - ・引き続き放送をご覧になるには、そのまま「らくらく設定」P.36を行ってください。
  - ・本機をご使用にならない場合は、そのまま電源をお切りください。

お知らせ

- リモコンコードをリモコン2に設定P.157されている場合、テレビ側の設定はこの操作によりリモコン1になりますので、リモコンでの操作ができなくなります。リモコンのチャンネル∧と同時に決定ボタンを押して、リモコン側もリモコン1にすると操作ができます。
- Ir録画実行中は初期化できません。

B-CASカードについて

地上･BS･110度CSデジタル放送を視聴するためには、B-CAS（ビーキャス）カードを必ず本機に挿入しておく必要があります。
- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用することになりました。B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2004年4月から、デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が付いています。
- 2008年7月から「ダビング10」P.191 の運用が開始されましたが、運用開始後も全ての番組が「ダビング10」になるものではありません。

●限定受信システム（CAS：Conditional Access Systems）とは

限定受信システム（CAS（キャス））とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル（放送内容をわからなくする技術）を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

●（株）B-CAS（ビーキャス）とは

デジタル放送の限定受信システム（CAS（キャス））を管理するため設立された（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CAS（ビーキャス）カードの発行･管理をしています。

B-CAS（ビーキャス）カードに個人情報が書き込まれることはありません。

付属のB-CASカード台紙に記載の内容をよくお読みください。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは（2010年8月現在）

（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL：0570-000-250（IP電話からの場合は045-680-2868）
受付時間　　10：00～20：00（年中無休）
http://www.b-cas.co.jp/

デジタル放送について

本機は、地上･BS･110度CSデジタルチューナーを搭載しています。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。
- デジタル放送全般については、社団法人　デジタル放送推進協会（Dpa）　http://www.dpa.or.jp/　をご覧ください。

地上デジタル放送

- 受信可能エリアなど、地上デジタルテレビ放送の受信に関するご相談・お問合わせは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター　0570-07-0101（IP電話：03-4334-1111）へ。
  受付時間　　月～金　9：00～21：00　　土・日・祝日　9：00～18：00
- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
- 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買上げ店にお問い合わせください。
- 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ（CATV）でも受信できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。
  本機はすべての周波数（VHF帯、MID帯、SHB帯、UHF帯）に対応する【CATVパススルー対応】の受信機です。
- 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

デジタル放送について（つづき）

BSデジタル放送

- 放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
  BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。
  有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。

■「WOWOW」カスタマーセンター
　TEL：フリーダイヤル　0120-580-807
　受付時間　　9：00～20：00（年中無休）
　http://www.wowow.co.jp/

■「スター・チャンネル」総合案内窓口
　TEL：0570-013-111
　　　045-339-0399（PHS、IP電話）
　受付時間　　10：00～18：00（年中無休）
　http://www.star-ch.co.jp/

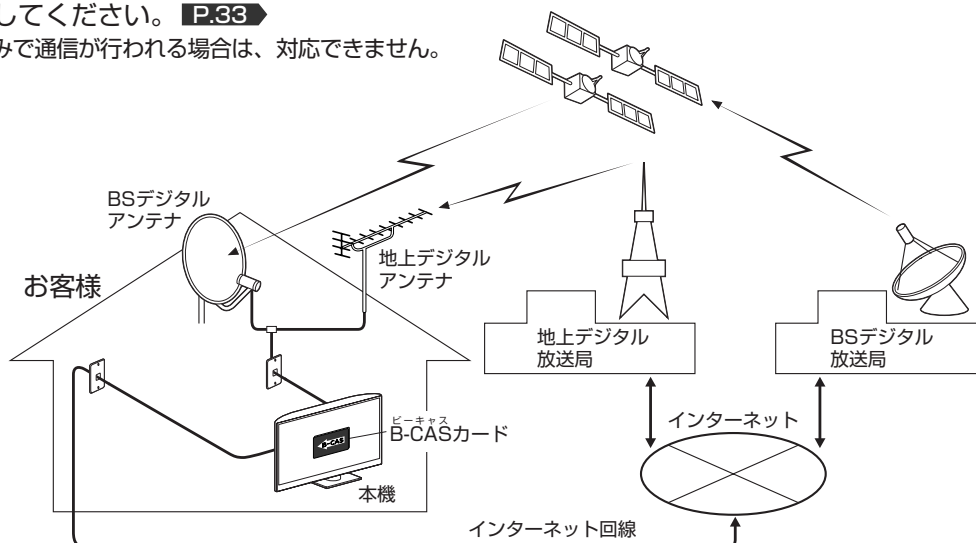
110度CSデジタル放送

- BSデジタル放送と同じ東経110度の方角にある通信衛星（Communication Satellite）を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。
  ほとんどの放送が有料です。
- 110度CSデジタル放送を視聴するには、「スカパー！e2」への加入申し込みと契約が必要です。110度CSデジタル放送には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。

■「スカパー！e2」カスタマーセンター
　TEL：0570-08-1212
　　　045-276-7777（PHS、IP電話）
　受付時間　　10：00～20：00（年中無休）
　http://www.e2sptv.jp/

●双方向サービスとは

データ放送で行われるサービスの1つで、インターネットまたは電話の回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながら、クイズの解答やショッピングなどいろいろなサービスが考えられています。本機で双方向サービスを利用するには、インターネット回線を接続してください。P.33

※電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

地上デジタル放送のチャンネル一覧表

- らくらく設定 P.36・147 や地上デジタル自動 P.152 でお住まいの地域を設定すると、チャンネル①～⑫の数字ボタンに下記の地上デジタルの放送局が割り当てられます。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域によって異なります。

お知らせ

お住まいの地域によっては、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の数字ボタンに割り当てます。

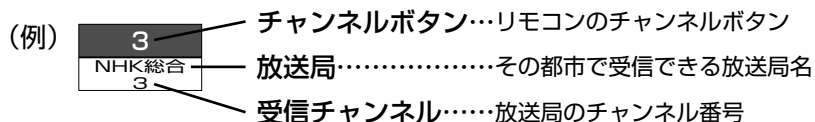
都道府県	放送局名																	
北海道(札幌)	3	NHK総合・札幌	2	NHK教育・札幌	1	HBC札幌	5	STV札幌	6	HTB札幌	8	UHB札幌	7	TVH札幌				
北海道(函館)	3	NHK総合・函館	2	NHK教育・函館	1	HBC函館	5	STV函館	6	HTB函館	8	UHB函館	7	TVH函館				
北海道(旭川)	3	NHK総合・旭川	2	NHK教育・旭川	1	HBC旭川	5	STV旭川	6	HTB旭川	8	UHB旭川	7	TVH旭川				
北海道(帯広)	3	NHK総合・帯広	2	NHK教育・帯広	1	HBC帯広	5	STV帯広	6	HTB帯広	8	UHB帯広	7	TVH帯広				
北海道(釧路)	3	NHK総合・釧路	2	NHK教育・釧路	1	HBC釧路	5	STV釧路	6	HTB釧路	8	UHB釧路	7	TVH釧路				
北海道(北見)	3	NHK総合・北見	2	NHK教育・北見	1	HBC北見	5	STV北見	6	HTB北見	8	UHB北見	7	TVH北見				
北海道(室蘭)	3	NHK総合・室蘭	2	NHK教育・室蘭	1	HBC室蘭	5	STV室蘭	6	HTB室蘭	8	UHB室蘭	7	TVH室蘭				
宮城	3	NHK総合・仙台	2	NHK教育・仙台	1	TBCテレビ	8	仙台放送	4	ミヤギテレビ	5	KHB東日本放送						
秋田	1	NHK総合・秋田	2	NHK教育・秋田	4	ABS秋田放送	8	AKT秋田テレビ	5	AAB秋田朝日放送								
山形	1	NHK総合・山形	2	NHK教育・山形	4	YBC山形放送	5	YTS山形テレビ	6	テレビユー山形	8	さくらんぼテレビ						
岩手	1	NHK総合・盛岡	2	NHK教育・盛岡	6	IBCテレビ	4	テレビ岩手	8	めんこいテレビ	5	岩手朝日テレビ						
福島	1	NHK総合・福島	2	NHK教育・福島	8	福島テレビ	4	福島中央テレビ	5	KFB福島放送	6	テレビユー福島						
青森	3	NHK総合・青森	2	NHK教育・青森	1	RAB青森放送	6	ATV青森テレビ	5	青森朝日放送								
東京	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	9	東京MXテレビ	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	TVKテレビ	12	放送大学
群馬	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	群馬テレビ	12	放送大学
茨城	1	NHK総合・水戸	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	12	放送大学		
千葉	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	チバテレビ	12	放送大学
栃木	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	とちぎテレビ	12	放送大学
埼玉	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	テレ玉	12	放送大学
長野	1	NHK総合・長野	2	NHK教育・長野	4	テレビ信州	5	abn長野朝日放送	6	SBC信越放送	8	NBS長野放送						
新潟	1	NHK総合・新潟	2	NHK教育・新潟	6	BSN	8	NST	4	TeNYテレビ新潟	5	新潟テレビ21						
山梨	1	NHK総合・甲府	2	NHK教育・甲府	4	YBS山梨放送	6	UTY										
大阪	1	NHK総合・大阪	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	7	テレビ大阪				
京都	1	NHK総合・京都	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	KBS京都				
兵庫	1	NHK総合・神戸	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	サンテレビ				
和歌山	1	NHK総合・和歌山	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	テレビ和歌山				
奈良	1	NHK総合・奈良	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	9	奈良テレビ				
滋賀	1	NHK総合・大津	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	BBCびわ湖放送				
広島	1	NHK総合・広島	2	NHK教育・広島	3	RCCテレビ	4	広島テレビ	5	広島ホームテレビ	8	TSS						
岡山	1	NHK総合・岡山	2	NHK教育・岡山	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
香川	1	NHK総合・高松	2	NHK教育・高松	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
島根	3	NHK総合・松江	2	NHK教育・松江	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
鳥取	3	NHK総合・鳥取	2	NHK教育・鳥取	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
山口	1	NHK総合・山口	2	NHK教育・山口	4	KRY山口放送	3	TYSテレビ山口	5	YAB山口朝日								
愛知	3	NHK総合・名古屋	2	NHK教育・名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ～テレ	4	中京テレビ	10	テレビ愛知				
三重	3	NHK総合・津	2	NHK教育・名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ～テレ	4	中京テレビ	7	三重テレビ				
岐阜	3	NHK総合・岐阜	2	NHK教育・名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ～テレ	4	中京テレビ	8	岐阜テレビ				
石川	1	NHK総合・金沢	2	NHK教育・金沢	4	テレビ金沢	5	北陸朝日放送	6	MRO	8	石川テレビ						
静岡	1	NHK総合・静岡	2	NHK教育・静岡	6	SBS	8	テレビ静岡	4	静岡第一テレビ	5	静岡朝日テレビ						
福井	1	NHK総合・福井	2	NHK教育・福井	7	FBCテレビ	8	福井テレビ										
富山	3	NHK総合・富山	2	NHK教育・富山	1	KNB北日本放送	8	BBT富山テレビ	6	チューリップテレビ								
愛媛	1	NHK総合・松山	2	NHK教育・松山	4	南海放送	5	愛媛朝日	6	あいテレビ	8	テレビ愛媛						
徳島	3	NHK総合・徳島	2	NHK教育・徳島	1	四国放送												
高知	1	NHK総合・高知	2	NHK教育・高知	4	高知放送	6	テレビ高知	8	さんさんテレビ								
福岡	3	NHK総合・福岡	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・福岡	2	NHK教育・北九州	1	KBC九州朝日放送	4	RKB毎日放送	5	FBS福岡放送	7	TVQ九州放送	8	TNCテレビ西日本
熊本	1	NHK総合・熊本	2	NHK教育・熊本	3	RKK熊本放送	8	TKUテレビ熊本	4	KKTくまもと県民	5	KAB熊本朝日放送						
長崎	1	NHK総合・長崎	2	NHK教育・長崎	3	NBC長崎放送	8	KTNテレビ長崎	5	NCC長崎文化放送	4	NIB長崎国際テレビ						
鹿児島	3	NHK総合・鹿児島	2	NHK教育・鹿児島	1	MBC南日本放送	8	KTS鹿児島テレビ	5	KKB鹿児島放送	4	KYT鹿児島讀賣TV						
宮崎	1	NHK総合・宮崎	2	NHK教育・宮崎	6	MRT宮崎放送	3	UMKテレビ宮崎										
大分	1	NHK総合・大分	2	NHK教育・大分	3	OBS大分放送	4	TOSテレビ大分	5	OAB大分朝日放送								
佐賀	1	NHK総合・佐賀	2	NHK教育・佐賀	3	STSサガテレビ												
沖縄	1	NHK総合・那覇	2	NHK教育・那覇	3	RBCテレビ	5	QAB琉球朝日放送	8	沖縄テレビ(OTV)								

地上アナログ放送の地域コード一覧表

地上アナログ自動 P.148 で入力する「地域コード」の一覧表です。
地域コードが複数ある都市の場合はいずれかのコードで設定し、映りが悪くなる場合はもう一方のコードで設定し直してください。

（例）

3
NHK総合 3

チャンネルボタン…リモコンのチャンネルボタン
放送局………………その都市で受信できる放送局名
受信チャンネル……放送局のチャンネル番号

お知らせ
- 共同受信の場合、ケーブルテレビをご覧になっている場合、地域コードは入力せずに「－－－」のままです。
- 受信チャンネルが変更になった場合は、「地上アナログ手動」で「選局」の番号を新しいチャンネル番号に変更してください。 P.150

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	北海道放送 1		NHK総合 3	テレビ北海道 17	札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	江別	133	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4		北海道放送 6				NHK教育 10		札幌テレビ 12
	小樽	124		NHK教育 2		北海道テレビ 4	北海道文化 26		札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川	048		NHK教育 2	北海道文化 37	テレビ北海道 33	北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	名寄	134				NHK総合 4		札幌テレビ 6	北海道テレビ 24	北海道文化 26	テレビ北海道 33	北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内	125		北海道文化 26		NHK総合 28		札幌テレビ 22		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 30
	北見	049		NHK教育 2		北海道テレビ 61	北海道文化 59		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
	網走	066	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5		北海道文化 27		北海道テレビ 35			NHK教育 12
	室蘭	135		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧	123		NHK教育 49		北海道テレビ 61	北海道文化 53		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	帯広	050	北海道文化 32		北海道テレビ 34	NHK総合 4		北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路	051		NHK教育 2	北海道テレビ 39	北海道文化 41			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
青森	青森/弘前	002	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸	053				青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ	101				NHK総合 4	青森朝日 56	青森テレビ 58	岩手めんこい 29			青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡	003	東北放送 1			NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石	071		NHK総合 2		岩手朝日 62		岩手めんこい 60		テレビ岩手 58		岩手放送 10		NHK教育 12
	二戸1	136		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 27	テレビ岩手 37		NHK教育 12
	二戸2	137		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台/石巻1	004	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻2	072	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼	102		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6		宮城テレビ 37		NHK教育 10		東日本放送 43
秋田	秋田	005		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館	054	青森放送 1			NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲	138		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形	006		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビュー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	米沢	139		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビュー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
	鶴岡	055	山形放送 1		NHK総合 3		さくらんぼテレビ 24	NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
	酒田	140	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
福島	福島	007	東北放送 1	NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	仙台放送 12
	会津若松	056	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		仙台放送 12
	いわき	057		テレビュー福島 32		NHK総合 4		福島中央 34		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 36
	郡山	141		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
茨城	水戸	008	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBSテレビ 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	073	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮1	009	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25	とちぎTV 31	TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	宇都宮2	201	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	とちぎTV 31	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41		テレビ東京 44
	矢板	202	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36	とちぎTV 33	TBSテレビ 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59		テレビ東京 61

次ページへつづく

CATV（ケーブルテレビ）放送について

このテレビではCATV13チャンネルから63チャンネル（C13～C63）の放送を受信することができます。（受信はサービスの行われている地域のみ可能です。）CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。くわしくはCATV会社にお問合わせください。

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信（壁にアンテナコンセントがある）の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問合わせください。チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、地上アナログ手動で設定をし直すことができます。 P.150

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋	010	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生	203	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBSテレビ 55		フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	伊勢崎	142	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56	テレビ埼玉 38	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	高崎	143	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56		フジテレビ 58	テレビ埼玉 38	テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	沼田/富岡	122	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	群馬テレビ 47	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま(浦和)	011	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	群馬テレビ 48	テレビ東京 12
	熊谷1/児玉1	076	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25	テレビ埼玉 28	TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	熊谷2/児玉2	204	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53	テレビ埼玉 30	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	秩父	144	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉	千葉	012	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	銚子	077	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	千葉テレビ 39	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	東京	013	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	多摩	206	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51	放送大学 16	TBSテレビ 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
	八王子	205	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBSテレビ 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
神奈川	横浜	014	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	横浜みなと	116	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	放送大学 16	TBSテレビ 56	TVKテレビ 48	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	茅ヶ崎	145	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBSテレビ 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	TVKテレビ 31	テレビ東京 43
	平塚	079	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35	TVKテレビ 31	TBSテレビ 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41		テレビ東京 43
	秦野	127	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBSテレビ 53	TVKテレビ 61	フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
	小田原	126	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56	TVKテレビ 46	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
新潟	新潟/長岡	015			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合 35		NHK教育 12
	上越(直江津)	080	NHK教育 1		NHK総合 3			新潟総合 33		テレビ新潟 27		新潟放送 10		新潟テレビ21 37
	高田	114				テレビ新潟 27	新潟放送 5	新潟総合 33		NHK総合 8		新潟テレビ21 37		NHK教育 12
富山	富山	016	北日本放送 1		NHK総合 3			チューリップテレビ 32				NHK教育 10		富山テレビ 34
	高岡	081	北日本放送 1		NHK総合 3							NHK教育 10	チューリップテレビ 32	富山テレビ 34
石川	金沢	017	北日本放送 1			NHK総合 4		北陸放送 6	北陸朝日 25	NHK教育 8		テレビ金沢 33		石川テレビ 37
	小松	147		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	082					NHK教育 5			北陸朝日 59	NHK総合 9	テレビ金沢 57	北陸放送 11	石川テレビ 55
福井	福井	018			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀	083				福井テレビ 38		NHK総合 6		福井放送 8				NHK教育 12
山梨	甲府	019	NHK総合 1		NHK教育 3	日本テレビ 4	山梨放送 5	TBSテレビ 6	テレビ山梨 37	フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
長野	長野1	119		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2	020		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
	松本	067		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	岡谷/諏訪	146				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
	飯田	058			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
岐阜	岐阜	021	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	各務原	084	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5	テレビ愛知 25	中京テレビ 35	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	NHK総合 39
	大垣	150	東海テレビ 1		NHK総合 39	三重テレビ 33	中部日本 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	中津川	109	中京テレビ 26	岐阜放送 28		NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本 8		東海テレビ 10		NHK教育 12
	高山	108	NHK教育 2	NHK総合 4	中部日本 6	東海テレビ 8	名古屋テレビ 12	中京テレビ 26	岐阜放送 38					
静岡	静岡	022		NHK教育 2		静岡第一 31		静岡朝日 33			NHK総合 9		静岡放送 11	テレビ静岡 35
	清水/焼津	149		NHK教育 2	静岡第一 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	藤枝	106	NHK教育 44	NHK総合 42	静岡放送 40	静岡第一 24	静岡朝日 26	テレビ静岡 38						
	島田	105	NHK教育 3	NHK総合 1	静岡放送 5	静岡第一 48	静岡朝日 50	テレビ静岡 58						
	浜松	059	東海テレビ 1	静岡第一 30		NHK総合 4	中部日本 5	静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士	103	静岡第一 27	静岡朝日 29	テレビ静岡 39	静岡放送 41	NHK総合 52	NHK教育 54						
	富士宮	148		NHK教育 54	静岡第一 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	沼津	112		NHK教育 2	静岡第一 31	静岡朝日 33	テレビ静岡 35				NHK総合 9		静岡放送 11	
	三島	104	NHK教育 51	NHK総合 53	静岡放送 55	静岡朝日 57	テレビ静岡 59	静岡第一 61						
愛知	名古屋	023	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	豊橋	085	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	113	東海テレビ 57		NHK総合 53	テレビ愛知 49	中部日本 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	
	豊川	151	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本 62		中京テレビ 58	岐阜放送 37	NHK教育 50	三重テレビ 33	名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
三重	津	024	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	伊勢	086	東海テレビ 57		NHK総合 53	三重テレビ 59	中部日本 55		中京テレビ 47		NHK教育 49		名古屋テレビ 61	
	名張	107	NHK教育 50		NHK総合 52		中京テレビ 54		名古屋テレビ 56		三重テレビ 58		中部日本 60	東海テレビ 62
滋賀	大津	025		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	KBS京都 34	関西テレビ 40	びわこ放送 30	読売テレビ 42		NHK教育 46
	彦根	087		NHK総合 52	びわこ放送 56	毎日放送 54		朝日放送 58	KBS京都 34	関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 50
	湖南/甲賀	110		NHK総合 49		毎日放送 55		朝日放送 57	KBS京都 34	関西テレビ 59	びわこ放送 53	読売テレビ 61		NHK教育 51
京都	京都1	026		NHK総合 32	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	京都2	120		NHK総合 2	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6	サンテレビ 36	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	山科	121	びわこ放送 41	NHK総合 52	KBS京都 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60		NHK教育 50
	宇治	152		NHK総合 2	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10		NHK教育 12
	亀岡	111		NHK総合 43	テレビ大阪 19	毎日放送 33		朝日放送 35	KBS京都 41	関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
	福知山	128		NHK総合 50		毎日放送 54		朝日放送 58	KBS京都 56	関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	舞鶴	088		NHK総合 51	KBS京都 57	毎日放送 53		朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49

地上アナログ放送の地域コード一覧表(つづき)

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大阪	大阪	027		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	枚方	068		NHK総合 2	テレビ大阪 21	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸1	028		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18	テレビ大阪 19	朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24		NHK教育 26
	神戸2	027		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸3	207		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31	テレビ大阪 19	朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47		NHK教育 45
	神戸灘	154		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西	129		NHK総合 29		毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39	サンテレビ 33	読売テレビ 41		NHK教育 31
	明石/北淡	118		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	加古川	155		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
	姫路/豊岡/城崎	089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	三木	130		NHK総合 44		毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40	サンテレビ 36	読売テレビ 42		NHK教育 46
奈良	奈良	029		NHK総合 2		毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	生駒	090		NHK総合 2	奈良テレビ 26	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 22
	五條	153		NHK総合 43	テレビ大阪 19	毎日放送 33	KBS京都 34	朝日放送 35	奈良テレビ 41	関西テレビ 37	サンテレビ 36	読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山	208		NHK総合 32		毎日放送 42	テレビ和歌山 30	朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 25
	海南/田辺	091		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	031	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4						山陰放送 22		山陰中央 24
	米子	092	日本海テレビ 30	山陰中央 34			NHK総合(鳥取) 32	NHK総合(島根) 6				山陰放送 10		NHK教育 12
島根	松江	032	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田	061		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山	033	テレビせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	093		NHK総合 2	テレビせとうち 56	西日本放送 58	岡山放送 60	瀬戸内海放送 62	山陽放送 7					NHK教育 12
	笠岡	156		NHK総合 2		NHK教育 4	テレビせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	034	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームテレビ 35			広島テレビ 12
	呉	131	NHK教育 1		広島ホームテレビ 24		広島テレビ 5		テレビ新広島 26		中国放送 9		NHK総合 11	
	尾道	157	NHK総合 1			広島ホームテレビ 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	福山1	060	NHK総合 1		テレビ新広島 26		広島ホームテレビ 24		NHK教育 7			中国放送 10		広島テレビ 12
	福山2	115	テレビ新広島 54	広島ホームテレビ 57	NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7				広島テレビ 11	
山口	山口	035	NHK教育 1	九州朝日 2			山口朝日 28		テレビ山口 38	RKB毎日 8	NHK総合 9	テレビ西日本 10	山口放送 11	
	徳山/防府	158	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	岩国	160	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
	宇部	159	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	下関	094	山口朝日 21	九州朝日 2	テレビ山口 33	山口放送 4	福岡放送 35	NHK総合(福岡) 6	TVQ九州 23	RKB毎日 8	NHK総合(山口) 39	テレビ西日本 10	NHK教育(山口) 41	NHK教育(福岡) 12
徳島	徳島	036	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	037	テレビせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37		瀬戸内海放送 33		西日本放送 41		山陽放送 29	岡山放送 31
	丸亀	095	テレビせとうち 16	山陽放送 18	西日本放送 20	岡山放送 22	NHK教育 40	瀬戸内海放送 42	NHK総合 44					
愛媛	松山	038		NHK教育 2				NHK総合 6		あいテレビ 29	愛媛朝日 25	南海放送 10		愛媛放送 37
	今治	132		NHK教育 30				NHK総合 32		あいテレビ 27	愛媛朝日 17	南海放送 34		愛媛放送 36
	新居浜	062		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6	愛媛朝日 14	あいテレビ 27				愛媛放送 36
	宇和島	161	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知	039				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさん 40
	中村	096	NHK総合 1	テレビ高知 32	高知放送 3	高知さんさん 14							NHK教育 11	
福岡	福岡	040	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4	TVQ九州 19	NHK教育 6			テレビ西日本 9			福岡放送 37
	北九州	063		九州朝日 2		福岡放送 35	TVQ九州 23	NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	久留米	100	NHK総合 46	RKB毎日 48	福岡放送 52	NHK教育 54	九州朝日 57	テレビ西日本 60	TVQ九州 14					
	大牟田	069	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61	TVQ九州 19	NHK教育 50			テレビ西日本 55			福岡放送 43
	行橋	162		九州朝日 57	TVQ九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀	041	TVQ九州 14	サガテレビ 36	NHK総合 38	NHK教育 40	RKB毎日 48	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60	NHK総合(熊本) 9		熊本放送 11	
	伊万里	097	NHK教育 44		福岡放送 52	サガテレビ 41	TVQ九州 14	九州朝日 57		RKB毎日 48	NHK総合 51	テレビ西日本 60	熊本放送 11	
長崎	長崎	042	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	諫早	163	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
	佐世保	070		NHK教育 2					テレビ長崎 35	NHK総合 8	長崎文化 31	長崎放送 10	長崎国際 17	
熊本	熊本	043		NHK教育 2	熊本朝日 16	熊本県民 22		テレビ熊本 34			NHK総合 9		熊本放送 11	
	八代	164		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
	水俣	098	NHK教育 1		熊本朝日 32	NHK総合 4		熊本放送 6		熊本県民 36		テレビ熊本 38		
大分	大分/別府	044			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津	099			NHK総合 48		大分放送 51	大分朝日 17	テレビ大分 37					NHK教育 45
宮崎	宮崎	045			テレビ宮崎 35					NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡	064		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
	都城	165						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿児島	046	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根	065		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋	166		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇	047		NHK総合 2						沖縄テレビ 8	琉球朝日 28	琉球放送 10		NHK教育 12

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ずレーザーモニター後面の主電源を切り、レーザーモニターとステーションの電源プラグを抜いてください。

スクリーン

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 油など拭きとりにくい汚れのときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り、拭きとったあと柔らかい布で仕上げてください。研磨剤が入った洗剤は、表面を傷つけるので使用しないでください。
- 水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにするとスクリーンの変質、変色の原因になります。
- 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。

※ホコリのついた布・化学ぞうきんで表面をこするとスクリーンの表面が傷つくことがあります。

※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】

- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。

- 水滴などがスクリーンの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。

電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
  電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
  内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。
  とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

3Dメガネ

- お手入れする際は、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。

※ホコリのついた布で拭くと、レンズ(液晶シャッター)や赤外線受光部に傷がつくことがあります。

- ベンジンやシンナーなどで拭くと、表面が変形する原因になります。
- 水などの液体につけないでください。
- 保管の際は、湿度の高いところや、温度が高くなるところを避けてください。

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

形名		75-LT1
種類		レーザーテレビ
電源		AC100 V　50／60 Hz
消費電力	レーザーモニター	270 W
		主電源「切」時　0 W・リモコン待機時　0.5 W(高速起動「入」設定時　約39 W)
	ステーション	35 W
		電源「切」で待機時　0.2 W(高速起動「入」設定時　約6 W)
音声	実用最大出力 JEITA	10 W+10 W
	スピーカー	(11.0 cm×4.2 cm)×2
アンテナ入力		VHF／UHF　1軸　75 Ω不平衡形
BS･110度CSアンテナ入力		75 Ω不平衡形 (C15形) 兼コンバーター用電源(DC 15 V)出力
受信チャンネル		VHF : 1～12ch　UHF : 13～62ch　CATV : C13～C63ch　BSデジタル : 000～999ch 110度CSデジタル : 000～999ch　地上デジタル : 000～999ch
スクリーン		75V型
表示画素数		フルHD(水平1920 ドット×垂直1080 ライン　スムースピクチャー)　　オーバースキャン率　約5%
有効表示領域		幅165.6×高さ93.1／対角190.0 cm
表示色		10.7億色
ヘッドホン		φ3.5ステレオミニジャック　1端子 (ステーション)
ビデオ入力端子		(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ハイインピーダンス
音声出力端子		150 mV(rms) ローインピーダンス(400 Hz　30 %変調)
デジタル放送出力端子		(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 250 mV(rms) ローインピーダンス(1 kHz　FS　−18 dB)
S(S2)映像端子		輝度信号　1.0 V(p-p)(同期負極性) 75 Ω不平衡 クロマ信号　0.286 V(p-p)(バースト信号) 75 Ω不平衡
D4映像端子		対応水平周波数15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz Y　1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) CB/PB, CR/PR　±350 mV　75 Ω
HDMI入力端子		ステーション : 4系統　4端子　　レーザーモニター : ステーション接続専用1系統　1端子
HDMI出力端子		ステーション : レーザーモニター接続専用1系統　1端子
PC入力端子		(映像) ミニD-SUB15ピン　　(音声) φ3.5ステレオミニジャック
LAN端子		10BASE-T/100BASE-TX
SDメモリーカード挿入口		SDカードスロット対応
Irシステム端子		1系統　1端子
デジタル音声(光)入力端子		1系統　1端子
デジタル放送音声(光)出力端子		1系統　1端子
3D赤外線エミッター出力端子		3D赤外線エミッター接続専用　1端子(レーザーモニター)
レーザー規格		レーザークラス1
外形寸法	レーザーモニター	幅169.1×高さ106.4×奥行38.4 cm
	ステーション	幅18.2×高さ18.2×奥行30.1 cm
質量	レーザーモニター	71.0 kg
	ステーション	5.4 kg
使用周囲温度		0 ℃～40 ℃

- テレビのV型(75V型)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
  No servicing is available outside of Japan.
- JIS C 61000-3-2　適合品 : 「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性−第3-2部 : 限度値−高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

※本機は、「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」対象外の製品です。

リモコン	形名	RL16503
	電源	DC 3 V　単4形乾電池2個
	質量	約130 g（乾電池含む）

3Dメガネ	レンズ方式	液晶シャッター式
	電源	DC 3 V　コイン型リチウム電池 CR2025　1個
	外形寸法	幅17.7×高さ4.1×奥行15.2 cm
	質量	約35.9 g（電池含む）
	材質	本体：樹脂　　レンズ：液晶レンズ
	使用周囲温度	0 ℃～40 ℃

3D赤外線エミッター	外形寸法	幅4.1×高さ2.0×奥行8.1 cm
	コード長	約2 m
	質量	57.5 g

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間は、お買上げ日から1年間です

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このレーザーテレビの補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」P.181～189 にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。
- **保証期間中は**
  - ・修理に際しましては、保証書をご提示ください。
  - ・保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
  点検・診断のみでも有料となることがあります。
- **修理料金は**
  技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- 据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると**有料**となることがあります。
- **ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名	レーザーテレビ
2. 形　　名	75-LT1
3. 製造番名	保証書をご覧ください。
4. お買上げ日	年　月　日
5. 故障の状況	（できるだけ具体的に）
6. ご 住 所	（付近の目印なども）
7. お名前・電話番号・訪問希望日	

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　0120-139-365（無料）（いつもサンキュー　365日）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル　0120-56-8634（無料）

インターネット　www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越（長野県飯田地区を除く） 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
長野県（飯田地区） 東海（静岡県を除く） 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K09B

故障かな？と思ったら

困ったときは

接続や操作方法がわからないときは、

まず、
「故障かな?と思ったら」と「メッセージ表示一覧」でお調べください。P.182～190

それでも解決しない場合は使用を中止し、
SDカードを取り出してから、
必ず電源プラグを抜いたあと、

「ご相談窓口」へ

■全国どこからでも、おかけいただけるフリーコール
フリーコール 0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合
(03)3414-9655（有料）

ご相談内容により

「修理窓口」P.180を
ご紹介いたします。

●「修理窓口」では、取扱いや据付・設置・基本設定の方法がわからない場合や、故障かどうか判断がつかない場合に、ご自宅へ訪問する出張サポートの受付も行っております。

出張サポート（有料）のご案内

出張サポートは、本書P.180に記載の「三菱電機　修理窓口」または上記「ご相談窓口」のフリーコールの音声ガイダンス「修理のご依頼 ＊ 2 」で受付けております。

料金についてはお見積もりいたしますので、上記の窓口で受付時にご相談ください。
※保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定に従って無償で修理させていただきます。

電源を「入」にしてから画面にテレビ放送などの映像が表示されるまで、しばらく時間がかかります。P.35

- 室温によって、映像が表示されるまでの時間が変わります。
  室温が低い場合は、電源「入」から映像が表示されるまでの時間が長くなります。
- 高速起動の設定を「入」にすると、待機中から電源を「入」にしたときに、映像が表示されるまでの時間が短くなります。（ただし、設定が「切」のときと比較して待機中の消費電力が増えます。）P.145

■画面表示、ガイド、メッセージなどの細部や説明文、表現、位置などは、本書と本機で異なることがあります。
また、ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この本書の画面と本機が一致しなくなることがあります。

故障かな？と思ったら（つづき）

■電　源

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。 ●レーザーモニターの主電源が「切」になっていませんか。 ●ステーションの電源が「切」になっていませんか。 ●ステーションの電源だけが入らない場合、レーザーモニターやステーションにHDMIケーブルがしっかり奥まで差し込まれていますか。	35 35 14 20
電源が入らない。 レーザーモニターやステーションの電源インジケーターが赤点滅する、または点灯しない。 （レーザーモニター主電源「入」時、ステーション電源「入」時）	●安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	
電源が入らない。 レーザーモニターの電源ボタンで電源が入るが、リモコンでは電源が入らない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ●レーザーモニターのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●レーザーモニターのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。 ●リモコンコードの設定が、本機とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に R1 または R2 のアイコンが表示されます。 →次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。 ・ R1 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∧と(決定)を同時に押す ・ R2 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∨と(決定)を同時に押す	 19 16 157
電源を入れても、しばらく画面に映像が表示されない。	●レーザー光源部を適正温度に調整するために、電源を入れてから画面に映像が表示されるまでしばらく時間がかかります。 ●室温が低いときは、映像が表示されるまでの時間が長くなります。 ●高速起動が「切」になっていませんか。「切」になっていると映像が表示されるまでの時間が長くなります。	35 35 145
レーザーモニターの電源インジケーターが黄点灯する。	●室温が高く、レーザーモニターの内部が熱くなっています。 →主電源を切って、モニター内部の温度が下がるまでお待ちください。	13
「LASERVUE」画面が出ている間、本機の操作ができない。	●「LASERVUE」（レーザービュー）画面が出ている間は、本機の操作はできません。映像が表示されるまでしばらくお待ちください。	
急に電源が切れた。	●無操作節電、無信号節電が「入」になっていませんか。 ●オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。	131 53
リモコンやレーザーモニターの電源を入れるとHDMIケーブルでつないだレコーダーの電源が入る。	●「リンク制御」が「入」、「テレビ電源入連動」が「入」になっていませんか。 →リアリンク機能をより有効にお使いいただくには「テレビ電源入連動」を「入」にしておくことをおすすめします。 HDMIケーブルで接続した他社製品も同様に動作をするものがあります。	137
リモコンで電源を切った後、しばらくして「カチッ」と音がした。	●電源を切った後もデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に「カチッ」と音がします。 故障ではありません。 電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。	

電　源（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源を切っているときに「カチッ」と音がした。	●デジタル放送のデータ取得のための動作に入るとき、抜けるときの音です。故障ではありません。	
電源を切っても、レーザーモニター後面の冷却用ファンが止まらない。	●電源を切ったあとも、しばらくは冷却用ファンが回り続けます。故障ではありません。	

リモコン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。	
	●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。	19
	●レーザーモニターのリモコン受光部に正しく向けていますか。	16
	●レーザーモニターのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	
	●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、①～⑫ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換をしてください。	
	●リモコンコードの設定が、本機とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に R1 または R2 のアイコンが表示されます。 →次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。 ・ R1 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∧と決定を同時に押す ・ R2 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∨と決定を同時に押す	157
チャンネル∧∨で、特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップされていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップを解除してください。 13～62、C13～C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。	150～151・156

テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
映像も音も出ない。	●ステーションの電源が切れていたり（電源インジケーターが消灯）、電源プラグが抜けていませんか。	35
	●アンテナ線が外れていませんか。	22～25
	●入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。	45
	●外部機器の接続コードが外れていませんか。	26～32
	●高速起動が「切」になっていませんか。「切」になっていると映像や音が出るまでの時間が長くなります。	145
映像も音も出ない。 通常とは異なる画面表示やメニュー画面が表示される。	●レーザーモニターとステーションが接続されていますか。 レーザーモニターとステーションを接続していない状態でレーザーモニターの電源を入れると、レーザーモニター単独の画面が表示されます。 →電源を切り、レーザーモニターとステーションを接続してください。	14
	●レーザーモニターやステーションにHDMIケーブルがしっかり奥まで差し込まれていますか。	20
	●ステーションの電源が切れていたり（電源インジケーターが消灯）、電源プラグが抜けていませんか。	35

故障かな？と思ったら（つづき）

■ テレビを見ているとき（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
映像は出るが、音が出ない。	●消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ●ビデオなどの入力端子が外れていませんか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれていませんか。 ●外部入力時、光ケーブルでつないでいない入力が「光音声入力切換」で選ばれていませんか。 ●HDMI、光入力しているとき、対応していない方式が入力されていませんか。 →再生しているディスクや接続している機器の設定を確認してください。 ●デジタル放送のAモード音声のとき、サラウンド機能（ダイヤトーン、ワイド、ヘッドホン）が「切」以外に設定されていませんか。 →サラウンド機能は、対応していない音声信号では音が出ません。	16 26～32 14 141
ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。	26
ステレオ放送がモノラルになる。	●「モノラルオン」になっていませんか。	63
音がつまったような感じがする。	●「おすすめ音量」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量をおさえる効果によりつまったように感じることがあります。	126
音の大きさが変化する。 人の声が変化する。	●「おすすめ音量」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量を補正する効果により変動することがあります。	126
音声出力端子から 音が出ない。	●リモコンで「消音」にすると音声出力端子からの出力も消音されます。 ●オーディオアンプを接続しているのに、「音声出力設定」の「接続機器切換」で「サブウーハー（可変）」に設定されていませんか。 →「サブウーハー（可変）」に設定されていると、本機のスピーカーの音量調節と連動するため、音量を小さくしていると音声出力端子からの音も小さくなります。また、「サブウーハー音量」も小さくしていないか確認してください。	16 127
音声出力端子から こもった音が出る。	●オーディオアンプを接続しているのに、「音声出力設定」の「接続機器切換」で「サブウーハー（可変）」に設定されていませんか。 →「サブウーハー（可変）」に設定されていると、音声出力端子からは低音だけが出力され、こもって聞こえます。オーディオアンプを接続する場合は、「外部アンプ（固定）」に設定してください。	127
音声に異音が入ったり 映像にノイズが出る。	●テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。	
動きのある映像が 部分的に乱れる。	●倍速ピクチャーの設定が「切」以外になっていると、映像内容によっては部分的に乱れることがあります。 →倍速ピクチャーの設定を「切」にしてください。	115
文字がおかしい、ぶれる。	●倍速ピクチャーの設定が「切」以外になっている場合には、映像内容によっては静止文字や流れる文字がぶれて見えることがあります。 →倍速ピクチャーの設定を「切」にしてください。	115
映りが悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ●コントラストの調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●3Dモードになっていませんか。	22～25 112 148～151 47

■ テレビを見ているとき（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
映像にしまが出る。 色のしまが出る。 色が消える。 縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。 →アンテナ線をなるべくテレビ本体から遠ざけてみてください。 →アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。 どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。	22～25
色がつかない。 色がおかしい。	●色の濃さの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●S端子、D端子の場合、接続不良がないか確認してください。	112 112 148～151 26
ときどきはんてんが出る。	●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。	
二重三重に映る。	●ビルなどで反射した電波が入っています。 →アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。 ●3Dモードになっていませんか。3Dモード中は、3Dメガネを使用しないと映像が二重に見えます。	 47
画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。	●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。 →画面サイズボタンを押して、映像に合った画面サイズを選んでください。	64～65
「ダイナミック」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。	●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。	64～65
字幕が切れる。	●画面サイズによっては切れる場合があります。 →メニュー機能で画面の上下の位置（垂直位置）を調整してください。	117
画面が暗い。	●映像モードが変更されていませんか。 ●コントラストの調節を確認してください。	111 112
リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	●地上アナログ放送の場合、「地上アナログ手動」で表示を合わせることができます。	150～151
外部入力の画面が選べない。	●ビデオ1/2、前面端子、D端子1/2の場合、接続線が外れていませんか。 ●HDMI1～4、PCの場合、「入力スキップ設定」が「する」に設定されていませんか。	26 142
本体ボタンで操作できない。	●「本体操作部ロック」が「入」になっていませんか。	136
「高速起動」を「入」に設定できない。	●視聴予約をしていませんか。	97
テレビからときどき「ピシッ」と音がする。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。	
ブーンという低い音や、製品内部から少し高い音がする。	●レーザーモニター後面の冷却用ファンが回っているときには、ファンの動作音がします。また、製品内部から動作音がすることがあります。	

故障かな？と思ったら（つづき）

■ デジタル放送のとき（共通）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
デジタル放送が映らない。	● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。	21
リモコンで操作できない。	● デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、①～⑫ボタンがデータ操作に使われる場合があり、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換をしてください。	
字幕や文字スーパーが出ない。	● 「字幕」が「切」に設定されていませんか。 →「第1言語」または「第2言語」に設定してください。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 →字幕や文字スーパーのある番組では、選局後、画面右上に「字幕有」が表示されます。	61
デジタル放送の録画がうまくできない。	● ステーションの電源を切っていませんか。 ● ビデオ側の予約設定は、正しく設定されていますか。 ● ビデオ側の入力切換は外部になっていますか。 ● リアリンクをご使用の場合、レコーダー側の番組表が利用できる状態ですか。 →番組データが十分に取得されていないと録画番組が特定できず、動作ができないことがあります。レコーダーで番組データを受信してください。	14・35
視聴予約ができない。	● 「高速起動」が「切」になっていませんか。	145
Irシステムで、レコーダーの録画予約ができない。	● Irケーブルは、正しく設置できていますか。 →Irケーブルを正しく接続、設置してください。 ● Irシステムの設定は正しいですか。 →「Irシステム設定」を正しく行ってください。 ● レコーダーは、正しく準備できていますか。 →レコーダーの電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	29 138～139
番組表に表示されないチャンネルがある。	● 代表チャンネル表示や飛び越し（スキップ）設定になっていませんか。	77・156
読み上げ音が小さいときがある。	● サラウンドが「切」以外になっていませんか。「切」以外のときは読み上げ音が少し小さくなります。	

地上デジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
地上デジタル放送が 映らない。 映像が乱れる。	● お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか。 →地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さい出力電波で開始されているため、受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ● UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 →地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ● 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。 →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要な場合があります。	40 40 40
映像や音が出ない、または ときどき出なくなる。 映像が静止する、または ときどき静止する。	● UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買上げの販売店にご相談ください。	89
番組表が表示されない。 番組表に表示されない番組がある。	● 地上デジタル放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。「番組情報取得」をすると、番組情報を取り直します。 ● 電源を「入」にして最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかります。	77
地上デジタルの放送局の ロゴマークが表示されない。	● 地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。 放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。	

故障かな？と思ったら（つづき）

■ BS・110度CSデジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送が映らない。映像が乱れる。	●「アンテナ設定」のアンテナ電源で「テレビ連動」を選んでいますか。 ●BS・110度CSアンテナとの接続状態を確かめてください。 ●BS・110度CSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。 ●分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応のものを正しく使用していますか。 ●アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「22」以上になっているか、ご確認ください。	159 89
BS・110度CSデジタル放送の映りが悪い。	●アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ●アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「22」以上になっているか、ご確認ください。	89
データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切り換わった。	●データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違ってリモコンの①～⑫ボタンを押すと、チャンネルが切り換わってしまうことがあります。	
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる。	●本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 →BS・110度CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBS・110度CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	
有料放送の視聴ができない。	●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 ●有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。	21 172
BSデジタル放送は映るのに、110度CSデジタル放送が映らない。	●110度CSデジタル対応のアンテナを使用していますか。 ●ブースターや分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。 ●契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。 ●110度CSデジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。	
急に画像や音質が少し悪くなった。	●降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	168

BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

● BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

■ 3D映像を見るとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
3D映像にならない。	●3Dモードに切り換わっていますか。 →3Dモードに切り換えてください。	47
	●映像と本機の3Dモードの設定が合っていますか。 →映像と本機の3Dモード（サイドバイサイド、トップアンドボトム、チェッカーボード）の設定を合わせてください。	47〜48
	●付属の3D赤外線エミッターをレーザーモニターに接続していますか。	20
	●3D赤外線エミッターと3Dメガネの間に障害物がありませんか。または、3Dメガネの赤外線受信部にシールなどを貼り付けていませんか。 →3Dメガネは3D赤外線エミッターからの信号を受信して動作します。3D赤外線エミッターと3Dメガネの間に障害物がないか、確認してください。	46
	●3Dメガネの電源が切れていませんか。 →3Dメガネの電源ボタンを押して、3Dメガネの電源を入れてください。	46
	●「3Dメガネ方式切換」の設定が合っていますか。 →付属の3Dメガネと3D赤外線エミッターで3D映像を見る場合は、設定を「赤外線」にしてください。	50
	●「3Dメガネ方式切換」の設定を「赤外線」にしているときは、付属の3Dメガネと3D赤外線エミッターの組み合わせでのみ3D映像を見ることができます。	50
	●3D映像対応レコーダー/プレーヤーからの3D映像を映す場合、レコーダー/プレーヤー側の3Dモード（「3D設定方式」など）を「サイドバイサイド」に切り換えてください。（くわしくは、レコーダー/プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。）	47
	●デジタル放送の録画予約実行中ではありませんか。この場合は、3D映像を見ることができません。	
3Dメガネの電源が勝手に切れる。	●3D赤外線エミッターと3Dメガネの間に障害物がありませんか。または、3Dメガネの赤外線受信部にシールなどを貼り付けていませんか。 →3D赤外線エミッターからの信号が途切れると、約30秒後に自動的に3Dメガネの電源が切れます。3D赤外線エミッターと3Dメガネの間に障害物がないか、確認してください。	
3D映像がおかしい。	●3D映像の状態によっては、3D映像を見ると違和感を感じることがあります。 →「3Dメガネ切換」の設定を切り換えて違和感がなくなるか確認してください。 →3D赤外線エミッターからの信号が途切れると、約30秒後に自動的に3Dメガネの電源が切れます。3D赤外線エミッターと3Dメガネの間に障害物がないか、確認してください。	49
3Dメガネの電源インジケーターが約3秒ごとに点滅する。	●3Dメガネの電池が消耗しています。 →3Dメガネの電池を交換してください。	46
3Dメガネの電源ボタンを押しても3Dメガネのインジケーターが点灯しない。	●3Dメガネの電池が消耗していませんか。 →電源ボタンを押してもインジケーターが点灯しない場合は、3Dメガネの電池を交換してください。	46

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面に「メッセージ」が表示されます。

コード番号	メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
E209	アンテナ電源を確認してください。 くわしくは取扱説明書をご覧ください。	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。	22～25・89・158～159
–	B－CASカードを正しく挿入してください。	●B-CASカードが挿入されていません。 B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。	21
E204	このチャンネルでの放送はありません。	●チャンネル3桁入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。	41～42
–	地上デジタル放送を受信するためには チャンネルスキャンを行う必要があります。 「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」より 「地上デジタル自動」を行ってください。	●地上デジタル放送を受信するために、「地上デジタル自動」で、「初期スキャン」を行ってください。	152～153
E202	放送を受信できません。 放送局(送信所)が変更されている可能性があります。 「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」より 「地上デジタル自動」を行うことをおすすめします。	●地上デジタル放送の「地上デジタル自動」で、「再スキャン」を行ってください。	152～153
E202	放送を受信できません。 悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります。	●受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。 また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	89・152～153
E201	悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました。	●雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。	168・191
A103	この番組を視聴するには契約が必要です。契約に関する詳細はご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	●未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。	172
–	このデータ放送は視聴条件により視聴できません。	●データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。	
A1FF A102 A104 A105 A106 A107	このB－CASカードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	●使用できないカードが挿入されています。 B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。	21
–	B－CASカードに正しくアクセスできません。B－CASカードを挿し直しても直らない場合はご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	●カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。 B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。	21・171
–	この番組はコピー制限により正常に録画／録音できません。	●コピープロテクトの番組を選んでいます。	
–	排気口がふさがれていないか確認してください。しばらくすると電源が切れます。	●レーザーモニター内部の温度が上昇しています。(適温に制御できない場合は自動的に電源が切れます。) ほこりなどでファンの排気口がふさがれていないか確認してください。 数分しても表示が消えないときは、いったん電源を切ってしばらくお待ちください。次に電源を入れて正常に動作すれば、そのままお使いいただけます。	

アイコン一覧

デジタル放送では、アイコン(機能表示のシンボルマーク)によって画面表示の情報をお知らせします。
放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

■ 番組表・番組内容

アイコン	アイコンの意味
HD	デジタルハイビジョン放送
SD	標準テレビ放送
d	データ放送(テレビ・BSラジオに連動)
((●))	サラウンド放送
字	字幕あり放送
	マルチビュー放送
	視聴年齢制限番組
二	二重音声放送
LINK	録画予約済み番組(リンク録画)
Ir	録画予約済み番組(Ir録画)
	視聴予約済み番組

■ 番組表のジャンルアイコン

アイコン	アイコンの意味
	ドラマ番組
	映画番組
	音楽番組
	スポーツ番組

■ テレビ視聴中

アイコン	アイコンの意味
d	データ取得中

■ リモコン操作時

アイコン	アイコンの意味
R1 R2	リモコンコードが、テレビ側とリモコン側とで食い違っているときの、テレビ側のリモコンコード

用語の説明

映像輪郭補正
テレビ映像の輪郭を自然に強調する画質改善回路です。現行の地上アナログ放送やVTR映像の鮮鋭度改善に効果を発揮します。

降雨対応放送
衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。
BSデジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くなっても受信できるようなデータを送ることができます。
降雨対応放送が行われている場合、電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

コンポーネント映像
色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号(緑系統は3つの信号から自動算出)に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

サラウンド
デジタル放送では、AAC方式の最大5.1チャンネルサラウンド音声の番組も行われ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。
[5.1チャンネル:5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

多チャンネル放送
デジタル放送では、デジタル圧縮技術の向上により、アナログ放送に比べてより多くのチャンネルで放送が可能です。
CSデジタル放送では200チャンネルを超える多チャンネル放送が行われています。

「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組
2008年7月から運用が開始された、著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組。ハードディスクに録画されたデジタル放送番組のみ動作可能であり、「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ(移動)」になります。デジタル放送の全ての番組がダビング10になるというものではありません。

データ放送
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

デジタルシネマ
1秒24コマのフィルムから1秒60フィールドのテレビ映像に変換された映画番組や映画ソフトを自動的に検出し、最適なIP変換を行うことにより、鮮明な映画本来の映像を再現します。

デジタルハイビジョン
地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は現行テレビ放送の480本の倍以上の1080本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

デジタル放送
デジタル放送の特長
・高画質・高音質
・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

デジタル放送の方式
このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

映像フォーマット	有効走査線数	総走査線数	走査方式
480i(525i)	480本	525本	インターレース(飛び越し走査)
480p(525p)	480本	525本	プログレッシブ(順次走査)
1080i(1125i)	1080本	1125本	インターレース(飛び越し走査)
720p(750p)	720本	750本	プログレッシブ(順次走査)

地上アナログ放送をはじめとする現行のアナログ放送は、NTSC方式と呼ばれ、有効走査線数480本の飛び越し走査方式(480i)です。

電子番組ガイド(EPG : Electronic Program Guide)
デジタル放送では、8日分の番組情報が送られてきます。テレビ画面に番組表を表示させて、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報を見ることができます。本機では、Gガイドを利用して番組表を表示しています。

マルチビュー放送
マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送を行う、などが考えられます。

リアリンク(REALINK)
HDMIの制御信号規格(CEC : Consumer Electronics Control)に基づき、HDMIケーブルで接続された当社機器相互で操作を行うことを「リアリンク(REALINK)」と称しています。
リアリンク対応機器には、REALINK ロゴマークが付いています。

ADSLモデム
本機やパソコンなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換機です。公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサーネットの信号に変換したり、その逆を行います。

CATVパススルー対応
ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためには【CATVパススルー対応】の受信機が必要です。

D端子、D4映像
デジタル放送のチューナーなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。
このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。制御信号により信号フォーマット、画面サイズを識別できます。
・480i(525i)
　有効走査線数480本(総走査線数525本)の飛び越し走査
・480p(525p)
　有効走査線数480本(総走査線数525本)の順次走査
・1080i(1125i)
　有効走査線数1080本(総走査線数1125本)の飛び越し走査
・720p(750p)
　有効走査線数720本(総走査線数750本)の順次走査
画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切り換わります。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)
ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー、DVDプレーヤーなどと接続できるAV用のデジタルインターフェースです。
映像信号と音声信号、制御信号を1本のケーブルで接続できます。

MPEG-2 AAC
MPEGは、Moving Picture Experts Group の略称です。
MPEG-2は、通信・放送・コンピュータ業界で汎用的に使えることをめざして1994年11月に制定され、動画のコマ間の情報差だけを記録する方式で大幅なデータ圧縮を実現しています。
AACは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

PCM
Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われているデジタル信号です。

S1映像、S2映像
S映像(Y/C分離映像)の信号に16：9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応(S1映像端子がある)ビデオを接続して16：9の映像を見るときは、自動的に横長の映像(「フル」)になります。
S1映像信号に4：3の映像で上下に黒帯がある劇場サイズの映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS2映像といいます。劇場サイズの番組やビデオソフトなどを見るときは、自動的に画面いっぱいの映像(「シネマ」)になります。

3D映像、2D映像
3D映像は、付属の3Dメガネと3D赤外線エミッターを使用して立体的に見ることができる映像です。
2D映像は、3Dに対応しない平面的な映像です。通常の放送や映像のほか、3Dモードを「切」にして3D映像を見た場合も2D映像になります。

著作権等について

■商標・登録商標について

● 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。

ACCESS、NetFrontロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。
本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS™ NetFront®

● Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
● この製品はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ダブルD記号およびAACロゴはドルビーラボラトリーズの商標です。
● HDMI、HDMIロゴおよびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
● DLP®、Digital Light Processingは、米国テキサスインスツルメンツ社の商標です。
● SVGA、XGA、SXGAは米国IBM社の登録商標です。
●「DIATONE®」「ダイヤトーン」およびそのロゴは当社の登録商標です。
●「LASERVUE」およびそのロゴは、当社の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

● 本製品は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、ロヴィ社の許可が必要で、また、ロヴィ社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。

● この製品はロヴィ社が保有する日本特許番号Nos. 2895629; 3272363; 3425850; 3517672; 3613333, 3803638; と米国特許番号6,501,842. の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。

■ソフトウェアについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数のソフトウェアコンポーネントで構成されています。それぞれ当社または第三者の著作権が存在します。

本製品には、以下のオープンソースのソフトウェアが搭載されています。

● 第三者の著作権が存在し、フリーソフトウェアとして配布されるソフトウェア
● GNU General Public License(以下、GPL)に基づき利用許諾されるソフトウェア
● GNU Lesser General Public License(以下、LGPL)に基づき利用許諾されるソフトウェア

本製品に組み込まれたGPLおよびLGPLのオープンソースのソフトウェアは、以下の[ソフトウェア情報]に記載のGPLおよびLGPLの条件によりソースコードの入手、再配布の権利があります。

組み込まれたGPLおよびLGPLのオープンソースのソフトウェア・リストおよびソースコードに関するお問い合わせは下記メールアドレスからお願いいたします。

av-dvropen.al@rj.MitsubishiElectric.co.jp

このお問い合わせ先は、オープンソースに関するお問い合わせ専用の窓口です。
なお、オープンソースのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

当社または第三者が著作権を持つソフトウェアについては、ソースコードの配布対象ではありません。

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2, June 1991

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not includ eanything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any

particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and “any later version”, you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM “AS IS” WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the “copyright” line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program’s name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author

Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type ‘show w’. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type ‘show c’ for details.

The hypothetical commands ‘show w’ and ‘show c’ should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than ‘show w’ and ‘show c’; they could even be mouse-clicks or menu items—whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a “copyright disclaimer” for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program ‘Gnomovision’ (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author’s reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared

library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the “Lesser” General Public License because it does Less to protect the user’s freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users’ freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a “work based on the library” and a “work that uses the library”. The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called “this License”). Each licensee is addressed as “you”.

A “library” means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The “Library”, below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A “work based on the Library” means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term “modification”.)

“Source code” for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library’s complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a “work that uses the Library”. Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a “work that uses the Library” with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a “work that uses the library”. The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a “work that uses the Library” uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6.Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a “work that uses the Library” with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer’s own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable “work that uses the Library”, as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user

who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990 Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

索引

「困ったとき」もくじ

テレビの上手な使いかた

キャビネットを傷めないために
ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

持ち運ぶときは
硬いもの(ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど)が触れると傷が付きますので、注意してください。

スクリーンは強く押さない
強く押すと、破損などの原因になります。

上手な見かた
お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「コントラスト」調整を行ってください。

- テレビからの距離は画面の高さの3～4倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。
- 暗い部屋は目が疲れます。
また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。
- 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

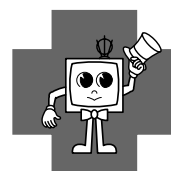
廃棄する場合
「三菱電機 ご相談窓口」にご相談ください。(なお、廃棄費用は有償です。)
付属品・電池などを廃棄する際は法令・規則に従ってください。
くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全

お客さま便利メモ

このテレビの形名は　75-LT1　です。

ご購入年月日	ご購入店名
年　　月　　日	電　話　　　(　　　)

製造番号	カードID（B-CASカード番号）
保証書に記載しています。	87ページに記載の「B-CASカード情報」で確認できる「カードID」の番号を記入してください。問合わせのときに必要な場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のレーザーテレビの点検をぜひ！　熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

本製品は「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク表示ガイドライン」に基づく、グリーンマークを表示しています。J-Moss(JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づき、特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しています。詳細は、Web サイト http://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/ctv/ をご覧ください。

京都製作所　〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1番地